令和４年度

工事仕様書・設計内訳書

工事名称	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
工事場所	明石市大久保町松陰１１３１
工期	契約の翌日から、令和５年３月１０日まで
技術者等	現場代理人：他の工事との「兼務不可」 主任又は監理技術者：「専任」

1 工事内容　　改修

・ 一般改修工事
・ 上記改修に係る電気・機械設備工事

2 支払条件

① 前金払	当該会計年度の出来高予定額の40%以内
② 中間前金払	当該会計年度の出来高予定額の20%以内
③ 部分払	令和４年度　２回以内
④ 完成払	完成後、残額一括支払い

3 特記事項

① 明石市工事請負契約約款に基づき、本工事を施工すること。
② 関係法令等を遵守し、必要な手続きを遅滞なく行うこと。また、これらに要する費用は、受注者負担とする。
③ 本市が推進する環境マネジメントシステムの運用に協力し、省エネ、省資源、廃棄物の減量、リサイクルの推進等により、環境負荷の低減を図ること。
④ 建設廃棄物の産業廃棄物処理業者への引渡しが完了したときは、「産業廃棄物の不適正な処理の防止に関する条例」第16条の３に基づき、建設資材廃棄物引渡完了報告を監督職員に提出すること。
⑤ 引渡しまでに要する試験運転及び各試験等の費用は、受注者負担とする。
⑥ 技術者は、工事期間中、出来る限り変更しないこと。
⑦ 原則、日曜日、祝日及び夜間は、作業を行わないこと。
⑧ 万一、事故や苦情が発生した場合には、速やかに対応するとともに、対応内容を記録し、監督職員に報告すること。
⑨ 工事に関する提出書類については、監督職員の指示によること。
⑩ 部分払い請求を行う場合は、「保証金額が契約金額以上」「受取人が明石市長」「契約期間が引渡日以降」の条件を満たす契約（要する費用は受注者負担）を行い、証書の写しを提出すること。
⑪ 敷地内での喫煙は、指定場所以外ではしないこと。
⑫ 工事着工前に敷地内外（敷地内の既存建物、近接建物、道路等の構造物など）の撮影を行い、工事完成時に現状復旧が行われているか確認すること。
⑬ 工事期間中は、必要に応じて交通誘導員を配置させること。
⑭ 工程、仮設計画等の作成及び工事施工にあたっては、関係部局と十分に事前打合せを行い、施設の運営に支障が生じないように配慮すること。
⑮ 本設計書は公共建築工事積算基準等に基づき積算している。
⑯ その他の事項については、公共建築工事標準仕様書による。

Ⅰ管理棟　工事費内訳

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
建築工事	1	式		
電気設備工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
積上げによる共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		
工事費	1	式		

共通仮設費(積上)　明細

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
共通仮設費						
仮囲い	成形鋼板H=2.0m 存置６ヶ月	70.0	m			
敷鉄板	ｔ＝22mm 存置６ヶ月	300	m2			
ｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄ	W3.0*h1.8　片開き 存置６ヶ月	1.0	箇所			
ｶﾗｰｺｰﾝ＋ﾊﾞｰ	ｶﾗｰｺｰﾝ+ﾊﾞｰ　H700　L2000 24m程度、存置5ヶ月（転用含む）	1.0	式			
揚重機	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 25ｔ	4.0	日			
交通誘導員	B種	100	日			
物品移設	長尺ｼｰﾄ張替範囲 木製家具（900×1800）20台程度	1.0	式			
樹木剪定	足場組立の影響範囲 中本10本、低木10株程度	1.0	式			
砕石敷き	転圧共	300	m2			
計						

Ｉ管理棟　建築工事　科目別内訳

建築工事　　　　科目別内訳

科目名称	中科目名称	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
1. 直接仮設		1	式			
2. 防水改修	（1）撤去	1	式			
	（2）改修	1	式			
3. 外壁改修	（1）撤去	1	式			
	（2）改修	1	式			
4.建具改修		1	式			
5.内装改修	（1）撤去	1	式			
	（2）改修	1	式			
6.塗装改修		1	式			
7.発生材処理		1	式			
計						

Ⅰ管理棟　建築工事　細目別内訳

建築工事		直接仮設工事				
名　　　称	摘　　　要	数　量	単位	単　価	金　　　額	備　　　考
１直接仮設						
養生						
養生 （屋上防水改修）	躯体・仕上共 事務所ビル（RC造）	646	m2			
養生 （内部改修）	躯体・仕上共 事務所ビル（RC造）	1,292	m2			
養生 （外壁改修）	躯体・仕上共 事務所ビル（RC造）	126	m2			
整理清掃後片付け						
整理清掃後片付け （屋上防水改修）	事務所ビル（RC造）	646	m2			
整理清掃後片付け （内部改修）	事務所ビル（RC造）	1,292	m2			
整理清掃後片付け （外壁改修）	事務所ビル（RC造）	126	m2			
ガラスクリーニング	外面	251	m2			
外部足場						
枠組み本足場 （手すり先行方式）	高さ12m未満 W900　梁枠共 期間３ヶ月	1,430	m2			
内部足場						
脚立足場 １・２階	並列　H=1.8m　期間６ヶ月 転用含む	139	m2			
災害防止						
養生シート	メッシュシート張り 期間３ヶ月	1,430	m2			
朝顔養生	枠組み足場用 出幅2m 期間３ヶ月	21.6	m			
計						

建築工事		防水改修				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
2．防水改修						
（1）撤去						
（管理棟　屋上）						
既存乾式保護板撤去 アゴ下タイプ	H530　t15　石綿含有 袋詰め（二重ｲﾝｼｭﾛｯｸ共）	132	m			
既存伸縮目地撤去 ・シーリング撤去	25*70	195	m			
横型ドレンハツリ撤去 （押えコンクリート） （モルタル処理共）		6.0	箇所			
高圧水洗浄 ケレン清掃	平場・立上り共	650	m2			
（管理棟　塔屋）						
既存ゴムシート 防水層撤去　立上り		22.0	m2			
横型ドレン撤去		2.0	箇所			
笠木　仮撤去・復旧		40.0	m			
ケレン清掃費	平場・立上り共	62.0	m2			
（受付庇）						
SUSカバー 仮撤去・復旧		6.4	m			
（管理棟　庇）	小５箇所、大１箇所 北三階踊り場１箇所					
モルタル部 下地処理 （塗膜防水予定範囲）	ケレン・清掃	20.8	m2			
既存ゴムシート 防水層撤去		20.8	m2			
撤去 計						

建築工事		防水改修				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
2. 防水改修						
(2) 改修						
(管理棟　屋上)						
塩ビシート防水ｔ1.5 カバー工法	平場・立上り　共 機械的固定工法 (絶縁ｼｰﾄ塩ビ被覆鋼板共)	650	m2			
塩ビシート防水ｔ1.5 カバー工法	立上り 機械的固定工法 (絶縁ｼｰﾄ塩ビ被覆鋼板共)	64.0	m2			
アルミ水切り金物 直線　コーナー共 (奥側取付)	シーリング共 90×30	132	m			
アルミ水切り金物 直線 (ｱｺﾞ下取付)	マスチック接着剤共 15×10	132	m			
アンテナ廻り 防水処理	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板 下処理、シーリング含む W800：D370＊H180	1.0	箇所			
階段部 防水処理	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板 下処理、シーリング含む	1.0	箇所			
屋外機基礎 防水処理	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板 下処理、シーリング含む	12.0	箇所			
束石撤去復旧		1.0	式			
改修用ドレン ヨコ型　取付	塩ビ　100Φ	6.0	箇所			
脱気筒		9.0	箇所			
防水施工標識	真鍮製　ｔ＝3.0 ｽﾃﾝﾚｽﾋﾞｽ止め200*150	1.0	箇所			
(管理棟　塔屋)						
塩ビシート防水ｔ1.5 カバー工法	平場 機械的固定工法 (絶縁ｼｰﾄ塩ビ被覆鋼板共)	40.0	m2			
塩ビシート防水ｔ1.5 カバー工法	立上り 接着工法	22.0	m2			
下地調整 (コテシゴキ塗) 1.0㎜		22.0	m2			
改修用ドレン ヨコ型　取付	塩ビ　75Φ	2.0	箇所			

Ⅰ管理棟　建築工事　細目別内訳

建築工事		防水改修				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
2. 防水改修						
（受付庇）						
塩ビシート防水ｔ1.5 カバー工法	平場 機械的固定工法 （絶縁ｼｰﾄ塩ビ被覆鋼板共）	4.9	m2			
（管理棟　庇）	小５箇所、大１箇所 北三階踊り場１箇所					
モルタル部 下地調整	C-2	20.8	m2			
ウレタン塗膜防水	X-2	20.8	m2			
改修 計						

建築工事　外壁改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
3.外壁改修						
（1）撤去						
壁タイル撤去	新設庇取付部(１㎡程度) 目地詰め、ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ共	1.0	式			
シーリング撤去	15*10 窓周囲、面台下 MS-2	728	m			
シーリング撤去	25*20 庇周囲 MS-2	39.3	m			
シーリング撤去	25*20 打継目地 MS-2	564	m			
シーリング撤去	15*10 フード周囲 MS-2	20.0	m			
撤去 計						
（2）改修						
施工前調査	マーキング調査・写真撮影 計測・図面記録	1,158	m2			
タイル面汚れ除去	タイル面手洗い SKｸﾘｰﾅｰｽｰﾊﾟｰ、ﾋﾟｶｿ、同等品	1,158	m2			
水洗い洗浄	吐出力10～15Mpa	1,158	m2			
タイル浮き補修	アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注25本/㎡	12.0	m2			
タイル欠損補修	張替工法	50.0	枚			
タイルひび割れ補修	40m程度	1.0	式			
タイル面 クリア保護剤塗装	クリアウォール仕様同等品 CP-100・CS-200・CT-300塗布	1,158	m2			
シーリング打替	15*10 窓周囲、面台下 MS-2	728	m			
シーリング打替	25*20 庇周囲 MS-2	39.3	m			

I管理棟　建築工事　細目別内訳

建築工事	外壁改修					
名　　　称	摘　　　要	数　量	単位	単　価	金　　　額	備　　　考
3.外壁改修						
シーリング打替	25*20 打継目地 MS-2	564	m			
シーリング打替	15*10 フード周囲 MS-2	20.0	m			
シーリング打替	15*10 新設庇周囲 MS-2	3.7	m			
改修 計						

Ⅰ管理棟　建築工事　細目別内訳

建築工事　　　　　　　　建具改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
4. 建具改修						
（1）改修						
1F 押し出し窓 AW-2	開閉調整	1.0	箇所			
1F 新設庇取付	アルミ製 D1500　L1800	1.0	式			
パーテーション 1階	ｻﾝﾃｯｸ　CFﾊﾟﾈﾙ　H1503×W900 ｸﾘｱｺﾝﾋﾞﾊﾟﾈﾙ木目調ﾀｲﾌﾟ同等品	10.0	枚			
〃	ｻﾝﾃｯｸ　CFﾊﾟﾈﾙ専用　両側安定脚 ﾌﾗｯﾄｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟCF-FLW同等品	10.0	個			
パーテーション 2階	ｻﾝﾃｯｸ　CFﾊﾟﾈﾙ　H1503×W900 ｸﾘｱｺﾝﾋﾞﾊﾟﾈﾙ木目調ﾀｲﾌﾟ同等品	7.0	枚			
〃	ｻﾝﾃｯｸ　CFﾊﾟﾈﾙ専用　両側安定脚 ﾌﾗｯﾄｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟCF-FLW同等品	7.0	個			
パーテーション 3階	ｻﾝﾃｯｸ　CFﾊﾟﾈﾙ　H1503×W900 ｸﾘｱｺﾝﾋﾞﾊﾟﾈﾙ木目調ﾀｲﾌﾟ同等品	15.0	枚			
〃	ｻﾝﾃｯｸ　CFﾊﾟﾈﾙ専用　両側安定脚 ﾌﾗｯﾄｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟCF-FLW同等品	15.0	個			
〃	サンテック CFパネル コーナーポスト	1.0	本			
パーテーション 焼却棟4階	ｻﾝﾃｯｸ　CFﾊﾟﾈﾙ　H1869×W1200 レザータイプ ブロックパネル　同等品	16.0	枚			
〃	ｻﾝﾃｯｸ　CFﾊﾟﾈﾙ専用　両側安定脚 ﾌﾗｯﾄｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟCF-FLW同等品	16.0	個			
〃	サンテック CFパネル コーナーポスト	4.0	本			
計						

I 管理棟　建築工事　細目別内訳

建築工事		内装工事				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
５．内装工事						
（１）撤去						
ビニル床シート撤去 １階	t2.0、石綿含有 袋詰め（二重ｲﾝｼｭﾛｯｸ共）	52.0	m2			
天井合板ボード撤去 １階	天井廻り縁共	15.0	m2			
天井合板ボード撤去 ２階	天井廻り縁共	235	m2			
軽量鉄骨天井下地撤去 ２階	１９型	106	m2			
壁紙撤去 ２階		19.0	m2			
撤去 計						
（２）改修						
ビニル床シート張り １階	ｔ2.0 複層ビニル床シート 発砲層のないシート	52.0	m2			
石膏ボード貼 １階	ｔ9.5	6.0	m2			
岩綿吸音板 １階	ｔ15	6.0	m2			
化粧石膏ボード貼 １階	ｔ9.5	3.0	m2			
石膏ボード貼 ２階	ｔ9.5	116	m2			
岩綿吸音板 ２階	ｔ15	116	m2			
化粧石膏ボード貼 ２階	ｔ9.5	3.0	m2			
軽量鉄骨天井下地 ２階	屋内軽量鉄骨天井下地 野淵19形@225ふところ高1.5未満 直貼り用	113	m2			
軽量鉄骨天井下地 開口部補強 天井点検口　１階	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共 600×600	5.0	か所			
軽量鉄骨天井下地 開口部補強 天井点検口　１階	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共 450×450	1.0	か所			

建築工事　　内装工事

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
５．内装工事						
軽量鉄骨天井下地 開口部補強 天井点検口　２階	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共 600×600	7.0	か所			
軽量鉄骨天井下地 開口部補強 天井点検口　２階	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共 450×450	5.0	か所			
軽量鉄骨天井下地 開口部補強 照明器具　２階　産業廃棄物対策課	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共 野縁１９形 300×1200程度	16.0	か所			
軽量鉄骨天井下地 開口部補強 照明器具　２階　環境総務課	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共 野縁１９形 300×1200程度	16.0	か所			
軽量鉄骨天井下地 開口部補強 エアコン　２階	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共 950×950	5.0	か所			
天井廻り縁 既存壁 ２階	塩ビ目透し	63.0	m			
天井点検口 １階	アルミ600×600	5.0	か所			
天井点検口 １階	アルミ450×450	1.0	か所			
天井点検口 ２階	アルミ600×600	7.0	か所			
天井点検口 ２階	アルミ450×450	5.0	か所			
壁貫通口（設備用）	ﾀｲﾙ+RC壁　φ100コア×3 LGS+ﾎﾞｰﾄﾞ壁　φ100コア×1 保温材・ｼｰﾘﾝｸﾞ共	1.0	式			
改修 計						

Ｉ管理棟　建築工事　細目別内訳

建築工事		塗装工事				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
6. 塗装工事						
（1)改修						
1）ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ他						
下地調整	RB種	143	m2			
ステンレスシート板 屋上 下塗り	下塗り２回　研磨紙ずり含む JASS18M-109 変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰ	72.0	m2			
ステンレスシート板 屋上 上塗り	中・上塗り JISK5659 1級ふっ素樹脂塗料（A種）	72.0	m2			
ステンレスシート板 玄関上 下塗り	下塗り２回　研磨紙ずり含む JASS18M-109 変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰ	19.0	m2			
ステンレスシート板 玄関上 上塗り	中・上塗り JISK5659 1級ふっ素樹脂塗料（A種）	19.0	m2			
3階窓、面台 上部アルミパネル 下塗り	下塗り２回　研磨紙ずり含む JASS18M-109 変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰ	43.0	m2			
3階窓、面台 上部アルミパネル 上塗り	中・上塗り JISK5659 1級ふっ素樹脂塗料（A種）	43.0	m2			
2）外部建具塗装						
下地調整	RB種	142	m2			
DP塗装 SD建具塗装	下塗り２回　研磨紙ずり含む JASS18M-109 変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾌﾟﾗｲﾏｰ	142	m2			
DP塗装 SD建具塗装	中・上塗り JISK5659 1級ふっ素樹脂塗料（A種）	142	m2			
3）複層仕上塗材						
下地調整	C-2 既存塗膜除去面（RC）	16.3	ｍ2			
複層塗材E	ゆず肌状　ﾛｰﾗｰ塗	16.3	ｍ2			
計						

Ｉ管理棟　建築工事　細目別内訳

建築工事		発生材処理				
名　　　称	摘　　　要	数　量	単位	単　価	金　　　額	備　　　考
7. 発生材処理						
・石綿含有建材	レベル３					
発生材運搬	姫路環境開発 片道40Km程度	1.5	m3			
発生材処分	石綿含有	1.5	m3			
・その他廃棄物						
発生材運搬	姫路環境開発 片道40Km程度	12.3	m3			
発生材処分	建設混合(ｺﾞﾑ･廃ﾌﾟﾗ･金属くず等) 4t程度	12.3	m3			
計						

電気設備工事　科目別内訳

管理棟					
科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　　額	備　　　考
（１階）					
電灯設備	電灯分岐	1	式		
電灯設備	コンセント分岐	1	式		
動力設備	動力分岐	1	式		
発生材処理		1	式		
（２階）					
電灯設備	電灯分岐	1	式		
電灯設備	コンセント分岐	1	式		
動力設備	動力分岐	1	式		
構内情報通信網設備		1	式		
拡声設備		1	式		
火災報知設備	自動火災報知	1	式		
発生材処理		1	式		
(R階)					
電灯設備	電灯分岐	1	式		
発生材処理		1	式		
計					

管理棟１階		電灯設備			電灯分岐	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
照明器具	LA1	9	台			
照明器具	LA3	6	台			
照明器具	LA4	7	台			
照明器具	LB1	5	台			
照明器具	LB4	2	台			
照明器具	LD1	8	台			
照明器具	LD2	6	台			
照明器具	LG	16	台			
照明器具	LH1	1	台			
照明器具	LH2	2	台			
照明器具	LJ1	6	台			
照明器具	LK1	4	台			
照明器具	LK2	1	台			
照明器具	LL	2	台			
照明器具	LM	5	台			
照明器具	LN	1	台			
照明器具	LO	3	台			
照明器具	LR	16	台			
切替スイッチ	切替スイッチ1回路用×2	2	個			
切替スイッチ	切替スイッチ2回路用	1	個			

電気設備工事　細目別内訳

管理棟１階		電灯設備			電灯分岐	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
人感スイッチ	一体型（天井用）8A広角検知 照度ｾﾝｻｰ付	2	個			
人感スイッチ	一体型（天井用）換気扇連動用 3A照度ｾﾝｻｰ付	1	個			
人感スイッチ	子器	4	個			
人感スイッチ	換気扇連動用　子器	2	個			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・管内	4	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井	34	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・管内	32	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	29	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	15	m			
ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	3W 15A ×1　+1P15A(L) -　-	1	個			
ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	1P15A×1 + 1P15A(L) + 3W 15A ×1 -　-	1	個			
撤去工事	電灯設備	1	式			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟１階		電灯設備			コンセント分岐	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・管内	2	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	16	m			
金属線ぴ	MM1-B	2	m			
金属線ぴ付属品	1コ用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
金属線ぴ付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
ｺﾝｾﾝﾄ	連 用　　2P15A×1 接地極×1付 125V	1	個			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟１階		動力設備			動力分岐	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	8mm2	15	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 4C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 4C ﾗｯｸ	4	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	2	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾗｯｸ	13	m			
金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
ﾌﾞﾚｰｶｰ(直付)	ELCB 3P 100AF/40AT	1	個			
撤去工事		1	式			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟１階		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属くず		0.036	t			
廃プラスチック		0.427	t			
蛍光管		41.3	kg			
蛍光管	収集運搬費	1	車			
ナゲット費	電線総重量	33	kg			
銅くず		21.2	kg			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟２階		電灯設備			電灯分岐	
名　　　称	摘　　　要	数　量	単位	単　価	金　　　額	備　　　考
照明器具	LA1	59	台			
照明器具	LA3	9	台			
照明器具	LA4	27	台			
照明器具	LA10	4	台			
照明器具	LB1	5	台			
照明器具	LB4	2	台			
照明器具	LC1	10	台			
照明器具	LD1	5	台			
照明器具	LG	22	台			
照明器具	LH1	1	台			
照明器具	LJ1	6	台			
照明器具	LK1	2	台			
照明器具	LK2	1	台			
照明器具	LL	2	台			
照明器具	LM	2	台			
切替スイッチ	切替スイッチ1回路用×2	2	個			
切替スイッチ	切替スイッチ2回路用	1	個			
人感スイッチ	一体型（天井用）8A広角検知 照度ｾﾝｻｰ付	2	個			
人感スイッチ	一体型（天井用）換気扇連動用 3A照度ｾﾝｻｰ付	1	個			
人感スイッチ	子機	4	個			

管理棟２階		電灯設備			電灯分岐	
名　　　称	摘　　　要	数　量	単位	単　価	金　　　額	備　　　考
人感スイッチ	換気扇連動用　子機	2	個			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・管内	47	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井	45	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・管内	81	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	29	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	66	m			
ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	1P 15A ×2　ﾈｰﾑ無 -　　　　-	1	個			
ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	3W 15A ×1　ﾈｰﾑ無 -　　　　-	2	個			
撤去工事	電灯設備	1	式			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟２階		電灯設備			コンセント分岐	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・管内	2	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	12	m			
金属線ぴ	MM1-B	2	m			
金属線ぴ付属品	1コ用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
金属線ぴ付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
ｺﾝｾﾝﾄ	連 用　　2P15A×1 接地極×1付 125V	1	個			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟２階		動力設備			動力分岐	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	8mm2	16	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 4C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 4C ﾗｯｸ	3	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	2	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾗｯｸ	14	m			
金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	2	m			
ﾌﾞﾚｰｶｰ(直付) (3階K-3M-1内)	ELCB 3P 100AF/40AT	1	個			
撤去工事		1	式			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟２階　構内情報通信網設備

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
EM-UTPｹｰﾌﾞﾙ	CAT5E　4P 管内	4	m			
EM-UTPｹｰﾌﾞﾙ	CAT5E　4P ﾋﾟｯﾄ・天井	40	m			
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	4	m			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
情報用ｱｳﾄﾚｯﾄ(金属製)	ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ(RJ45) ×1	2	個			
防火区画貫通処理(壁用)	国土交通省大臣認定・消防認定品 φ50	2	か所			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟２階		拡声設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　3C FEP内(PF･CD)	18	m			
HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　3C ﾋﾟｯﾄ・天井	104	m			
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	18	m			
ｱｯﾃﾈｰﾀ	3W S(金属製)	2	個			
ｽﾋﾟｰｶｰ取外し	天井埋込　再使用する	5	個			
ｽﾋﾟｰｶｰ取外し	天井埋込　再使用する　ATT付	2	個			
ｱｯﾃﾈｰﾀ取外し	(金属製)　再使用する	1	個			
ﾜｲﾔﾚｽﾏｲｸﾊﾝﾄﾞ型	WM-1220	2	個			
ﾀﾞｲﾊﾞｼﾃｨﾜｲﾔﾚｽﾁｭｰﾅｰ	養生材含む	1	個			
ﾀﾞｲﾊﾞｼﾃｨﾁｭｰﾅｰﾕﾆｯﾄ	WTU-1830	2	個			
壁取付用ﾜｲﾔﾚｽｱﾝﾃﾅ	YW-550	2	個			
ﾗｲﾌﾞｽﾄﾘｰﾐﾝｸﾞﾐｷｻｰ	AG03MK2	1	個			
ﾎﾟｰﾀﾌﾞﾙﾏﾙﾁﾐｷｻｰ	AT-PMX5P	1	個			
機器取付・調整工事		1	式			
その他雑材		1	式			
撤去工事		1	式			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟２階		火災報知設備			自動火災報知	
名　　称	摘　　　要	数　量	単位	単　価	金　　　額	備　　　考
EM-AEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　2C ﾋﾟｯﾄ・天井	40	m			
ｽﾎﾟｯﾄ形感知器 再取付	差動式 2種　露出	5	個			
光電式煙感知器 再取付	2種 非蓄積型 露出	2	個			
撤去工事		1	式			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟２階　　　　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
金属くず		0.059	t			
廃プラスチック		0.524	t			
蛍光管		70	kg			
蛍光管	収集運搬費	1	車			
ナゲット費	電線総重量	56.23	kg			
銅くず		30.7	kg			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟Ｒ階		電灯設備			電灯分岐	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
照明器具	LB1	1	台			
照明器具	LB4	1	台			
照明器具	LB6	1	台			
照明器具	LH1	3	台			
照明器具	LL	1	台			
撤去工事	電灯設備	1	式			
計						

電気設備工事　細目別内訳

管理棟		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
廃プラスチック		0.001	t			
蛍光管		1.95	kg			
蛍光管	収集運搬費	1	車			
計						

機械設備工事　科目別内訳

管理棟					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
（１階）					
空気調和設備	機器設備	1	式		
空気調和設備	配管設備	1	式		
空気調和設備	ダクト設備	1	式		
（２階）					
空気調和設備	機器設備	1	式		
空気調和設備	配管設備	1	式		
空気調和設備	ダクト設備	1	式		
(その他）					
衛生器具設備		1	式		
計					

機械設備工事　細目別内訳

管理棟		1階空気調和設備			機器設備		
名　　　称	摘　　　要	数　量	単位	単　価	金　　　額	備　　　考
AC-1ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋外機	冷房能力:33.5kw　暖房能力:37.5kw	1	台			
AC-1-Aﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ﾀﾞｸﾄ型	冷房能力：11.2kw　暖房能力:12.5kw	2	台			
AC-1-Bﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ4方向	冷房能力：3.6kw　暖房能力:4.0kw	1	台			
AC-2ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋外機	冷房能力:45.0kw　暖房能力:50.0kw	1	台			
AC-2-Aﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ4方向	冷房能力：8.0kw　暖房能力:9.0kw	4	台			
AC-2-Bﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ4方向	冷房能力：4.5kw　暖房能力:5.0kw	2	台			
AC-2-Cﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ2方向	冷房能力：3.6kw　暖房能力:4.0kw	1	台			
AC-2-Dﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ2方向	冷房能力：2.2kw　暖房能力:2.5kw	1	台			
AC-7ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	外気処理型　冷房能力:14.0kw　暖房能力:12.0kw	1	台			
AC-10ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	天井吊型　冷房能力:4.5kw　暖房能力:5.0kw	1	台			
AC-11ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	天井ｶｾｯﾄ1方向　冷房能力:3.6kw　暖房能力:4.0kw	1	台			
AC-12ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	天井ｶｾｯﾄ1方向　冷房能力:4.5kw　暖房能力:4.5kw	1	台			
個別ﾘﾓｺﾝ		13	台			
集中ﾘﾓｺﾝ		1	台			
機器搬入費	1階	1	式			
機器据付費	1階	1	式			
機器搬出費	1階	1	式			
機器撤去費	1階	1	式			
計						

機械設備工事　細目別内訳

管理棟		1階空気調和設備			配管設備	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形6.35mm×12.7mm	20	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形9.52mm×15.8mm	9	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形9.52mm×19.05mm	3	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形12.7mm×28.58mm	2	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形12.7mm×25.4mm	2	m			
排水・硬質ﾎﾟﾘ 塩化ﾋﾞﾆﾙ管 (VP)	屋内一般　25A	27	m			
給水・塩ﾋﾞ ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 (SGP-VA)	ねじ接合　屋内一般 20A	13	m			
一般弁類　取付	20A	13	個			
ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ	ﾍﾞﾛｰｽﾞ形　20A	13	個			
保温工事	1階	1	式			
渡り配線工事	1階	1	式			
既設配管撤去工事	1階	1	式			
冷媒回収・破壊費用	1階	1	式			
計						

機械設備工事　細目別内訳

管理棟		1階空気調和設備			ダクト設備	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
たわみ継手	1階	1	式			
器具清掃費	1階	1	式			
計						

機械設備工事　細目別内訳

管理棟		2階空気調和設備			機器設備	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
AC-3ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋外機	冷房能力:56.0KW　暖房能力:63.0kw	1	台			
AC-3-Aﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ4方向	冷房能力：7.1kw　暖房能力:8.0kw	4	台			
AC-3-Bﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ﾋﾞﾙﾄｲﾝ	冷房能力：5.6kw　暖房能力:6.3kw	1	台			
AC-3-Cﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ4方向	冷房能力：7.1kw　暖房能力:8.0kw	2	台			
AC-4ﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋外機	冷房能力:56.0KW　暖房能力:63.0kw	1	台			
AC-4-Aﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ4方向	冷房能力：8.0kw　暖房能力:9.0kw	3	台			
AC-4-Bﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ4方向	冷房能力：5.6kw　暖房能力:6.3kw	4	台			
AC-4-Cﾋﾞﾙ用ﾏﾙﾁ屋内機　天井ｶｾｯﾄ2方向	冷房能力：2.8kw　暖房能力:3.2kw	1	台			
AC-8ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	外気処理型　冷房能力:28.0kw　暖房能力:23.3kw	1	台			
個別ﾘﾓｺﾝ		14	台			
機器搬入費	2階	1	式			
機器据付費	2階	1	式			
機器搬出費	2階	1	式			
機器撤去費	2階	1	式			
計						

機械設備工事　細目別内訳

管理棟		2階空気調和設備			配管設備	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形6.35mm×12.7mm	8	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形9.52mm×15.8mm	10	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形12.7mm×28.58mm	1	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形9.52mm×22.22mm	4	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形12.7mm×25.4mm	4	m			
断熱材被覆銅管 (冷媒用ペア)	外形15.88mm×28.58mm	3	m			
排水・硬質ﾎﾟﾘ 塩化ﾋﾞﾆﾙ管 (VP)	屋内一般　25A	18	m			
排水・硬質ﾎﾟﾘ 塩化ﾋﾞﾆﾙ管 (VP)	屋内一般　40A	1	m			
給水・塩ﾋﾞ ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 (SGP-VA)	ねじ接合　屋内一般 20A	21	m			
一般弁類　取付	20A	16	個			
ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ	ﾍﾞﾛｰｽﾞ形　20A	16	個			
保温工事	2階	1	式			
渡り配線工事	2階	1	式			
冷媒回収・破壊費用	2階	1	式			
計						

機械設備工事　細目別内訳

管理棟		2階空気調和設備			ダクト設備	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
たわみ継手	2階	1	式			
器具清掃費	2階	1	式			
計						

機械設備工事　細目別内訳

管理棟		衛生器具設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
温水洗浄便座	TM741CR	2	台			
器具取り付け費		1	式			
器具撤去費		1	式			
計						

明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事

建築				電気設備				機械設備	
図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称
00	表紙・図面リスト	KA-52	管理棟　詳細図１２	E-01	特記仕様書			M-01	機械設備工事　特記仕様書
		KA-53	管理棟　詳細図１３					M-02	機械設備工事　空調関係施工要領図
A-01	改修工事特記仕様書（１）			KE-01	管理棟　動力設備　R階　[現況・撤去]				
A-02	改修工事特記仕様書（２）			KE-02	管理棟　動力設備　R階　[改修]			KM-01	空調機器表　０１
A-03	改修工事特記仕様書（３）			KE-03	管理棟　分電盤　[現況・撤去]			KM-02	空調機器表　０２
A-04	改修工事特記仕様書（４）			KE-04	管理棟　分電盤　[改修]			KM-03	空調設備　管理棟　空調設備　系統図
A-05	改修工事特記仕様書（５）			KE-05	管理棟　照明器具姿図			KM-04	空調設備　管理棟　１階平面図[改修]
				KE-06	管理棟　電灯設備　１階　[現況・撤去]			KM-05	空調設備　管理棟　２階平面図[改修]
KA-01	附近見取図・配置図・仮設計画図			KE-07	管理棟　電灯設備　１階　[改修]				
KA-02	管理棟　１階平面図[現況・撤去・改修]			KE-08	管理棟　電灯設備　２階　[現況・撤去]			KM-07	空調設備　管理棟　R階平面図[改修]
KA-03	管理棟　２階平面図[現況・撤去・改修]			KE-09	管理棟　電灯設備　２階　[改修]			KM-08	空調設備　管理棟　R階平面詳細図[改修]
KA-04	管理棟　３階平面図[現況・改修]			KE-10	管理棟　電灯設備　２階　[現況・撤去]			KM-09	空調[ﾀﾞｸﾄ]設備　管理棟　１階平面図[改修]
				KE-11	管理棟　電灯設備　２階　[改修]			KM-10	空調[ﾀﾞｸﾄ]設備　管理棟　２階平面図[改修]
KA-06	管理棟　R階平面図[現況・撤去]								
KA-07	管理棟　R階平面図[改修]							KM-12	空調[制御]設備　管理棟　１階平面図[改修]
KA-08	管理棟　立面図[現況・撤去・改修]							KM-13	空調[制御]設備　管理棟　２階平面図[改修]
KA-09	管理棟　断面図[現況・撤去・改修]			KE-15	管理棟　電灯設備　R階　[現況・撤去]				
		SA-15	焼却炉棟　４階平面詳細図[現況・改修]	KE-16	管理棟　電灯設備　R階　[改修]			KM-15	空調[制御]設備　管理棟　R階平面図[改修]
				KE-17	管理棟　電灯設備　1階トイレ[現況・撤去・改修]			KM-16	空調設備　管理棟　施工要領詳細図
				KE-18	管理棟　電灯設備　2階トイレ[現況・撤去・改修]			KM-17	空調設備　機器表０１[現況・撤去]
								KM-18	空調設備　機器表０２[現況・撤去]
								KM-19	空調設備[ﾀﾞｸﾄ]　管理棟　１階平面図[現況・撤去]
								KM-20	空調設備[ﾀﾞｸﾄ]　管理棟　２階平面図[現況・撤去]
				KE-23	管理棟　コンセント設備　1階トイレ[現況・改修]			KM-22	空調設備　管理棟　１階平面図[現況・撤去]
				KE-24	管理棟　コンセント設備　２階トイレ平面詳細図			KM-23	空調設備　管理棟　２階平面図[現況・撤去]
KA-19	管理棟　１階天井伏図[現況・撤去]								
KA-20	管理棟　１階天井伏図[改修]			KE-26	管理棟　放送・テレビ共聴設備　２階天井改修　【現況・撤去】			KM-25	空調設備　管理棟　R階平面図[現況・撤去]
KA-21	管理棟　２階天井伏図[現況・撤去]			KE-27	管理棟　放送・テレビ共聴設備　２階天井改修　[改修]			KM-26	衛生器具設備　管理棟　１・２・３階平面図[改修]
KA-22	管理棟　２階天井伏図[改修]								
				KE-34	管理棟　情報(LAN)設備　2階　[改修]				
KA-31	管理棟　建具表１			KE-37	管理棟　自動火災報知設備　２階　[現況・撤去]				
KA-32	管理棟　建具表２			KE-38	管理棟　自動火災報知設備　２階　[改修]				
KA-33	管理棟　建具表３								
KA-34	管理棟　建具表４								
KA-35	管理棟　建具表５								
KA-36	管理棟　建具表６								
KA-41	管理棟　詳細図１								
KA-42	管理棟　詳細図２								
KA-43	管理棟　詳細図３								
KA-44	管理棟　詳細図４								
KA-45	管理棟　詳細図５								
KA-46	管理棟　詳細図６								
KA-48	管理棟　詳細図８								
KA-50	管理棟　詳細図１０								

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 00
・ ・ ・ ・	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 表紙・図面リスト　縮尺 _	全葉 81

特　記　仕　様　書

Ⅰ　工事概要

明石ｸﾘｰﾝｾﾝﾀｰ管理棟外壁改修ほか工事

1．工事場所　明石市大久保町松陰1131

2．敷地面積

3．工事種目

4．工事内容　管理棟：外壁・屋上防水・シーリング
外部鉄部塗装

空調設備の機器更新・屋内照明の機器更新

Ⅱ　建築改修工事仕様

1．共通仕様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成２８年版)」(以下「改修標仕」という。)による。ただし、改修標仕に規定されていない項目は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成２８年版)」(以下「標仕」という。)による。

2．特記仕様

（1）項目は、番号に◯印の付いたものを適用する。
（2）特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。
　　⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
　　⊙印と※印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記事項に記載の［　.　.　］内表示番号は、改修標仕の当該項目当該図又は当該表を示す。
（4）特記事項に記載の（　.　.　）内表示番号は、標仕の当該項目当該図又は当該表を示す。
（5）製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。
　　（　　　）内は製品名を示す。
（6）使用材料決定においては、再生材･F☆☆☆☆･低VOC材料を使用する事。(各項共通)

章	項目	特記事項
① 一般共通事項	① 適用基準等	※建築工事標準詳細図（(社)公共建築協会　最新版） ※工事写真の撮り方　建築編（(社)公共建築協会　最新版）
	② 工事実績情報の登録	※請負代金額が500万円以上の場合、適用する。　[1.1.4]
	③ 再生資源利用（促進）関係	※計画書及び実施書を作成する。（エクセルデータ可） 【建設ﾘｻｲｸﾙ関係法令に基づき通知･届出等の必要がない工事はデータのみ提出】
	④ 品質計画等	建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 ※外壁改修工事　※屋根改修工事　※防水改修工事 ※風速（Vo=34m/S　　　） 地表面粗度区分（・Ⅰ　・Ⅱ　⊙Ⅲ　・Ⅳ） ※積雪区分　Ｈ１２建告第１４５５号　別表（　　）
	5 電気保安技術者	※適用する　[1.3.3]
	⑥ 施工条件等	※工事用車両の駐車場及び資材置き場等　[1.3.5] （※敷地内　・敷地外（賃料は工事費に含む。）） その他、工事仕様書及び現場説明による。
	⑦ 発生材の処理等	発注者に引渡しを要するもの　・有（　　）※無　[1.3.12] 特別管理産業廃棄物　・有（　　）※無 現場において再利用を図るもの　・有（　　）※無 現場において再資源化を図るもの　・有（　　）※無 ・アスベスト含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板の処分 ※埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。中間処理の場合は、都道府県知事設置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認可を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。 ・ひ素、カドミウム含有せっこうボードの処理 ※他のせっこうボードと分別して解体したのち、製造業者に回収を委託するか又は管理型最終処分場で埋立処分する。 ・アスベスト含有せっこうボード及びひ素、カドミウム含有せっこうボード以外のせっこうボードの処理 ※最終処分とする場合は、管理型最終処分場で埋立処分する。再資源化する場合は、再資源化施設の受入条件を確認のうえ、適切に分別したのち、再資源化施設で再資源化する。 ・PCB含有シーリング材の分析調査　・行う　※行わない
	⑧ 建築材料等	※本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。 ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 なお、「評価名簿による」と特記されたものについては国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料評価名簿（最新版）」によるほか、これと同等のものとする。 ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 また、同上評価事業の評価を受けたものを使用する場合は、評価書の写しを監督職員に提出し、その確認をもって、品質・性能の確認があったものとすることができる。
	9 特別な材料の工法	※改修標仕及び、標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。
	10 施工数量調査	※調査範囲及び調査方法（※図示　・　　　　）[1.5.2] ※既存破壊調査部分の補修方法（　　　　）[1.5.3]
	11 技能士	[1.6.2]（下表）
	12 室内空気中化学物質の濃度測定	測定物質　[1.6.9] ※ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ　※ﾄﾙｴﾝ　※ｷｼﾚﾝ ⊙ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ　※ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ　※ｽﾁﾚﾝ 測定時期　・工事着手前　・工事完成時 ・工事着手前及び完成時 測定方法　※ﾊﾟｯｼﾌﾞ採取機器(ｻﾝﾌﾟﾗｰ)を使用し分析機関にて分析 測定個所　　　室 室内空気中化学物質の室内空気濃度基準値 ※ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ100μg/m3(0.08ppm　※ﾄﾙｴﾝ260μg/m3(0.07ppm) ※ｷｼﾚﾝ870μg/m3(0.20ppm)　※ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ240μg/m3(0.04ppm) ※ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ3800μg/m3(0.88ppm)　※ｽﾁﾚﾝ220μg/m3(0.05ppm) ※濃度が基準値を超えている場合は、工事部分を引渡してはならない。基準値以下になるまで、再測定を行うこと。
	⑬ 完成図等	※完成図　[1.8.1～1.8.3][表1.8.1] 完成図作成にあたっては、ＣＡＤデータ修正によること。 完成図の種類及び記入内容は設計図同等とする。 完成図には各図面の右下に「完成図」と明記すること。 提出物 ・二つ折り製本（表紙及び背表紙に黒文字印刷で「工事完成年度　工事名称＋完成図　受注者名」を記入）２部 ※JWW形式CADデータ（第２原図修正の場合は不要） ※PDF形式データ ※保全に関する資料　・１部　※２部
	14 施工図等の取扱い	※施工図等の著作権の係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。 提出物　※二つ折り製本　１部 【A3程度で軽微なものは、監督職員の承諾にて完成図書内整理】
	⑮ 工事写真	デジタルカメラ撮影も可。（解像度ほか監督員と協議） 記録紙　※マット紙　・その他（　　） 【出来形確認用の完成写真は工事写真として必要、下記の完成写真と混同しないこと。】
	16 完成写真	下記のものを監督職員に提出する。（下表） 撮影業者　・建築完成写真撮影の実績のある業者 ・建築完成写真撮影の実績は問わない 装丁　・写真用装飾アルバム（白表紙、金文字） ・市販アルバム
	⑰ 設備工事との取り合い	設備機器の位置、取合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。
	⑱ 設計ＧＬ	※図示　・設計ＧＬ＝現状ＧＬ
	⑲ 交通誘導員等	※要（延　１００人） ※資格等の要件 ・交通誘導員Ａ（１、２級交通誘導警備検定合格者） ⊙交通誘導員Ｂ（警備業者の警備員で、上記以外の交通誘導に従事するもの）

11 技能士

適用工事種別	技能検定の職種
鉄筋工事	・鉄筋施工（鉄筋組立て作業）
ｺﾝｸﾘｰﾄ工事	・型枠施工
鉄骨工事	・とび
ﾌﾞﾛｯｸ・ALCﾊﾟﾈﾙ工事	・ﾌﾞﾛｯｸ建築　・ALCﾊﾟﾈﾙ施工
防水工事	・塗膜防水　・ｼｰﾘﾝｸﾞ防水　・ｱｽﾌｧﾙﾄ防水 ・合成ゴム系シート防水
石工事	・石材施工（石張り施工）
ﾀｲﾙ工事	・ﾀｲﾙ張り
木工事	・建築大工
屋根及びとい工事	・ｽﾚｰﾄ施工　・建築板金（内外装板金作業）
金属工事	・内装仕上げ施工（鋼製下地工事作業）
左官工事	・左官
建具工事	・ｻｯｼ施工　・ｶﾞﾗｽ施工
ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ工事	・ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ施工（PC）　・ｻｯｼ施工　・ｶﾞﾗｽ施工
塗装工事	・塗装（建築塗装作業）
内装工事	・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系床仕上げ工事作業　・ﾎﾞｰﾄﾞ仕上げ工事作業 ・表装（壁装作業）
植栽工事	・造園

16 完成写真

分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原板の大きさ(mm)
⊙カラー ・八つ切り版 ⊙キャビネ版	外観（　）面 内観　各（　）面	※　1	※24×36

② 仮設工事

① 足場その他

内部足場　※脚立、足場板等　・枠組み棚足場　[2.2.1]
外部足場　※枠組足場(手摺先行)　・くさび式足場
⊙図示　・（　　　　）
防護ｼｰﾄ等　※メッシュシート　・防音シート
・防音パネル　・（　　　　）
・設置しない

材料、撤去材等の運搬　[2.2.1][表2.2.1]
・A種　※B種　・C種　・D種　・E種

② 養生

既存部分の養生　※ビニールシート等　・行わない　[2.3.1]
既存家具等の養生　※ビニールシート等
・汚染等の恐れがある場合は取り外して保管
工事完了後、再取付
既存ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ、ｶｰﾃﾝ等の養生等
※ビニールシート等
・汚染等の恐れがある場合は取り外して保管
工事完了後、再取付
・図示
・行わない
保管場所等　※協議による
固定家具等の移動　※図示　・行わない

3 仮設間仕切

仮設間仕切り等の種別　[2.3.2][表2.3.1]

種別	下地	仕上材(厚さ mm)	充てん材	塗装
・A種	・軽量鉄骨	・合板(・9.0　・5.5　) ・防音用グラスウール	厚さ　mm	・無し
・B種	・木下地	・せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(・9.5　・12.5　)		・片面
・C種	単管下地	・防炎シート		
仮設扉	・木製扉 ・鋼製扉	・合板張り程度 ・片面フラッシュ程度		・無し ・有り

4 監督職員事務所

・既存建物内の一部を使用する　[2.4.1]
・構内に新設する
監督職員事務所の規模　[2.4.1]
・10㎡程度　・20㎡程度　・35㎡程度
・65㎡程度　・100㎡程度
監督職員事務所の仕上げ　[2.4.1]
※仕上げは通常のもので、備品は打合せテーブル、椅子、棚エアコン等通常の監理に必要なものとし、監督員と協議の上設置のこと。
・その他の備品（　　　　　　　）

⑤ 工事用水　構内既存の施設　・利用できない
⊙利用できる(・有償　⊙無償（・小ﾒｰﾀｰ設置))

⑥ 工事用電力　構内既存の施設　・利用できない
⊙利用できる(・有償　⊙無償)

7 仮設物撤去他　※原形に復する。・その他（　　　　）

⑧ 工事看板　※明石市指定様式（900×600）

③ 防水改修工事

① 防水改修工事の種類及工法

施工箇所、種類、工法等　※ 図示　・ 下表
[3.1.4][表3.1.1][3.3.2][3.3.3][表3.3.3～10][3.4.2][3.4.3][表3.4.1～3]
[3.5.2][3.5.3][表3.5.1～2][3.6.3][表3.6.1～2][3.7.2][3.7.3] [表3.7.1]

施工箇所/部位	既存防水層種別等	処理(改修工法)	新規防水層種別等
屋上・ＰＨ/平場	押えｺﾝｸﾘｰﾄ +ｱｽﾌｧﾙﾄ防水	ｹﾚﾝ・下地調整 (POS工法)	塩ビシート 機械固定・t1.5
屋上・ＰＨ/立上	押えﾓﾙﾀﾙ仕上 +ｱｽﾌｧﾙﾄ防水	ｹﾚﾝ・下地調整 (POS工法)	塩ビシート 接着・t1.5
面台・ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ架台等	複層塗材仕上 Mo金ｺﾞﾃ仕上	RB・下地調整 ｹﾚﾝ・下地調整	ウレタン塗膜 密着(X-2)
押え金物端部 窓廻等	ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝｼｰﾘﾝｸﾞ PU-2・10×10	既設撤去処分 (再充填工法)	変成ｼﾘｺﾝｼｰﾘﾝｸﾞ MS-2・10×10

（種類、厚さ、露出防水の仕上塗料の種類及び使用量、硅砂入などを記入する）

② 既存防水層等の処理

改修ドレン　⊙設ける　[3.2.5]
既存下地の補修及び処置　[3.2.6]
補修箇所の形状、長さ、数量等　※図示　・（　　　）
ひび割れ部の処置　※図示　・（　　　）
欠損部・浮き部・ぜい弱部の処置　※図示　・（　　　）
下地調整材　※図示　・C-2　・CM-2　・（　　　）
既存露出防水層表面の仕上げ塗装　[3.2.6]
（M4AS.M4ASI.M4C.M4DI.L4X工法の場合）
※除去する　・除去しない
既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の補修及び処置　※図示　・（　　　）　[3.2.6]
架台廻り等の処置　※図示　・監督員と協議により決定　[3.2.6]

3 アスファルト及び改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水

改質及び部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ　[3.3.2][表3.3.2～表3.3.9] [3.4.2][表3.4.1～表3.4.3]
※表3.3.3～表3.3.9による　・図示
※表3.4.1～表3.4.3による　・図示
押え金物　※図示　・ アルミニウム製　L-30×15×2.0(mm)
断熱工法の断熱材　厚さ(mm)・25　・その他（　　）[3.3.2][3.4.2]
材料　屋根保護防水
※JIS A 9511(発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ保温材)によるA種押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材の保温板3種b(ｽｷﾝあり)など、改修標仕3.3.2.(h)による。
・その他（　　　）
屋根露出防水
※JIS A 9511(発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ保温材)によるA種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規格に適合するものなど、改修標仕3.3.2.(i)による。
・その他（　　　）
絶縁用シート　・ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ0.15mm　・ﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ(70g/㎡程度)
保護コンクリートの種類　※普通ｺﾝｸﾘｰﾄ　・軽量コンクリート
基準強度　※18N/mm　・15N/mm　[3.3.2]
スランプ　※15ｃｍ　・18ｃｍ
強度試験　※不要　・要
※不要の場合は、JIS A 5308により生産者が行う品質管理の試験結果を提出のこと。
溶接金網　※要（φ6×100mm目）　・不要
立ち上り保護材　※図示　・レンガ押え　[3.3.2][3.3.5]
・押出成形ｾﾒﾝﾄ板　厚さ15mm
（製造所　評価名簿による。）
保護コンクリートの厚み　・80mm　・60mm　[3.3.5]
屋上排水溝　※図示　・その他（　　）

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	A-01

明石市市民生活局環境室資源循環課

図面名称　改修工事特記仕様書(1)　縮尺　－　全葉　－

（平成30年3月改定）

③ 防水改修工事

4 合成高分子系ルーフィングシート防水

シートの種類及び厚さ　※図示　・１項の表による　[3.5.2]
絶縁シートの種類、厚み等
　※発泡ポリエチレンシート　・（　　　　　）
固定金具の材質及び寸法形状　[3.5.2]
　・製造所指定　・t0.4mm以上のｽﾃﾝﾚｽ鋼板　・（　　　　　）
断熱工法の断熱材　厚さ　・25mm　・（　　　　　）　[3.5.2]
　材質　※JIS A 9511(発泡ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ保温材)によるA種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く規格に適合するものなど、改修標仕3.5.2.(3)(i)及び(ii)による。
　・その他（　　　）

機械固定工法の場合の建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
　※適用する（計算書、金具割付図、引張試験報告書提出）[3.5.4]

⑤ 塗膜防水

防水材の種類　※図示　・１項の表による　[3.6.3]
保護層の適用　・適用する　・適用しない　[3.6.3]
　(P1Y.P2Y工法の場合)

⑥ 脱気装置（各種防水共通）

※設ける（場所：　　　　）　[3.3.3][3.4.3][3.5.3][3.6.3]

種　類	材　質	設置数量
・平面部脱気型	・ポリエチレン樹脂　・ABS樹脂 ・ステンレス　・鋳鉄	・（　　　）㎡当たり１箇所 ・主材製造所の指定による。
・立上がり部脱気型	・合成ゴム　・塩化ビニル樹脂 ・ステンレス　・銅	・（　　　）㎡当たり１箇所 ・主材製造所の指定による。

⑦ 防水保証（各種防水共通）

※三者連名防水保証　完成後　※10年　・５年
（保証開始日は、完成日の翌日からとする）

⑧ 防水保証施工標識

※ｱｸﾘﾙ板（t=3.0mm・ｽﾃﾝﾚｽﾋﾞｽ止200×150、ｴｯﾁﾝｸﾞ文字書き込み）
（工事名･受注者･施工業者･メーカー･防水種別･商品(工法)名･保証年限を記入）
※取付場所は監督員の指示による

⑨ シーリング

シーリング材の種類、施工箇所及び目地寸法　[3.7.2][3.7.3]
　※図示　・１項の表による
　※その他は、改修標仕表3.7.1を標準とする
シーリング材の試験（・要　・不要）　[3.7.8]
※不要の場合は、同じ材料の組合せで実施した試験成績書の写しを提出のこと。
接着試験方法　※簡易接着試験　・引張接着性試験(JIS A1439)

10 樋

といの材種　・配管用鋼管　[3.8.2][表3.8.1]
　・硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）（・VP　・RF-VP）
　・その他（　　　　　）
軒どい及び縦どい受け金物の材種　[3.8.2][表3.8.3]
　・溶融亜鉛めっき製　・ステンレス製(SUS304)
軒どい及び縦どい受け金物の取付間隔等　[3.8.2][表3.8.3][3.8.3]
　※改修標仕表3.8.2による　・図示
防露材の材種　[3.8.2][表3.8.4]
　※改修標仕表3.8.4による。
鋼管製といの防露　（・要　・不要）　[3.8.3][表3.8.5]
　※改修標仕表3.8.5により施工箇所に応じて行う。
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法　[3.8.3]
　※仮設配管及びシート等による。
ルーフドレンの取付け　[3.8.3]
　※図示　・既存利用（ﾀｯﾁｱｯﾌﾟ）

11 アルミニウム笠木

[3.9.2][3.9.3][表3.9.1]

種　類	板厚(mm)	表面処理	固定間隔	備　考
・250形	1.6以上	・A-1又はB-1種 ・B-2種 （　　）	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による
・300形	1.8以上			
・350形	2.0以上			

既設笠木の撤去等　・撤去処分（　　m）　・撤去再利用（　　m）
撤去跡補修　・要　・不要
補修方法　※脆弱部撤去の上、CM-2にて補修する。

④ 外壁改修工事　共通

① 施工数量調査

調査範囲　※外壁改修範囲全面　・図示の範囲　[1.5.2]
（調査内容）
目視及び打音調査等により、ひび割れ･欠損･浮きなど、種別毎に色分け、番号付けし、幅･長さ･範囲･ピン本数などを壁面に表示の上、写真・記録表等で報告書として整理、提出のこと。
同時にひび割れ部の挙動、漏水及び錆汁の有無も調査する。
（表示方法や写真撮影において、記録表との比較が容易に出来るよう工夫のこと）
調査報告書の部数　※１部　・　部

② 外壁改修工法の種類と適用

図示されている施工箇所･内容･数量等及び上記調査に基づき、適切な改修工法の選定を行い、監督員と協議の上、適用範囲を決定し施工のこと。
設計と大幅な差異が認められた場合は、事前に監督員と協議を行うこと。

③ 材　料

※樹脂注入工法に使用するエポキシ樹脂（JIS A 6024）　[4.2.2]
（硬質形及び軟質形）
　※低粘度形(ひび割れ幅0.5mm未満)
　※中粘度形(ひび割れ幅0.5mm以上)
※Ｕカットシール材充填工法用材料
　・シーリング材（※ＰＵ－２　・　　　）
　・可とう性エポキシ樹脂
　・ポリマーセメントモルタル
※シール工法用材料
　・パテ状エポキシ樹脂
　・可とう性エポキシ樹脂
※充填工法用材料
　・エポキシ樹脂モルタル
　・ポリマーセメントモルタル
　・無収縮モルタル（躯体ｺﾝｸﾘｰﾄ部分）
※アンカーピンニング注入工法用材料
　※エポキシ樹脂
　・ポリマーセメントスラリー
　※アンカーピン（SUS304･全ﾈｼﾞ切）　※ϕ4mm　・（　　mm）
　※注入口付アンカーピン（SUS304）　※ϕ6mm　・（　　mm）
※モルタル塗替え工法用材料
　・既成目地材の適用及び形状　※図示
※タイル張替え工法及びタイル張り替え工法用材料
（張り替え用モルタル等）
　・ポリマーセメントモルタル
　・変性シリコーン樹脂又はウレタン樹脂
　　(外装用タイル張り用有機系接着剤(JIS A 5557)
（タイルの形状、寸法、標準･特注色の別、役物の適用など）
　※適用は、本章、項目６のタイル張り仕上げ外壁改修による。
（タイルの試験張り、見本焼き等）
　・試験張りを行う　・見本焼きを行う　・行わない
※塗り仕上げ用材料
　※適用は、本章、項目７の塗り仕上げ外壁等改修による。

4 コンクリート打放し仕上げ外壁改修

※樹脂注入工法(ひび割れ幅0.2以上1.0mm以下に適用)　[4.3.4]

注入工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(cc/m)	備　考
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～1.0未満	※200～300	※40～130	
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上～0.3未満	※50～100	※40	
	0.3以上～0.5未満	※100～200	※70	
	0.5以上～1.0未満	※150～250	※130	

　・コアー抜き取り検査　・要　※不要
　・抜取り部の補修　※無収縮モルタル充填　・（　　　　）
※Ｕカットシール工法　[4.3.5]
（幅が1mmを超えるひび割れ及び幅が0.2mm以上1.0mm以下の挙動のあるひび割れの改修）
　・ｼｰﾘﾝｸﾞ材充填後の表面処理　・要　※不要
　（充填材は、ポリマーセメントモルタルとする。）
※シール工法　[4.3.6]
（幅が0.2mm未満の微細なひび割れの改修に適用する。）
※充填工法　[4.3.7]
（欠損部及び脆弱部除去部分の改修に適用する。）
※露筋部の防錆処理　※要　・不要
　防錆材　※防錆ペースト　・（　　　　）

5 モルタル塗り仕上げ外壁改修

※ひび割れ、欠損及び浮き部改修　[4.4.1～15]
　※既存モルタル塗り部の措置（・撤去　・非撤去）
　　撤去面積（　　　㎡）
　※モルタル撤去部及び欠損部の補修方法
　　・充填工法　(1箇所当たりの面積0.25㎡以下) [4.4.8]
　　・モルタル塗替え工法　[4.4.9]
　　　※塗替え工法で仕上又は全塗厚が25mmを超える場合の処置
　　　（　　　　　）
　※浮き部改修（撤去以外の部分）　[4.4.10～15]

種　類	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 指定部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 指定部	施工箇所 ※図示
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※16	※25			
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰ注入工法	※13	※20	※12	※20	
・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※9	※16			
・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	
・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰ注入工法	※9	※16	※9	※16	

※注入量は、エポキシ樹脂が25mL/孔、ｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰが50mL/孔とする。

※ひび割れ部のその他の工法（浮き部以外の非撤去部）
　・樹脂注入工法　・Ｕｶｯﾄｼｰﾙ材充填工法　・シール工法
　（仕様は、コンクリート打ち放し外壁改修工法に準じる。）

⑥ タイル張り仕上げ外壁改修

※ひび割れ、欠損及び浮き部改修　[4.5.1～16]
　※既存タイル張り部の措置（・撤去　・非撤去）　[4.5.2～4]
　　撤去面積（　　　㎡）　撤去深さ（※下記①　・　　）
　※撤去部のカッター切込深さ
　　・①構造体コンクリート表面まで
　　・②タイル張り下地モルタル面まで
　　・③張り付けモルタル面まで
　※撤去部のコンクリート面のひび割れ部の改修工法
　　・樹脂注入工法
　　（仕様は、コンクリート打ち放し外壁改修工法に準じる。）
　※タイル張り撤去部及び欠損部の補修方法
　　・タイル部分張り替え工法　[4.5.7]
　　　・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ使用　・接着剤使用
　　・タイル張り替え工法　[4.5.8]
　　（伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地）　[表4.5.1]
　　　※設ける（※表4.5.1　・図示）
　　（外装タイル及び下地モルタルの接着力試験）　[表4.5.2]
　　　・行う　（※判定は表4.5.2による）
　　（タイル張りの工法）　[表4.5.4]
　　　外装　・密着張り　・改良積上げ張り　・改良圧着張り
　　　ﾕﾆｯﾄ　・マスク張り　・ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り
　　有機系接着剤の使用量　（　　　）kg/㎡　[表4.5.5]

　※タイルの種類　[4.2.2][4.5.7][4.5.8]

施工箇所	形状寸法(mm)	きじ 磁器	きじ せっ器	きじ 陶器	うわぐすり 施釉	うわぐすり 無釉	役物 あり	役物 なし	色 標準	色 特注	備考

　※役物：標準的な曲がり(小口、標準、二丁、屏風)の役物は一体成形
　※タイルの見本焼き　（※行わない　・行う）

　※浮き部改修（撤去以外の部分）　[4.5.9～15]

種　類（ﾓﾙﾀﾙを撤去しない場合）	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 一般部	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝの本数(本/㎡) 指定部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 一般部	注入口の箇所数(箇所/㎡) 指定部	施工箇所 ※図示
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※16	※25			
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	
・ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰ注入工法	※13	※20	※12	※20	
・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ部分ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※9	※16			
・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	
・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞ全面ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰ注入工法	※9	※16	※9	※16	
・注入口付ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞｴﾎﾟｷｼ樹脂注入タイル固定工法	・タイル1枚ごと ・タイル3～4枚毎に1枚				

※注入量は、エポキシ樹脂が25mL/孔、ｾﾒﾝﾄｽﾗﾘｰが50mL/孔とする。

　※ひび割れ部のその他の工法（浮き部以外の非撤去部）
　　・樹脂注入工法　・Ｕｶｯﾄｼｰﾙ材充填工法
　　（仕様は、コンクリート打ち放し外壁改修工法に準じる。）
　※伸縮調整目地改修工法　[4.5.16]
　　・伸縮調整目地の位置　（※図示　・　　　）
　　・伸縮調整目地の寸法　（※図示　・　　　）

・撥水材　ｸﾘｱｳｫｰﾙ（東亜合成株式会社）同等品

⑦ 塗り仕上げ外壁等改修

・既存塗膜のアスベスト含有調査　・行う（　　検体）
※工程ごとの所要量の確認　[4.6.2]
　※改修仕表4.6.1による　・単位面積当たりの使用量(空缶等)
※既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法　[4.6.3][表4.6.2～表4.6.5]

工　法	処理範囲	備　考
・サンダー工法	※既存仕上面全体　・図示	
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体　・図示	
・超高圧水洗工法	※既存仕上面全体　・図示	
・水洗い工法	※上記処理範囲以外の　既存仕上面全体	
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体　・図示	

注1. 高圧水洗工法（20MPa～50MPa未満程度）
注2. 超高圧水洗工法（50MPa以上）
注3. 塗膜剥離剤は性能等を確認できる資料を監督員に提出する。[4.2.2]

※下地調整　[4.6.3～4]

種　類		呼び名（適用下地）	塗厚(mm)	主な適用仕上げ材
・セメント系下地調整塗材	・1種	・下地調整塗材C-1	0.5～1.0	内・外装用薄塗材E 複層塗材E 塗料
	・２種	・下地調整塗材C-2	1.0～3.0	全ての仕上げ塗材
・合成樹脂エマルション系下地調整塗材		・下地調整塗材E	0.5～1.0	内・外装用薄塗材E 複層塗材E 塗料
・セメント系下地調整厚塗材	・1種	・下地調整塗材CM-1	3.0～10.0	内・外装用薄塗材E 複層塗材E 塗料
	・2種	・下地調整塗材CM-2	3.0～10.0	全ての仕上げ塗材

注1.セメント系下地調整塗材は、結合材としてセメント及びセメント混和用ポリマ－ディスパージョン又は再乳化形粉末樹脂を混合したもの。
注2.合成樹脂エマルション系下地調整塗材は、結合材として合成樹脂エマルションを使用したもの

※工法等　[4.6.5]

種類	呼び名	工　法	仕上げの形状	施工箇所
薄付仕上塗材	・外装薄塗材Si	・吹付け	・砂壁状 ・ゆず肌状	
		・ローラー	・さざ波状 ・ゆず肌状	
	・可とう形外装薄塗材Si	・吹付け	・砂壁状 ・ゆず肌状	
		・ローラー	・さざ波状 ・ゆず肌状	
	・外装薄塗材E	・吹付け	・砂壁状 ・ゆず肌状	
		・こて	・平たん状 ・凸凹状	
		・ローラー	・さざ波状 ・ゆず肌状	
		・こて ・吹付け	・着色骨材砂壁状	
	・可とう形外装薄塗材E	・吹付け	・砂壁状 ・ゆず肌状	
		・こて	・平たん状 ・凸凹状	
		・ローラー	・さざ波状 ・ゆず肌状	
	・防水形外装薄塗材E	・ローラー	・さざ波状 ・ゆず肌状	
		・吹付け	凸凹状	
	・外装薄塗材S	吹付け	砂壁状	
厚付仕上塗材	・外装厚塗材C	吹付け	・吹放し ・凸処理	
		こて	・平坦状 ・凸凹状	
	・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	吹付け	・吹放し ・凸処理	
		・こて ・ローラー	・平坦状 ・凸凹状	
複層仕上塗材	・複層塗材CE ・複層塗材Si ・複層塗材E ・複層塗材RE	吹付け	・凸処理 ・凸凹処理	
		ローラー	・ゆず肌	
	・複層塗材RS	吹付け	・凸処理 ・凸凹処理	
		ローラー	・ゆず肌	
	・その他 （　　　　）			

複層仕上塗材等の上塗材　※水系ｱｸﾘﾙつや有　・（　　　　）　[4.2.2]

マスチック塗材の種別　・Ａ種　・Ｂ種　・（　　）　[4.7.2]
仕上材塗り(EP-G)の適用　・適用する　・適用しない
仕上材塗り(EP-G)の種類　・ﾏｽﾁｯｸ塗材製造所の推奨品

特記事項

（平成30年3月改定）

課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
				R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	A-02

明石市市民生活局環境室資源循環課

図面名称：改修工事特記仕様書(2)　縮尺：ー　全葉：ー

5 建具改修工事

1 一般事項

改修工法 [5.1.3]
・かぶせ工法 ・撤去工法 ・新規設置(位置等は図示)

防火戸の指定 ※図示 ・無 [5.1.4]

防火戸の連動装置
・ヒューズ装置 ・熱感知器 ・煙感知器

見本の製作（・要 ※不要） 仮組（・要 ※不要） [5.1.5]

防犯建物部品の適用 ※図示 ・無 [5.1.7]

2 アルミニウム製建具

建具の性能構造等 [5.2.2][表5.2.1]

種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所
・A種	S－4	A－3	W－4	・70 ・100	
・B種	S－5				
・C種	S－6	A－4	W－5	100	

・防音ﾄﾞｱｾｯﾄ、防音ｻｯｼ 遮音性の等級（ ）
・断熱ﾄﾞｱｾｯﾄ、断熱ｻｯｼ 断熱性の等級（ ）
・耐震ﾄﾞｱｾｯﾄ 面内変形追従性の等級（ ）

表面処理 [5.2.4][表5.2.2]
（・A-1 ・A-2 ・B-1 ・B-2 ・C-1 ・C-2 ・D）

着色陽極酸化被膜のカラー
（・ﾌﾞﾗｳﾝ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶﾗｰ）

建具製作時のアルミニウム形材切断面及び溶接後の表面処理（※要 ・不要）

網戸 （・要 ・不要）
※網戸の形式 （・外部可動式 ・固定式）
※網の種別
・ｶﾞﾗｽ繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製 ・ｽﾃﾝﾚｽ製(SUS316)

ステンレス製くつずり
・使用する(仕上：※HL ・NO.2B) ・使用しない

引き違いアルミニウム建具の落下防止装置
（※自動外れ止め装置 ・手動外れ止め装置）

結露水の処理方法 ※図示 ・その他（ ）

水切り板、ぜん板等 ※図示 ・その他（ ） [5.2.5]

3 樹脂製建具

耐風圧性、気密性、水密性の等級種別 [5.3.2]
表5.3.1による ・A種 ・B種 ・C種 ・その他（ ）
遮音性能等級の種別
表5.3.2による ・T-A種 ・T-B種 ・その他（ ）
断熱性能等級の種別
表5.3.3による ・H-A種 ・H-B種 ・その他（ ）

ガラス ※図示 ・複層ガラス ・（ ） [5.3.3]

枠の見込寸法 ※図示 [5.3.4]

表面色 ※図示 ・その他（ ）

4 鋼製建具

簡易気密型ドアセットの性能 [5.4.2][表5.4.1]
・適用する(表5.4.1による) ⊙適用しない

外部に面する鋼製建具の耐風圧性能 [5.4.2]
⊙S-4 ・S-5 ・S-6

防音、断熱、耐震等に係る性能と等級
※図示 ・（ ） ⊙適用しない

鋼板 [5.4.3]
・JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
めっき付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ・その他（ ）
・JIS G 3317 溶融亜鉛-5%ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金めっき鋼板及び鋼帯
めっき付着量 ※Y08を満足するもの ・その他（ ）

鋼板類の厚さ ※表5.4.2による ・図示

くつずりの仕上げ ※HL ・NO.2B [5.4.4]

5 鋼製軽量建具

簡易気密型ドアセットの性能 [5.5.2]
・適用する(気密性：A-3) ・適用しない

防音、断熱、耐震等に係る性能と等級
※図示 ・（ ） ・適用しない

鋼板類の種類 [5.5.3]
・亜鉛めっき鋼板
・ビニール被膜鋼板
・カラー鋼板
・ステンレス鋼板

召し合せ・縦小口包みの材質
・鋼板 ・ステンレス ・アルミニウム合金

戸の心材
・ペーパーコアー ・水酸化アルミ無機シート ・発泡材
その他 ※標準仕様書の規定以外は、建具製造所の仕様による。

鋼板類の厚さ ※表5.5.1による ・図示 [5.5.4]

くつずりの仕上げ ※HL ・NO.2B

6 ｽﾃﾝﾚｽ製建具

簡易気密型ドアセットの性能 [5.6.2]
・適用する(表5.4.1による) ・適用しない

外部に面する鋼製建具の耐風圧性能
・S-4 ・S-5 ・S-6

防音、断熱、耐震等に係る性能と等級
※図示 ・（ ） ・適用しない

ステンレス鋼板の材質 [5.6.3]
・SUS304 ・SUS430J1L ・SUS430(屋外は不可)

表面仕上げ [5.6.4]
・HL仕上げ ・2B仕上げ程度 ・磨き仕上げ（ ）

くつずりの仕上げ ※HL ・NO.2B

曲げ加工 [5.6.5]
※普通曲げ ・角出し曲げ(補強有り)

7 建具用金物

金物の種類及び見え掛り部の材質 [5.7.2][表5.7.1]
(※)表5.7.1による ⊙図示(表5.7.1の＊印共)

樹脂製建具に使用する丁番 [5.7.2][表5.7.3]
※表5.7.3による ・図示

取付け位置（握り玉、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、押板、ｸﾚｾﾝﾄ等） [5.7.3]
※図示 ・建築基準法等の規定による(排煙設備等)

グランドマスターキー [5.7.4]
・要 ⊙不要

マスターキー
・要 ⊙不要 ・既設マスターキー合わせを行う

8 自動ドア開閉装置

自動ドア開閉装置の性能値 [5.8.2～3][表5.8.1～3]
※表5.8.1及び表5.8.2による。
・図示

戸の開閉方法及びセンサーの種類

開閉方法	センサの種類
・スライディングドア ・スイングドア	・マットスイッチ ・電波スイッチ ・光線スイッチ ・音波スイッチ ・熱線スイッチ ・光電スイッチ ・押しボタンスイッチ ・多機能便所スイッチ ・ペダルスイッチ

※センサーの種類に対応する必要性能項目は表5.8.3による。
・図示

9 自閉式上吊り引戸装置

自閉式上吊り引戸装置の性能 [5.9.3][表5.9.1]
※表5.9.1による
・製造所標準仕様による

10 重量シャッター

形式及び機構 [5.10.2]
・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター
・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター

管理用ｼｬｯﾀｰ及び外壁用防火ｼｬｯﾀｰの耐風圧強度
※図示 ・（ ）

開閉機能の種類 [5.10.2][表5.10.1]
・上部電動式(手動併用) ・上部手動式

危害防止機構
・図示 ・障害物感知装置かつ建設省告示の規定による

連動機構
※図示 ・煙感知器 ・熱感知器

シャッターケースの設置
※図示 ・要 ・不要

スラット及びシャッターケース用鋼板の種類 [5.10.3]
・JIS G 3302 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
めっき付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ・その他（ ）

11 軽量シャッター

開閉形式 [5.11.2]
・上部電動式(手動併用) ・上部手動式

耐風圧強度
※図示 ・（ ）

スラット及びシャッターケース用鋼板の種類 [5.11.3]
・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)
めっき付着量 ※Z06又はF06を満足するもの ・その他（ ）
・JIS G 3322 塗装溶融-55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯
めっき付着量 ※AZ90を満足するもの ・その他（ ）

スラットの形状 [5.11.4]
・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形

12 オーバーヘッドドア

形式及び機構 [5.12.2]
・スチールタイプ ・アルミニウムタイプ
・ファイバーグラスタイプ

耐風圧性能
※図示 ・JISA4715の区分（ ）

開閉方式
・バランス式 ・チェーン式 ・電動式

収納形式
・スタンダード形 ・ローヘッド形
・ハイリフト形 ・バーチカル形

13 ガラス

ガラスの種類、厚さ ※図示 ・下表 [5.13.2]

ｶﾞﾗｽの種類	厚さ	品種･特性による種類等	使用箇所
・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ	・4 ※5		
・型板ｶﾞﾗｽ	・3 ※4		
・強化ｶﾞﾗｽ(学校用)	※4 ・5		教室等一般居室
⊙強化型板ｶﾞﾗｽ	※4		事務所
・網入磨き板ｶﾞﾗｽ	※6.8		
・網入型板ｶﾞﾗｽ	※6.8		

ガラス留め材 [5.13.2]
※シーリング（ ） ・ガスケット（ ）

熱線反射ガラスの映像調整 [5.13.4]
・要 ⊙不要

ガラスブロック [5.13.5]
表面形状及び寸法 ※図示 ・（ ）
壁用金属枠及び補強材 ※図示 ・（ ）
力骨の材質、寸法、形状 ※図示 ・（ ）
化粧目地材
・モルタル（ 色） ・シーリング（ ）
金属製化粧カバーの材質、寸法、形状 ※図示 ・（ ）
風圧力に対応した工法 ・図示 ・（ ）

⑥ 内装改修工事

1 他の部位との取合い等

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 [6.1.3]
※図示
・壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う

天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 [6.1.3]
※図示
・壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う

天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 [6.1.3]
※図示
・既存のまま

② 既存床の撤去並びに下地補修

ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ等の除去 [6.2.2]
⊙仕上材のみ(接着剤共)
・下地ﾓﾙﾀﾙ共（・図示の範囲 ・仕上材撤去範囲全て）

合成樹脂塗床材の除去の工法 [6.2.2]
・機械的除去工法 ・目荒し工法

ｺﾝｸﾘｰﾄ又はﾓﾙﾀﾙ面の凹凸･段差処理等を行う場合の補修材料 [6.2.2]
・ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ
・ｴﾎﾟｷｼ樹脂ﾓﾙﾀﾙ(新規仕上げが合成樹脂塗床の場合)

改修後の床の清掃範囲 [6.2.2]
※改修箇所(施工時に使用した範囲) ・図示

3 既存壁の撤去並びに下地補修

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 [6.3.2][4.4.9]
※図示
・ﾓﾙﾀﾙ塗り
(ﾓﾙﾀﾙの塗厚が25mmを超える場合は、SUSｱﾝｶｰﾋﾟﾝ@200程度+SUS製ﾗｽ又はSUSなまし鉄線にて補強すること。)

4 木下地等

見え掛り面の表面仕上げ [6.5.1][表6.5.1]

種 類	適用箇所
・A種	
・B種	
・C種	

木材の工事現場搬入時の含水率 [6.5.2]

種別	※A種	・B種	備考
下地材	15%以下	20%以下	全断面の平均の推定値
造作材	15%以下	18%以下	

製材 ※特記なき部分は図示 [6.5.2]
「製材の日本農林規格」による製材
・下地用針葉樹製材
樹種（ ）、寸法（ ）、等級 ※2級・（ ）
形状（・板類耳付・押角）、含水率（ ）
・造作用針葉樹製材
樹種（ ）、寸法（ ）、等級（・上小節・小節）
形状（・板類・角類）、含水率（ ）
・広葉樹製材
樹種（ ）、寸法（ ）、等級 ※1等・（ ）
形状(耳付の有無 ・有 ・無)、含水率 ※10%以下・（ ）

「製材の日本農林規格」以外の製材
樹種（ ）、寸法（ ）、材面の品質（ ）
防虫処理（ ）、難燃処理（ ）、含水率（ ）

造作材の材面の品質 [6.5.2][表6.5.3]
※A種 ・B種

代用樹種の使用 [6.5.2][表6.5.4]
※可 ・不可

集成材等 ※特記なき部分は図示 [6.5.2]
「集成材の日本農林規格」による造作用集成材
・造作用集成材
樹種（ ）、寸法（ ）
見付材面の等級 ※1等・（ ）
・化粧ばり造作用集成材
樹種（・化粧薄板（ ・t= mm）・芯材（ ））、寸法（ ）
見付材面の等級 ※1等・（ ）
・化粧ばり構造用集成柱
樹種（・化粧薄板（ ・t= mm）・芯材（ ））、寸法（ ）

「集成材の日本農林規格」以外による造作用製材
・造作用集成材
樹種（ ）、寸法（ ）
見付材面の品質（ ）
含水率 ※15%以下・（ ）
・化粧ばり造作用集成材
樹種（・化粧薄板（ ・t= mm）・芯材（ ））、寸法（ ）
見付材面の品質（ ）
含水率 ※15%以下・（ ）
・化粧ばり構造用集成柱
樹種（・化粧薄板（ ・t= mm）・芯材（ ））、寸法（ ）
見付材面の品質（ ）
含水率 ※15%以下・（ ）

「単層積層材の日本農林規格」による造作用単層積層材
厚さ（ ）、表面の品質（ ）、防虫処理（ ）

「単層積層材の日本農林規格」以外の造作用単層積層材
厚さ（ ）、表面の品質（ ）
含水率 ※14%以下・（ ）、防虫処理（ ）

床張り用合板等
合板の種類・規格等 ※特記なき部分は図示(厚さ等)

合板の種類	表板の樹種名	接着の程度等	板面の品質	処理(防虫･難燃)
普通合板	・ﾗﾜﾝ ・ｼﾅ ・針葉樹 ・その他（ ）	※1類 ・2類	(広葉樹) ・1等 ※2等 (針葉樹) ※C-D ・（ ）	
コンクリート型枠合板	・ﾗﾜﾝ ・ｼﾅ ・針葉樹 ・その他（ ）	・1類	・C-D ・塗装品 ・（ ）	
構造用合板	・ﾗﾜﾝ ・ｼﾅ ・針葉樹 ・その他（ ）	接着の程度 ※1類 等級 ・1級 ※2級	※C-D ・（ ）	

	種 類	厚 さ
その他ﾎﾞｰﾄﾞ類	・繊維板(JIS A 5905) ・パーティクルボード ・構造用パネル	

防腐・防蟻処理 ・行う [6.5.5]
・薬剤の加圧注入による処理
適用部位（ ） 保存処理性能区分（ ）
・薬剤の塗布による処理方法
※[6.5.5](a)(iii)②による ・その他（ ）
・ボード原料接着剤への薬剤混入による処理
・（ ）

防虫処理(ﾗﾜﾝ材等を使用する場合) [6.5.5]
・行う （保存処理K1） ・行わない

鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造等の内部間仕切軸組及び床組 [6.5.6]
・間仕切軸組に用いる木材
※図示 ・杉 ・松 ・（ ）
・床組に用いる木材
※図示 ・杉 ・松 ・（ ）

窓、出入口その他に用いる木材 [6.5.7]
※図示 ・桧(吊元、下枠等) ・（ ）

縁甲板及び上がり框に用いる木材 [6.5.8]
※図示 ・桧 ・（ ）

壁及び天井下地に用いる木材 [6.5.9]
※図示 ・杉 ・松 ・（ ）

特記事項

（平成30年3月改定）

課長	担当課長	係長	担当

明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日	工事名称	内
R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	A-03
	図面名称：改修工事特記仕様書(3)　縮尺：－	全葉：－

⑥ 内装改修工事

⑤ 軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 [6.6.2][表6.6.1]

屋内 (※19型 ・25型) 屋外 (・19型 ※25型)

屋外の野縁受,吊りボルト,インサート [6.6.3]

間隔( )mm程度、周辺部は端部から( )mm以内

屋外の野縁の間隔 ( )mm程度

既存の埋込インサート ・使用する ◯・使用しない [6.6.4]

※既存の埋込インサートを使用する場合は、吊ボルトの引抜き試験を行うこと。

あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う ◯・行わない [6.6.4]

屋外の埋込インサートの引抜き試験 [6.6.4]

※( )N程度の荷重により( )箇所程度行い、抜けないことを確認する。

開口部等の補強
吊りボルトの間隔が900mmを超える場合 ※図示
ふところが1.5mを超える場合 ※改修標仕6.6.4(h)による
ふところが3mを超える場合 ※図示
下地材における耐震性を考慮した場合 ※図示
屋外軒天井、ピロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強 ※図示

6 軽量鉄骨壁下地

スタッドの種類 [6.7.3][表6.7.1]

種 類	スタッドの高さによる区分
・50形	高さ2.7m以下
◯・65形	高さ4.0m以下
・90形	高さ4.0mを超え4.5m以下
・100形	高さ4.5mを超え5.0m以下

スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示

⑦ ビニル床シート,ビニル床タイル,ゴム床タイル張り

ビニル床シート [6.8.2][6.8.3]

	種類の記号	色 柄	厚さ(mm)
◯・発泡層のないもの	※FS ・TS	◯・無地 ・マーブル	※2.0 ・2.5
・発泡層のあるもの	・HS ・KS	・無地 ・柄物	・2.8 ・3.5
・特殊機能床シート ・防滑性 ・抗菌性 ・帯電防止性 ・耐動荷重性	・NC	・無地 ・マーブル ・凹凸模様 ・アルミナ入	・2.0 ・2.5

※帯電防止性能は、体積抵抗値(JIS K6911)1.0×10^9Ω以下
漏えい抵抗値(JIS A1454による)

・ビニル床タイル、ゴム床タイル [6.8.2]

	種類の記号	色 柄	厚さ(mm)
・ホモジニアスビニル床タイル	・HT		※2.0 ・3.0
・コンポジションビニル床タイル	・CT		※2.0 ・3.0
	・CTS		※2.0 ・3.0

特殊機能床材 [6.8.2]

	種 類	性 能	厚さ(mm)
・帯電防止床シート			
・帯電防止床タイル			
・防滑性シート			

	種 類	形状･厚さ等
・視覚障害者用床タイル		
・耐動荷重性床シート		

ビニル幅木の厚さ(mm),高さ(mm)等 [6.8.2]

厚さ ※1.5mm以上 高さ ※60 ・75 ・100

※使用するビニル幅木は、長尺タイプとすること。

ゴム床タイル [6.8.2]

	種 類	厚さ
・ゴム床タイル		

モルタル塗り下地及び木造下地以外の下地の工法 ※図示 [6.8.3]

ビニル床シートの継目処理

※熱溶接工法

・突付け (施工箇所:)

・シール材による継目処理

8 カーペット敷き

織じゅうたん [6.9.3〜4][表6.9.1][表6.9.2]

種 別	織り方	パイルの形状	工 法
・A種 ・B種 ・C種	・三越織り ・二越織り	・ループパイル ・カットパイル	※グリッパー工法

帯電性 (人体帯電圧3kV以下)

・適用する ・適用しない

タフテッドカーペット [6.9.3〜4][表6.9.2]

パイルの形状	パイル長(mm)	工 法
・ループパイル ・カットパイル		・グリッパー工法 ・全面接着工法

帯電性 (人体帯電圧3kV以下)

・適用する ・適用しない

ニードルパンチカーペット [6.9.3〜4][表6.9.2]

厚さ(mm)	工 法
	※全面接着工法

帯電性 (人体帯電圧3kV以下)

・適用する ・適用しない

タイルカーペット [6.9.3〜4][表6.9.2]

種 類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	工 法
※第1種	※ループパイル	※500角	※6.5	※タイルカーペット全面接着工法

タイルカーペットの敷き方 ※市松敷き (平場) ※模様流し (階段部分)

下敷き材 [6.9.3]

※JIS L 3204(反毛フェルト)第2種第2号,呼び厚さ8mm

取付け用付属品 [6.9.3]

	材 質	種 類	形 状
・見切り			
・押え金物			

9 合成樹脂塗床

・厚膜型 ・薄膜型 [6.10.2〜3][表6.10.1〜8]

種 別	仕上げの種類
・弾性ウレタン樹脂系塗床材	※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂系塗床材	・薄膜流し展べ仕上げ ・厚膜流し展べ仕上げ (※平滑 ・防滑) ・樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・防滑) ・防滑仕上げ

10 フローリング張り

[6.11.2〜6][表6.11.1〜5]

品 名	種 別	樹 種	W×L(mm)	厚さ	工 法
・単層フローリング (1等)	・フローリングボード ・フローリングブロック ・モザイクパーケット	※なら ・ぶな	・75×300以上 ・75×500 ・75×900 ・303×300 ・303×1,800 ・(×)	・15 ・12 ・8	・釘留め工法 ・根太張り工法 ・直張り工法 ・接着工法
・複合フローリング	・A種 ・B種 ・C種				

フローリング裏面の緩衝材 [6.11.5]

※合成樹脂発泡シート ・( )

仕上げ(塗装) [6.11.6]

※ウレタン樹脂ワニス塗り(1液形,B種)

・オイルステイン塗りの上ワックス塗り

・生地のままワックス塗り

・ポリウレタン塗装(水系2回塗)

11 畳敷き

畳の種別 [6.12.2][表6.12.1]

・A種 ◯・B種 ・C種 ・D種(畳床の記号:)

⑫ せっこうボード,その他ボード張り

[6.13.2][表6.13.1]

種 類	種類の記号	厚さ(mm)・規格等
◯・せっこうボード	GB-R	◯・9.5(準不燃) ◯・12.5(不燃)
・シージングせっこうボード	GB-S	・9.5(準不燃) ・12.5(準不燃)
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃) ・15.0(不燃)
◯・化粧せっこうボード	GB-D	◯・9.5(準不燃) ・12.5(不燃)
・化粧せっこう吸音ボード	GB-P	・9.5(準不燃)
・けい酸カルシウム板 (t= mm)	・0.8FK	・タイプ2
	―――	・化粧ボード ・あなあきボード
・木毛セメント板	※HW ・NW	・15 ・20 ・25
・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ(・9 ・12) ・凹凸タイプ(・12 ・15 ・19)
・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF	
・パーティクルボード	・RS ・VS ・DV ・DO ・DC	
・メラミン不燃化粧板		・3.0 ・( )
◯・普通合板	・6.5.2 床張り用合板等による。	
・構造用合板	・( )	

特殊合板の種類・規格等 [6.13.2]

合板の種類	接着の程度(品質等)	処理等	樹種・厚さ等
・天然木化粧合板	・1種 ・2種	処理 ・防虫処理 ・難燃処理 表面塗装の有無 (・有 ・無) 塗装種別( )	樹種( ) 厚さ(mm) ・3.2 ・4.2 ・6.0
・特殊加工化粧合板	化粧加工 ・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・( )	表面性能(タイプ) ・F ・FW ・W ・SW	種別( ) 厚さ(mm) ( )

遮音壁の遮音シール材 ・アクリル系 ・ウレタン系 ・ジョイントコンパウンド

軽量鉄骨下地及び木下地以外の下地における工法 [6.13.3]

・図示

合板類の張り付け ・A種 ・B種 [表6.13.3]

せっこうボードの目地工法等

・継目処理工法(・テーパーエッジ ・ベベルエッジ)

・突付け工法(・ベベルエッジ ・スクェアエッジ)

・目透し工法(・ベベルエッジ ・スクェアエッジ)

13 壁紙張り

※壁紙はJIS A6921(壁紙)により、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたものとする。 [6.14.2]

防火性能・種類等

・不燃材料(NM) ◯・準不燃材料(QM) ・難燃材料(RM)

施工箇所	壁紙の種類				備 考
	無機質	ビニル	紙		
管理棟3階、焼却炉棟3階		◯			

下地調整 [6.14.3]

モルタル面及びプラスター面 [表7.2.4]

・ RA種 ・ RB種 ・ RC種

コンクリート面及びALCパネル面 [表7.2.5]

・ RA種 ・ RB種 ・ RC種

せっこうボード面及びその他ボード面 [表7.2.7]

◯・RA種 ◯・RB種 ・RC種

14 モルタル塗り

◯・モルタル塗りの浮き、ひび割れの改修は外壁改修工事による。

[6.15.1]

既製目地材 ・適用する ・適用しない [6.15.3]

材料( ) 形状( )

仕上げの種類 [6.15.6][表6.15.3]

種 類	施 工 箇 所
・金ごて仕上げ	
・木ごて仕上げ	
・はけ引き仕上げ	

床の目地 ・設置する ・設置しない [6.15.6]

設置工法( )

15 タイル張り

タイル張りの浮き、ひび割れの改修は外壁改修工事による。 [6.16.1]

伸縮調整目地の位置 [6.16.2]

※屋内の入隅部、建具枠廻り、設備器具との取り合い及び壁面

(便所等の小空間の入隅、建具枠廻り等は、5×5mm程度の目地幅とする)

・壁面ピッチ(〇m×〇m) ※床面4m以内ごと

施工後の確認及び試験

◯・打診による確認(全数)

◯・接着力試験(部位:)

(※判定は表6.16.1による) [6.16.2][表6.16.1]

タイルの種類 [6.16.3]

施工箇所	形状寸法(mm)		きじ			うわぐすり		役物		工 法
	幅×長さ	厚さ	磁器	せっ器	陶器	施釉	無釉	あり	なし	
外壁	500×100		◯			◯		◯		

耐凍害性の有無 ・有 ・無

色の別 ・標準色 ・特注色

・役物:標準的な曲がりの役物は一体成形とする。

タイルの試験張り、見本焼き [6.16.3]

・行う ・行わない

壁タイル張りの工法 [6.16.3〜4]

・改良積上げ張り工法 ・壁タイル接着剤張り工法

接着剤の種類 [6.16.4][表6.16.3]

種 類	施 工 箇 所
・ タイプⅠ	
・ タイプⅡ	

16 セルフレベリング材塗り

材料の種類、塗厚及び品質 [6.17.2〜3][表6.17.1]

・せっこう系(塗厚 mm) ・セメント系(塗厚 mm)

試験方法は、日本建築学会品質規準JASS 15 M-103による。

【以下、追加項目、(. .)番号のあるものは標仕による】

17 可動間仕切

(20.2.3)

構造形式	パネル部の総厚さ(mm)	表面材種 厚さ(mm)	仕上げ	不燃材料の認定
・パネル式 ・スタッド式 ・スタッドパネル式		・鋼板 (・0.6・0.8) ・その他	・ メラミン樹脂焼付け ・その他	・あり

遮音性 ・15dB程度 ・30dB程度 ・36dB以上

パネル内に取り付ける建具の寸法及び形状 ※図示

18 浴室天井材

基 材	表面材	表面仕上げ	性 能	幅(mm)	備 考
※硬質発泡ウレタン	・アルミニウム	・焼付塗装 ・アルマイト処理	・準不燃 ・不燃	・200 ・100	回り縁は樋付きとし、製造所の標準品とする。
	・硬質塩ビ	・トップコート ・木目調		・300	

19 ポリスチレンフォーム床下地材

畳下地 厚さ(mm) ・40 ・65 ・80

フローリング類 厚さ(mm) ・80 ・95

20 階段滑り止め

材種 ◯・SUS304 ・黄銅 ・アルミニウム ・鉄 (20.2.6)

形状 ◯・ビニルタイヤ又は合成樹脂タイヤ入り ・樹脂被覆タイプ ・金属製

両端フラットエンド ・無 ・有

幅(mm) ◯・35 ・( )

取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法

21 階段手すり

用途

◯・屋外用 ・屋内用(・1段 ・2段) ・BL認定品

本体 ・樹脂製(・単色 ・木目調) 径(・φ40 ・φ34)

ブラケット ・アルミ ・亜鉛ダイカスト ◯・SUS

エンドキャップ ※L型 ・留め

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 A-04
(平成30年3月改定)	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 改修工事特記仕様書(4) 縮尺 ―	全葉 ―

⑥ 内装改修工事

22 ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ

材料等 (20.2.2)

施工箇所	構　法	設定高さ(mm)	適用地震時水平力	所定荷重	表面仕上げ材
	・パネル構法	・	・1.0G	・3000N	・寸法 ・帯電防止性能 (U≧・1.2　・0.6) ・漏えい抵抗　　Ω
	・溝構法	※50未満	・0.6G	・5000N	
	・パネル構法	・	・1.0G	・3000N	
	・溝構法	※50未満	・0.6G	・5000N	

建築基準法第2条第9号に基づく不燃材料又はJIS A1450による
燃焼試験により、燃焼終了後の残炎時間が0のもの
ｺﾝｾﾝﾄ等の取付け対応　　※製造所の仕様による。
(ｺﾝｾﾝﾄ本体は、電気設備工事とする。)
配線用取り出し用開口
　ﾊﾟﾈﾙ1枚に付40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上
　ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ全体面積に対する設置割合　　※20～30ﾊﾟｰｾﾝﾄ
空調用吹出しﾊﾟﾈﾙ　・無し
　　　　　　　　　・有り(※固定式　・可変式：施工箇所は図示)

23 ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ

ﾊﾟﾈﾙの主要構成基材 (20.2.5)
・ﾍﾟｰﾊﾟｰｺｱ芯+ﾗﾜﾝ合板(1類･t5.5･両面張)　・(　　　　)
ﾊﾟﾈﾙ表面材
・ﾒﾗﾐﾝ樹脂系化粧板　　・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板
色及び柄等　　・特注色　　※標準色　　※ｽﾃﾝﾚｽRｴｯｼﾞ
足形状　　※幅木型(ｽﾃﾝﾚｽ)　　・足金物型

㉔ ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ

(○)・既存再利用(養生方法:　　　　　) (20.2.12)
(○)・新設する

形　式	種　類	ｽﾗｯﾄ,ﾍｯﾄﾞﾎﾞｯｸｽ,ﾎﾞﾄﾑﾚｰﾙの材種	ｽﾗｯﾄの幅(mm)
(○)・横型	・ｷﾞｱ式(1本ｺｰﾄﾞ操作型) ・ｺｰﾄﾞ式　・操作棒式	※ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製	・25　・28 ・35　・50
・縦型	・1本操作ｺｰﾄﾞ式 ・2本操作ｺｰﾄﾞ式	・ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・80 ・100

25 ｶｰﾃﾝ･暗幕ｶｰﾃﾝ

・既存再利用(養生方法：　　　　　) (20.2.14)
・新設する (ﾀｯｾﾙ共)

施工箇所	種　別	形式		装　置			ひだの種類	
		片引	引分	電動	ひも引	手引	種類	倍数
	・暗幕　・日除							・2.5 ・2.0
	・暗幕　・日除							
	・暗幕　・日除							

防炎性能　・消防法第8条の3に定める防炎性能の表示があるもの
ｶｰﾃﾝ用きれ地
種別(　　　)　品質(　　　)　特殊加工(　　　)

26 ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ

・既存再利用　　・新設 (20.2.14)
ﾚｰﾙ及びﾌﾞﾗｹｯﾄの強さによる区分　※10-90　　・その他(　　)
ﾚｰﾙの材料による区分
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ及びｱﾙﾐﾆｳﾑ合金の押出し成型材　　・ｽﾃﾝﾚｽ製
ﾚｰﾙの仕上げ　　・ｱﾙﾏｲﾄ　　・その他(　　　)
ﾚｰﾙの形状　　※角形　　・C型　　・D型
形式
・1本ﾚｰﾙ　　・交差ﾚｰﾙ　　・中吊ﾚｰﾙ
交差ﾚｰﾙの重ね代　　・300(暗幕用)　　・(　　　)
ﾀｯｾﾙ掛けの材質　　※亜鉛ﾀﾞｲｶｽﾄ製

27 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ及びｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ

(○)・既存再利用　　・新設
製品種類
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製押出し型材
溝幅×深さ(mm)　・90×150　・150×80
　　　　　　　　・120×80　・120×150
色彩　　※B-1　　・B-2(※ﾌﾞﾗｳﾝ系　・ﾌﾞﾗｯｸ　・ｽﾃﾝｶﾗｰ)
・木製

28 黒板及びﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ

・既存再利用　　・新設 (20.2.8)

種　類		寸法	色	備　考
・黒板	・ほうろう ※焼付け	図示	※緑　・黒	・平面　※曲面　・上げ下げ ・(　　　　　)
・ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ	※ほうろう	図示	※白	・(　　　　　)

枠の材質　　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　　・その他(　　　　)

29 表示

・衝突防止表示 (20.2.10)
形状(寸法),材質　　・図示　　※ｽﾃﾝﾚｽ製φ30mm
　　　　　　　　　　・その他(　　　　　)
・誘導標識,非常用進入口の表示　各法令に適合する市販品
・室名札,ﾋﾟｸﾄｸﾞﾗﾌ,案内板等　　・図示　　・建築工事標準詳細図による

形状,寸法	材　質	色	書体	印刷等の種別	取付け形式
80×240	強化ｱｸﾘﾙ樹脂板				突出型
200×200	ｱｸﾘﾙ樹脂板				平付型
130×220	ｱｸﾘﾙ樹脂板				平付型

ﾋﾟｸﾄｸﾞﾗﾌの枠の材質　　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ　　・ｽﾃﾝﾚｽ

㉚ 天井点検口

材質　　(○)・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製((○)・額縁ﾀｲﾌﾟ　　・目地ﾀｲﾌﾟ)

31 床下点検口

材質　　・ｽﾃﾝﾚｽ製

32 鋼製書架及び物品棚

種　類	規格等	耐荷重による種類
・鋼製書架	JIS S1039の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ
・鋼製物品棚	JIS S1040の規格による	※1種　・2種　・3種

33 くつふきﾏｯﾄ

材質　　※ｽﾃﾝﾚｽ製(受枠共)　　・(　　　　　)

34 屋内掲示板

枠の材質　　※ｱﾙﾐﾆｳﾑ製
表面の材質　　※塩ﾋﾞ発泡ｼｰﾄ張り

35 移動間仕切

材料等 (20.2.4)

遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	施工箇所
・一般ﾀｲﾌﾟ		・鋼板 ・その他	・焼付け塗装 ・壁紙張り	
・遮音ﾀｲﾌﾟ		・鋼板 ・その他	・焼付け塗装 ・壁紙張り	

性能等

ﾊﾟﾈﾙ圧接装置の操作方法	遮音性能	ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ取付け下地の補強
	・一般ﾀｲﾌﾟ ・遮音ﾀｲﾌﾟ	・図示 ※取付け全重量の5倍以上の荷重に対して使用上支障のない耐力,変形量となる補強

表面仕上げの壁紙張りの品質は、13 壁紙張りによる。
ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ固定用あと施工ｱﾝｶｰ　材質(　　　)　寸法(　　　)

36 洗面ｶｳﾝﾀｰ

材種　　・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板張り(芯材：集成材)
　　　　・人工大理石(品質　※図示)
奥行き(mm)　・約450　・約600

37 収納･収納家具

※合板類のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量は、F☆☆☆☆とする。
※ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ及びMDFのﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量は、F☆☆☆☆とする。

⑦ 塗装改修工事

1 防火材料

※屋内の壁及び天井仕上材は、防火材料とする。 [7.1.3]

② 下地調整

塗替えで、下地調整RB種の場合の既存塗膜の除去範囲 [7.2.1]
※塗替え面積の30%　　・図示

[7.2.2～7][表7.2.1～7]

下地面の種類	下地調整の種別	備　考
・木　部	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・鉄鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・亜鉛めっき鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・亜鉛めっき鋼面(鋼製建具面)	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・モルタル,プラスター面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・ｺﾝｸﾘｰﾄ面,ALCﾊﾟﾈﾙ面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・ｺﾝｸﾘｰﾄ面,押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・RA種 ※RB種 ・RC種	
・せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面,その他ﾎﾞｰﾄﾞ面	・RA種 ※RB種 ・RC種	

ﾓﾙﾀﾙ･ﾌﾟﾗｽﾀｰ面、ｺﾝｸﾘｰﾄ面、ALCﾊﾟﾈﾙ面、押出成形ｾﾒﾝﾄ板面のひび割れ部の
補修方法　　・図示　　・(　　　　　)

③ 錆止め塗料塗り

鉄鋼面錆止塗料の種別及び工法の種別 [7.3.2～3]
材料　　※A種　　・B種(鉛･ｸﾛﾑﾌﾘｰ)(EP-Gの場合) [表7.3.1]
工法　　・A種　　・B種　　・C種 [表7.3.3]

亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料の種別 [7.3.2～3]
材料　　※A種　　・B種　　・C種(EP-Gの場合) [表7.3.2]
工法　　・A種　　・B種　　・C種 [表7.3.4]

4 合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り(SOP)

塗料の種類　　※1種
木部SOP塗りの種別　　・A種　　・B種　　・C種 [7.4.3][表7.4.1]
鉄鋼面SOP塗りの種別　・A種　　※B種　　・C種 [7.4.4][表7.4.2]
亜鉛ﾒｯｷ鋼面SOP塗りの種別　・A種　・B種　・C種 [7.4.5][表7.4.3]

5 ｸﾘﾔﾗｯｶｰ塗り(CL)

種別　　・A種　　※B種 [7.5.2][表7.5.1]

6 ﾌﾀﾙ酸樹脂ｴﾅﾒﾙ塗り(FE)

木部FE塗りの下地調整　　※RC種 [7.6.2][表7.6.1]
鉄鋼面,亜鉛ﾒｯｷ鋼面FE塗りの下地調整　　※RC種 [7.6.2][表7.6.2]

7 ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料(NAD)

NAD塗りの種別　　・A種　　※B種 [7.7.2][表7.7.1]

⑧ 耐候性塗料塗り(DP)

鉄鋼面DP塗りの種別 [7.8.2][表7.8.1]
(○)・A種　　・B種　　・C種
亜鉛ﾒｯｷ鋼面DP塗りの種別 [7.8.3][表7.8.2]
・A種　　・B種　　・C種
鉄鋼面,亜鉛ﾒｯｷ鋼面の上塗り塗料の等級
・1級(ふっ素)　・2級(ｼﾘｺﾝ)　・3級(ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ)
ｺﾝｸﾘｰﾄ面及び押出成形ｾﾒﾝﾄ板面DP塗りの種別 [7.8.4][表7.8.3]
・A-1種　　・A-2種　　・B-1種　　・B-2種
・C-1種　　・C-2種
(中･上塗種別　A:ふっ素　B:ｼﾘｺﾝ　C:ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ)

9 つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G)

ｺﾝｸﾘｰﾄ面,ﾓﾙﾀﾙ面,ﾌﾟﾗｽﾀｰ面,せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面,その他ﾎﾞｰﾄﾞ面
EP-G塗りの種別　　・A種　　※B種　　・C種 [7.9.2][表7.9.1]
新規に塗る場合　　・A種　　・B種
塗替えの場合のしみ止め　　・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝｼｰﾗｰ　　・その他(　　　　)
屋内の木部EP-G塗りの種別 [7.9.3][表7.9.2]
・A種(新規に塗る場合)　　・B種(塗替えの場合)　　・C種
屋内の鉄鋼面EP-G塗りの種別 [7.9.4][表7.9.3]
・A種　　※B種　　・C種
新規に塗る場合　　・A種　　・B種
屋内の亜鉛ﾒｯｷ鋼面EP-G塗りの種別 [7.9.5][表7.9.4]
・A種　　※B種　　・C種
新規に塗る場合　　・A種　　・B種

⑩ 合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP)

EP塗りの種別 [7.10.2][表7.10.1]
・A種　　※B種　　・C種
新規に塗る場合　　・A種　　・B種
塗替えの場合のしみ止め　　・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝｼｰﾗｰ　　・その他(　　　　)

11 合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料(EP-T)

EP-T塗りの種別 [7.11.2][表7.11.1]
・A種　　※B種　　・C種
新規に塗る場合　　・A種　　・B種

12 ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗り(UC)

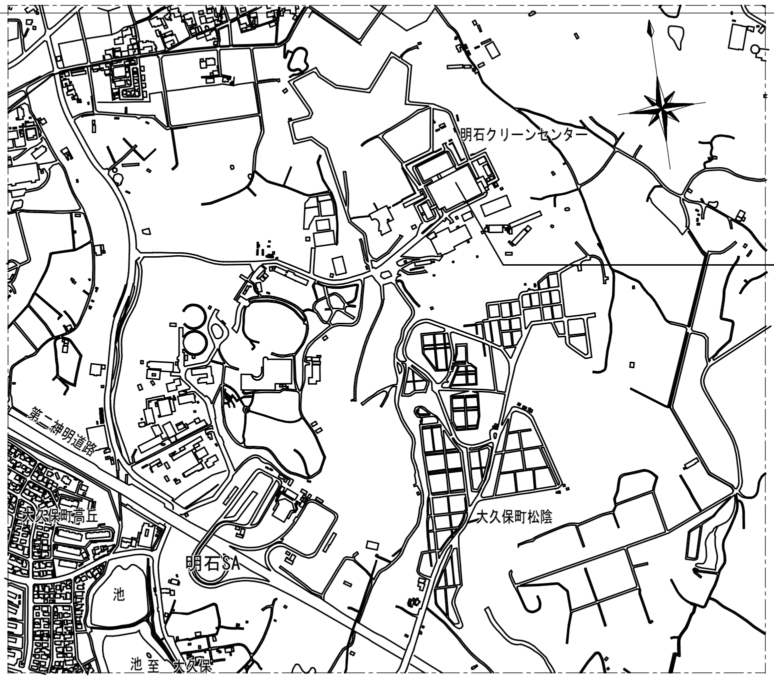
UC塗りの種別 [7.12.2][表7.12.1]
・A種　　※B種
※一般木部及びﾌﾛｰﾘﾝｸﾞは、1液形とする。

13 ﾗｯｶｰｴﾅﾒﾙ塗り(LE)

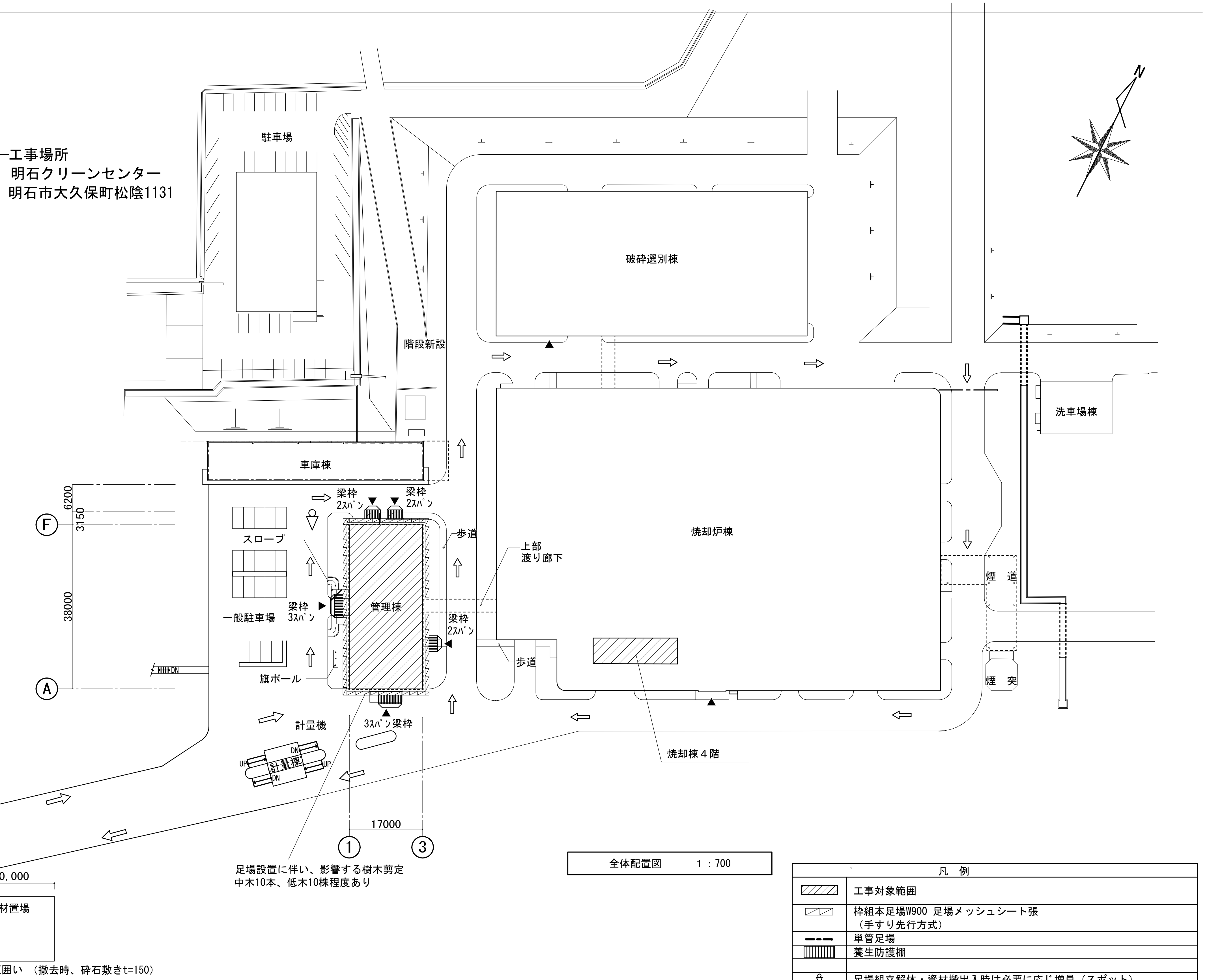
LE塗りの種別 [7.13.2][表7.13.1]
・A種　　※B種

14 木部保護塗料塗り(WP)

WP塗りの種別 [7.15.2][表7.15.1]
・A種　　※B種



附近見取図　1/12000



全体配置図　1：700

凡　例
工事対象範囲
枠組本足場W900 足場メッシュシート張（手すり先行方式）
単管足場
養生防護棚
足場組立解体・資材搬出入時は必要に応じ増員（スポット）
工事車両進入路
仮囲い：鋼板H=2.0m
カラーコーン、コーンバーを示す　(20m、3ヶ月　転用含む)
キャスターゲート　W=3m

▲：利用者　出入り口を示す

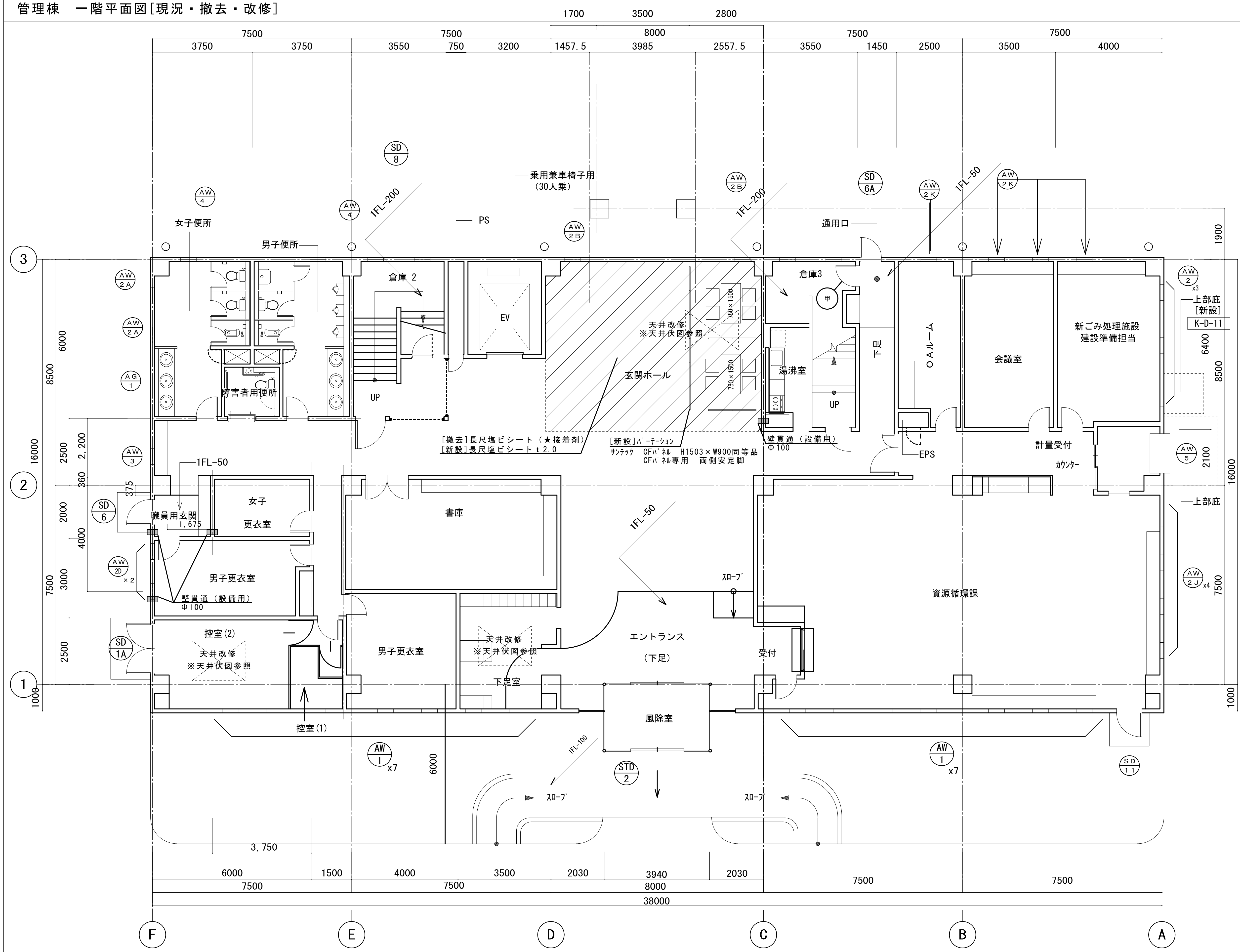
特記事項
・
・
・
・

課長	担当課長	係長	担当

明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日	工事名称	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KA-01
R4年3月18日	図面名称	付近見取図・配置図・仮設計画図　縮尺 1/12,000・700	全葉 －

管理棟　一階平面図[現況・撤去・改修]　　S=1/100



■凡例

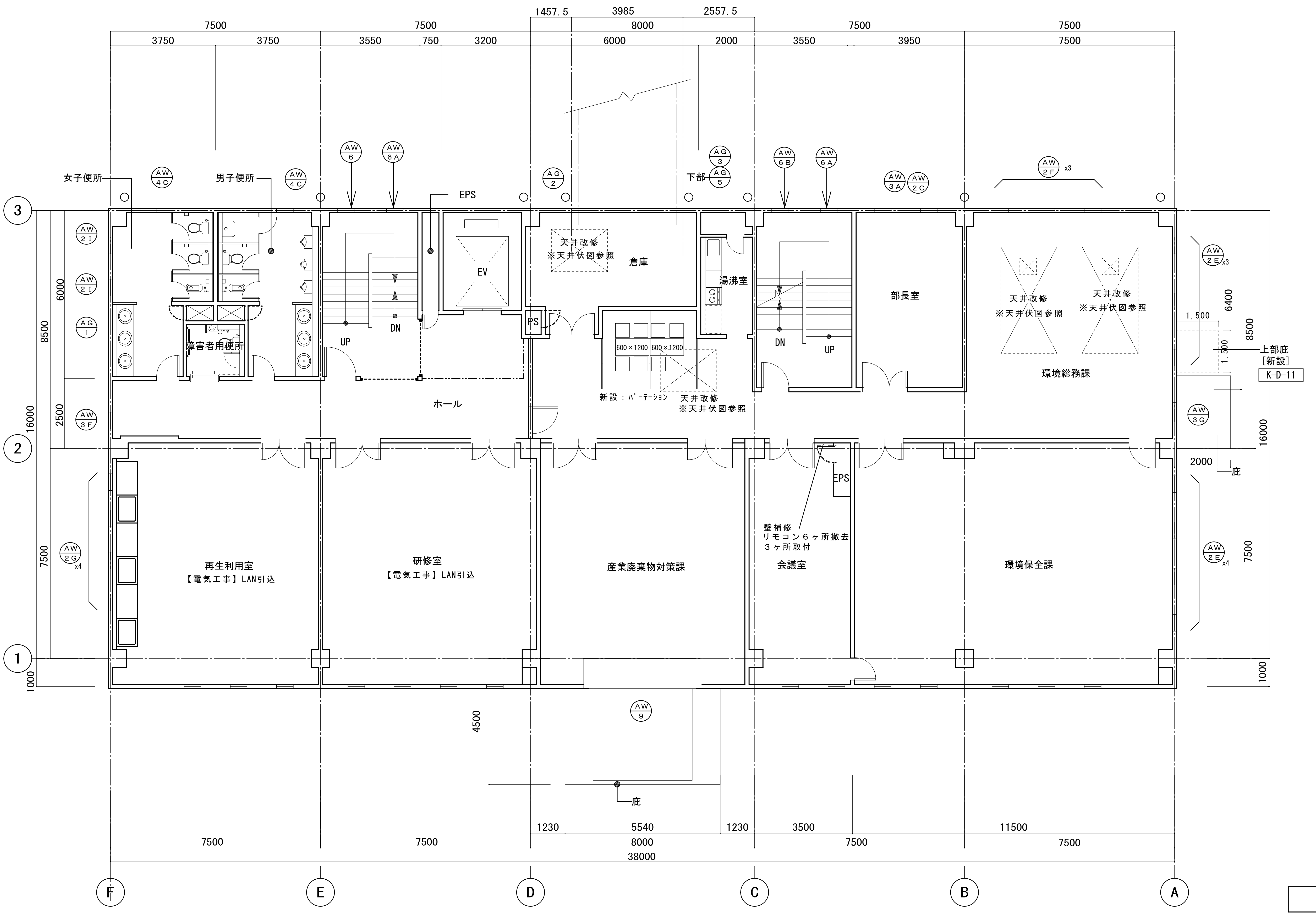
：長尺シート床張替範囲

★：アスベスト含有

K-D-○ ：部分詳細図を示す

1階平面図

特記事項	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KA-02
	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　管理棟　1階平面図[現況・撤去・改修]　縮尺 1/100	全葉　－



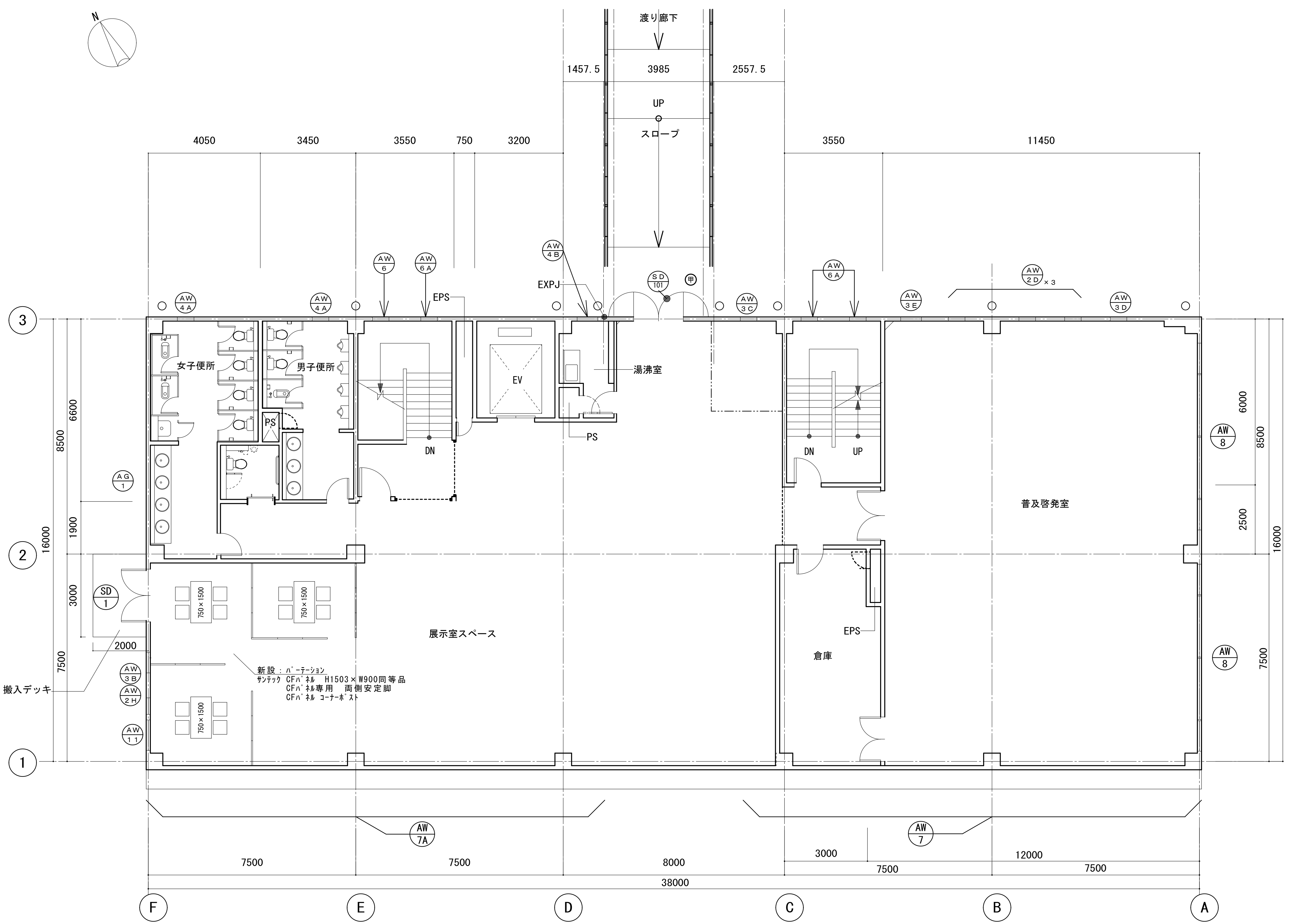
■凡例

K-D-○ ：部分詳細図を示す

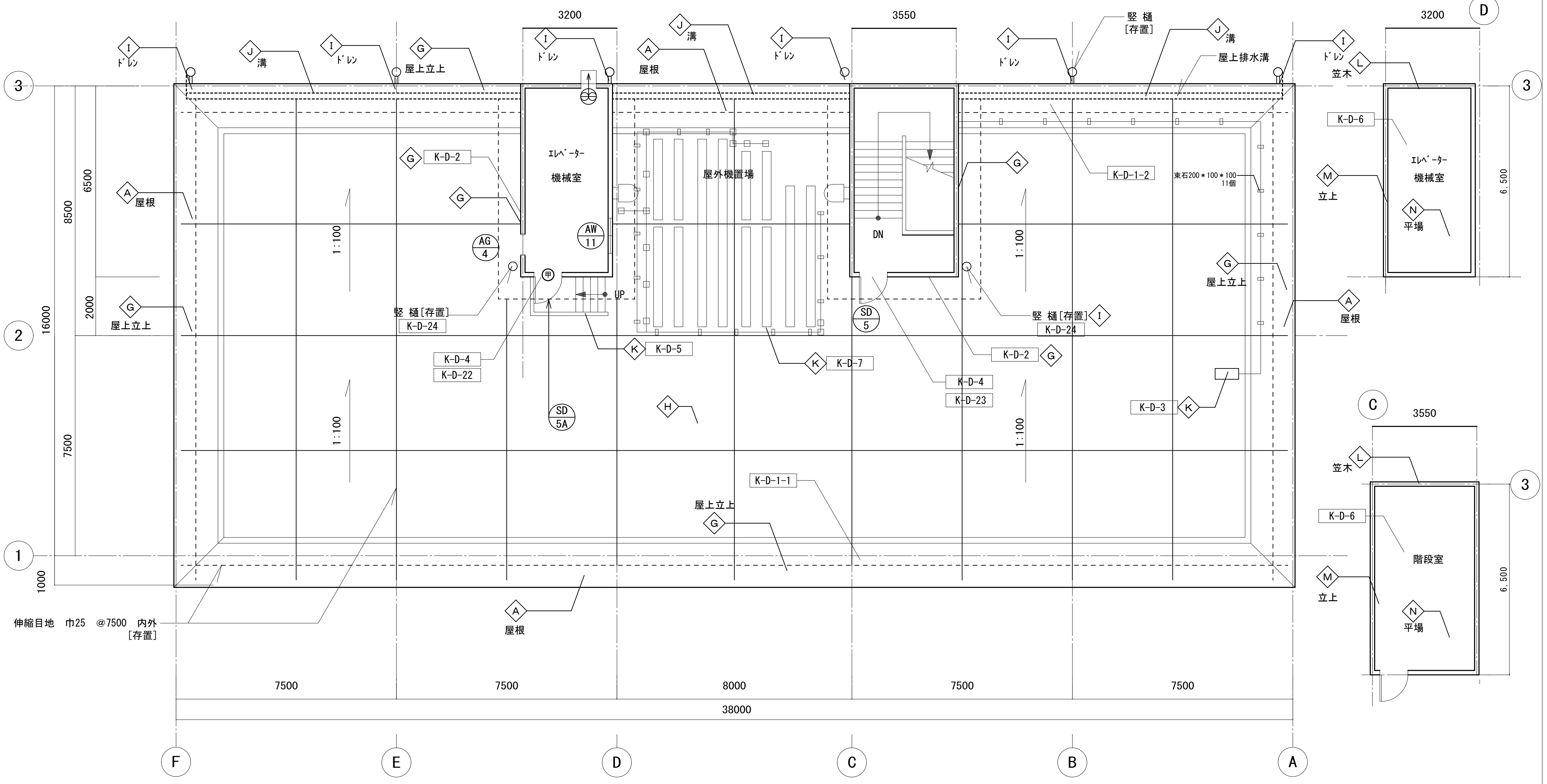
2階平面図　S=1/100

特記事項	・	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KA-03
	・					R4年3月18日	図面名称 管理棟　2階平面図[現況・撤去・改修]　縮尺 1/100	全葉 －
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課						
	・							

管理棟　３階平面図[現況・改修]　S=1/100



特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KA-04
・	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 管理棟　３階平面図[現況・改修]　縮尺 1/100	全葉 ー
・							
・							
・							



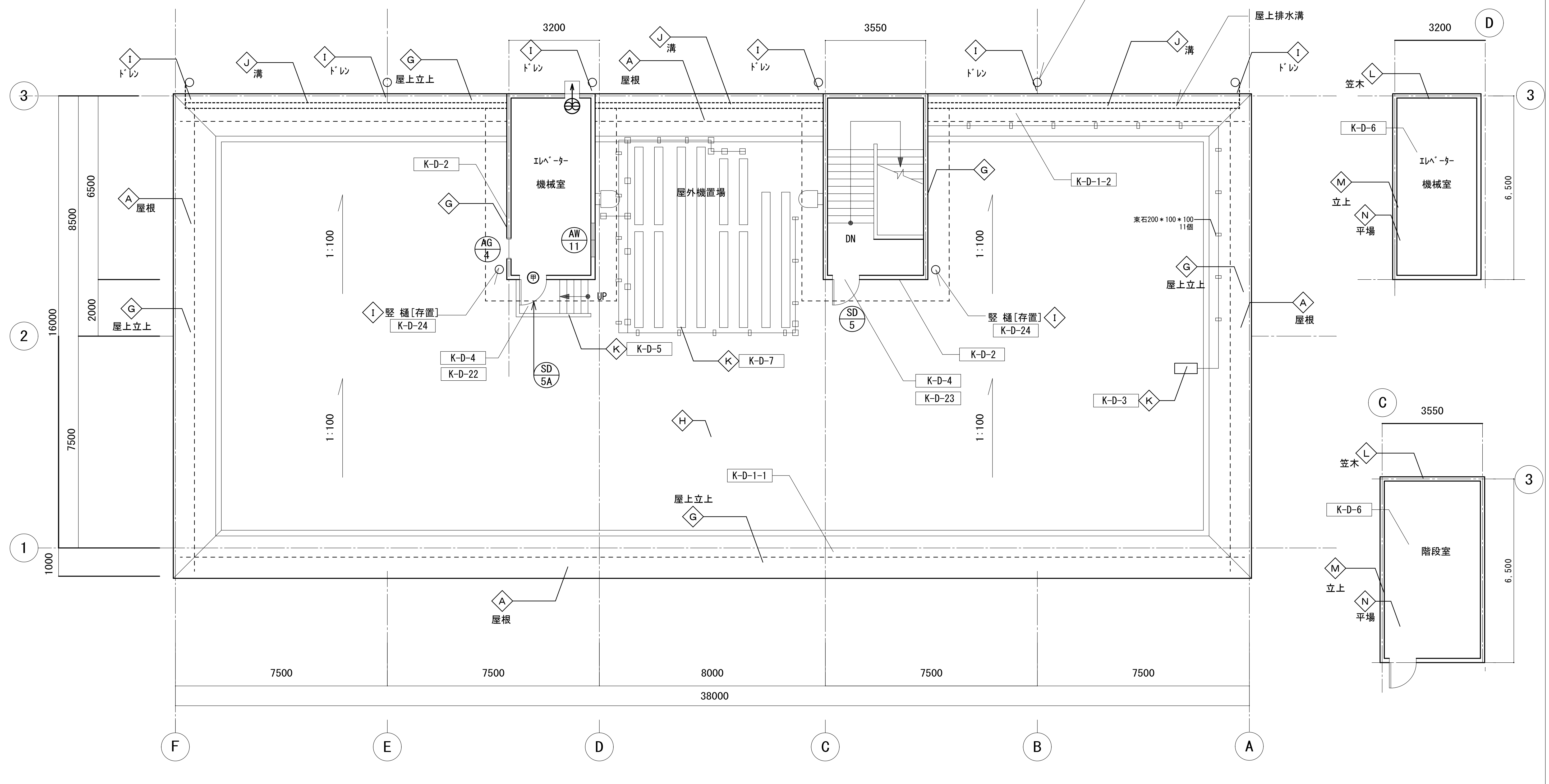
	仕　上　凡　例		
	現　況・撤　去	改　修	
A	外壁・面台・軒裏　ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　[存置]　K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装	
B	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布	
C	庇　モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]	
D	外壁　外装薄塗材E[撤去]	外装薄塗材E[新設]	
E	- - - - - - - -　タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[撤去]　K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]	
F	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15×10、25×20）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]	
G	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
H	屋上　平場　アスファルト防水[存置]　K-D-27	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
I	屋上　横引樋　ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋　ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]	

	現　況・撤　去	改　修	
J	屋上　溝　アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法	
K	屋上　基礎、階段　ウレタン塗膜防水	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]	
L	屋上　笠木[撤去]	屋上　笠木[復旧]	
M	塔屋屋上　立上り　既存防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法	
N	塔屋屋上　平場　既存防水層[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）	※　SD建具、耐候性塗料DP塗	
※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え		
※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。		
	K-D-○　：部分詳細図を示す		
	★：アスベスト含有を示す		

特記事項	・	課長	担当課長	係長	担当
	・				
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課			
	・				

製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KA-06
R4年3月18日	図面名称　管理棟　R階平面図[現況・撤去]　縮尺 1/100	全葉　－

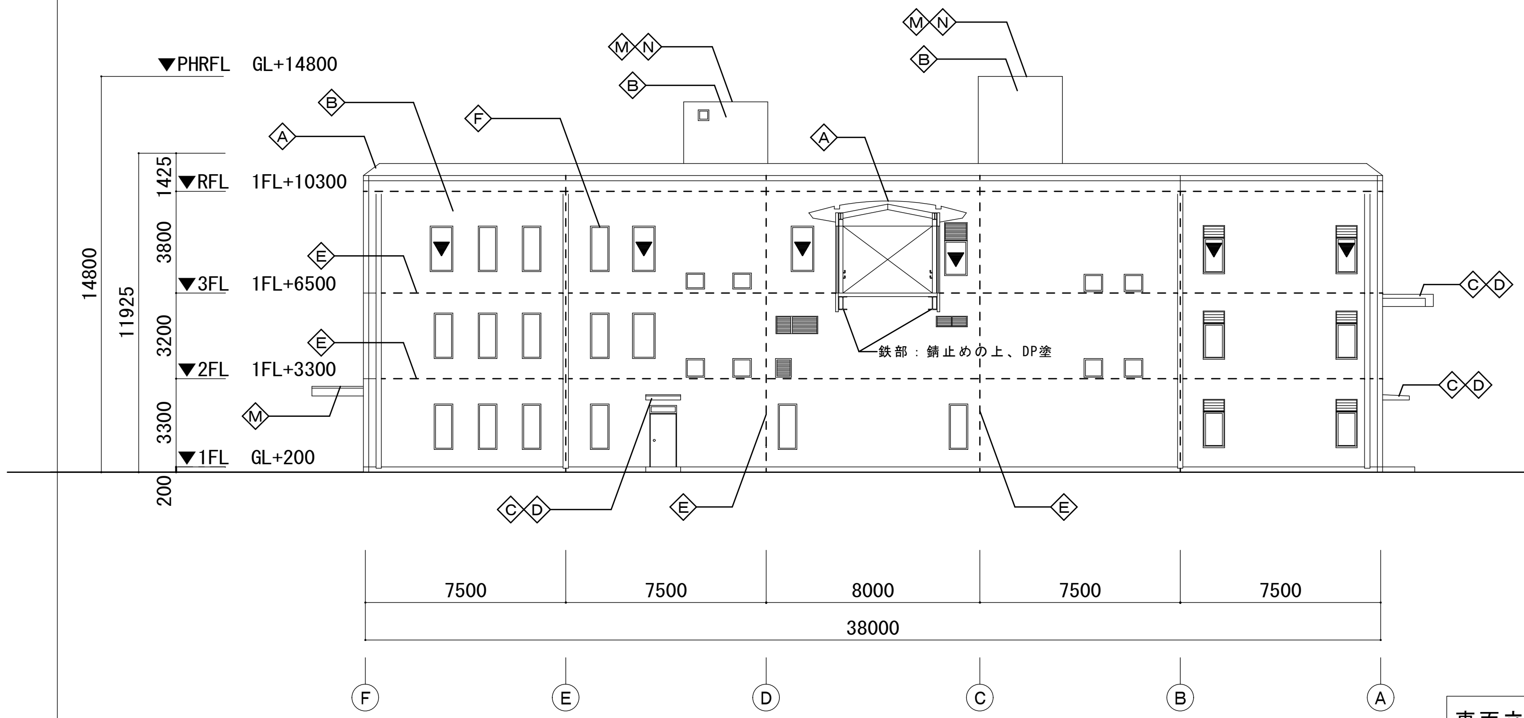
管理棟　R階平面図[改修]　　S=1/100



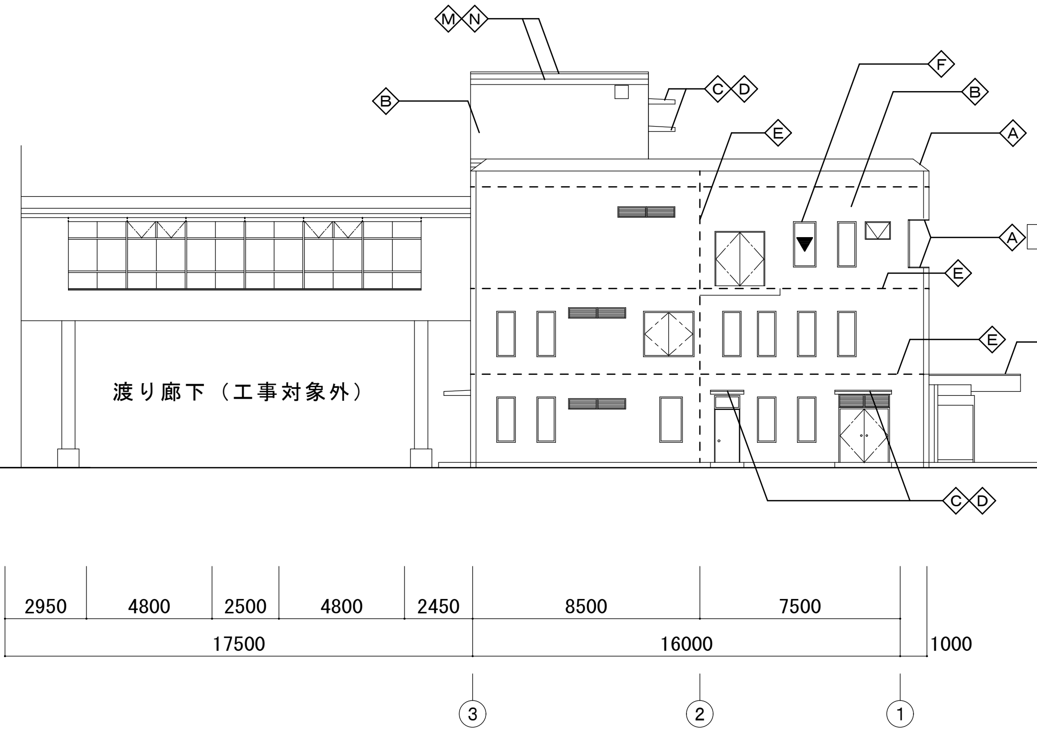
仕　上　凡　例

	現　況・撤　去	改　修		現　況・撤　去	改　修
A	外壁・面台・軒裏　ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　[存置]　K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装	J	屋上　溝　アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法
B	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布	K	屋上　基礎、階段　ウレタン塗膜防水	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]
C	庇　モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]	L	屋上　笠木[仮撤去]	屋上　笠木[復旧]
D	外壁　防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]	M	塔屋屋上　立上り　既存防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法
E	－－－－－－－－　タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[撤去]　K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]	N	塔屋屋上　平場　既存防水層[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法
F	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15×10、25×20）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]	※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）	※　SD建具、耐候性塗料DP塗
			※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え	
G	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。	
H	屋上　平場　アスファルト防水[存置]　K-D-27	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法		K-D-○　：部分詳細図を示す	
I	屋上　横引樋　ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋　ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]		★：アスベスト含有を示す	

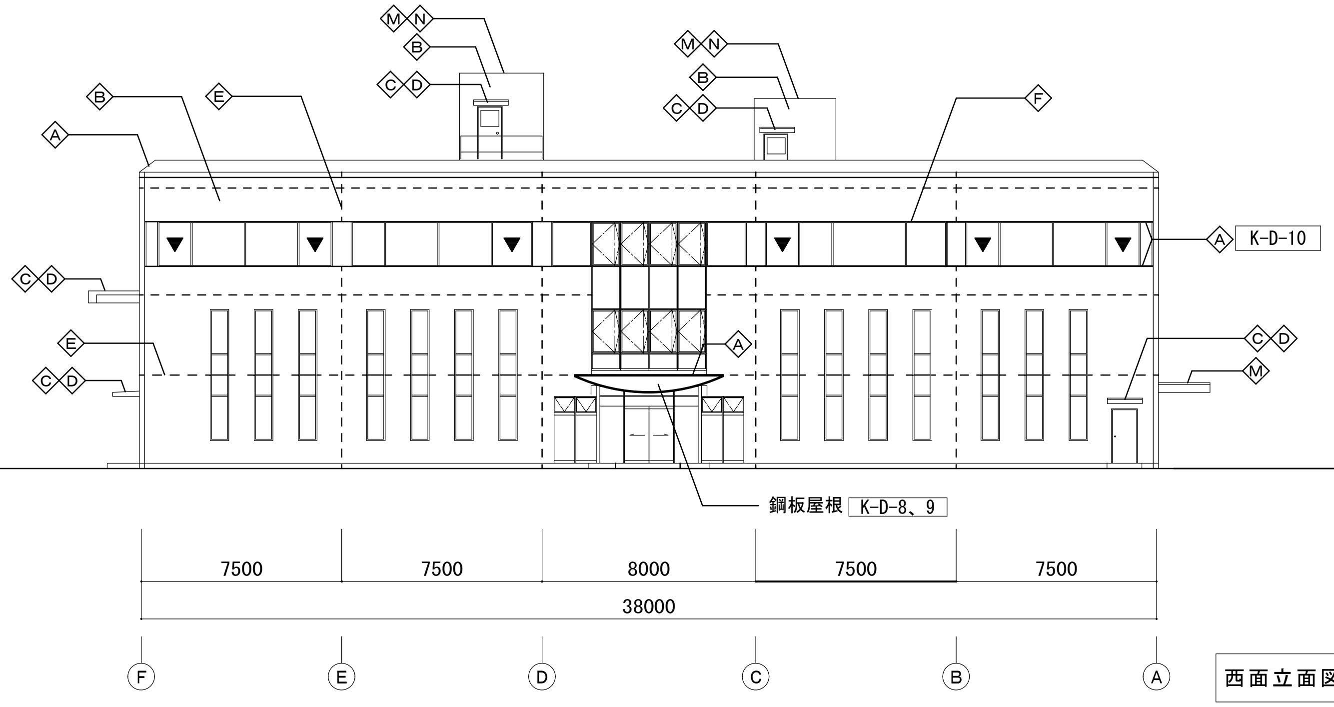
特記事項		課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
	・						明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-07
	・							
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称　管理棟　R階平面図[改修]　縮尺 1/100	全葉 －
	・							



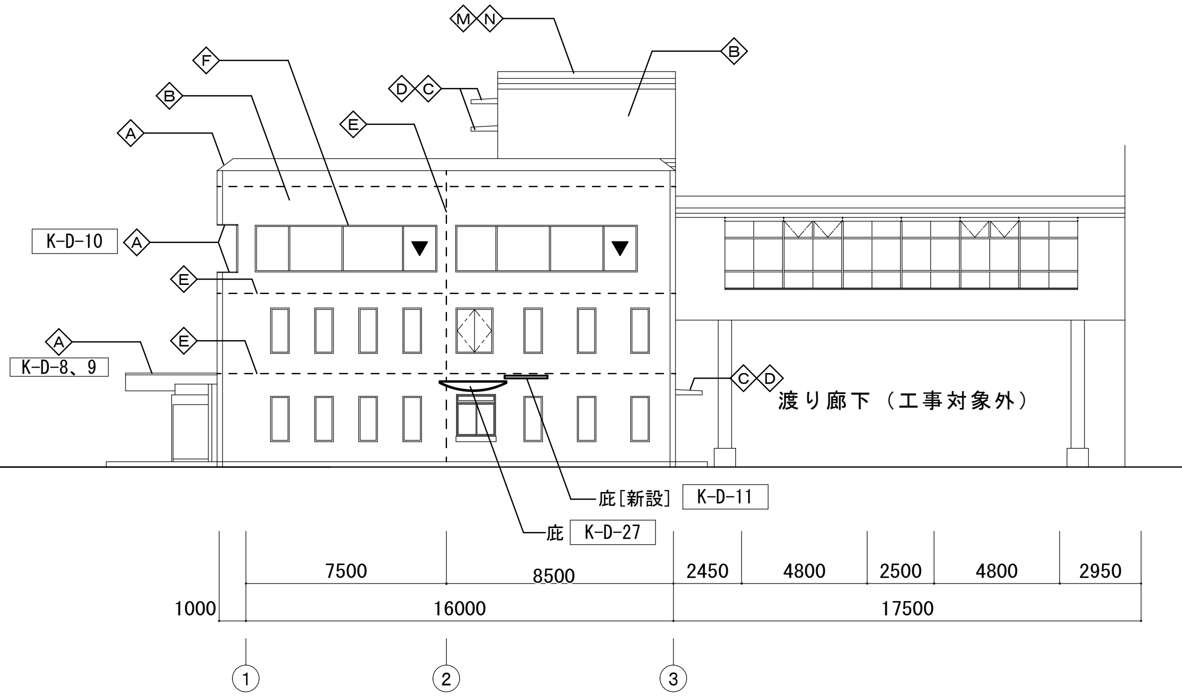
東面立面図
S＝1／200



北面立面図
S＝1／200



西面立面図
S＝1／200



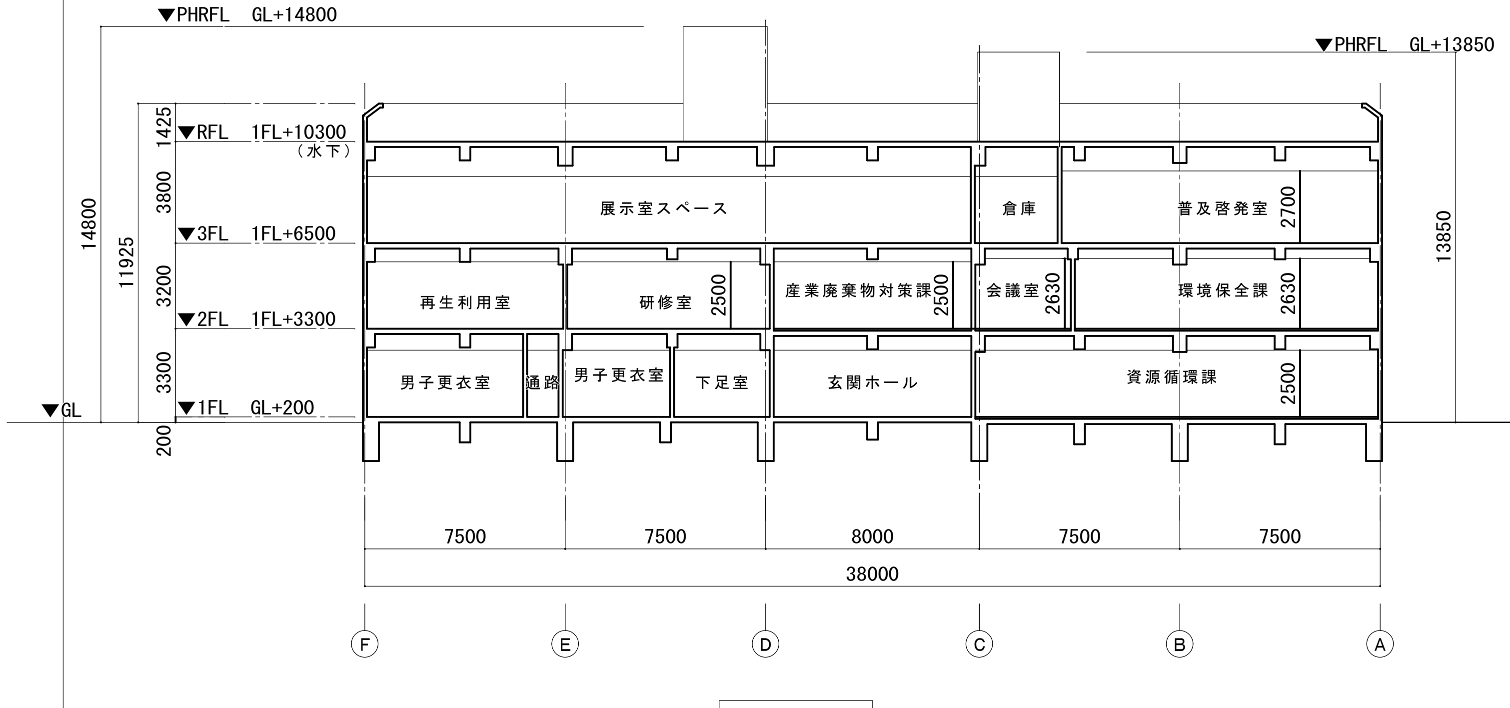
南面立面図
S＝1／200

仕　上　凡　例

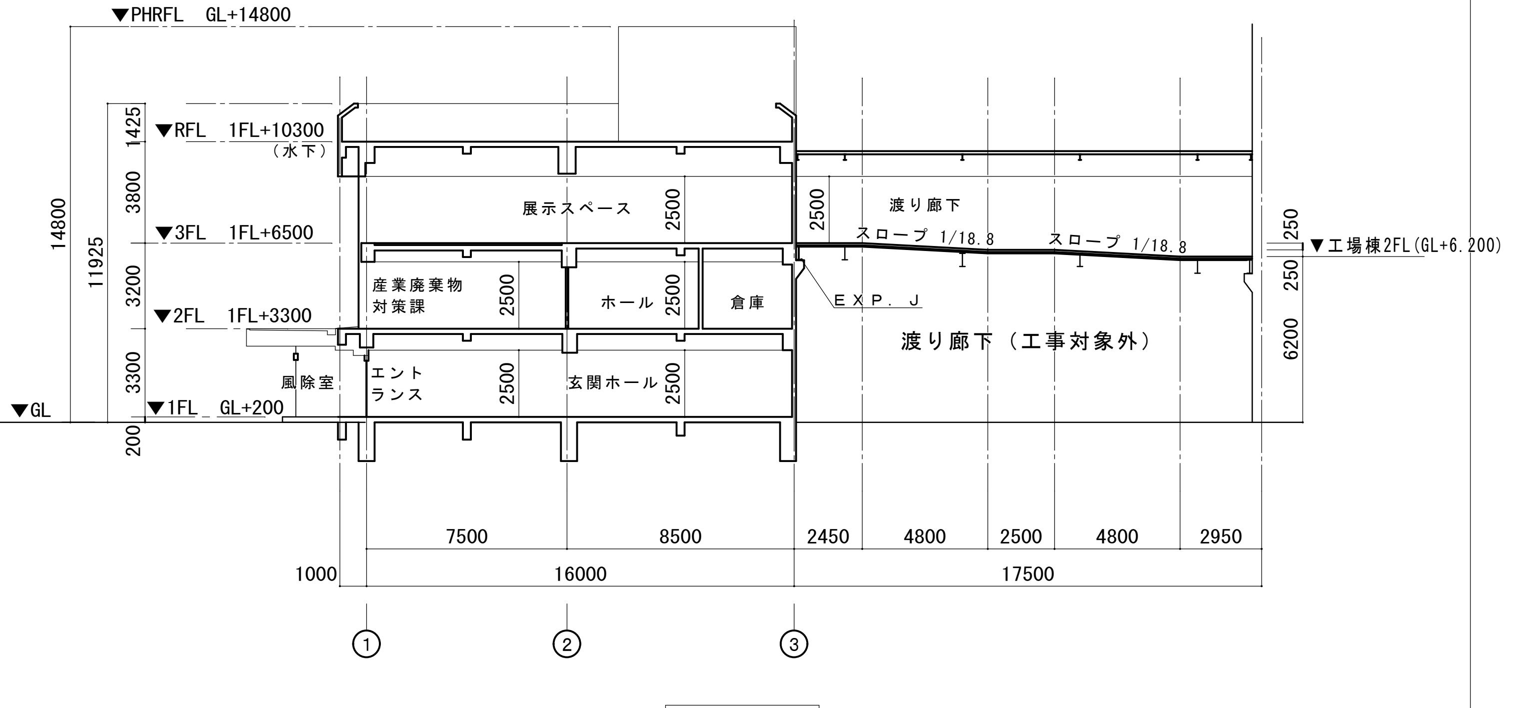
	現　況・撤　去	改　修		現　況・撤　去	改　修
A	外壁・面台・軒裏　ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　[存置] K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装	J	屋上　溝　アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法
B	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布	K	屋上　基礎、階段　ウレタン塗膜防水	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]
C	庇　モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]	L	屋上　笠木[仮撤去]	屋上　笠木[復旧]
D	外壁　防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]	M	塔屋屋上　立上り　既存防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法
E	－－－－－－－－　タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[撤去] K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]	N	塔屋屋上　平場　既存防水層[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法
F	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15×10、25×20）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]	※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）	※　SD建具、耐候性塗料DP塗
			※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え	
G	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。	
H	屋上　平場　アスファルト防水[存置] K-D-27	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法		K-D-○　：部分詳細図を示す	
I	屋上　横引樋　ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋　ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]		★：アスベスト含有を示す	

特記事項 ・ ・ ・ ・	課長　担当課長　係長　担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KA-08
	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　管理棟　立面図[現況・撤去・改修]　縮尺　1/200	全葉　－

断面図[現況・改修] S=1/200

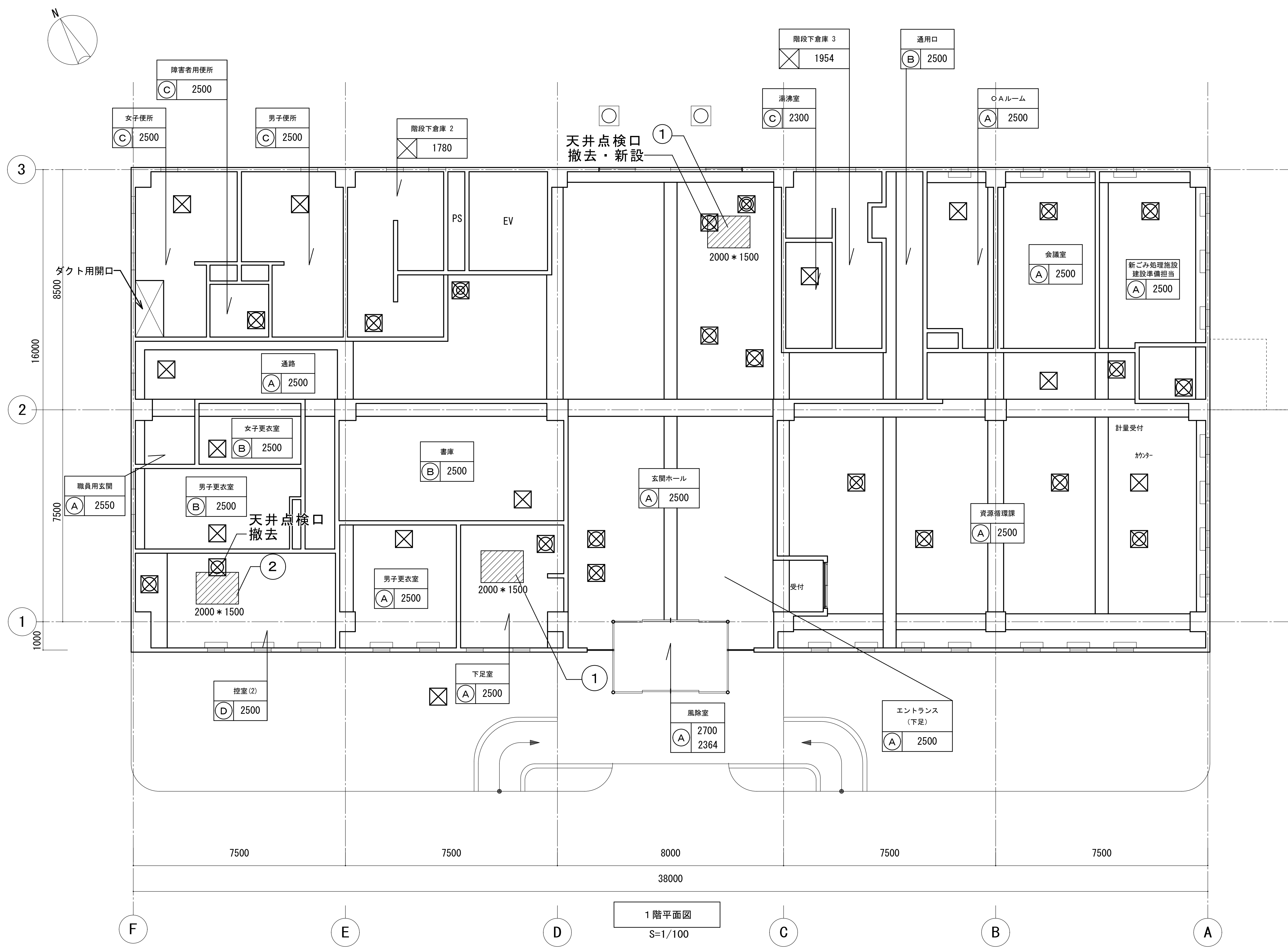


A－A断面図 S＝1／200



Ｂ－Ｂ断面図 S＝1／200

特記事項	・	課長		担当課長		係長		担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KA-09
	・										
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課							R4年3月18日	図面名称 管理棟　断面図[現況・改修]　縮尺 1/200	全葉 —
	・										



凡例；

Ⓐ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上ＲＢ　ｔ＝１５貼
Ⓑ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上ＧＢ（Ｔ）　ｔ＝９貼
Ⓒ	化粧ケミカル板　ｔ＝５の上 ＶＰ塗装
Ⓓ	ＧＢ（Ｔ）　ｔ＝９．５
Ⓔ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上クロス貼り

注記；

1. ：アルミブラインドボックス（既製品）
2. ：天井点検口　600x600□アルミ枠（既製品）
   1F−10ヶ，2F−16ヶ，3F−14ヶ　計40ヶ
   ：天井点検口　450x450□アルミ枠（既製品）
   1F−18ヶ，2F−15ヶ，3F− 9ヶ　計42ヶ
   ：天井点検口　300x300□アルミ枠（既製品）
   1F− 3ヶ，2F− 1ヶ，3F− 0ヶ　計 4ヶ

室名 / 仕上記号 / 天井高さ

■凡例

①	天井	改修前	石膏ボード t 9.5[撤去] 岩綿吸音板（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）t 15[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	石膏ボード t 9.5[新設] 岩綿吸音板（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）t 15[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
②	天井	改修前	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）t9.5[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）t9.5[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
③	天井	改修前	石膏ボード t 9.5[撤去] クロス[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	軽量鉄骨下地19形[新設] 石膏ボード t 9.5[新設] クロス[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
④	天井	改修前	天井　軽量鉄骨下地共[撤去] 石膏ボード t 9.5[撤去] 岩綿吸音板（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）t 15[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	軽量鉄骨下地19形[新設] 石膏ボード t 9.5[新設] 岩綿吸音板（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）t 15[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]

備考

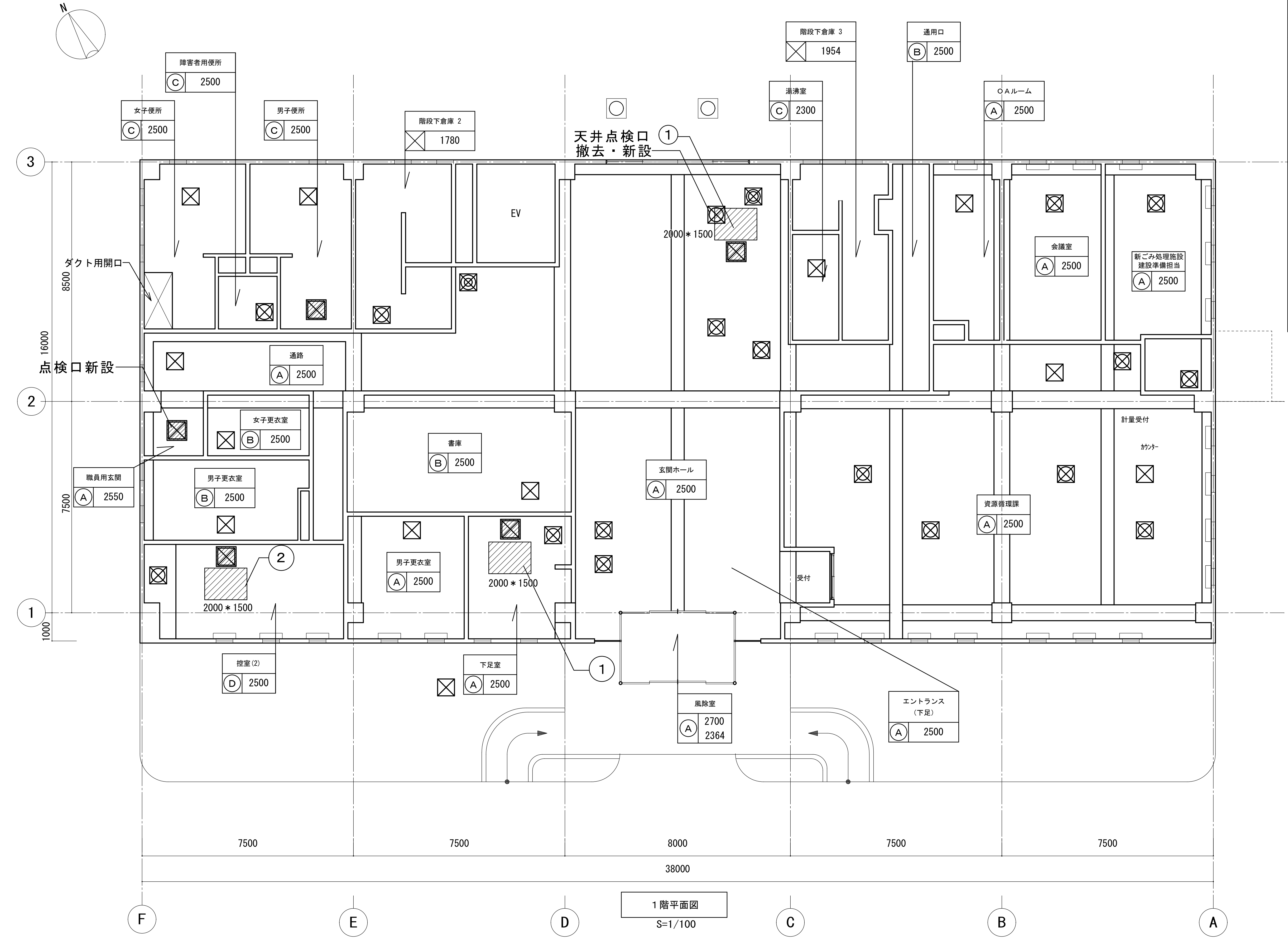
：改修範囲
★：アスベスト含有
K-D-○：部分詳細図を示す
・廻り縁　玄関ホール：アルミ製
下足室：アルミ製
控室（1）：塩ビ製

：新設天井点検口600角
：新設天井点検口450角

特記事項	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KA-19
	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称	管理棟　1階天井伏図[現況・撤去]　縮尺 1/100	全葉 —

管理棟　天井伏図[現況・撤去・改修]

S=1/100



凡例；

Ⓐ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上ＲＢ　ｔ＝１５貼
Ⓑ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上ＧＢ（Ｔ）　ｔ＝９貼
Ⓒ	化粧ケミカル板　ｔ＝５の上 ＶＰ塗装
Ⓓ	ＧＢ（Ｔ）　ｔ＝９．５
Ⓔ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上クロス貼り

注記；

１．▭ ：アルミブラインドボックス（既製品）

２．⊠ ：天井点検口　600x600□アルミ枠（既製品）
1F−10ヶ，2F−16ヶ，3F−14ヶ　計40ヶ

⊠ ：天井点検口　450x450□アルミ枠（既製品）
1F−18ヶ，2F−15ヶ，3F− 9ヶ　計42ヶ

⊠ ：天井点検口　300x300□アルミ枠（既製品）
1F− 3ヶ，2F− 1ヶ，3F− 0ヶ　計 4ヶ

室名 / 仕上記号 / 天井高さ

■凡例

①	天井	改修前	石膏ボード t 9.5[撤去] 岩綿吸音板(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板) t 15[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	石膏ボード t 9.5[新設] 岩綿吸音板(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板) t 15[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
②	天井	改修前	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ） t9.5[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ） t9.5[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
③	天井	改修前	石膏ボード t 9.5[撤去] クロス[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	軽量鉄骨下地19形[新設] 石膏ボード t 9.5[新設] クロス[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
④	天井	改修前	天井　軽量鉄骨下地共[撤去] 石膏ボード t 9.5[撤去] 岩綿吸音板(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板) t 15[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	軽量鉄骨下地19形[新設] 石膏ボード t 9.5[新設] 岩綿吸音板(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板) t 15[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]

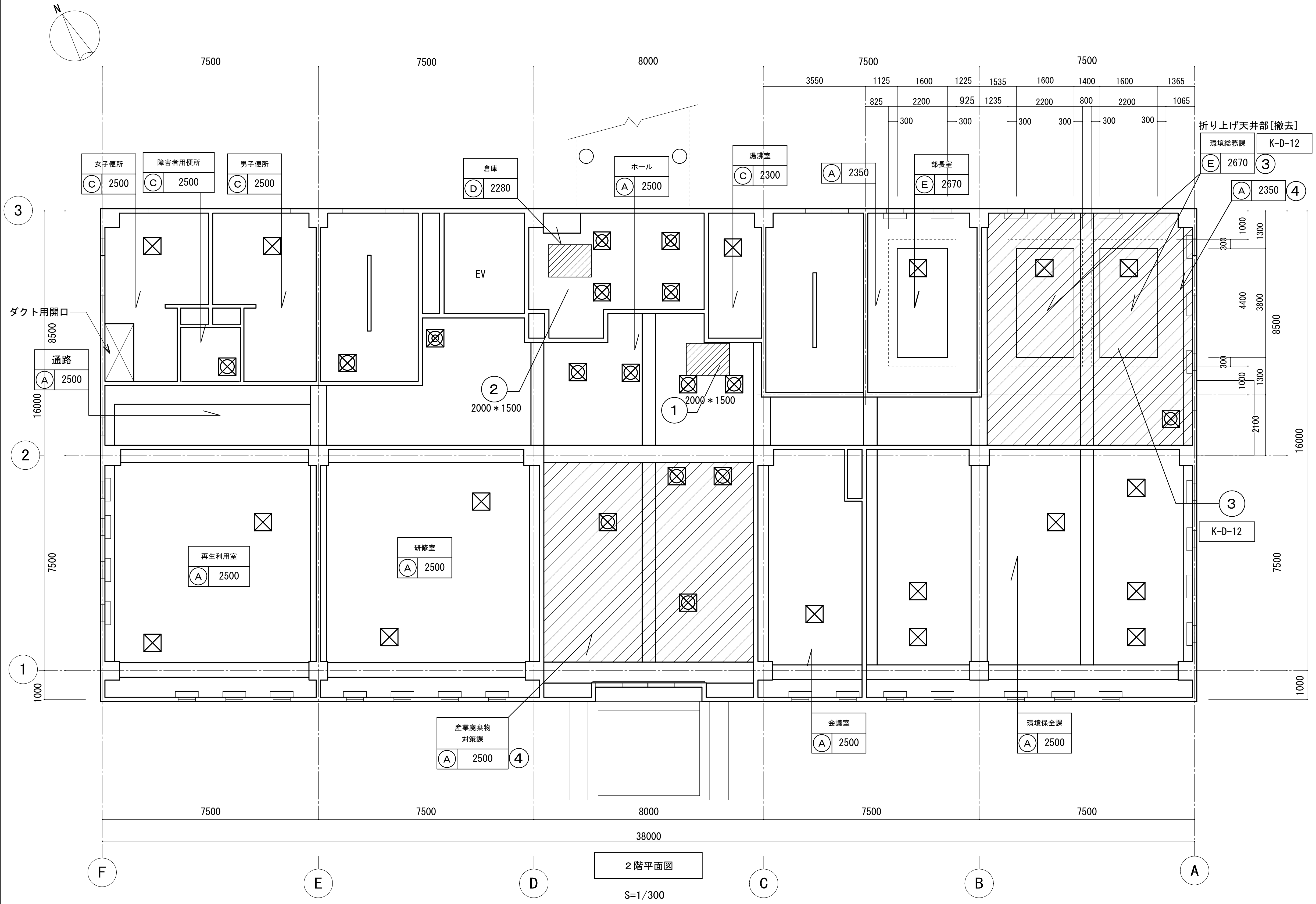
備考

▨：改修範囲
★：アスベスト含有
K-D-○：部分詳細図を示す
・廻り縁　玄関ホール：アルミ製
下足室：アルミ製
控室(1)：塩ビ製

⊠：新設天井点検口600角

⊠：新設天井点検口450角

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・ ・ ・ ・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-20
	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称：管理棟　1階天井伏図[改修]　縮尺 1/100	全葉 ―



凡例；

Ⓐ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上ＲＢ　ｔ＝１５貼
Ⓑ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上ＧＢ（Ｔ）　ｔ＝９貼
Ⓒ	化粧ケミカル板　ｔ＝５の上 ＶＰ塗装
Ⓓ	ＧＢ（Ｔ）　ｔ＝９．５
Ⓔ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上クロス貼り

注記；

１．▭ ：アルミブラインドボックス（既製品）

２．⊠ ：天井点検口　600x600□アルミ枠（既製品）
1F－10ヶ，2F－16ヶ，3F－14ヶ　計40ヶ

⊠ ：天井点検口　450x450□アルミ枠（既製品）
1F－18ヶ，2F－15ヶ，3F－ 9ヶ　計42ヶ

⊠ ：天井点検口　300x300□アルミ枠（既製品）
1F－ 3ヶ，2F－ 1ヶ，3F－ 0ヶ　計 4ヶ

室名
仕上記号
天井高さ

■凡例

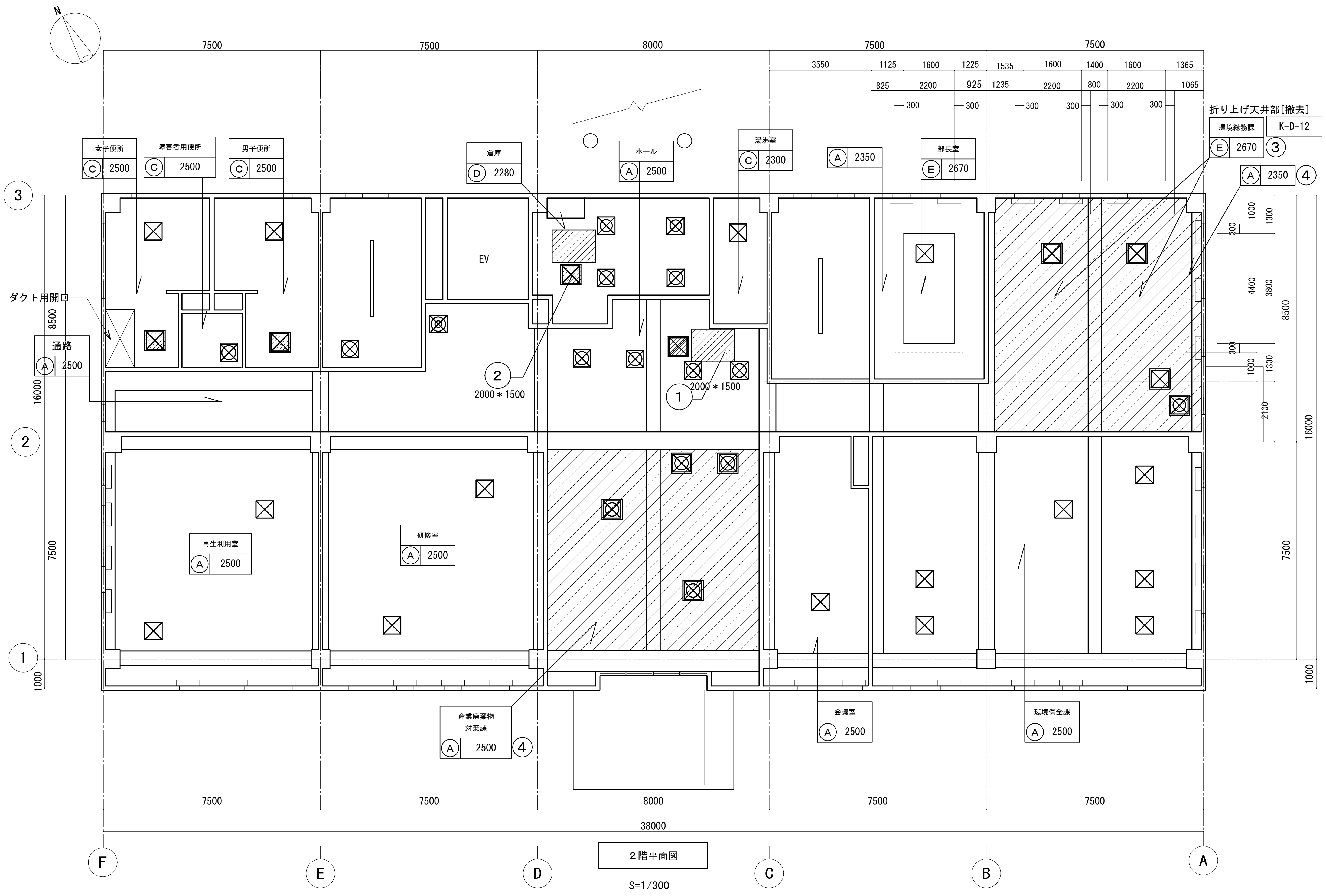
①	天井	改修前	石膏ボードｔ9.5[撤去] 岩綿吸音板(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）ｔ15[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	石膏ボードｔ9.5[新設] 岩綿吸音板(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）ｔ15[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
②	天井	改修前	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）t9.5[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）t9.5[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
③	天井	改修前	石膏ボードｔ9.5[撤去] クロス[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	軽量鉄骨下地19形[新設] 石膏ボードｔ9.5[新設] クロス[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]
④	天井	改修前	天井　軽量鉄骨下地共[撤去] 石膏ボードｔ9.5[撤去] 岩綿吸音板(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）ｔ15[撤去] 廻り縁：備考参照
		改修後	軽量鉄骨下地19形[新設] 石膏ボードｔ9.5[新設] 岩綿吸音板(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）ｔ15[新設] 廻り縁：塩ビ[新設]

備考

▨ ：改修範囲
★：アスベスト含有
K-D-○ ：部分詳細図を示す
・廻り縁　会議室(1)：アルミ製
ホール：アルミ製
再生利用室：アルミ製
倉庫：アルミ製

⊠ ：新設天井点検口600角
⊠ ：新設天井点検口450角

特記事項	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日：R4年3月18日
・ ・ ・ ・	明石市市民生活局環境室資源循環課	工事名称：明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事　内 KA-21
		図面名称：管理棟　2階天井伏図[現況・撤去]　縮尺 1/100　全葉 －



凡例；

Ⓐ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上ＲＢ　ｔ＝１５貼
Ⓑ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上ＧＢ（Ｔ）　ｔ＝９貼
Ⓒ	化粧ケミカル板　ｔ＝５の上 ＶＰ塗装
Ⓓ	ＧＢ（Ｔ）　ｔ＝９．５
Ⓔ	ＰＢ　ｔ＝９．５　下地の上クロス貼り

注記；

1. ▭ ：アルミブラインドボックス（既製品）
2. ⊠ ：天井点検口　600x600□アルミ枠（既製品）
   1F－10ヶ，2F－16ヶ，3F－14ヶ　計40ヶ
   ⊠ ：天井点検口　450x450□アルミ枠（既製品）
   1F－18ヶ，2F－15ヶ，3F－ 9ヶ　計42ヶ
   ⊠ ：天井点検口　300x300□アルミ枠（既製品）
   1F－ 3ヶ，2F－ 1ヶ，3F－ 0ヶ　計 4ヶ

室名 / 仕上記号 / 天井高さ

■凡例

①	天井	改修前	石膏ボードｔ9.5［撤去］ 岩綿吸音板（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）ｔ15［撤去］ 廻り縁：備考参照
		改修後	石膏ボードｔ9.5［新設］ 岩綿吸音板（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）ｔ15［新設］ 廻り縁：塩ビ［新設］
②	天井	改修前	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）t9.5［撤去］ 廻り縁：備考参照
		改修後	化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ）t9.5［新設］ 廻り縁：塩ビ［新設］
③	天井	改修前	石膏ボードｔ9.5［撤去］ クロス［撤去］ 廻り縁：備考参照
		改修後	軽量鉄骨下地19形［新設］ 石膏ボードｔ9.5［新設］ クロス［新設］ 廻り縁：塩ビ［新設］
④	天井	改修前	天井　軽量鉄骨下地共［撤去］ 石膏ボードｔ9.5［撤去］ 岩綿吸音板（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）ｔ15［撤去］ 廻り縁：備考参照
		改修後	軽量鉄骨下地19形［新設］ 石膏ボードｔ9.5［新設］ 岩綿吸音板（ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板）ｔ15［新設］ 廻り縁：塩ビ［新設］

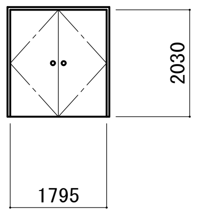
備考

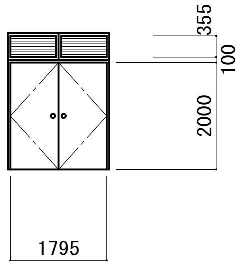
▨ ：改修範囲
★：アスベスト含有
K-D-○ ：部分詳細図を示す
・廻り縁　会議室(1)：アルミ製
　　　　　ホール：アルミ製
　　　　　再生利用室：アルミ製
　　　　　倉庫：アルミ製

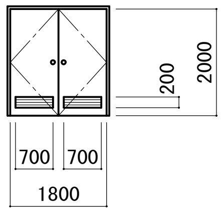
⊠ ：新設天井点検口600角
⊠ ：新設天井点検口450角

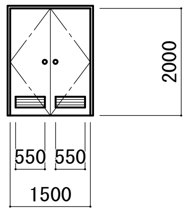
特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・ ・ ・ ・	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-22
						図面名称：管理棟　2階天井伏図［改修］　縮尺 1/100	全葉 —

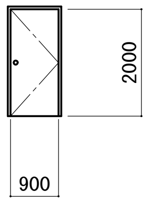
記号・個数	SD 1	1個	SD 1A	1個	SD 2	1個	SD 3	1個	SD 4	4個
姿図・寸法	耐候性塗料 DP塗 ３Ｆ－１個所		耐候性塗料 DP塗 １Ｆ－１個所		耐候性塗料 DP塗 １Ｆ－１個所		耐候性塗料 DP塗 ２Ｆ－１個所		耐候性塗料 DP塗 各階階段－１個所	
型式	両開き扉				両開き扉		両開き扉		片開き扉	
扉枠	仕上：SOP 見込：40	材質：S 形状・見込（A・240）			仕上：SOP 見込：40	材質：S 形状・見込（A・230）	仕上：SOP 見込：40	材質：S 形状・見込（A・110）	仕上：SOP 見込：40	材質：S 形状・見込（A・230）
ガラス	種別： 厚さ：				種別： 厚さ：		種別： 厚さ：		種別： 厚さ：	
把手	把手類：K 材質： ST 仕上： HL				把手類：K 材質： ST 仕上： HL		把手類：K 材質： ST 仕上： HL		把手類：CH-K 材質： ST 仕上：HL	
備考									甲種防火戸（常閉）	



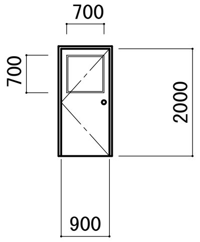


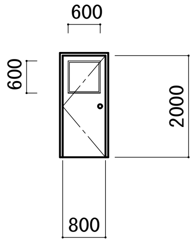


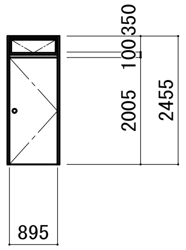


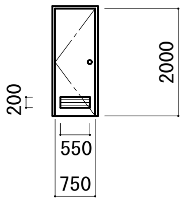


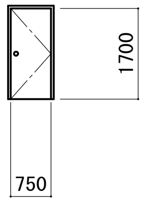
記号・個数	SD 5	1個	SD 5A	1個	SD 6	1個	SD 6A	1個	SD 7	1個	SD 8	1個	SD 8A	1個
姿図・寸法	耐候性塗料 DP塗 ＲＦ－１個所		耐候性塗料 DP塗 ＲＦＥＶ －１個所		耐候性塗料 DP塗 １Ｆ－２個所				耐候性塗料 DP塗 ３Ｆ－１個所		耐候性塗料 DP塗 １Ｆ－２個所			
型式	片開き扉				片開き扉 （外倒しランマ付）				片開き扉		片開き扉			
扉枠	仕上：SOP 見込：40	材質：S 形状・見込（B・100）			仕上：SOP 見込：40	材質：S	SD 6 形状・見込（A・240）		仕上：SOP 見込：40	材質：S 形状・見込（A・110）	仕上：SOP 見込：40	材質：S	SD 8 形状・見込（A・215）	
ガラス	種別：FWG 厚さ：6.8				種別：SG 厚さ：5.0		SD 6A 形状・見込（A・270）		種別： 厚さ：		種別： 厚さ：		SD 8A 形状・見込（A・245）	
把手	把手類：K 材質：ST 仕上：HL				把手類：K 材質：ST 仕上：HL				把手類：CH 材質：ST 仕上：HL		把手類：K 材質：ST 仕上：HL			
備考	乙種防火戸（常閉）										甲種防火戸（常閉）			



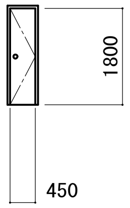


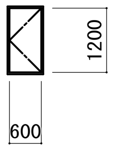


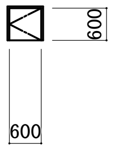


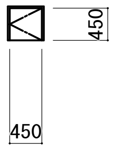


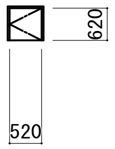
記号・個数	SD 9	4個	SD 9B	3個	SD 10	3個	SD 10A	3個	SD 10B	1個	SD 10C	1個	SD 11	1個
姿図・寸法	２階Ｐ．Ｓ－２個所 １階Ｐ．Ｓ－２個所		耐候性塗料 DP塗 各階Ｐ．Ｓ－１個所		耐候性塗料 DP塗 ＥＰＳ ３階－１個所 ２階－１個所 １階－１個所		耐候性塗料 DP塗 ３階ＰＳ－１個所 ２階ＰＳ－２個所		耐候性塗料 DP塗 ＰＳ １階－１個所		耐候性塗料 DP塗 ＰＳ ３階－１個所		耐候性塗料 DP塗	
型式	片開き扉				片開き点検扉				片開き点検扉				片開き扉	
扉枠	仕上：SOP 見込：40	材質：S 形状・見込（B・80）			仕上：SOP 見込：30	材質：S 形状・見込（・）			仕上：SOP 見込：30	材質：S 形状・見込（・）			仕上：SOP 見込：	材質：S 形状・見込（A・240）
ガラス	種別： 厚さ：				種別： 厚さ：				種別： 厚さ：				種別： 厚さ：	
把手	把手類：CH 材質：ST 仕上：HL				把手類： 材質：ST 仕上：HL				把手類： 材質：ST 仕上 HL				把手類：K 材質：ST 仕上：HL	
備考	甲種防火戸（常閉）				甲種防火戸（常閉）									

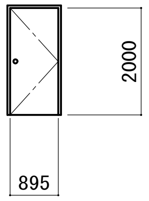










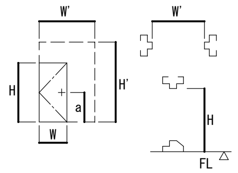


備考

「付号」欄の略号

SD	鋼製扉	AP	アルミパーティション
AD	アルミ製扉	ACW	アルミカーテンウオール
STW	ステンレス製窓	WD	木製扉
AW	アルミ製窓	STD	ステンレス製扉
SG	鋼製ガラリ		
AG	アルミ製ガラリ		
SS	鋼製重量シャッター		
H	ふすま		
LD	鋼製軽量扉		

「寸法」の規制



- W.H 枠内法寸法
- W' 袖壁、スクリーン等を含む。
- H' 幕板、欄間等を含む。
- D1 建具見込寸法
- D2 枠見込寸法
- 特記なき限り
- a 握玉の時 1,000
- 押板、取手は 1,100

ガラスの略号

SG	透明ガラス	TG	強化ガラス
FLG	フロートガラス	HG	熱線吸収ガラス
FG	型板ガラス	RG	熱線反射ガラス
PWG	網入磨きガラス	PG	ペアーガラス
FWG	網入型板ガラス		
WPG	線入磨きガラス		

共通略号

SOP	合成樹脂調合ペイント	OS	オイルステイン
VP	塩化ビニルペイント	CL	クリアラッカー
A	アルマイト処理	S	スチール
EL	電解着色	ST	ステンレス
AC	焼付塗装	AL	アルミ
		W	木
		TB	テラゾーブロック
		HL	ヘアライン
		LS	軽量スチール

◎把手類

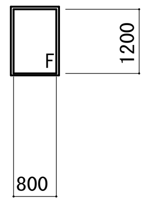
K	握り玉
PP	押し板
PB	押し棒
H	取手
P	引手
CH	ケースハンドル
LH	レバーハンドル
G	グレモンハンドル

改修内容

・耐候性塗料 DP塗
・四周、面台下コーキング打替え

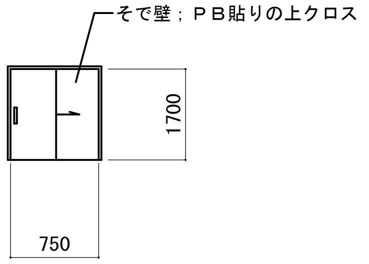
特記事項	・	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KA-31
	・							
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 管理棟 建具表 1 / 縮尺 1/100	全葉 －
	・							

SW 12 — 1個



- 型式：はめ殺し窓
- 扉枠：仕上：SOP　見込：　材質：S　形状・見込（A・110）
- ガラス：種別：SG　厚さ：5.0
- 把手：把手類：　材質：　仕上：
- 備考：

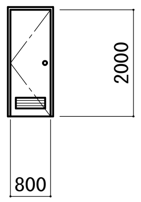
LD T1 — 1個



１階－１個所

- 型式：片引き扉
- 扉枠：仕上：SOP　見込：　材質：S　形状・見込（C・110）
- ガラス：種別：　厚さ：
- 把手：把手類：　材質：　仕上：

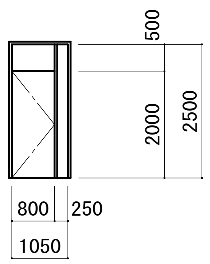
LD 9 — 2個



１階－２個所

- 型式：片開き扉　（既製品：パーテイション材）
- 扉枠：仕上：　見込：　材質：　形状・見込（　・　）
- ガラス：種別：　厚さ：
- 把手：把手類：　材質：　仕上：

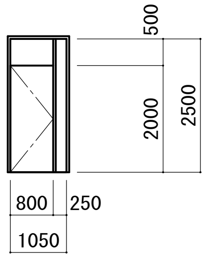
STD 1 — 2個



２Ｆ－１個所
３Ｆ－１個所

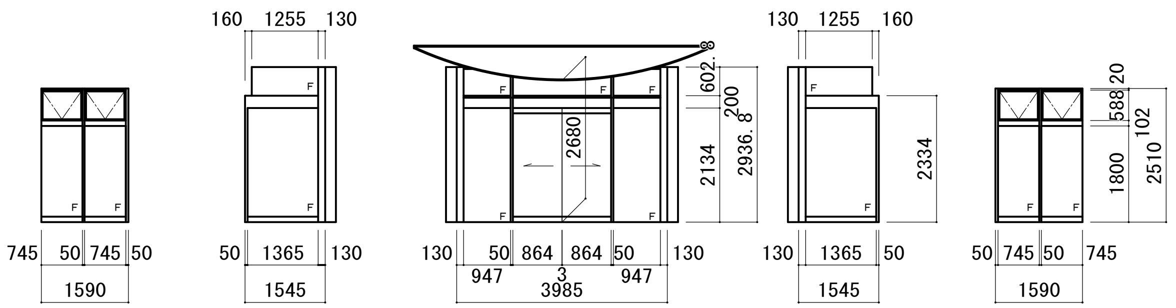
- 型式：片開き扉
- 扉枠：仕上：HL　見込：40　材質：ST・HL　形状・見込（　・100）
- ガラス：種別：　厚さ：
- 把手：把手類：CH　材質：ST　仕上：HL　錠類：N
- 備考：甲種防火戸（常閉）　煙感知器連動

STD 1A — 1個



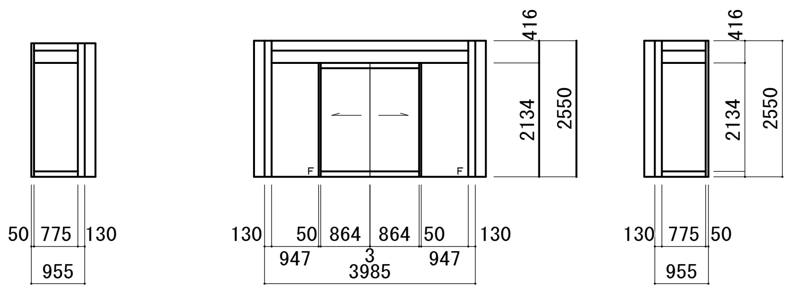
- 型式：片開き扉
- 扉枠：仕上：HL　見込：40　材質：ST・HL　形状・見込（　・100）
- ガラス：種別：　厚さ：
- 把手：把手類：CH　材質：ST　仕上：HL　錠類：N
- 備考：甲種防火戸（常閉）

STD 2 — 1個



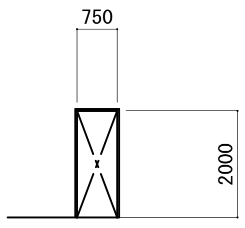
- 型式：引分オートドアー　はめ殺しスクリーン付　（外倒しランマ組込）
- 扉枠：仕上：HL　見込：　材質：ST　形状・見込（C・100）
- ガラス：種別：ランマ　FLG　厚さ：5.0　種別：スクリーン　FLG　厚さ：8.0　種別：オートドアー　TG　厚さ：8.0
- 把手：把手類：　材質：　仕上：　錠類：SL
- 備考：ランマ部ボタンオペレーター式排煙装置

STD 3 — 1個



- 型式：引分オートドアー　はめ殺しスクリーン付
- 扉枠：仕上：HL　見込：　材質：ST　形状・見込（C・100）
- ガラス：種別：ランマ　FLG　厚さ：5.0　種別：スクリーン　FLG　厚さ：8.0　種別：オートドアー　TG　厚さ：8.0
- 把手：把手類：　材質：　仕上：　錠類：SL
- 備考：

STD 4 — 2個

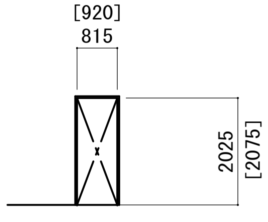


２Ｆ－１個所
１Ｆ－１個所

- 型式：ステンレス三方枠
- 扉枠：仕上：HL　見込：　材質：ST　1F 形状・見込（　・230）　2F 形状・見込（　・110）
- ガラス：種別：　厚さ：
- 把手：把手類：　材質：　仕上：　錠類：

STD 5 — 1個 / STD 5a — 1個

STD 5a は、[ ]内



１Ｆ－１個所　　１Ｆ－１個所

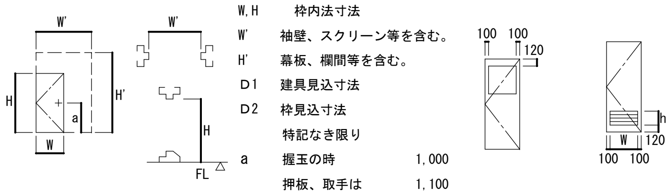
- 型式：ステンレス三方枠
- 扉枠：仕上：HL　見込：　材質：ST　形状・見込（　・220）
- ガラス：種別：　厚さ：
- 把手：把手類：　材質：　仕上：　錠類：

備考

「付号」欄の略号

SD	鋼製扉	AP	アルミパーティション
AD	アルミ製扉	ACW	アルミカーテンウオール
STW	ステンレス製窓	WD	木製扉
AW	アルミ製窓	STD	ステンレス製扉
SG	鋼製ガラリ		
AG	アルミ製ガラリ		
SS	鋼製重量シャッター		
H	ふすま		
LD	鋼製軽量扉		

「寸法」の規制



- W.H　枠内法寸法
- W'　袖壁、スクリーン等を含む。
- H'　幕板、欄間等を含む。
- D1　建具見込寸法
- D2　枠見込寸法
- 特記なき限り
- a　握玉の時　1,000
- 押板、取手は　1,100

ガラスの略号

SG	透明ガラス	TG	強化ガラス
FLG	フロートガラス	HG	熱線吸収ガラス
FG	型板ガラス	RG	熱線反射ガラス
PWG	網入磨きガラス	PG	ペアーガラス
FWG	網入型板ガラス		
WPG	線入磨きガラス		

共通略号

SOP	合成樹脂調合ペイント	OS	オイルステイン
VP	塩化ビニルペイント	CL	クリアラッカー
A	アルマイト処理	S	スチール
EL	電解着色	ST	ステンレス
AC	焼付塗装	AL	アルミ
		W	木
		TB	テラゾーブロック
		HL	ヘアライン
		LS	軽量スチール

◎把手類

K	握り玉
PP	押し板
PB	押し棒
H	取手
P	引手
CH	ケースハンドル
LH	レバーハンドル
G	グレモンハンドル

改修内容

・四周、面台下コーキング打替え

１Ｆ－１個所　　１Ｆ－１個所

特記事項
・
・
・
・

課長　担当課長　係長　担当

明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日：R4年3月18日

工事名称：明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事

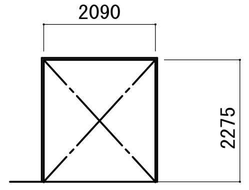
図面名称：管理棟　建具表　２

縮尺：1/100

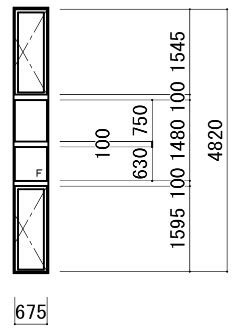
内：KA-32

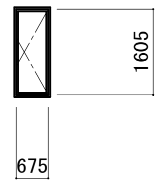
全葉：－

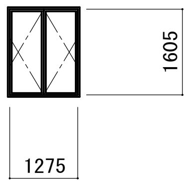
記号・個数	STD 6	個 1			
姿図・寸法	3F－1個所				
型式	ステンレス三方枠				
扉 枠	仕上: HL	見込:	材質: ST	形状・見込（ ・ 110）	
ガラス	種別:	厚さ:			
把手	把手類:	材質:	仕上:	錠類:	
備考					

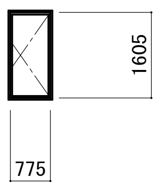


記号・個数	AW 1 　14 個	AW 2 　3 個	AW 2B 　2 個	AW 3 　1 個
姿図・寸法	1F－14個所	AW-2A 675×1605 2個 AW-2C 675×1355 1個 AW-2D 675×1605 5個 AW-2E 675×1405 7個 AW-2F 675×1355 3個 AW-2G 675×1455 4個 AW-2H 675×1605 1個 AW-2I 675×1505 2個 AW-2J 675×1505 4個 AW-2K 675×1555 4個 AW－2		AW-3A 775×1355 1個 AW-3B 795×1605 1個 AW-3C 795×1605 1個 AW-3D 795×1605 1個 AW-3E 795×1605 1個 AW－3
型式	竪すべり出し窓（三段窓 ： 一部はめ殺し）	竪すべり出し窓 2Cのみストップ付	竪すべり出し窓 2Bのみストップ付	竪すべり出し窓 全てストップ付
扉 枠	仕上: AC 見込: 材質: AL-AC 形状・見込（ ・ 70）	仕上: AC 見込: 材質: AL-AC 形状・見込（ ・ 70）	仕上: AC 見込: 材質: AL-AC 形状・見込（ ・ 70）	仕上: AC 見込: 材質: AL-AC 形状・見込（ ・ 70）
ガラス	種別: FLG 厚さ: 5.0 種別: RG 厚さ: 6.0	種別: 下記に示す 厚さ: FLG 5.0, PWG 6.8	種別: PWG 厚さ: 6.8	種別: 厚さ: FLG;5.0 FWG;6.8
把手	把手類: LH 材質: 仕上: 錠類:	把手類: LH 材質: 仕上: 錠類:	把手類: LH 材質: 仕上: 錠類:	把手類: LH 材質: 仕上: 錠類:
備考		ガラス FLG t=5.0 ；2, 2D, 2E, 2F, 2G, 2H, 2J, 2K		ガラス FLG t=5.0 ；AW-3 FWG t=6.8 ；AW-3A, 3B, 3C, 3D, 3E

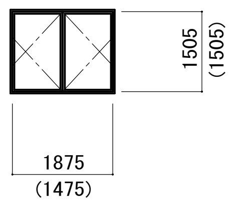


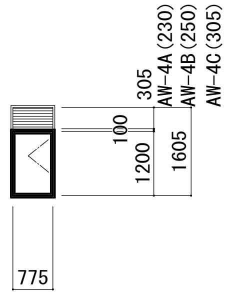


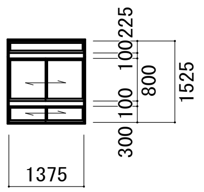


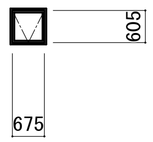


記号・個数	AW 3F 　1 個	AW 4 　2 個	AW 5 　1 個	AW 6 　2 個 / AW 6A 4 個 / AW 6B 2 個
姿図・寸法	AW-3G 1475×1505 1個 AW3Gは（）内寸法による	AW-4A 795×1225（230） 2個 AW-4B 775×1205（250） 1個 AW-4C 775×1000（305） 2個 （）はガラリH寸法を示す	1F－ 1個所	階段－8個所
型式	竪すべり出し窓 ストップ付	片開き窓:ストップ付（上部ガラリ付）	引き違い窓	外倒し窓
扉 枠	仕上: AC 見込: 材質: AL-AC 形状・見込（ ・ 70）	仕上: AC 見込: 材質: 形状・見込（ ・ 70）	仕上: 見込: 材質: AL-AC 形状・見込（ ・ 70）	仕上: 見込: 材質: AL-AC 形状・見込（ ・ 70）
ガラス	種別: FLG 厚さ: 5.0	種別: 厚さ:	種別: FLG 厚さ: 5.0	種別: FWG 厚さ: 6.8
把手	把手類: LH 材質: 仕上: 錠類:	把手類: 材質: 仕上: 錠類:	把手類: 材質: 仕上: 錠類:	把手類: 材質: 仕上: 錠類:
備考				







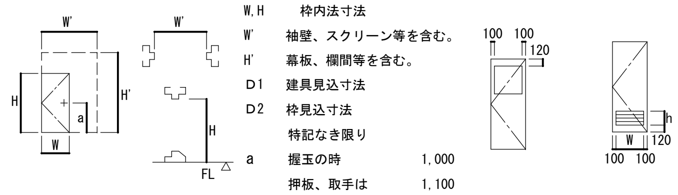


備考

「付号」欄の略号

SD	鋼製扉	AP	アルミパーティション
AD	アルミ製扉	ACW	アルミカーテンウオール
STW	ステンレス製窓	WD	木製扉
AW	アルミ製窓	STD	ステンレス製扉
SG	鋼製ガラリ		
AG	アルミ製ガラリ		
SS	鋼製重量シャッター		
H	ふすま		
LD	鋼製軽量扉		

「寸 法」の 規 制



W, H	枠内法寸法
W'	袖壁、スクリーン等を含む。
H'	幕板、欄間等を含む。
D1	建具見込寸法
D2	枠見込寸法
	特記なき限り
a	握玉の時 1,000
	押板、取手は 1,100

ガ ラ ス の 略 号

SG	透明ガラス	TG	強化ガラス
FLG	フロートガラス	HG	熱線吸収ガラス
FG	型板ガラス	RG	熱線反射ガラス
PWG	網入磨きガラス	PG	ペアーガラス
FWG	網入型板ガラス		
WPG	線入磨きガラス		

共 通 略 号

SOP	合成樹脂調合ペイント	OS	オイルステイン	◎把手類	
VP	塩化ビニルペイント	CL	クリアラッカー	K	握り玉
A	アルマイト処理	S	スチール	PP	押し板
EL	電解着色	ST	ステンレス	PB	押し棒
AC	焼付塗装	AL	アルミ	H	取手
		W	木	P	引手
		TB	テラゾーブロック	CH	ケースハンドル
		HL	ヘアライン	LH	レバーハンドル
		LS	軽量スチール	G	グレモンハンドル

改 修 内 容

・四周、面台下コーキング打替え

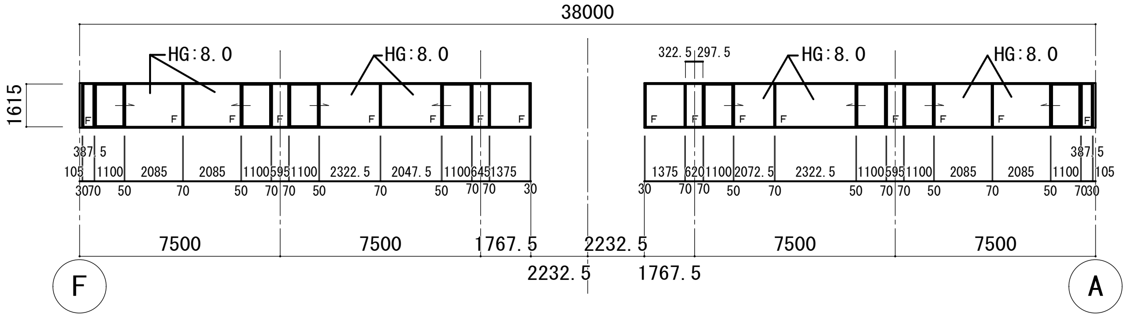
特記事項		
・	課長	担当課長	係長	担当
・				
・				
・				

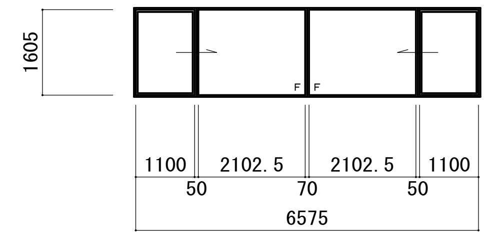
明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日	工事名称	内
R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-33
	図面名称 管理棟 建具表 3	縮尺 1/100	全葉 －

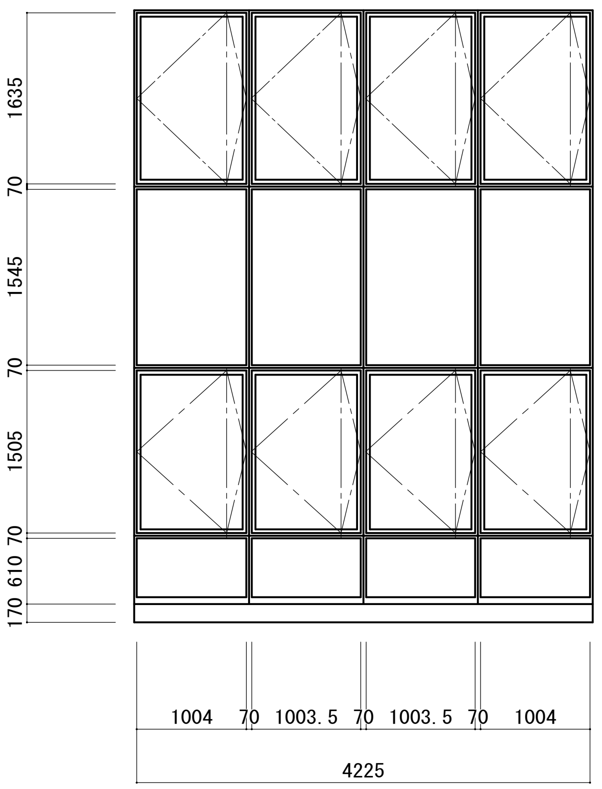
記号・個数	AW 7A	1 個	AW 7	1 個	AW 8	2 個	AW 9	1 個

姿図・寸法





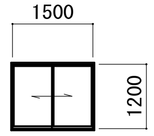
３Ｆ－ ２個所

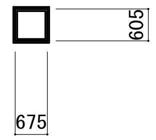


項目	AW 7A	AW 7	AW 8	AW 9
型式	内動片引き・はめ殺し窓（連窓）	内動片引き・はめ殺し窓（連窓）	内動片引き・はめ殺し窓（連窓）	カーテンウオール（竪軸回転窓組込）ストップ付
扉 枠	仕上： 見込： 材質：AL-AC 形状・見込（ ・ 70 ）	仕上： 見込： 材質：AL-AC 形状・見込（ ・ 70 ）	仕上： 見込： 材質：AL-AC 形状・見込（ ・ 70 ）	仕上： 見込： 材質：AL 形状・見込（ ・ ）
ガラス	種別：HG 厚さ：6.0,8.0	種別：HG 厚さ：6.0,8.0	種別：HG 厚さ：8.0	種別：HG 厚さ：8
把手	把手類： 材質： 仕上： 錠類：	把手類： 材質： 仕上： 錠類：	把手類： 材質： 仕上： 錠類：	把手類：LH 材質：ST 仕上：HL 錠類：
備考				

記号・個数	AW 10	1 個	AW 11	２ 個

姿図・寸法





３Ｆ－１個所
ＥＶ－１個所

項目	AW 10	AW 11
型式	引き違い窓	ハメ殺し窓
扉 枠	仕上： 見込： 材質：AC 形状・見込（ ・ 70 ）	仕上： 見込： 材質：AL-AC 形状・見込（ ・ 70 ）
ガラス	種別：FLG 厚さ：5.0	種別：FWG 厚さ：6.8
把手	把手類： 材質： 仕上： 錠類：	把手類： 材質： 仕上： 錠類：
備考		

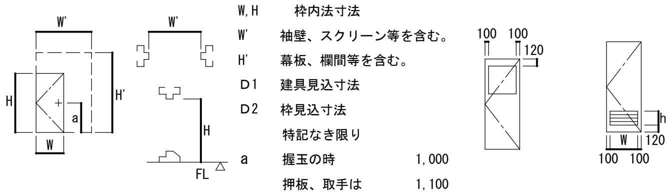
記号・個数
姿図・寸法
型式
扉 枠
ガラス
把手
備考

備考

「付号」欄の略号

SD	鋼製扉	AP	アルミパーティション
AD	アルミ製扉	ACW	アルミカーテンウオール
STW	ステンレス製窓	WD	木製扉
AW	アルミ製窓	STD	ステンレス製扉
SG	鋼製ガラリ		
AG	アルミ製ガラリ		
SS	鋼製重量シャッター		
H	ふすま		
LD	鋼製軽量扉		

「寸 法」の 規 制



W,H	枠内法寸法
W'	袖壁、スクリーン等を含む。
H'	幕板、欄間等を含む。
D1	建具見込寸法
D2	枠見込寸法
	特記なき限り
a	握玉の時 1,000
	押板、取手は 1,100

ガ ラ ス の 略 号

SG	透明ガラス	TG	強化ガラス
FLG	フロートガラス	HG	熱線吸収ガラス
FG	型板ガラス	RG	熱線反射ガラス
PWG	網入磨きガラス	PG	ペアーガラス
FWG	網入型板ガラス		
WPG	線入磨きガラス		

共 通 略 号

SOP	合成樹脂調合ペイント	OS	オイルステイン	K	握り玉
VP	塩化ビニルペイント	CL	クリアラッカー	PP	押し板
A	アルマイト処理	S	スチール	PB	押し棒
EL	電解着色	ST	ステンレス	H	取手
AC	焼付塗装	AL	アルミ	P	引手
		W	木	CH	ケースハンドル
		TB	テラゾーブロック	LH	レバーハンドル
		HL	ヘアライン	G	グレモンハンドル
		LS	軽量スチール		

⊕把手類

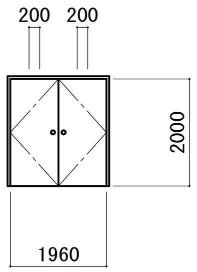
改 修 内 容

・四周、面台下コーキング打替え

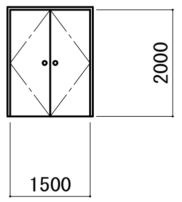
特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-34
・						図面名称 管理棟 建具表 4	全葉 －
・						縮尺 1/100	
・							

明石市市民生活局環境室資源循環課

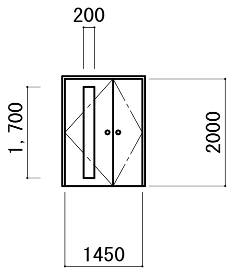
記号・個数	LD 1	1 個			LD 2	1 個			LD 3	5 個	LD 3A	2 個	LD 4	2 個	LD 4B	1 個



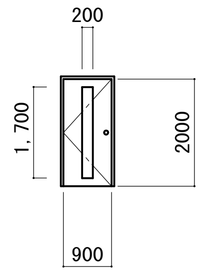
３Ｆ－１個所



３Ｆ－１個所



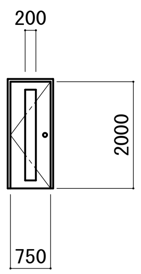
２Ｆ－５個所　２Ｆ－１個所　１Ｆ－１個所



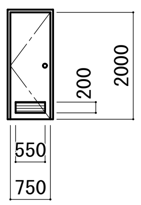
１Ｆ－１個所　２Ｆ－１個所　２Ｆ－１個所

	LD-1	LD-2	LD-3, 3A	LD-4, 4B
型式	両開き扉（エアータイト）	両開き扉	親子開き扉（エアータイト）	片開き扉（エアータイト）
扉枠	仕上：SOP 見込：40 材質：LS 形状・見込（A・230）	仕上：SOP 見込：40 材質：LS 形状・見込（A・110）	仕上：SOP 見込：40 材質：LS LD-3 形状・見込（A・230） LD-3A 形状・見込（A・110）	仕上：SOP 見込：40 材質：LS LD-4 形状・見込（A・110） LD-4B 形状・見込（A・230）
ガラス	種別： 厚さ：	種別： 厚さ：	種別：FG 厚さ：4.0	種別：FG 厚さ：4.0
把手	把手類：K 材質：ST 仕上：HL 錠類：SL	把手類：K 材質：ST 仕上：HL 錠類：SL	把手類：K 材質：ST 仕上：HL 錠類：SL	把手類：K 材質：ST 仕上：HL 錠類：SL
備考				

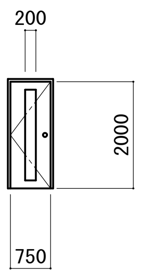
記号・個数	LD 4A	1 個	LD 4C	2 個	LD 5	4 個	LD 5A	1 個	LD 6	1 個	LD 7	3 個	LD 7A	2 個	LD 7B	1 個



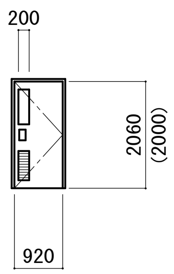
１Ｆ－１個所　１Ｆ－２個所



１Ｆ－４個所　３Ｆ－１個所



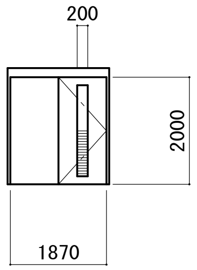
１Ｆ－１個所



３Ｆ－２個所（７×１，７Ｂ×１）
２Ｆ－２個所（７×２）
１Ｆ－２個所（７Ａ×2）
() 内寸法はLD-7A

	LD-4A, 4C	LD-5, 5A	LD-6	LD-7, 7A, 7B
型式	片開き扉（アンダーカット）	片開き扉	片開き扉	片開き扉
扉枠	仕上：SOP 見込：40 材質：LS LD-4A 形状・見込（A・230）	仕上：SOP 見込：40 材質：LS LD-5 形状・見込（A・110）	仕上：SOP 見込：40 材質：LS 形状・見込（A・230）	仕上：SOP 見込：40 材質：LS LD-7,7A 形状・見込（A・220）
ガラス	種別：FG 厚さ：4.0 LD-4C 形状・見込（A・110）	種別： 厚さ： LD-5A 形状・見込（A・230）	種別：FG 厚さ：4.0	種別：FG 厚さ：4.0 LD-7B 形状・見込（A・190）
把手	把手類：K 材質：ST 仕上：HL 錠類：SL	把手類：K 材質：ST 仕上：HL 錠類：SL	把手類：K 材質：ST 仕上：HL 錠類：SL	把手類：PP，P 材質： 仕上：HL 錠類：
備考				

記号・個数	LD 8	3 個		個



各階－１個所

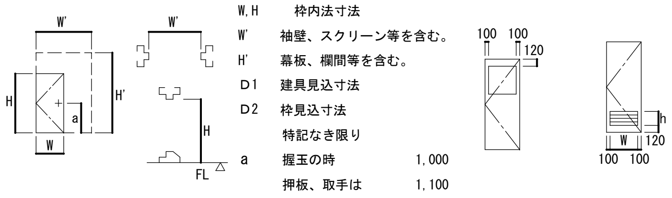
	LD-8
型式	片引き扉
扉枠	仕上：扉 AC 枠 SOP 見込：40 材質：LS 形状・見込（・）
ガラス	種別：FG 厚さ：4.0
把手	把手類：P 材質：ST 仕上：HL 錠類：建具配置図による
備考	

備考

「付号」欄の略号

SD	鋼製扉	AP	アルミパーティション
AD	アルミ製扉	ACW	アルミカーテンウオール
STW	ステンレス製窓	WD	木製扉
AW	アルミ製窓	STD	ステンレス製扉
SG	鋼製ガラリ		
AG	アルミ製ガラリ		
SS	鋼製重量シャッター		
H	ふすま		
LD	鋼製軽量扉		

「寸法」の規制



W,H　枠内法寸法
W'　袖壁、スクリーン等を含む。
H'　幕板、欄間等を含む。
D1　建具見込寸法
D2　枠見込寸法
特記なき限り
a　握玉の時　1,000
押板、取手は　1,100

ガラスの略号

SG	透明ガラス	TG	強化ガラス
FLG	フロートガラス	HG	熱線吸収ガラス
FG	型板ガラス	RG	熱線反射ガラス
PWG	網入磨きガラス	PG	ペアーガラス
FWG	網入型板ガラス		
WPG	線入磨きガラス		

共通略号

SOP	合成樹脂調合ペイント	OS	オイルステイン
VP	塩化ビニルペイント	CL	クリアラッカー
A	アルマイト処理	S	スチール
EL	電解着色	ST	ステンレス
AC	焼付塗装	AL	アルミ
		W	木
		TB	テラゾーブロック
		HL	ヘアライン
		LS	軽量スチール

◎把手類

K	握り玉
PP	押し板
PB	押し棒
H	取手
P	引手
CH	ケースハンドル
LH	レバーハンドル
G	グレモンハンドル

改修内容

・四周、面台下コーキング打替え

特記事項	・
	・
	・
	・

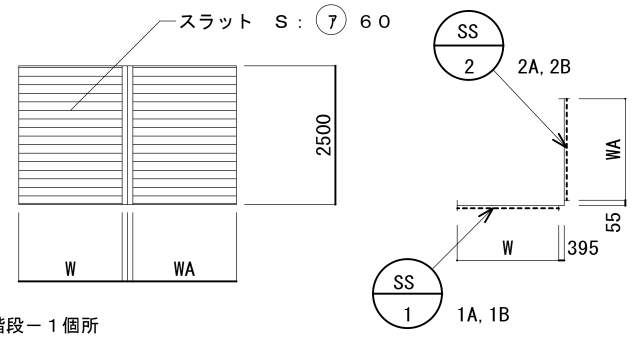
課長	担当課長	係長	担当

明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日	工事名称	内
R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-35
	図面名称：管理棟　建具表　5　縮尺：1/100	全葉：－

記号・個数	SS 1	3 個	SS 2	3 個

姿図・寸法

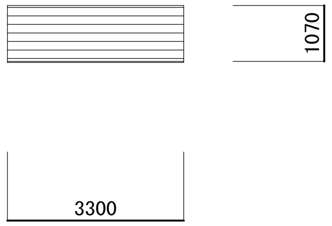


	SS 1	SS 2
	W	WA
1 F	SS-1 1775	SS-2 2050
2 F	SS-1A 1775	SS-2A 1950
3 F	SS-1B 1935	SS-2B 2005

各階階段－１個所

項目	SS 1・SS 2	
型式	防火防煙シャッター	
扉 枠	仕上： 見込： 材質： 形状・見込（ ・ ）	仕上： 見込： 材質： 形状・見込（ ・ ）
ガラリ	形状： 材質： 開口率：	形状： 材質： 開口率：
把手	把手類： 材質： 仕上： 錠類：	把手類： 材質： 仕上： 錠類：
備考	煙感知器連動装置	

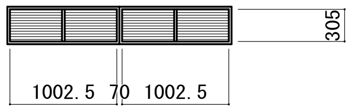
記号・個数	PS 1	1 個



２Ｆ－１個所

項目	PS 1
型式	パイプシャッター
扉 枠	仕上： ST 見込： 材質： ST 形状・見込（ ・ ）
ガラリ	形状： 材質： 開口率：
把手	把手類： 材質： 仕上： 錠類：
備考	押金口電動スイッチ式

記号・個数	AG 1	3 個

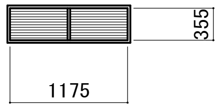


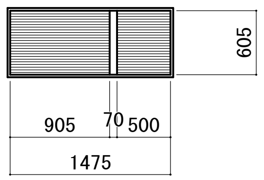
各階－１個所

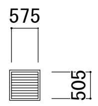
項目	AG 1
型式	アルミ製ガラリ
扉 枠	仕上： AC 見込： 材質： AL 形状・見込（ ・ 70 ）
ガラリ	形状： A 材質： AL 開口率： 50%
把手	
備考	

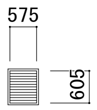
記号・個数	AG 2	1 個	AG 3	1 個	AG 4	1 個	AG 5	1 個

姿図・寸法





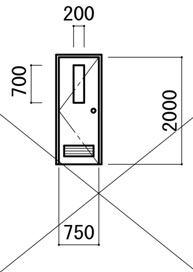


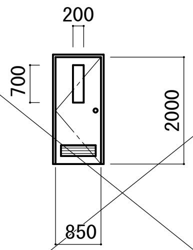


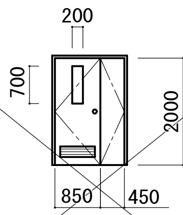
項目	AG 2	AG 3	AG 4	AG 5
設置	２Ｆ－１個所	２Ｆ－１個所	ＲＦ－１個所	２Ｆ－１個所
型式	アルミ製ガラリ	アルミ製ガラリ	アルミ製ガラリ	アルミ製ガラリ
扉 枠	仕上： AC 見込： 材質： AL 形状・見込（ ・ 70 ）	仕上： AC 見込： 材質： AL 形状・見込（ ・ 70 ）	仕上： AC 見込： 材質： AL 形状・見込（ ・ 70 ）	仕上： AC 見込： 材質： AL 形状・見込（ ・ 70 ）
ガラリ	形状： A 材質： AL 開口率： 50%	形状： A 材質： AL 開口率： 50%	形状： A 材質： AL 開口率： 50%	形状： A 材質： AL 開口率： 50%
把手	把手類： 材質： 仕上： 錠類：	把手類： 材質： 仕上： 錠類：	把手類： 材質： 仕上： 錠類：	把手類： 材質： 仕上： 錠類：
備考		ステンレス製防虫網	ステンレス製防虫網	ステンレス製防虫網

記号・個数	LSD 101	2 個	LSD 102	4 個	LSD 103	3 個

姿図・寸法







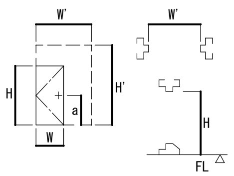
項目	LSD 101	LSD 102	LSD 103
型式	片開き扉	片開き扉	片開き扉
扉 枠	仕上： SOP 見込： 40 材質： S 形状・見込（A・110）	仕上： SOP 見込： 40 材質： S 形状・見込（A・110）	仕上： SOP 見込： 40 材質： S 形状・見込（A・110）
ガラス	種別： FG、TG 厚さ： 4.0	種別： FG、TG 厚さ： 4.0	種別： FG、TG 厚さ： 4.0
把手			
備考			

備考

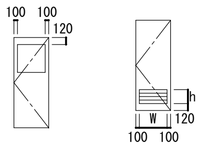
「付号」欄の略号

SD	鋼製扉	AP	アルミパーティション
AD	アルミ製扉	ACW	アルミカーテンウオール
STW	ステンレス製窓	WD	木製扉
AW	アルミ製窓	STD	ステンレス製扉
SG	鋼製ガラリ		
AG	アルミ製ガラリ		
SS	鋼製重量シャッター		
H	ふすま		
LD	鋼製軽量扉		

「寸 法」の 規 制



W,H	枠内法寸法	
W'	袖壁、スクリーン等を含む。	
H'	幕板、欄間等を含む。	
D1	建具見込寸法	
D2	枠見込寸法	
	特記なき限り	
a	握玉の時	1,000
	押板、取手は	1,100



ガ ラ ス の 略 号

SG	透明ガラス	TG	強化ガラス
FLG	フロートガラス	HG	熱線吸収ガラス
FG	型板ガラス	RG	熱線反射ガラス
PWG	網入磨きガラス	PG	ペアーガラス
FWG	網入型板ガラス		
WPG	線入磨きガラス		

共 通 略 号

SOP	合成樹脂調合ペイント	OS	オイルステイン
VP	塩化ビニルペイント	CL	クリアラッカー
A	アルマイト処理	S	スチール
EL	電解着色	ST	ステンレス
AC	焼付塗装	AL	アルミ
		W	木
		TB	テラゾーブロック
		HL	ヘアライン
		LS	軽量スチール

⊕把手類

K	握り玉
PP	押し板
PB	押し棒
H	取手
P	引手
CH	ケースハンドル
LH	レバーハンドル
G	グレモンハンドル

改 修 内 容

・四周、面台下コーキング打替え

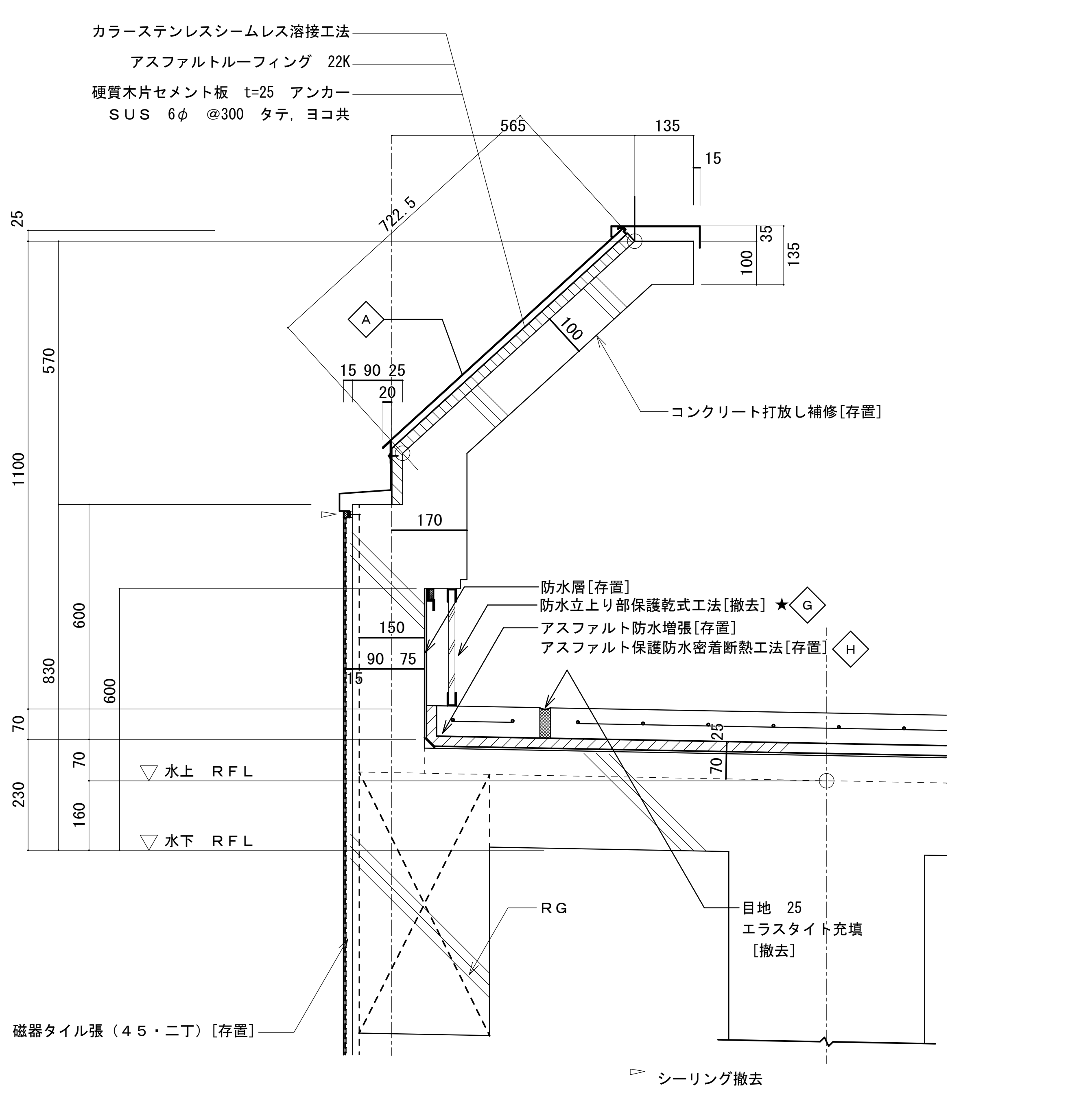
特記事項	
	・
	・
	・
	・

課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
				R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-36

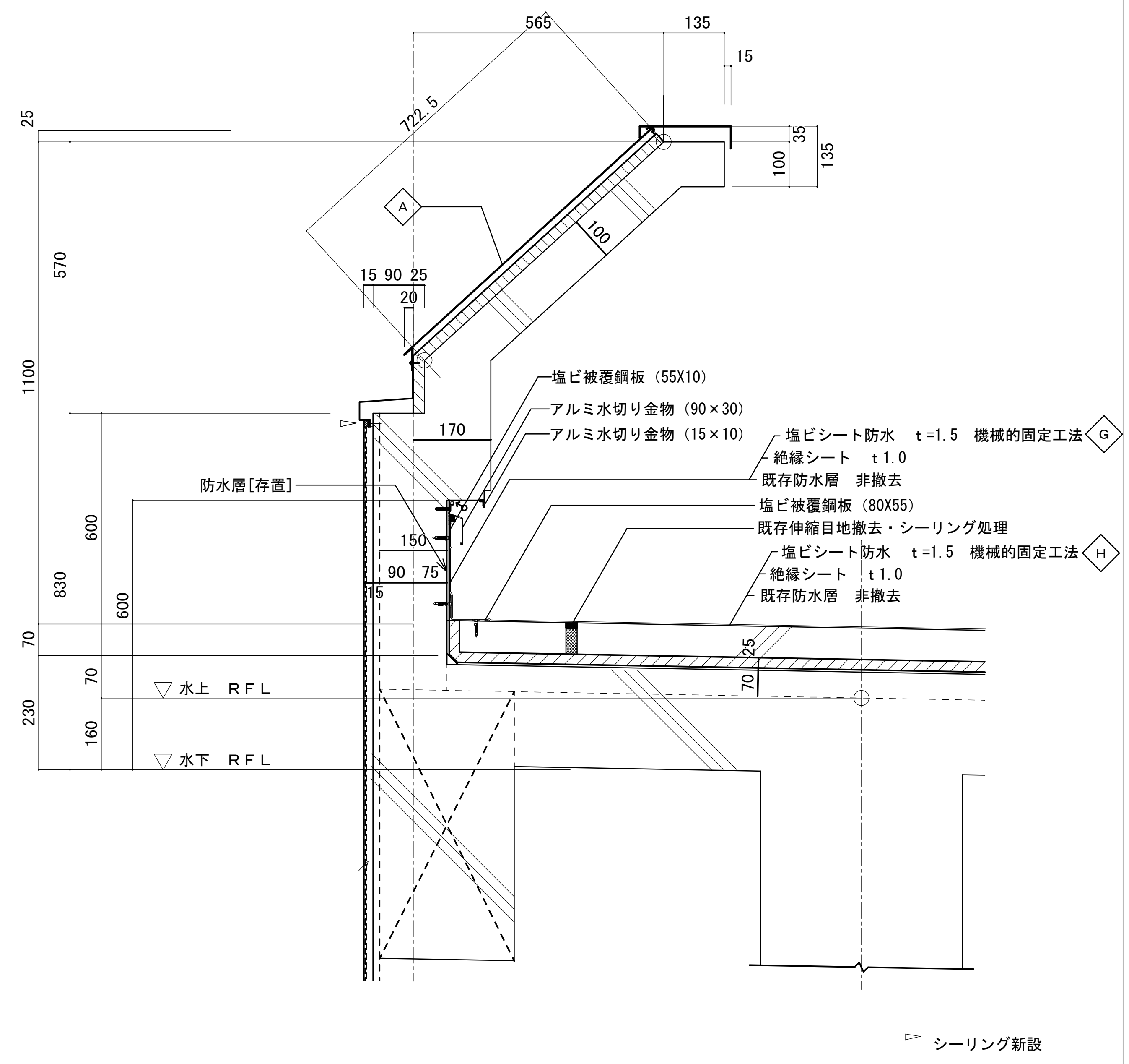
明石市市民生活局環境室資源循環課

図面名称	縮尺	全葉
管理棟 建具表 6	1/100	－

K-D-1-1　パラペット（水上）[現況・撤去]　S=1/10



K-D-1-1　パラペット（水上）[改修]　S=1/10



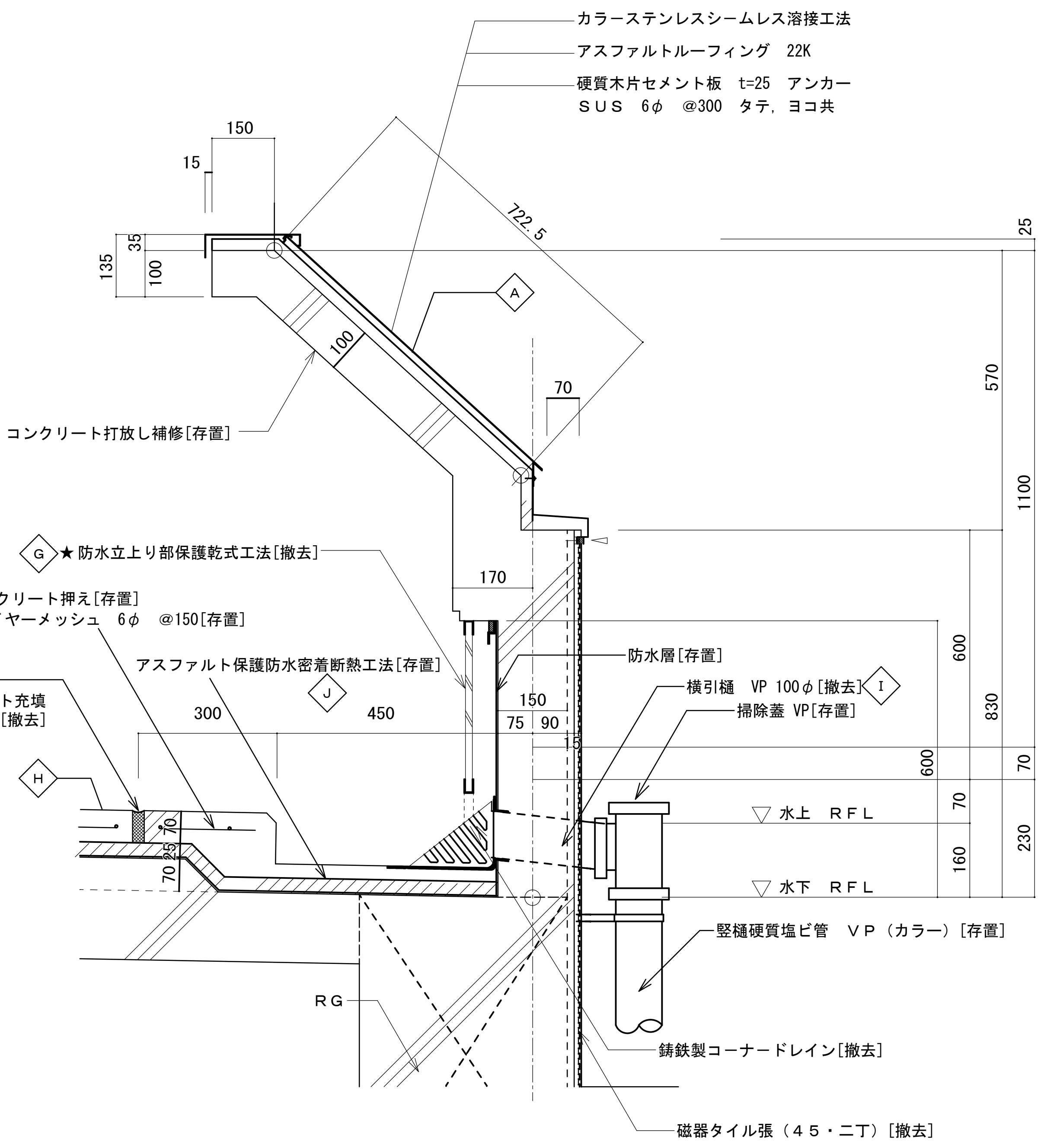
仕　上　凡　例

	現　況・撤　去	改　修
Ⓐ	外壁・面台・軒裏　ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　[存置]　K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装
Ⓑ	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布
Ⓒ	庇　モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]
Ⓓ	外壁　防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]
Ⓔ	－－－－－－－　タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[撤去]　K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]
Ⓕ	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15×10、25×20）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]
Ⓖ	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法
Ⓗ	屋上　平場　アスファルト防水[存置]　K-D-27	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法
Ⓘ	屋上　横引樋　ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋　ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]

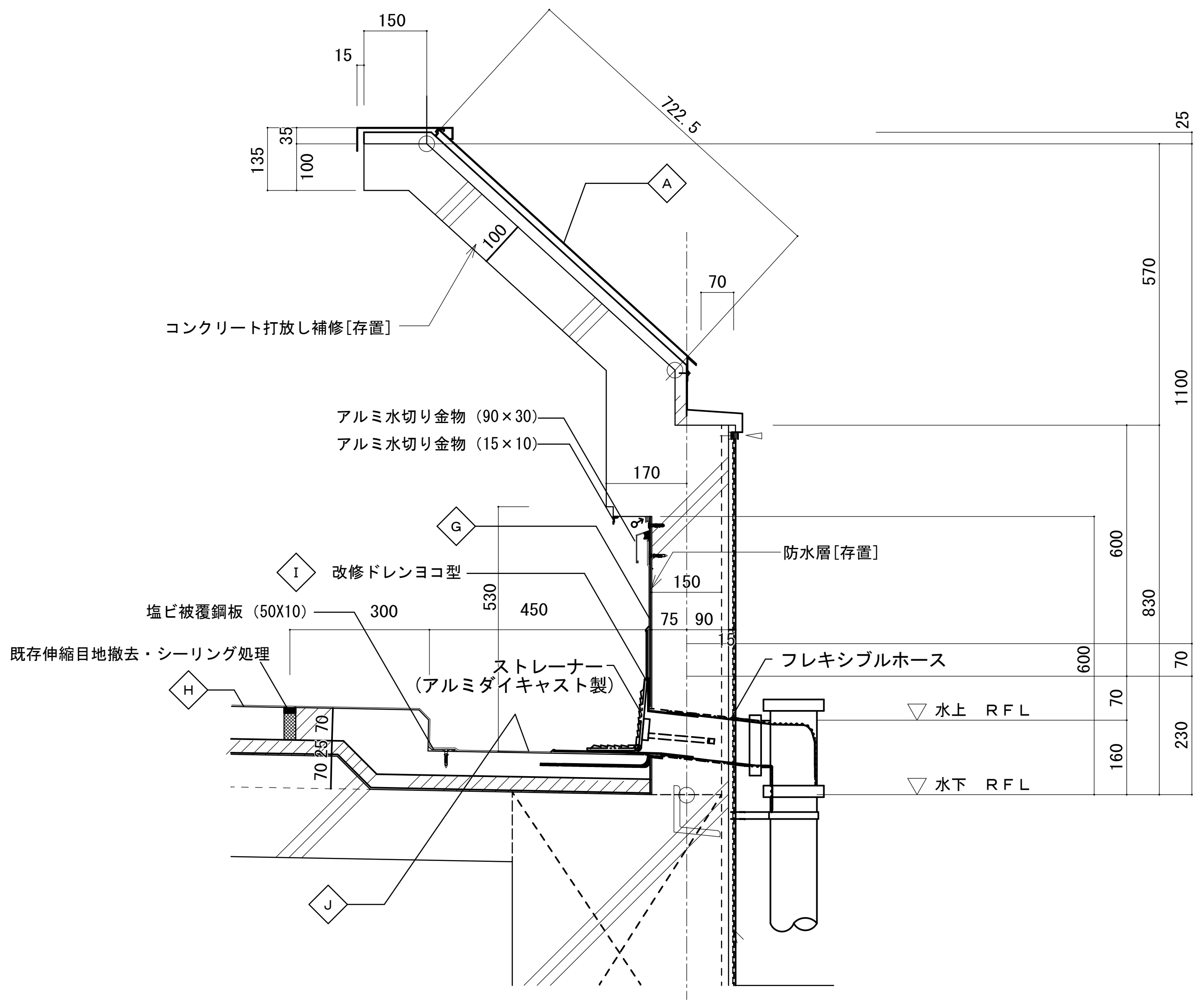
	現　況・撤　去	改　修
Ⓙ	屋上　溝　アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法
Ⓚ	屋上　基礎、階段　ウレタン塗膜防水	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]
Ⓛ	屋上　笠木[仮撤去]	屋上　笠木[復旧]
Ⓜ	塔屋屋上　立上り　既存防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法
Ⓝ	塔屋屋上　平場　既存防水層[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法
※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）	※　SD建具、耐候性塗料DP塗
※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え	
※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。	
	K-D-○　：部分詳細図を示す	
	★：アスベスト含有を示す	

特記事項		課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
	・						明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-41
	・					R4年3月18日	図面名称　管理棟　詳細図1	縮尺 1/10
	・							全葉 －
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課						

K-D-1-2　パラペット（水下）[現況・撤去]　S=1/10



K-D-1-2　パラペット（水下）[改修]　S=1/10

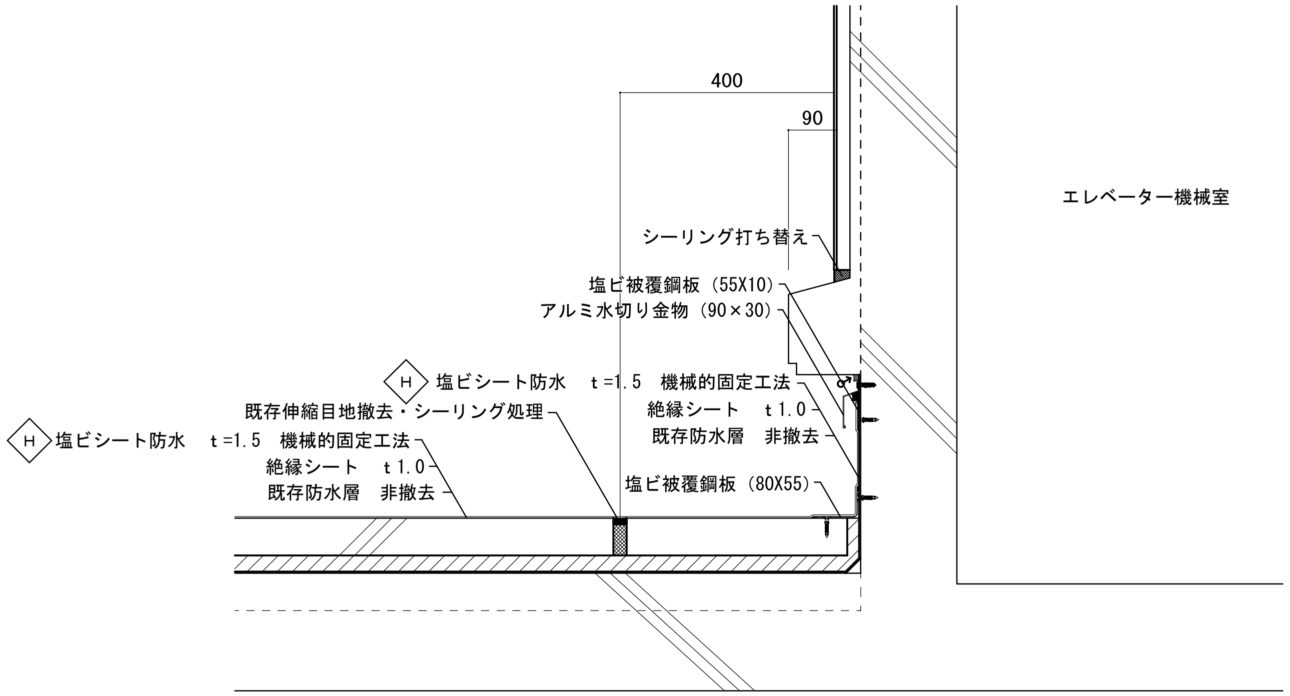


仕　上　凡　例

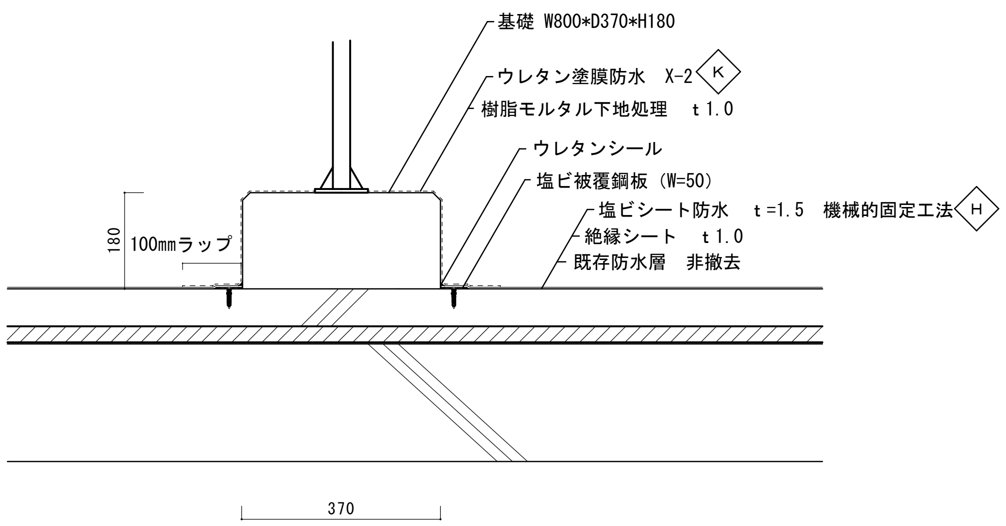
	現況・撤去	改修			現況・撤去	改修	
A	外壁・面台・軒裏　ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　[存置]　K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装		J	屋上　溝　アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法	
B	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布		K	屋上　基礎、階段　ウレタン塗膜防水	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]	
C	庇　モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]		L	屋上　笠木[仮撤去]	屋上　笠木[復旧]	
D	外壁　防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]		M	塔屋屋上　立上り　既存防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法	
E	- - - - - - - -　タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[撤去]　K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]		N	塔屋屋上　平場　既存防水層[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
F	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15×10、25×20）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]		※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）	※　SD建具、耐候性塗料DP塗	
				※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え		
G	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法		※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。		
H	屋上　平場　アスファルト防水[存置]　K-D-27	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法			K-D-〇　：部分詳細図を示す		
I	屋上　横引樋　ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋　ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]			★：アスベスト含有を示す		

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・ ・ ・ ・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-42
	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称：管理棟　詳細図2　縮尺：1/10	全葉：－

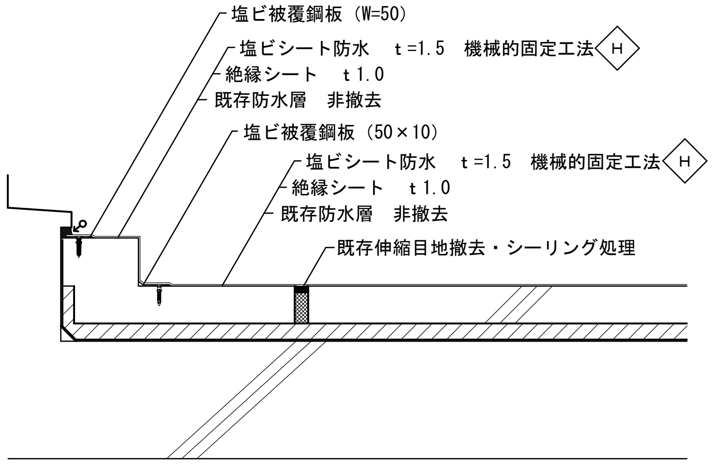
K-D-2 壁側立上り[現況・撤去・改修] S=1/10



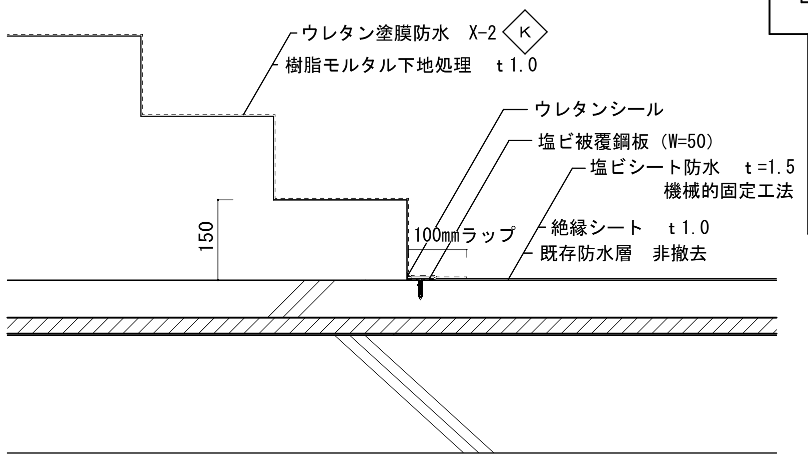
K-D-3 アンテナ基礎納まり[現況・撤去・改修] S=1/10

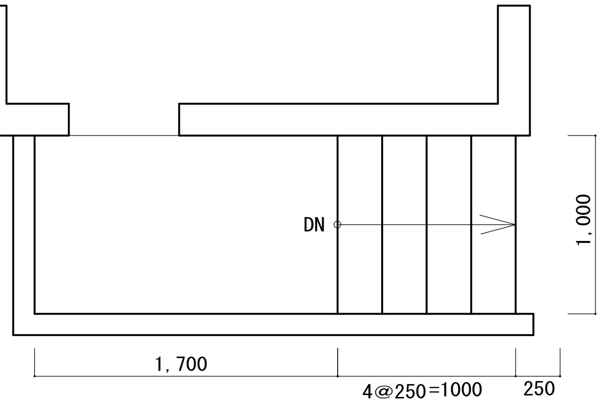


K-D-4 出入口部[現況・撤去・改修] S=1/10



K-D-5 階段部防水処理[現況・撤去・改修] S=1/10





平面図 S=1/30

仕　上　凡　例

	現　況・撤　去	改　修			現　況・撤　去	改　修	
A	外壁・面台・軒裏 ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ ［存置］ K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装		J	屋上　溝　アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法	
B	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布		K	屋上　基礎、階段　ウレタン塗膜防水	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]	
C	庇　モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]		L	屋上　笠木[仮撤去]	屋上　笠木[復旧]	
D	外壁　防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]		M	塔屋屋上　立上り　既存防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法	
E	－－－－－－－－　タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[撤去] K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]		※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）	※　SD建具、耐候性塗料DP塗	
F	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部におけるｼｰﾙ（MS-2 15×10、25×20）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]		※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え		
G	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法		※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。		
H	屋上　平場　アスファルト防水[存置] K-D-27	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法			K-D-○ ：部分詳細図を示す		
I	屋上　横引樋　ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋　ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]			★：アスベスト含有を示す		

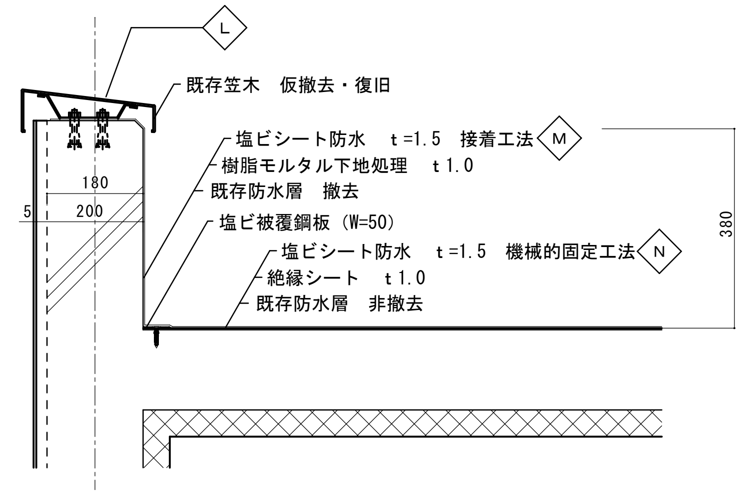
特記事項	・
	・
	・
	・

課長 ／ 担当課長 ／ 係長 ／ 担当

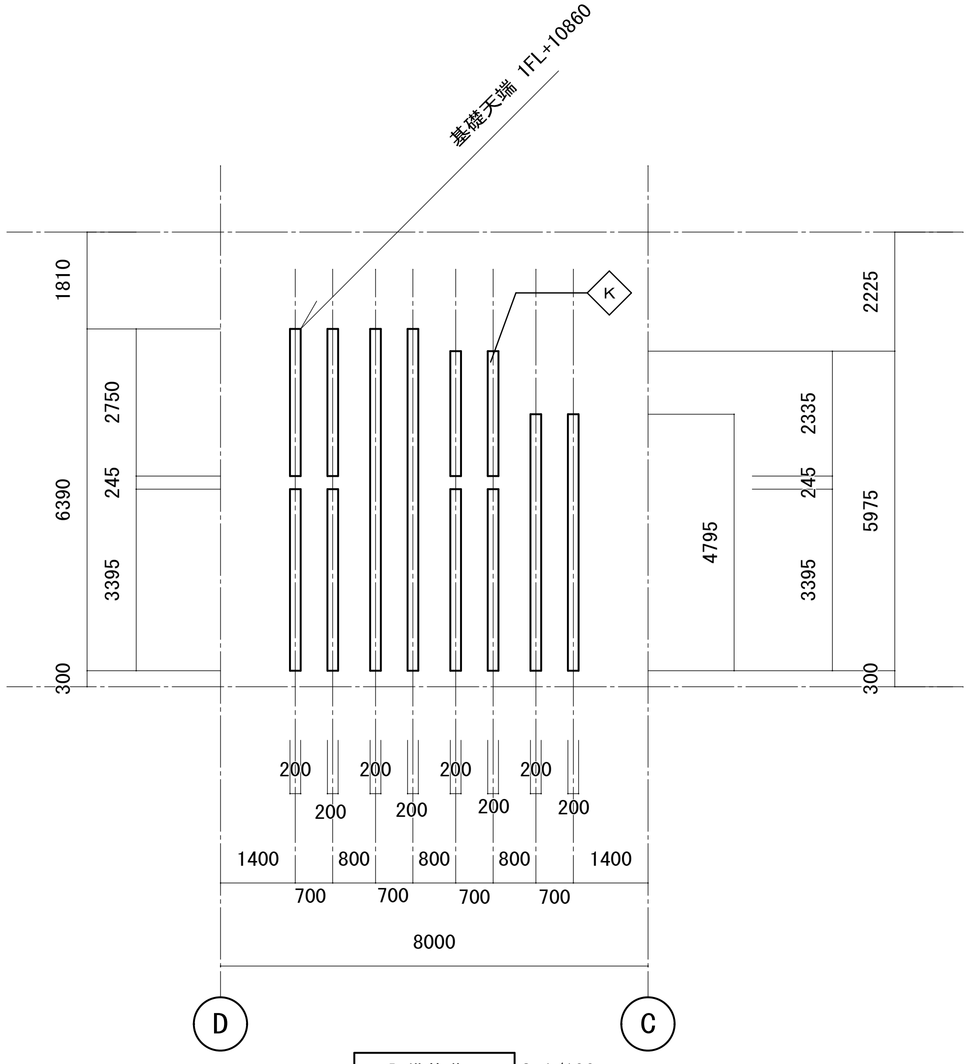
明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日	工事名称	内
R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-43
	図面名称：管理棟　詳細図3　縮尺：1/10	全葉：－

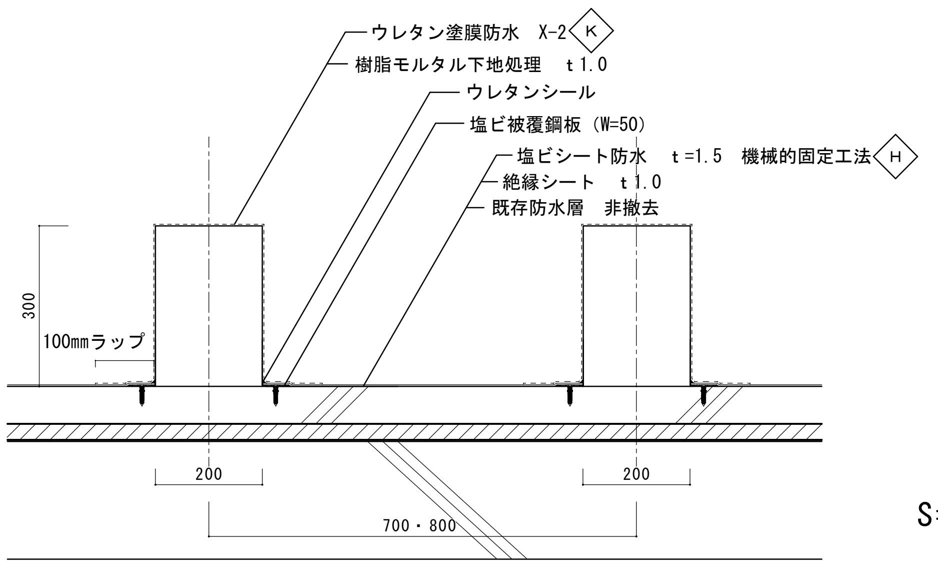
K-D-6 塔屋 パラペット[現況・撤去・改修]　S=1/10



K-D-7 設備基礎[現況・撤去・改修]　S=1/10、1/100



設備基礎図 S=1/100

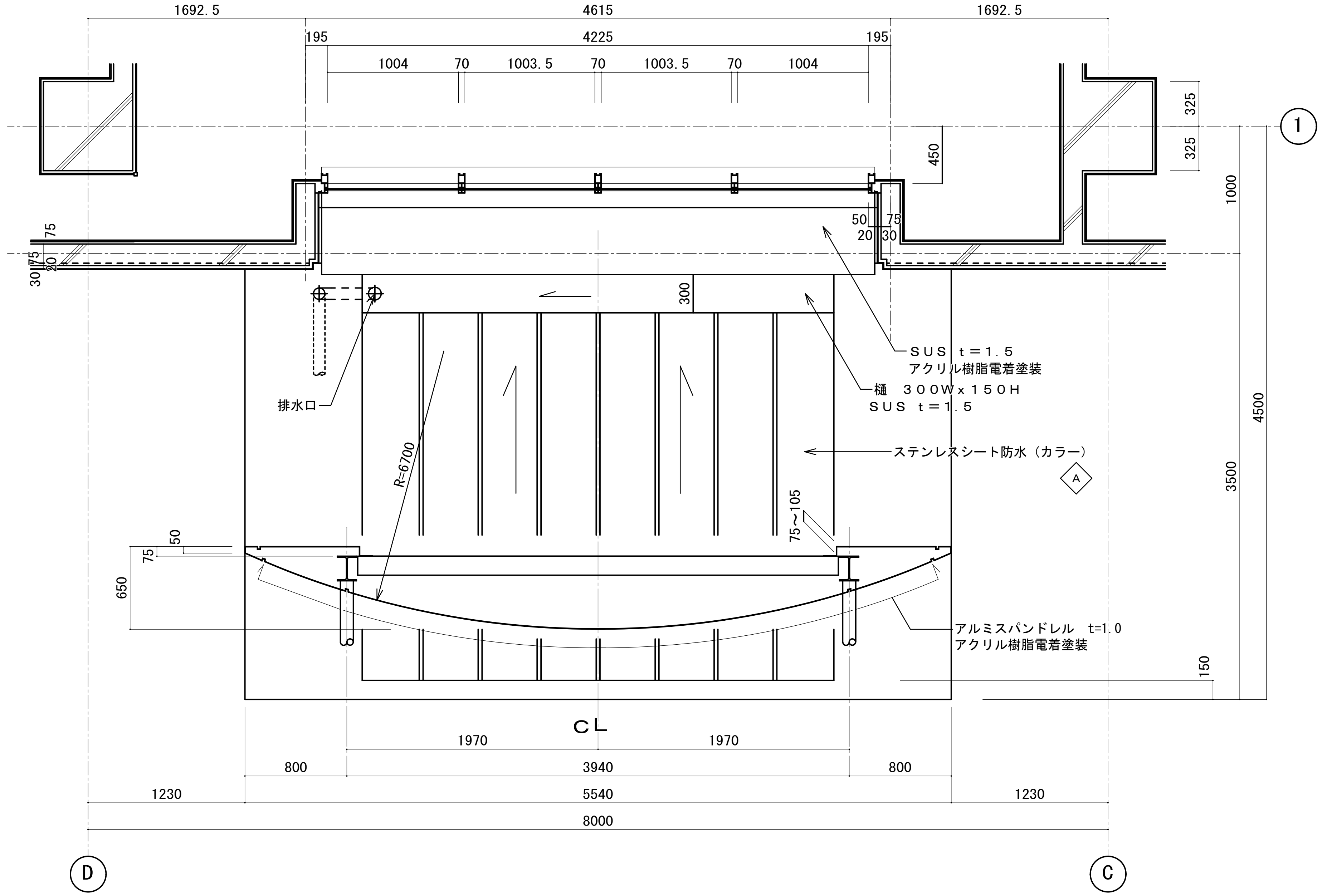


S=1/10

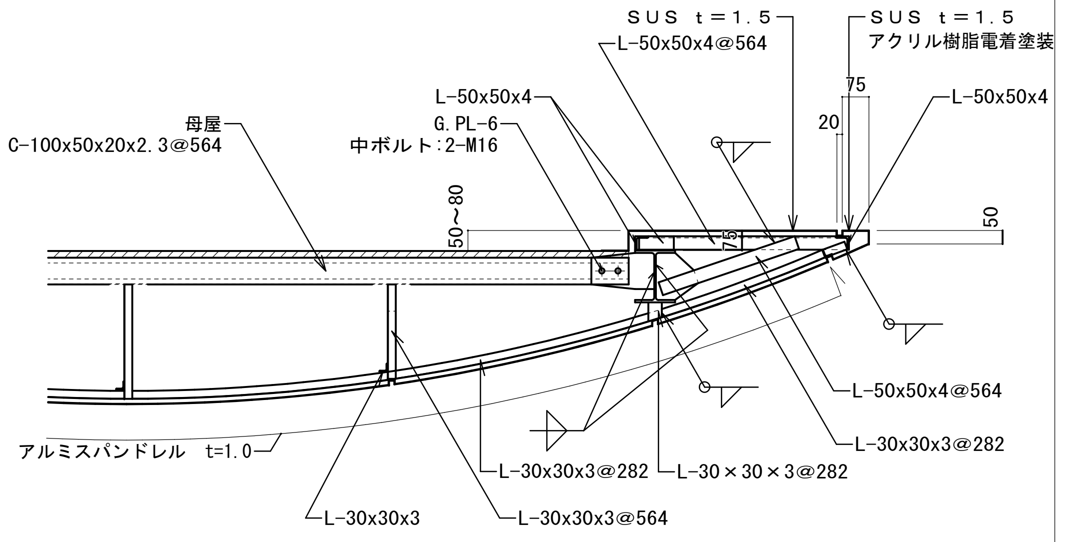
	仕　上　凡　例		
	現　況・撤　去	改　修	
Ⓐ	外壁・面台・軒裏 ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ [存置] K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂 塗装	
Ⓑ	外壁 既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布	
Ⓒ	庇 モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]	
Ⓓ	外壁 防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]	
Ⓔ	タイル打継目地 PS-2 20x10 ｼｰﾙ[撤去] K-D-25	タイル打継目地 PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]	
Ⓕ	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15x10）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]	
Ⓖ	屋上 立上り 防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5 機械的固定工法	
Ⓗ	屋上 平場 アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5 機械的固定工法	
Ⓘ	屋上 横引樋 ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋 ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]	
Ⓙ	屋上 溝 アスファルト防水[存置] K-D-27	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法	
Ⓚ	屋上 基礎、階段 コンクリート打放し	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]	
Ⓛ	屋上 笠木[仮撤去]	屋上 笠木[復旧]	
Ⓜ	塔屋屋上 立上り ゴム系シート防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5 接着工法	
Ⓝ	塔屋屋上 平場 ゴム系シート防水層[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5 機械的固定工法	
※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）		
※	屋上：アルミ水切り金物上 シーリング打ち替え		
※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。		
	K-D-○ ：部分詳細図を示す		
	★：アスベスト含有を示す		

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-44
・	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称 管理棟 詳細図3 / 縮尺 1/10･100	全葉 －
・							
・							

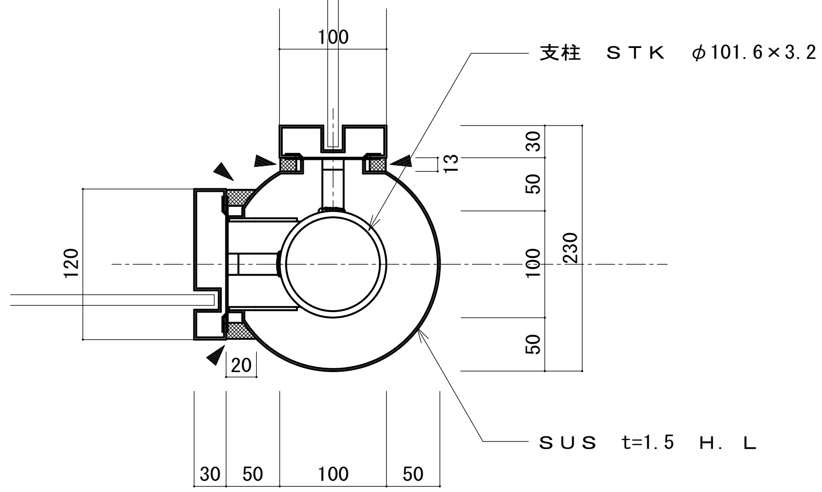
K-D-8　玄関庇詳細図1　[既存・撤去・改修]　　図示



2　階　平　面　図　　S＝1／30



a　部　分　詳　細　図　S＝1／5



庇　部　分　詳　細　図　S＝1／10

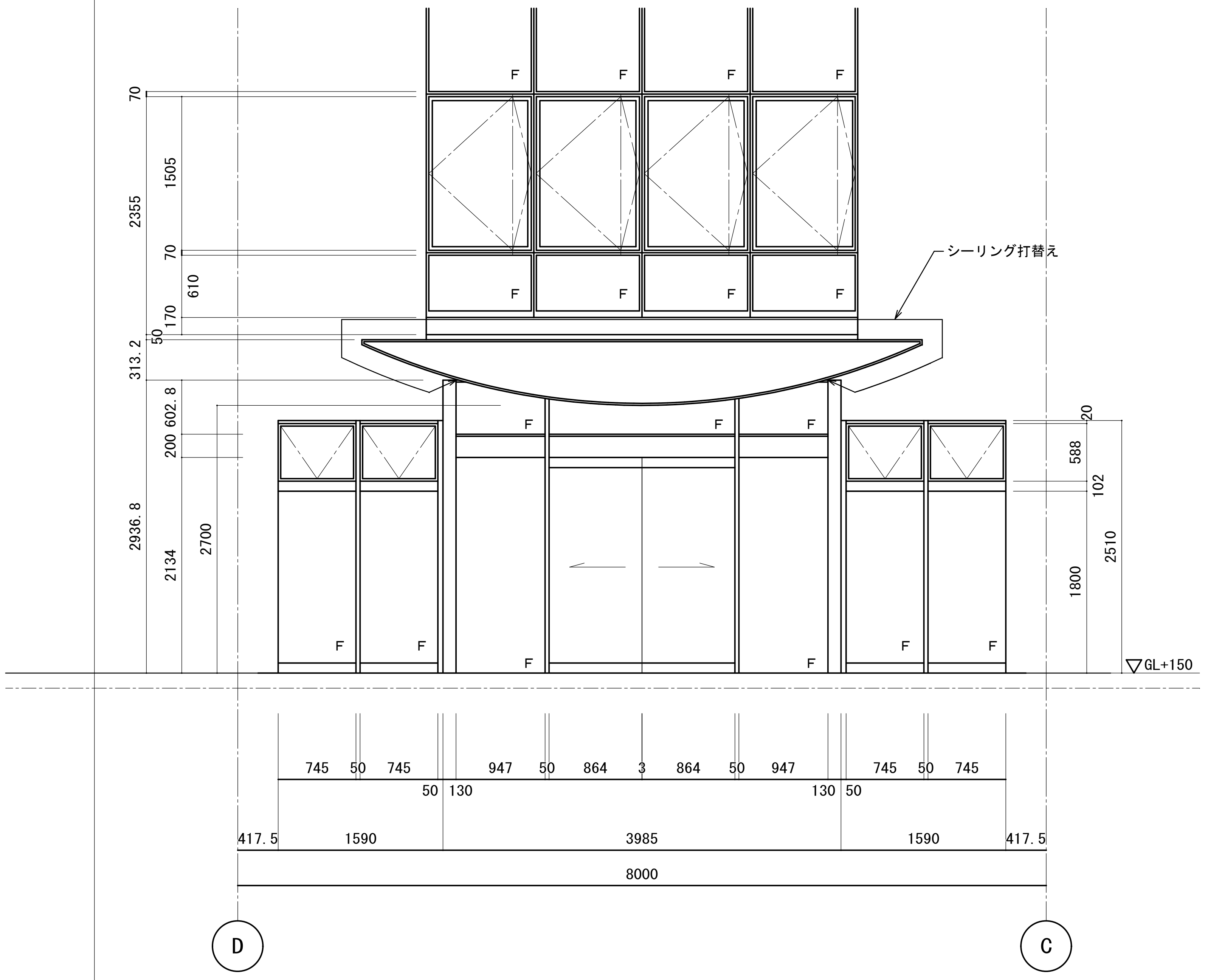
◢：シーリング打ち替え

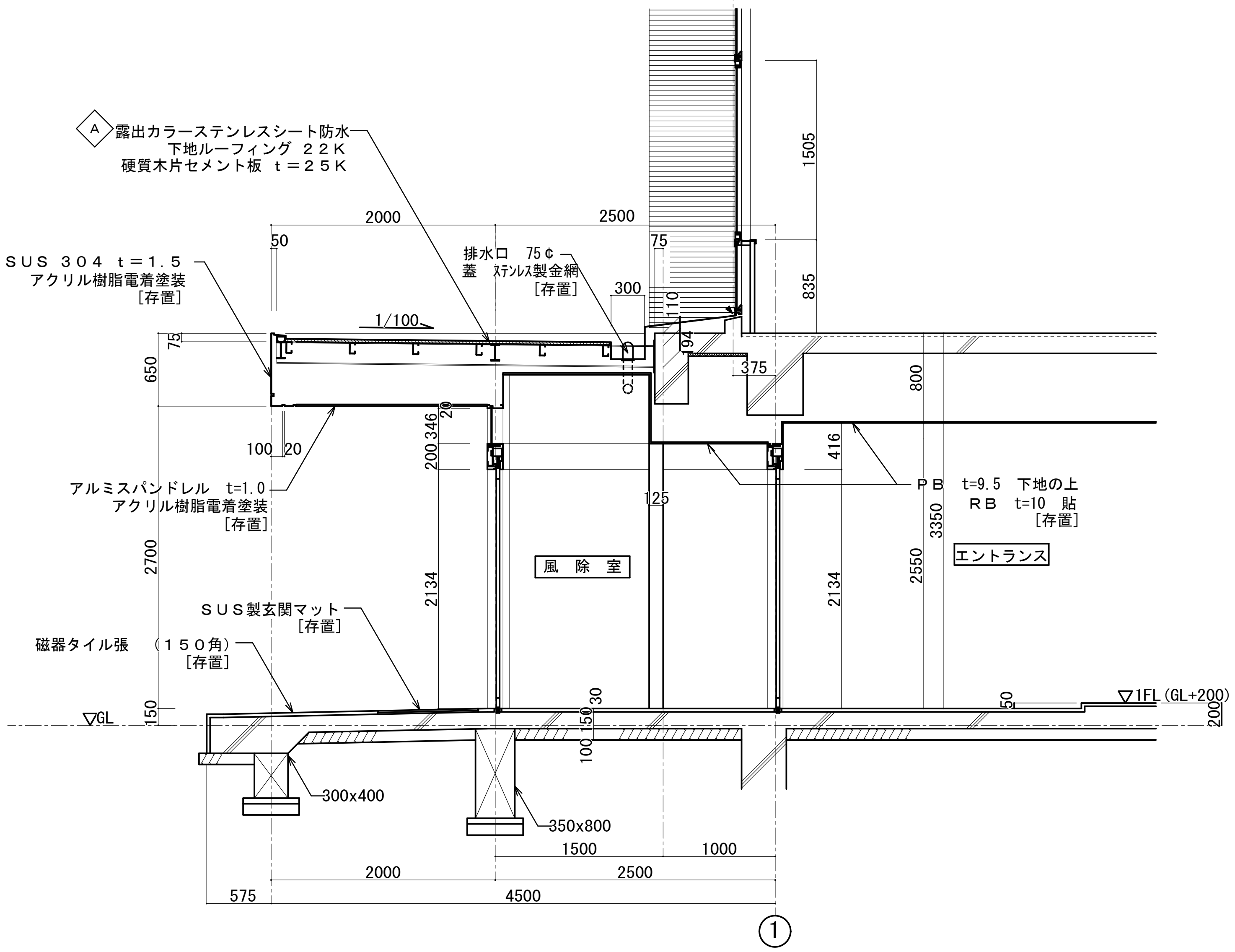
仕　上　凡　例

	現　況・撤　去	改　修	
Ⓐ	外壁・面台・軒裏　ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　[存置]　K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装	
Ⓑ	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布	
Ⓒ	庇　モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]	
Ⓓ	外壁　防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]	
Ⓔ	－－－－－－－－　タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[撤去]　K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]	
Ⓕ	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15×10、25×20）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]	
Ⓖ	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
Ⓗ	屋上　平場　アスファルト防水[存置]　K-D-27	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
Ⓘ	屋上　横引樋　ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋　ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]	

	現　況・撤　去	改　修	
Ⓙ	屋上　溝　アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法	
Ⓚ	屋上　基礎、階段　ウレタン塗膜防水	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]	
Ⓛ	屋上　笠木[仮撤去]	屋上　笠木[復旧]	
Ⓜ	塔屋屋上　立上り　既存防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法	
Ⓝ	塔屋屋上　平場　既存防水層[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）	※　SD建具、耐候性塗料DP塗	
※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え		
※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。		
	K-D-〇　：部分詳細図を示す		
	★：アスベスト含有を示す		

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・						明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-45
・	明石市市民生活局環境室資源循環課				H4年3月18日	図面名称　管理棟　詳細図5　縮尺　図示	全葉　－
・							
・							





断面図

◢:シーリング打ち替え

	仕上凡例 現況・撤去	改修			現況・撤去	改修	
A	外壁・面台・軒裏 ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ [存置] K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用2液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料1級フッ素樹脂 塗装		J	屋上 溝 アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水t=1.5機械敵固定工法	
B	外壁 既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布		K	屋上 基礎、階段 ウレタン塗膜防水	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]	
C	庇 モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]		L	屋上 笠木[仮撤去]	屋上 笠木[復旧]	
D	外壁 防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]		M	塔屋屋上 立上り 既存防水層[撤去]	塩ビシート防水t1.5 接着工法	
E	-------- タイル打継目地 PS-2 25x20 ｼｰﾙ[撤去] K-D-25	タイル打継目地 PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]		※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う(外部側のみ)	※ SD建具、耐候性塗料DP塗	
F	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ (MS-2 15×10、25×20) [撤去]	ｼｰﾙ (MS-2 15x10、25×20) [新設]		※	屋上:アルミ水切り金物上 シーリング打ち替え		
G	屋上 立上り 防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水t1.5 機械的固定工法		※	屋上:高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。		
H	屋上 平場 アスファルト防水[存置] K-D-27	塩ビシート防水t1.5 機械的固定工法			K-D-○ :部分詳細図を示す		
I	屋上 横引樋 VP100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋 VP100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]			★:アスベスト含有を示す		

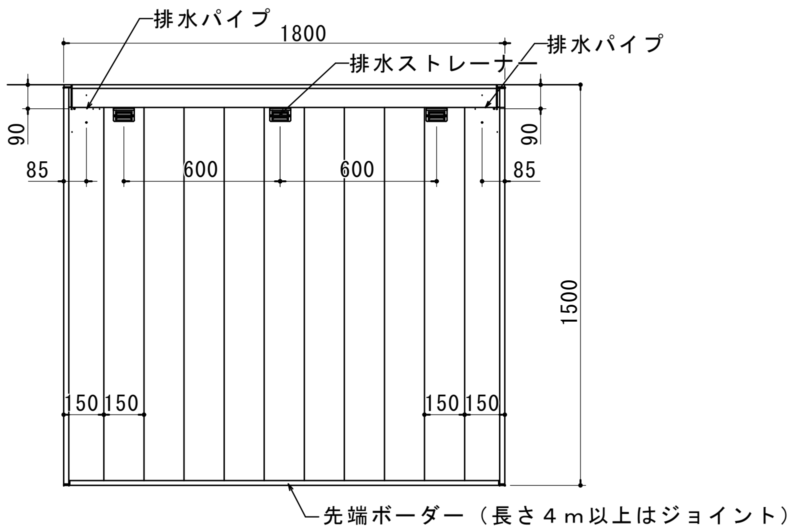
特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・ ・ ・ ・	明石市市民生活局環境室資源循環課				H4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-46
						図面名称 管理棟 詳細図6 縮尺 1/30	全葉 -

K-D-11　庇[新設]	図示	K-D-12　管理棟2階　環境総務課　折り上げ天井改修[現況・撤去・改修]	S=1/60

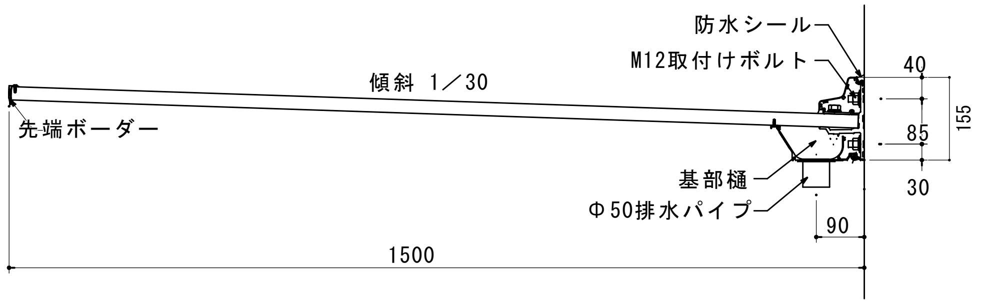
● ＲＣ下地でのアンカーボルトの埋込み深さは50ｍｍ以上

● 固定ピッチ　＠250以内　耐風圧強度　1450N/㎡

● 取付ボルト　Ｍ１２

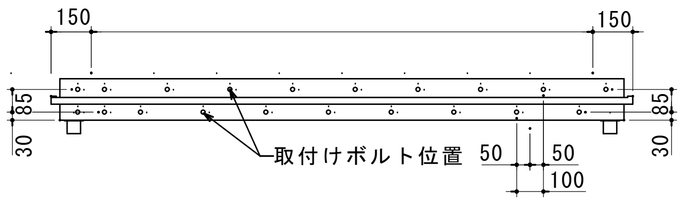


平面図　S＝1:20

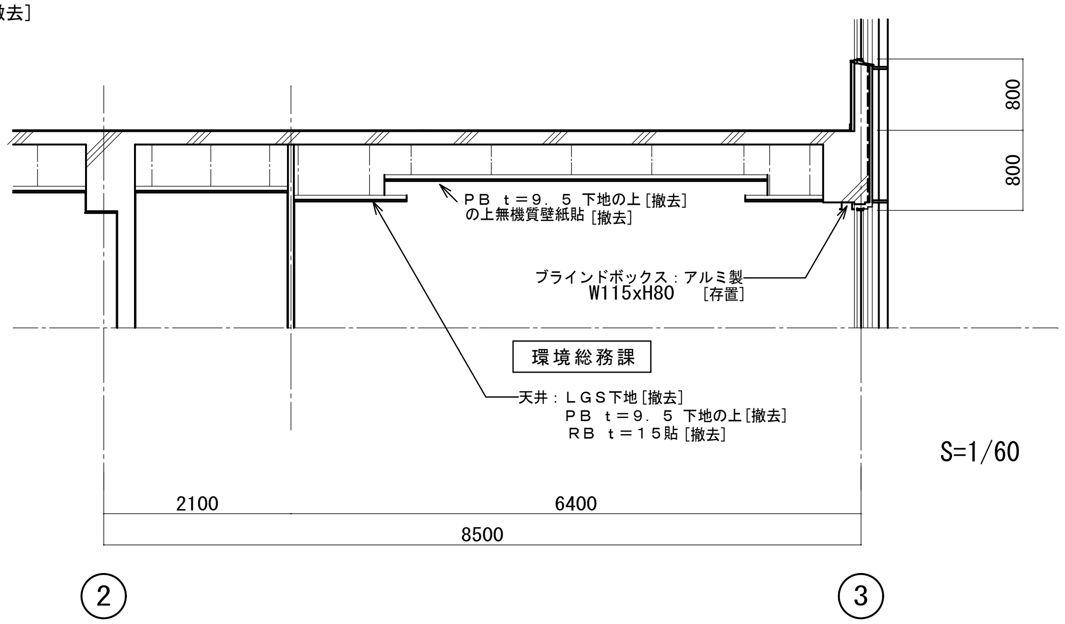


断面図　S＝1:10

取付けボルト位置
S＝1:20
［コンクリート下地用］

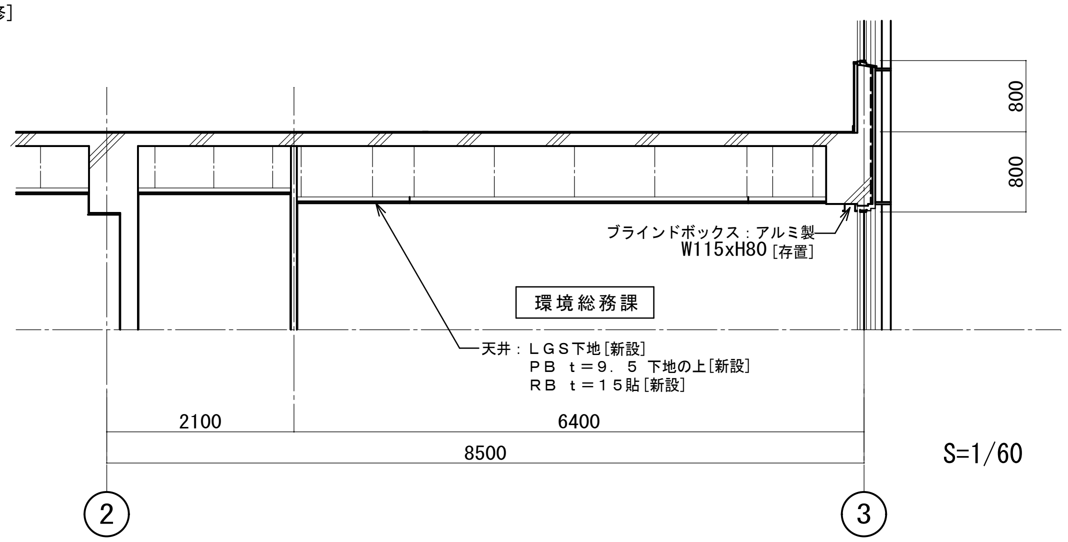


[現況・撤去]



S=1/60

[改修]

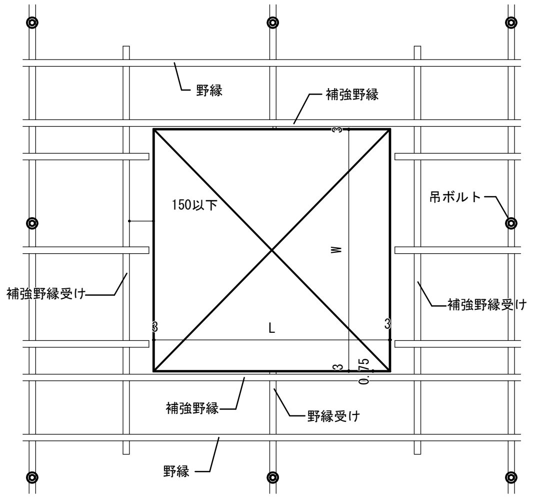


S=1/60

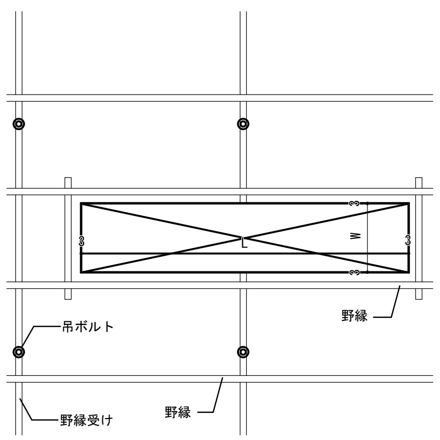
特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KA-48
・	明石市市民生活局環境室資源循環課				H4年3月18日	図面名称 管理棟　詳細図8　縮尺 1/5	全葉 －
・							
・							
・							

K-D-19　軽量鉄骨天井下地　天井補強　S=1/20

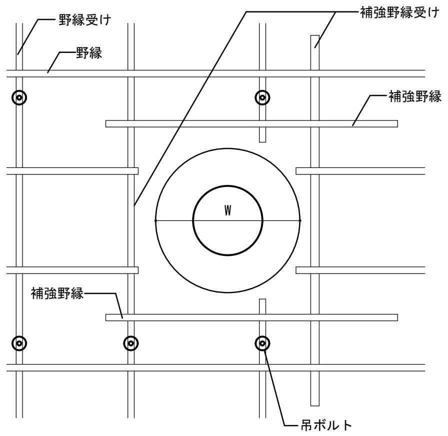
（備考）・野縁受けの持出しが300mm以上の場合は増し吊りを行なう。
・補強野縁受け材及び取り付け用補強材は野縁受け材と同材とする。
・照明器具用吊ボルトは別途



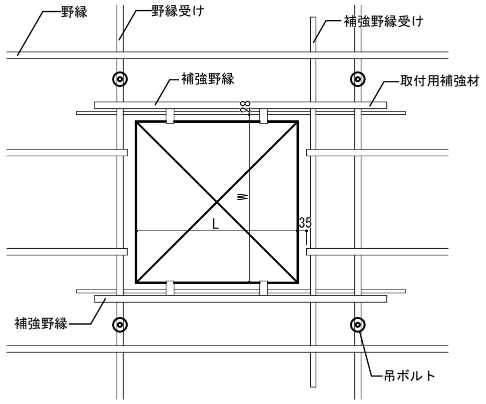
伏　図　1/20



伏　図　1/20



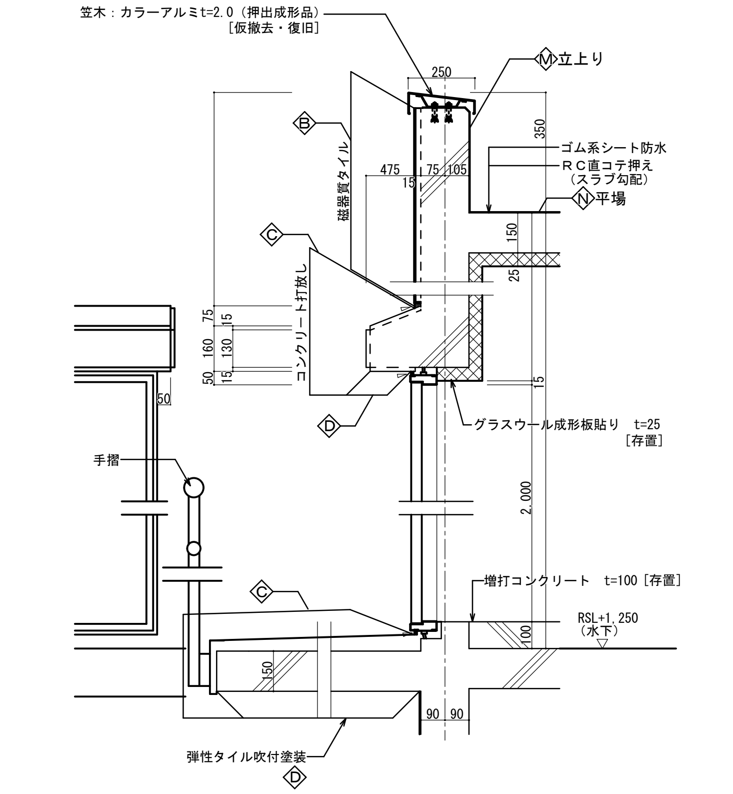
伏　図　1/20



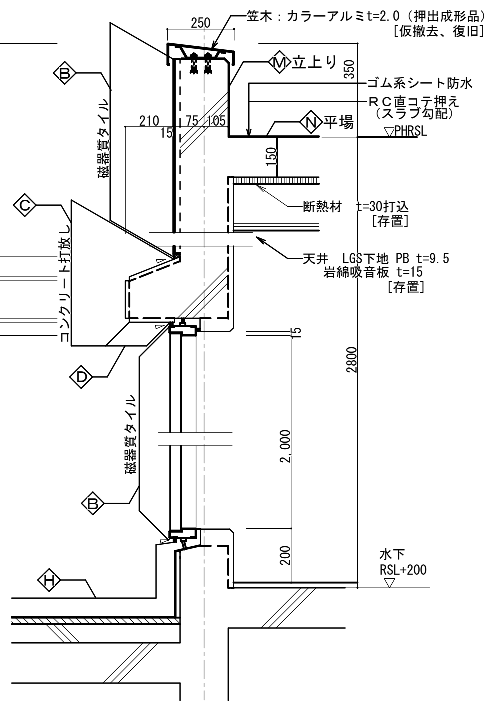
伏　図　1/20

特記事項	・	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KA-50
	・							
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課				H4年3月18日	図面名称 管理棟　詳細図10　縮尺 1/5	全葉 －
	・							

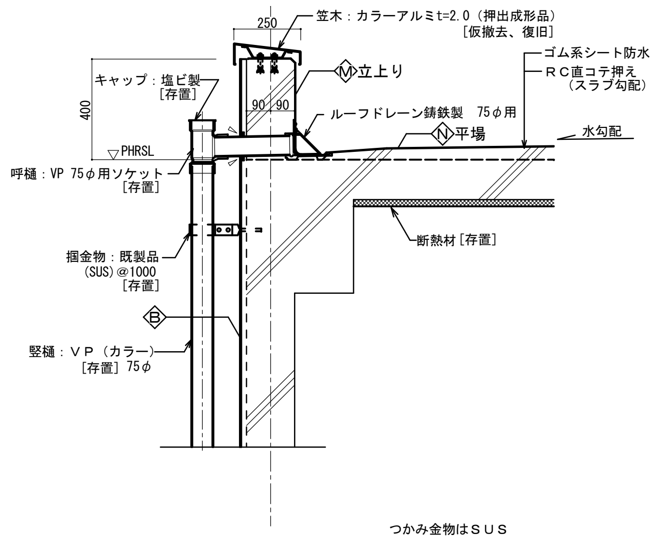
K-D-22 エレベーター機械室廻り　S=1/20



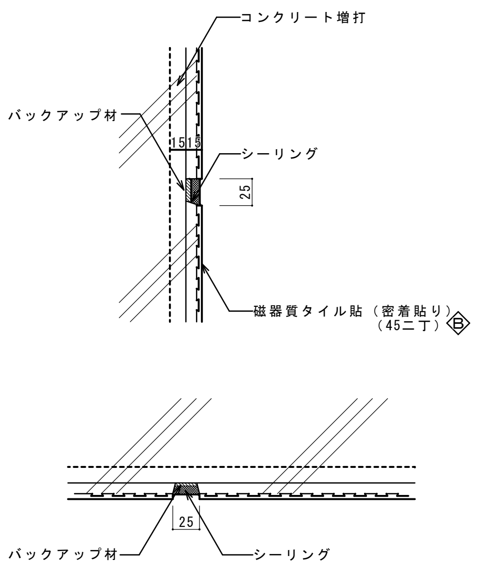
K-D-23 階段室廻り　S=1/20



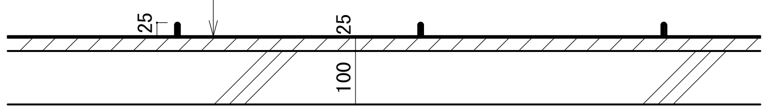
K-D-24 階段室・エレベーター機械室　横引樋詳細　S=1/20



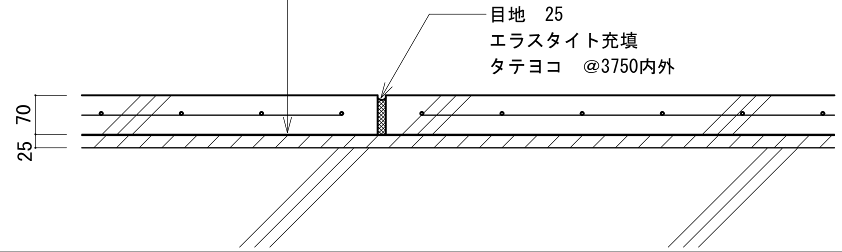
K-D-25 化粧目地　（外壁）　密着張り　S=1/5



K-D-26 ステンレスシート防水　（カラー）　S=1/10



K-D-27 屋上防水　アスファルト保護防水密着断熱工法　建設省仕様　ＡＩ－２　S=1/10



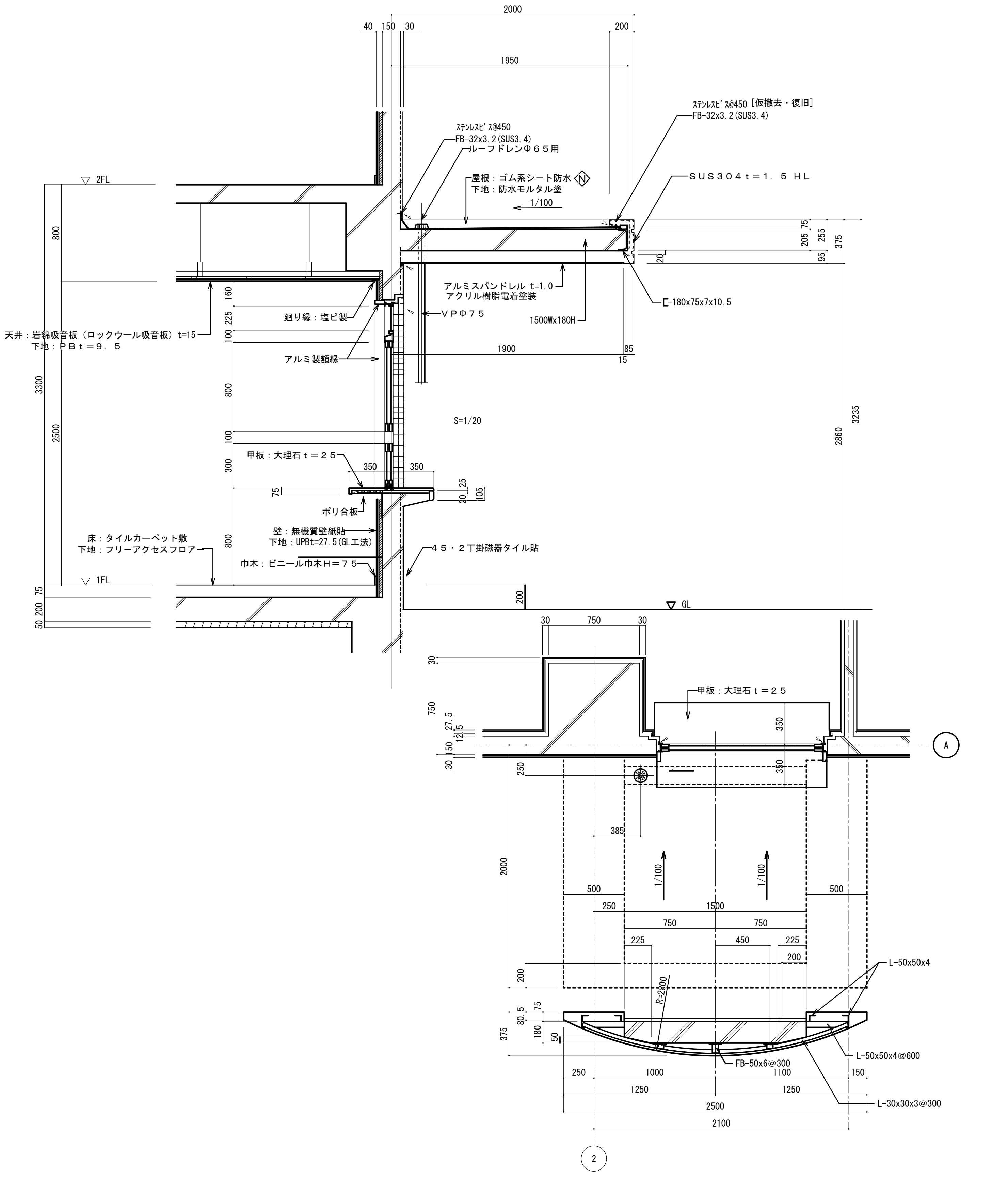
◢ ：シーリング打ち替え

仕　上　凡　例			
	現　況・撤　去	改　修	
Ⓐ	外壁・面台・軒裏　ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　［存置］ K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装	
Ⓑ	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り［存置］	補修の上、撥水剤塗布	
Ⓒ	庇　モルタルコテ押え［撤去］	ウレタン塗装［新設］	
Ⓓ	外壁　防水形外装薄塗材E［存置］	防水形外装薄塗材E［新設］	
Ⓔ	タイル打継目地　PS-2 20x10 ｼｰﾙ［撤去］ K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ［新設］	
Ⓕ	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15x10）［撤去］	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）［新設］	
Ⓖ	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★［撤去］、アスファルト防水［存置］	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
Ⓗ	屋上　平場　アスファルト防水［存置］	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
Ⓘ	屋上　横引樋　ＶＰ100φ［撤去］、鋳鉄製コーナードレン［撤去］	横引樋　ＶＰ100φ［新設］、鋳鉄製コーナードレン［新設］	
Ⓙ	屋上　溝　アスファルト防水［存置］ K-D-27	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法	
Ⓚ	屋上　基礎、階段　コンクリート打放し	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング［新設］	
Ⓛ	屋上　笠木［仮撤去］	屋上　笠木［復旧］	
Ⓜ	塔屋屋上　立上り　ゴム系シート防水層［撤去］	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法	
Ⓝ	塔屋屋上　平場　ゴム系シート防水層［存置］	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）		
※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え		
※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。		
	K-D-○ ：部分詳細図を示す		
	★：アスベスト含有を示す		

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・						明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-52
・	明石市市民生活局環境室資源循環課				H4年3月18日	図面名称　管理棟　詳細図12　縮尺 図示	全葉 ー
・							
・							

K-D-27　計量受付カウンター廻り詳細図

S=1/30

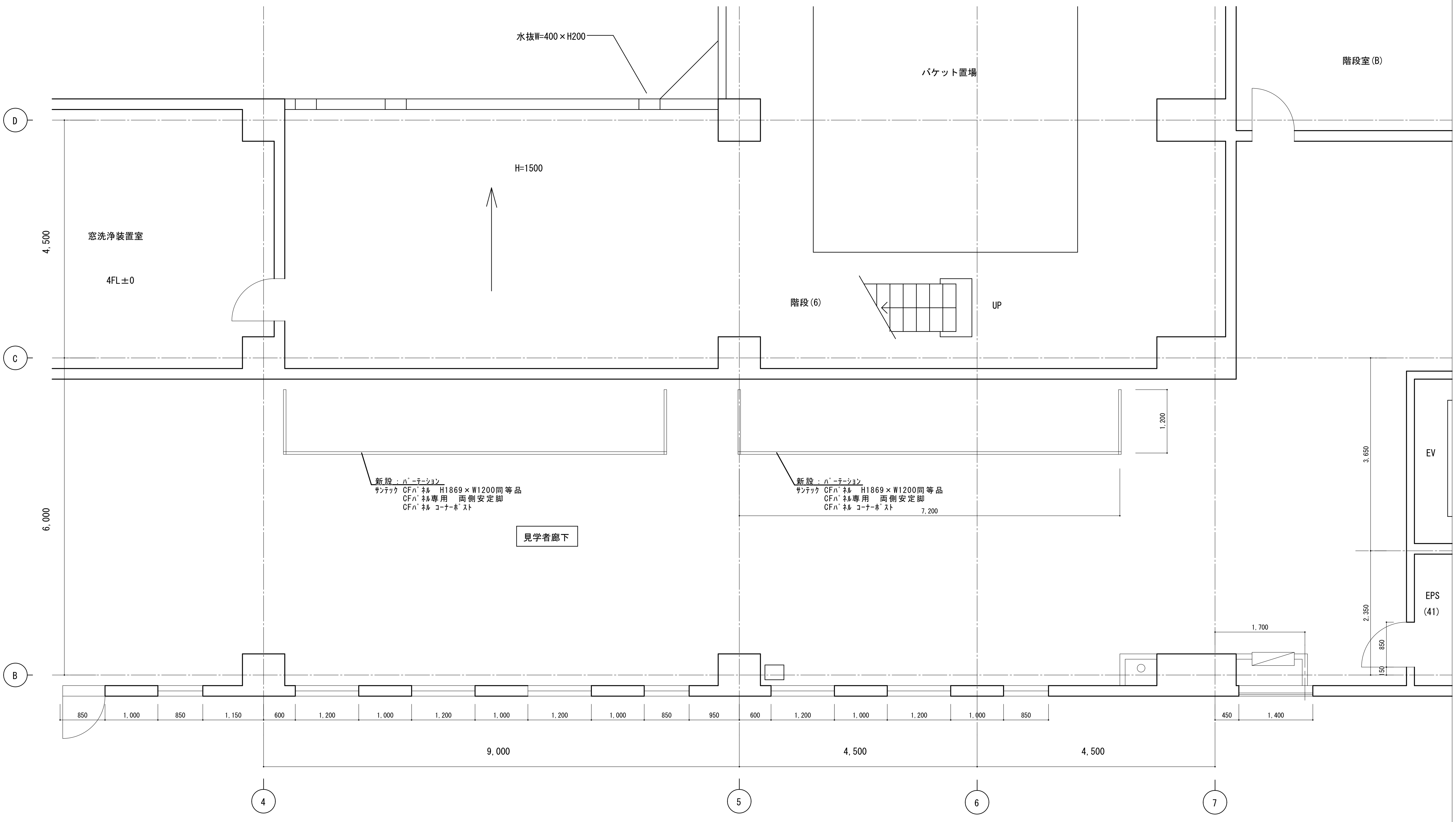


◢ ：シーリング打ち替え

仕　上　凡　例			
	現　況・撤　去	改　修	
Ⓐ	外壁・面台・軒裏　ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ防水、ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ　[存置] K-D-10, 26	鉄部非鉄金属兼用２液変性エポキシ樹脂下塗り材の上、耐候性塗料１級フッ素樹脂　塗装	
Ⓑ	外壁　既存磁器質ﾀｲﾙ張り[存置]	補修の上、撥水剤塗布	
Ⓒ	庇　モルタルコテ押え[撤去]	ウレタン塗装[新設]	
Ⓓ	外壁　防水形外装薄塗材E[存置]	防水形外装薄塗材E[新設]	
Ⓔ	タイル打継目地　PS-2 20x10 ｼｰﾙ[撤去] K-D-25	タイル打継目地　PS-2 25x20 ｼｰﾙ[新設]	
Ⓕ	既存建具・設備換気ﾌｰﾄﾞ・ｱﾙﾐｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ庇と外壁仕上との接合部における ｼｰﾙ（MS-2 15x10）[撤去]	ｼｰﾙ（MS-2 15x10、25×20）[新設]	
Ⓖ	屋上　立上り　防水立上部保護乾式板★[撤去]、アスファルト防水[存置]	アルミ水切り金物、塩ビ被覆鋼板、塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
Ⓗ	屋上　平場　アスファルト防水[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
Ⓘ	屋上　横引樋　ＶＰ100φ[撤去]、鋳鉄製コーナードレン[撤去]	横引樋　ＶＰ100φ[新設]、鋳鉄製コーナードレン[新設]	
Ⓙ	屋上　溝　アスファルト防水[存置] K-D-27	塩ビシート防水ｔ＝1.5機械敵固定工法	
Ⓚ	屋上　基礎、階段　コンクリート打放し	ウレタン塗膜防水、塩ビ被覆鋼板、下地処理、シーリング[新設]	
Ⓛ	屋上　笠木[仮撤去]	屋上　笠木[復旧]	
Ⓜ	塔屋屋上　立上り　ゴム系シート防水層[撤去]	塩ビシート防水ｔ1.5　接着工法	
Ⓝ	塔屋屋上　平場　ゴム系シート防水層[存置]	塩ビシート防水ｔ1.5　機械的固定工法	
※	既存建具のｶﾞﾗｽ部分はｶﾞﾗｽ清掃を行う（外部側のみ）		
※	屋上：アルミ水切り金物上　シーリング打ち替え		
※	屋上：高圧水洗浄・ケレン清掃を行う。		
	K-D-○ ：部分詳細図を示す		
	★：アスベスト含有を示す		

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					H4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KA-53
・						図面名称：管理棟　詳細図11	全葉 －
・						縮尺 1/5	
・							

明石市市民生活局環境室資源循環課



S-D-○ ：部分詳細図を示す

特記事項	・ ・ ・ ・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	
製作年月日	R4年3月18日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 SA-15
明石市市民生活局環境室資源循環課		図面名称 焼却炉棟　４階平面詳細図[現況・改修]　縮尺 1/50	全葉 －

明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事(電気設備)　　工事設計図

仕様書

Ⅰ．工事概要

1．工事内容　　上記工事に伴う電気設備工事

2．建物概要

建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	消防法施行令別表第一	備考
管理棟	RC造	3階建	1981.20	ー	

3．工事種目（●印のついたものを適用する）

建物別及び屋外／工事種目	工事種別：管理棟					
●電灯コンセント設備	一式					
●動力設備	一式					
・電熱設備						
・雷保護設備						
・受変電設備						
・電力貯蔵設備						
・発電設備						
●構内情報通信網設備, LAN設備	一式					
・構内交換設備, 電話設備						
・情報表示設備, 時計設備						
●拡声設備	一式					
・トイレ呼出表示設備						
・テレビ共聴設備						
・テレビ電波障害防除設備						
・監視カメラ設備						
・駐車場管制設備						
・防犯・入退室管理設備						
・インターホン設備						
●火災報知設備	一式					
・中央監視制御設備						
・太陽光発電設備						
・構内配電線路						
・構内通信線路						

4．指定部分　・無　・有（　　　　）

Ⅱ．工事仕様

1．共通仕様

（1）特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて一般社団法人公共建築協会発行の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成28年版)」「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(平成28年版)」及び一般財団法人建築保全センター発行の「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(平成28年版)」による。

（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

（3）本工事に関係ある法律、政令、省令、告示、条例、各地方団体の内規、基準及び指針等は、よくこれらを遵守し必要ある届け出、手続き等は、請負者がこれを代行すること。ただし、これに要する費用はすべて請負者の負担とする。なお官公庁への提出書類は、写しを監督員に提出のこと。

2．特記仕様

（1）項目は番号に○印のついたものを適用する。

（2）特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。●印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。●印と※印のついた場合は、共に適用する。

A．一般共通事項及び仮設工事

・下記を適用する　　※建築工事特記仕様書による

項目	特記事項
① 工事実績情報の登録	※受注金額500万円以上は適用する
② 現場表示板（工事名表示板）	明石市指定様式(900×600)を ※設計金額1,000万円以上かつ工期90日以上の場合に設ける
3 条件明示項目	
④ 再生資源利用(促進)関係	※計画書及び実施書を作成する。（エクセルデータ可） 【建設ﾘｻｲｸﾙ関係法令に基づき通知･届出等の必要がない工事はﾃﾞｰﾀのみ提出】
⑤ 使用材料等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書（「メーカーリスト」を含む）に規定するもの又はこれらと同等以上のものとする。ただしこれらと同等以上のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。
⑥ 特別な材料の工法	共仕に記載されていない特別な材料の工法は材料製造所の指定する工法とする。
⑦ 完成図等	※作成する　・作成しない 完成図の作成にあたって以下のいずれかの方法によること。 ①ＣＡＤデータの修正 ②第２原図修正（第２原図は請負者が作成すること） 完成図の種類及び記入内容は設計図同等とする。 完成図には各図面の右下に「完成図」と明記すること。 提出物 ・二つ折り製本（表紙及び背表紙に黒文字印刷で「工事完成年度 工事名称+完成図 請負者名」を記入）　２部 ※ＪWW形式ＣＡＤデータ（第２原図修正の場合は不要） ※ＰＤＦ形式データ
⑧ 建築・設備工事との取合い	建築・設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して監督員の承諾を受ける
⑨ 設計ＧＬ	※図示　・設計ＧＬ＝現状ＧＬ
10 監督員事務所（備品）	・設ける　※設けない 監督員事務所の規模 ・１号　・２号　・３号　・４号　・５号　・
⑪ 工事用水	構内既存の施設 ・利用できない　●利用できる（・有償　※無償）
⑫ 工事用電力	構内既存の施設 ・利用できない　●利用できる（・有償　※無償）
13 交通整理員	・延べ（　）日程度とする ・（　）人常駐とする

B．電気設備工事

※下記を適用する　　・建築工事特記仕様書による

項目	特記事項
① 電源周波数	・５０Ｈｚ　●６０Ｈｚ
② 電気工作物の種類	・事業用電気工作物　・一般用電気工作物　●自家用電気工作物
③ 電気保安技術者	●適用する　・適用しない
④ 電気工事士	契約電力５０ｋW以上の電気工作物において、第一種電気工事士により施工を行うものとする。
⑤ 工事用仮設物	すべて請負者の負担とする。 構内につくることが　●できる　・できない
⑥ 足場、さん橋類	・別契約の関係請負者が定置したものは、無償で使用できる。 ●必要に応じて本工事で設置とする。 ・改修工事の場合は、改修共通仕様書第１編２．２．１によるほか下記による。 ・内部仮設足場等（・　種　・　種） ・外部仮設足場等（・　種　・　種）
⑦ 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「営繕工事写真撮影要領(平成24年版)・同解説　工事写真の撮り方　建築設備編」による。
⑧ 発生材の処理	撤去した機器類については撤去後速やかに調書を作成し監督員に提出すること 1)引渡しを要するもの ※撤去機器類のうち、特別に本市監督員が指示するもの。 2)引渡しを要するもの以外 ※全て構外へ搬出するものとし、搬出及びその処理費は本工事とする。 3)特別管理産業廃棄物 ※コンデンサー等ＰＣＢ使用電気機器類は、調書を添付して引渡しのこと。 4)再利用又は再資源化を図るもの ・有（　　）
9 埋戻し土・盛土	●根切り土の中の良質土 （但しｺﾝｸﾘｰﾄ管以外の管の周囲は　●山砂の類）
10 残土処理	※埋戻し後の建設残土は、構外へ搬出するものとし、搬出及びその処理費は本工事に含む。 ・埋戻し後の建設残土は、本工事で場内敷き均しとすること
11 耐震施工	設備機器の固定は、「建築設備耐震設計･施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)により、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。なお設計用水平地震力、設計用鉛直地震力は下記による。 1)設計用水平地震力 設計用水平地震力は機器の重量に、次に示す設計用水平震度を乗じたものとする。

設計用水平震度

設置場所	耐震安全性の分類：・特定の施設(甲類･乙類) 重要機器･水槽	・特定の施設(甲類･乙類) 一般機器･水槽	・一般の施設(乙類) 重要機器･水槽	・一般の施設(乙類) 一般機器･水槽
上層階の天井以上	２．０（２．０）＜２．０＞	１．５（２．０）＜１．５＞	１．５（２．０）＜１．５＞	１．０（１．５）＜１．０＞
１階天井～上層階の床	１．５（１．５）＜１．５＞	１．０（１．５）＜１．０＞	１．０（１．５）＜１．０＞	０．６（１．０）＜０．６＞
１階の床以下	１．０（１．０）＜１．５＞	０．６（１．０）＜１．０＞	０．６（１．０）＜１．０＞	０．４（０．６）＜０．６＞

（注）（　）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。
＜　＞内の数値は水槽類に適用する。

重要機器
・配電盤　・自家発電装置　・交流無停電電源装置　・直流電源装置
・交換機　・火災報知受信機　・中央監視装置　・

上層階の定義は次による。
６階建以下の場合は最上階、７～９階建の場合は上層２階、１０～１２階建の場合は上層３階、１３階建以上の場合は上層４階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。

項目	特記事項
⑫ 電線本数管路など	分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の配線経路は、電線太さ、電線本数及び管径等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 また、機械室等の床配線は図面上ＰＦ管で記載している場合であっても、立上げ部分等の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長に亘って接地線を設ける。
13 呼び線	長さ１ｍ以上の入線しない電線管には、電線太さ１．２mm以上の被覆鉄線を挿入する。
14 金属製電線管の塗装	下記の露出配管は塗装を行う。 ●屋外　●屋内（室名：　　）
15 支持金物	支持金物の材料は次による。 屋外及び屋内多湿箇所　●ステンレス鋼製(SUS 304) ・溶融亜鉛めっき(2種 35)を施した鋼材
⑯ LED照明器具	LED照明器具（誘導灯は除く。）の制御装置、電圧は図面に記載なき場合は次による。

LED制御装置の種類	記号	電圧
一般形	ＬＮ	１００Ｖ

項目	特記事項
⑰ 照明器具の照度測定箇所数	測定数　5箇所以上/1室あたり
18 電磁開閉器用押しボタン	遠方操作用押ボタンは、連用形とする。
⑲ コンセント	図面に特記なき場合はコンセント２Ｐ１５Ａ(接地極付)はプラグ不要とする。
20 ﾊｲﾃﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ	・外部固定　・内部固定　●上下動形
21 フロアベース	フロアベースは、水平高低調整機能付（空転防止リング付）とする。
㉒ プレートの材質	フラッシュプレート　●金属製　・樹脂製 フロアプレート　・砲金製　●アルミ合金製
23 ﾛｰﾃｰｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ	一般用　１個
㉔ 保安器用接地	●本工事　・別途
25 地中線の埋設標	構内線路における埋設標の材質は、図面に記載のない場合は次による。 ・鉄製　●コンクリート製
26 天井仕上げ表示	図面において、室名に（　）を付したものは直天井の、それ以外は二重天井の室を示す。
㉗ 接地極	接地極の材料は下記による。なお接地棒ＥＢ（14φ）の長さは１５００mm以上とし、１０φ、１４φはW＝４０としてもよい。

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
・	共同接地	EA　ED	Ω以下	ＥＢ（１４φ）×３連ー　組
	共同接地	EAE　EB　D	Ω以下	ＥＢ（１４φ）×３連ー　組
・	Ａ種接地	ＥＡ	１０Ω以下	銅板（９００×９００×１．５t）
・	Ｂ種接地	EB	電力会社指定	ＥＢ（１４φ）×３連ー２組
●	Ｄ種接地	ED	１００Ω以下	ＥＢ（１０φ）×１（Ｌ＝1000mm）
・	Ｃ種接地	EC	Ω以下	ＥＢ（１４φ）×３連ー　組
・	高圧避雷器	ELH	１０Ω以下	ＥＢ（１４φ）×３連ー２組
・	低圧避雷器	ELL	１０Ω以下	ＥＢ（１４φ）×３連ー２組
・	避雷設備	ＥL	１０Ω以下	銅板（９００×９００×１．５t）
・	交換機用	Ｅt	Ω以下	ＥＢ（１４φ）×３連ー　組
・	通信用	ＥAt	１０Ω以下	ＥＢ（１４φ）×３連ー２組
・	通信用	ＥCt	１００Ω以下	ＥＢ（１０φ）×１（Ｌ＝1000mm）
●	測定用	Ｅ0		ＥＢ（１０φ）×１（Ｌ＝1000mm）

項目	特記事項
㉘ 取付高さ	壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。

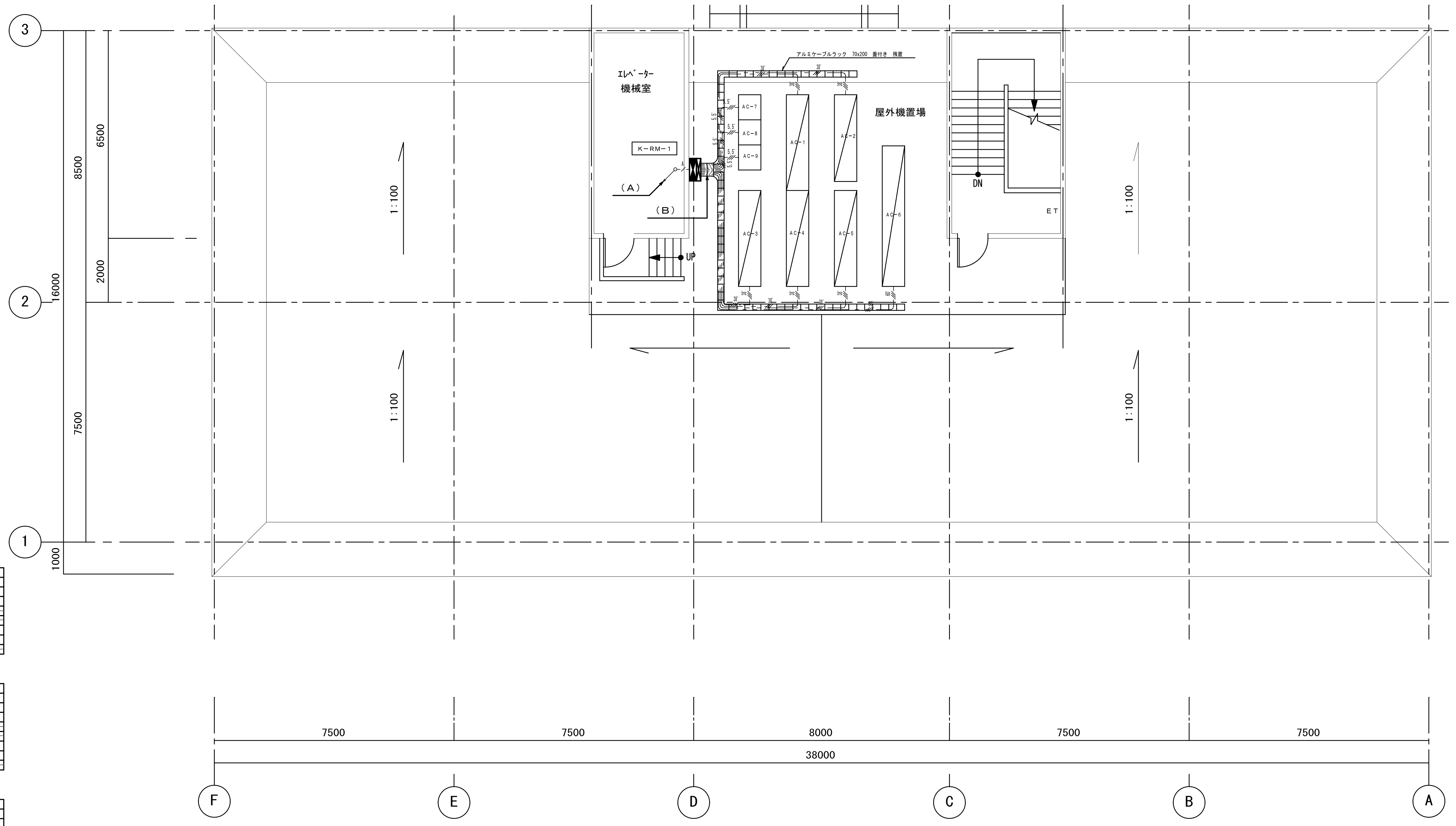
名称	測点	取付高［mm］
ブラケット（一般）	床上～中心	2,100
〃　（踊場）	〃	2,500
〃　（鏡上）	鏡上端～中心	150
避難口誘導灯	床上～下端	1,500以上
廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
スイッチ（一般）	床上～中心	1,300
〃　（身体障害者用）	〃	1,100
ｺﾝｾﾝﾄ、電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ、直列ﾕﾆｯﾄ(一般)	〃	300
〃　（和室）	〃	150
〃　（台上）	台上～中心	150
コンセント（車庫）	床上～中心	800
引込開閉器箱（低圧）	床上～上端	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床上～中心	1,500(上端1,900以下)
開閉器箱	〃	1,500
電磁開閉器用押しボタン	〃	1,300
接地用端子箱	地上、床上～中心	500
避雷接地用端子箱	床上～下端	800
接地極埋設標	地上～中心	600
給油ボックス	地上～給油口	1,000
室内端子盤（廊下・室内）	床上～下端	300
中間端子盤（ＥＰＳ・電気室）	床上～中心	1,500
親時計	〃	1,500(上端1,900以下)
子時計、スピーカ	〃	(天井高)×０．９
アッテネータ	〃	1,300
出退表示盤	〃	(天井高)×０．９
発信器（出退表示用）	〃	1,300
インターホン	〃	1,500
身体障害者用インターホン子機	〃	1,100
呼出ボタン（身体障害者用）	〃	1,050及び300
復帰ボタン（　〃　）	〃	1,800
廊下表示灯（　〃　）	〃	2,000
テレビ機器収容箱	〃	1,800
火報受信機（複合盤）	床上～操作部	800～1,500
副受信機	床上～中心	1,500
自動通報機器収容箱	〃	800～1,500
発信機	〃	800～1,500
警報ベル	〃	(天井高)×0.9
表示灯	〃	(天井高)×0.8
連動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500
ガス漏れ検知器（ＬＰガス）	〃	300
〃　（都市ガス）	天井面～中心	(天井面)－200

（備考）(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は天井高が2,500～3,000mmの場合に適用する。

項目	特記事項
㉙ 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
30 他工事又は他工種との取合い	工事区分表（　）による。 ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。
㉛ 施工調査	・施工計画調査 調査項目（　） 調査範囲（　／　）図による 調査方法（　／　）図による ●事前調査／今回工事部分＋既設施設＋埋設配管 ●調査項目（・電話/情報/ＣＡＴＶ引込・電力引込用線路ルート　） 調査範囲（　／　）図による 調査方法（　／　）図による
32 仮設備	仮設備項目/低圧電力引込・幹線配線配管/対象負荷機器試運転 仮設備期間/屋外ｷｭｰﾋﾞｸﾙ撤去前から更新完了まで
33 養生	養生範囲　（　／　） 養生方法　（E-　／　）図による
34 構内交換設備	構内交換設備のうち交換機部の結線及び各試験調整については、設備維持管理を考慮した業者とすることを原則とし、監督員の承諾を得たあと決定とする
35 盤類の鍵	盤類の鍵はネームホルダーに盤名称を記載し、１面につき２本納品すること
36 機器類の工場検査への監督員立会い	下記機器類の工場検査には市監督員が立会検査を行う （●機器名：　　）

平成30年9月改訂

管理棟　R階平面図[現況・撤去]



R階平面図

（A）K−RM−1～各階分電盤

CVT 38° E8° (G42)	1階	AC−1
CVT 38° E8° (G42)	1階	AC−2
CVT 38° E8° (G42)	2階	AC−3
CVT 38° E8° (G42)	2階	AC−4
~~CVT 38° E8° (G42)~~	~~3階~~	~~AC−5~~
~~CVT 60° E14° (G70)~~	~~3階~~	~~AC−6~~
CV 5.5°-4C (G42)	1階	AC−7
CV 5.5°-4C (G42)	3階	AC−8
~~CV 5.5°-4C (G42)~~	~~3階~~	~~AC−9~~

（B）K−RM−1～ケーブルラック

CVT 38° E8° (ケーブルラック)	1階	AC−1
CVT 38° E8° (ケーブルラック)	1階	AC−2
CVT 38° E8° (ケーブルラック)	2階	AC−3
CVT 38° E8° (ケーブルラック)	2階	AC−4
~~CVT 38° E8° (ケーブルラック)~~	~~3階~~	~~AC−5~~
~~CVT 60° E14° (ケーブルラック)~~	~~3階~~	~~AC−6~~
CV 5.5°-4C (ケーブルラック)	1階	AC−7
CV 5.5°-4C (ケーブルラック)	3階	AC−8
~~CV 5.5°-4C (ケーブルラック)~~	~~3階~~	~~AC−9~~

（ケーブルラック～空調機）

CVT 38° E8° (F2WP #63)	1階	AC−1
CVT 38° E8° (F2WP #63)	1階	AC−2
CVT 38° E8° (F2WP #63)	2階	AC−3
CVT 38° E8° (F2WP #63)	2階	AC−4
~~CVT 38° E8° (F2WP #63)~~	~~3階~~	~~AC−5~~
~~CVT 60° E14° (F2WP #63)~~	~~3階~~	~~AC−6~~
CV 5.5°-4C (F2WP #30)	1階	AC−7
CV 5.5°-4C (F2WP #30)	3階	AC−8
~~CV 5.5°-4C (F2WP #30)~~	~~3階~~	~~AC−9~~

注記

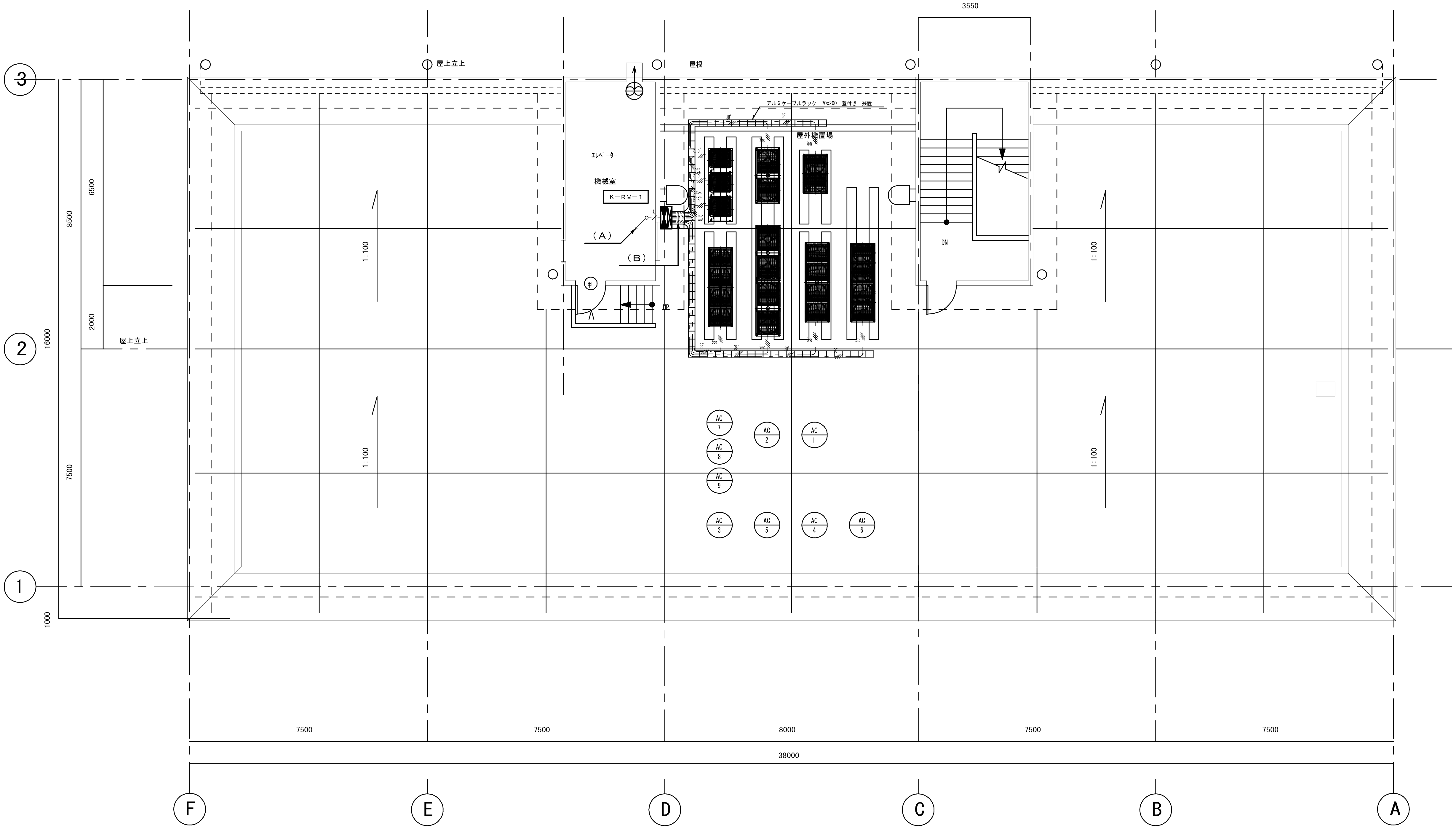
1．K−RM−1から室外機間のケーブルを撤去とする

　　ケーブルラックから空調機間の２種可とう電線管についても撤去とする。

2．ケーブルラックについては残置とする。

3．K−RM−1及び下部プルボックスについても残置とする。

特記事項		課長		担当課長		係長		担当		製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KE-01
	•	明石市市民生活局環境室資源循環課								R4年3月18日	図面名称 管理棟　動力設備　R階平面図【現況・撤去】 縮尺 1/100	全葉 -
	•											
	•											



（A）K−RM−1～各階分電盤

EM−CET38゜E8゜　（G42）	1階	AC−1
EM−CET38゜E8゜　（G42）	1階	AC−2
EM−CET38゜E8゜　（G42）	2階	AC−3
EM−CET38゜E8゜　（G42）	2階	AC−4
~~EM−CET38゜E8゜　（G42）~~	~~3階~~	~~AC−5~~
~~EM−CET60゜E14゜　（G70）~~	~~3階~~	~~AC−6~~
EM−CE5.5゜-4C　（G42）	1階	AC−7
EM−CE5.5゜-4C　（G42）	3階	AC−8
~~EM−CE5.5゜-4C　（G42）~~	~~3階~~	~~AC−9~~

（B）K−RM−1～ケーブルラック

EM−CET38゜E8゜　（ケーブルラック）	1階	AC−1
EM−CET38゜E8゜　（ケーブルラック）	1階	AC−2
EM−CET38゜E8゜　（ケーブルラック）	2階	AC−3
EM−CET38゜E8゜　（ケーブルラック）	2階	AC−4
~~EM−CET38゜E8゜　（ケーブルラック）~~	~~3階~~	~~AC−5~~
~~EM−CET60゜E14゜　（ケーブルラック）~~	~~3階~~	~~AC−6~~
EM−CE5.5゜-4C　（ケーブルラック）	1階	AC−7
EM−CE5.5゜-4C　（ケーブルラック）	3階	AC−8
~~EM−CE5.5゜-4C　（ケーブルラック）~~	~~3階~~	~~AC−9~~

（ケーブルラック～空調機）

EM−CET38゜E8゜　（F2WP ＃63）	1階	AC−1
EM−CET38゜E8゜　（F2WP ＃63）	1階	AC−2
EM−CET38゜E8゜　（F2WP ＃63）	2階	AC−3
EM−CET38゜E8゜　（F2WP ＃63）	2階	AC−4
~~EM−CET38゜E8゜　（F2WP ＃63）~~	~~3階~~	~~AC−5~~
~~EM−CET60゜E14゜　（F2WP ＃63）~~	~~3階~~	~~AC−6~~
EM−CE5.5゜-4C　（F2WP ＃30）	1階	AC−7
EM−CE5.5゜-4C　（F2WP ＃30）	3階	AC−8
~~EM−CE5.5゜-4C　（F2WP ＃30）~~	~~3階~~	~~AC−9~~

R階平面図　S=1/100

注記

１．Ｋ−ＲＭ−１から室外機間のケーブルを新設とする

　　ケーブルラックから空調機間の２種可とう電線管についても新設とする。

２．ケーブルラックについては再使用とする。

３．Ｋ−ＲＭ−１及び下部プルボックスについても再使用とする。

特記事項	•	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KE-02
	•							
	•	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称　管理棟　動力設備　R階平面図[改修]　縮尺 1/100	全葉
	•							

K−1L−1 （AG） AC 1φ3W 200/100V　MCB 3P 225A　計 35.380 VA

附属回路	遮断器	負荷容量（VA）	負荷名称	回路番号	回路番号	負荷名称	負荷容量（VA）	遮断器	附属回路
	B	600	階段灯	01	02	階段灯	840	B	
	〃	100	誘導灯	03	04	火報電源	100	〃	
	〃	100	アンプ電源	05	06	非常照明	100	〃	
	A	2160	電灯	1	2	電灯	2200	A	
	〃	1680	〃	3	4	〃	2640	〃	
	D	150	コンセント	5	6	コンセント	1500	D	
	〃			7	8			〃	
	A	1200	電灯	9	10	電灯	740	A	
	〃	1540	〃	11	12	〃	1130	〃	
	〃	600	〃	13	14	〃	600	〃	
	〃	1280	ロスナイ	15	16	コンセント	900	D	
	D	600	コンセント	17	18	〃	750	〃	
	A	600	〃	19	20	〃	600	A	
	〃	600	〃	21	22	〃	300	D	
	〃	750	〃	23	24	〃	600	〃	
	D	750	〃	25	26	オートドア	900	A	
	A	900	〃	27	28	コンセント	600	〃	
	〃	600	〃	29	30	〃	600	〃	
	D	450	〃	31	32	〃	300	D	
	A	300	〃	33	34	〃	600	A	
	〃	600	〃	35	36	〃	600	〃	
	〃	100	〃	37	38			〃	
	〃	400	〃	39	40	コンセント	100	〃	
	D	500	〃	41	42	身障者トイレ呼出装置電源	500	〃	
	〃	500	〃	43	44	コンセント	500	〃	
	A	500	〃	45	46	〃	500	〃	
	〃	500	ﾗｲﾃｨﾝｸﾞﾀﾞｸﾄ	47	48	〃	500	〃	

NT

AC 1φ3W 200/100V　MCB 3P 100AF　→ 多目的広場用 2500

K−2L−1 （AG） AC 1φ3W 200/100V　MCB 3P 225A　計 30.280 VA

附属回路	遮断器	負荷容量（VA）	負荷名称	回路番号	回路番号	負荷名称	負荷容量（VA）	遮断器	附属回路
	B	60	誘導灯	01	02	非常照明	100		
	A	1920	電灯	1	2	電灯	2520	A	
	〃	1920	〃	3	4	〃	2880	〃	
	〃	980	〃	5	6	コンセント	1500	D	
	D	150	コンセント	7	8	ヨビ		〃	
	A	1250	電灯	9	10	電灯	630	A	
	〃	1250	〃	11	12	〃	1010	〃	
	〃	1010	〃	13	14	ロスナイ	600	〃	
	〃		ヨビ	15	16	コンセント	600	D	
	D	150	コンセント	17	18	〃	750	A	
	A	450	〃	19	20	〃	450	〃	
	〃	750	〃	21	22	〃	600	〃	
	〃	450	〃	23	24	〃	300	〃	
	〃	450	〃	25	26	〃	600	〃	
	〃	600	〃	27	28	〃	450	〃	
	〃	600	〃	29	30	〃	900	〃	
	D	300	〃	31	32	〃	150	D	
	D	150	〃	33	34	〃	150	D	
	D		ヨビ	35	36	〃	450	A	
	A	450	コンセント	37	38	〃	200	〃	
	〃	200	〃	39	40	〃	200	〃	
	〃	200	〃	41	42	〃	200	〃	
	〃	500	〃	43	44			〃	
	〃			45	46			〃	
	〃			47	48			〃	

NT

K−3L−1 （AG） AC 1φ3W 200/100V　MCB 3P 225A　計 34.540 VA

附属回路	遮断器	負荷容量（VA）	負荷名称	回路番号	回路番号	負荷名称	負荷容量（VA）	遮断器	附属回路
	B	26.3	誘導灯	01	02	非常照明	13.2	B	
	A	229.1	電灯	1	2	電灯	509.7	A	
	〃	289.1	〃	3	4	〃	389.7	〃	
※MCCBへ	〃	259.5	〃	5	6	〃	822.5	〃	
	〃	131.1	〃	7	8	〃	37.0	〃	
※ELCBへ	D	640	〃	9	10	予備	170	D	※ELCBへ
	〃	600	コンセント	11	12	コンセント	600	〃	※ELCBへ
	〃	600	〃	13	14	〃	150	〃	
	〃	600	〃	15	16	〃	450	〃	
	〃	450	〃	17	18	〃	300	〃	
	〃	600	〃	19	20	〃	450	〃	※ELCBへ
	〃	600	〃	21	22	〃	450	〃	
	〃	600	〃	23	24	〃	300	〃	
	〃	600	〃	25	26	〃	600	〃	
※ELCBへ	D	750	〃	27	28	〃	1500	D	※ELCBへ
※ELCBへ	D	1500	〃	29	30	〃	1500	D	※ELCBへ
※ELCBへ	D	1500	〃	31	32	ＥＬＶ	500	〃	
	D	450	ＥＬＶ	33	34	コンセント	500	〃	
※ELCBへ	D	1500	コンセント	35	36	〃	1500	〃	※ELCBへ
	〃	1280	ロスナイ	37	38	コンセント	500	D	
	〃	1280	〃	39	40	コンセント	500	〃	
	〃	500	ヨビ	41	42	ヨビ		〃	
	〃	500	〃	43	44	〃		〃	

NT

K−1M−1 （AG） AC 3φ3W 200V　MCB 3P 225AF

附属回路	ELB	KW	負荷名称	負荷名称	KW	ELB	附属回路
ＡＣ−１	100	28.90	空調屋外機	空調屋外機	13.20	100	ＡＣ−２
ＡＣ−７	50	3.70	空調屋外機	ヨビ		50	
	2P 50		屋内機１	屋内機２		2P 50	
				シャッター		3P 50	

AC 3φ3W 200V　MCB 3P 100AF　→ 多目的広場用 1.5

K−2M−1 （AG） AC 3φ3W 200V　MCB 3P 225AF

附属回路	ELB	KW	負荷名称	負荷名称	KW	ELB	附属回路
ＡＣ−３	100	17.10	空調屋外機	空調屋外機	17.10	100	ＡＣ−４
	2P 50		屋内機１	ヨビ		50	
	2P 50		屋内機２	屋内機３		2P 50	
	3P 50		シャッター				

K−3M−1 （AG） AC 3φ3W 200V　MCB 3P 225AF

附属回路	ELB	KW	負荷名称	負荷名称	KW	ELB	附属回路
ＡＣ−５	100	25.60	空調屋外機	空調屋外機	27.10	225	ＡＣ−６
ＡＣ−８	50	3.84	空調屋外機	空調屋外機	3.70	50	ＡＣ−９
	2P 50		屋内機１	ヨビ		50	
	2P 50		屋内機２	屋内機３		2P 50	
	3P 50		シャッター				

K−RM−1 （WBT） AC 3φ3W 200V

◎ ＭＣＢトリップ機構なし

附属回路		KW			KW		附属回路
１Ｆ	100	10.00	ＡＣ−１	ＡＣ−２	13.20	100	１Ｆ
２Ｆ	100	17.10	ＡＣ−３	ＡＣ−４	17.10	100	２Ｆ
３Ｆ	100	25.60	ＡＣ−５	ＡＣ−６	27.10	225	３Ｆ
１Ｆ	50	3.70	ＡＣ−７	ＡＣ−８	3.70	50	３Ｆ
３Ｆ	50	3.70	ＡＣ−９				

凡例

記号		内容 及び 仕様
回路記号	◎	一般電灯回路　ＡＣ２１０Ｖ
	○	一般電灯ｺﾝｾﾝﾄ回路　ＡＣ１０５Ｖ
	○	非常電灯回路　ＡＣ２１０Ｖ
	○	非常電灯ｺﾝｾﾝﾄ回路　ＡＣ１０５Ｖ
遮断器記号	Ａ	配線用遮断器　ＭＣＢ１Ｐ５０ＡＦ／２０ＡＴ
	Ｂ	配線用遮断器　ＭＣＢ２Ｐ５０ＡＦ／２０ＡＴ
	Ｃ	配線用遮断器　ＭＣＢ２Ｐ５０ＡＦ／３０ＡＴ
	Ｄ	漏電用遮断器　ＥＬＢ２Ｐ５０ＡＦ／２０ＡＴ
	Ｅ	漏電用遮断器　ＥＬＢ２Ｐ５０ＡＦ／３０ＡＴ
	Ｆ	漏電用遮断器　ＥＬＢ３Ｐ５０ＡＦ／３０ＡＴ
付属回路記号	Ａ	リモコンリレー　１Ｐ２０Ａ
	Ｂ	リモコンリレー　２Ｐ２０Ａ
	Ｃ	リモコントランス　１００Ｖ／２４Ｖ
	Ｄ	電磁開閉器+24時間停電補償タイマー
	Ｅ	電磁開閉器*2+24時間停電補償タイマー　+光電ＳＷ
	Ｆ	電磁開閉器　+光電　ＳＷ
	Ｇ	電磁開閉器（機械警備接点による）
盤形式	ＡＧ	埋込形折曲げ式
	ＢＴ	露出形曲げ式
	Ｃ	耐火形
	WBT	屋外自立防雨形

注記

屋内機１　AC-7・1Ax2・1B
屋内機２　AC-2Ax4・2Bx2・2Cx1

屋内機１　AC-3Ax4・3Bx1・3Cx2
屋内機２　AC-4Ax3・4Bx3・4Cx1
屋内機３　AC-8

屋内機１　AC-5Ax4
屋内機２　AC-6Ax6
屋内機３　AC-5Bx2・AC-9

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KE-03
・	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称：管理棟　分電盤　［現況・撤去］　縮尺：−	全葉：−
・							
・							

K−1L−1 (AG) AC 1φ3W 200/100V MCB 3P 225A 計 35.380 VA

附属回路	遮断器	負荷容量 (VA)	負荷名称	回路番号	回路番号	負荷名称	負荷容量 (VA)	遮断器	附属回路
	B	600	階段灯	01	02	階段灯	840	B	
	〃	100	誘導灯	03	04	火報電源	100	〃	
	〃	100	アンプ電源	05	06	非常照明	100	〃	
	A	2160	電灯	1	2	電灯	2200	A	
	〃	1680	〃	3	4	〃	2640	〃	
	D	150	コンセント	5	6	コンセント	1500	D	
	〃			7	8			〃	
	A	1200	電灯	9	10	電灯	740	A	
	〃	1540	〃	11	12	〃	1130	〃	
	〃	600	〃	13	14	〃	600	〃	
	〃	1280	ロスナイ	15	16	コンセント	900	D	
	D	600	コンセント	17	18	〃	750	〃	
	A	600	〃	19	20	〃	600	A	
	〃	600	〃	21	22	〃	300	D	
	〃	750	〃	23	24	〃	600	〃	
	D	750	〃	25	26	オートドア	900	A	
	A	900	〃	27	28	コンセント	600	〃	
	〃	600	〃	29	30	〃	600	〃	
	D	450	〃	31	32	〃	300	D	
	A	300	〃	33	34	〃	600	A	
	〃	600	〃	35	36	〃	600	〃	
	〃	100	〃	37	38			〃	
	〃	400	〃	39	40	コンセント	100	〃	
	D	500	〃	41	42	身障者トイレ呼出装置電源	500	〃	
	〃	500	〃	43	44	コンセント	500	〃	
	A	500	〃	45	46	〃	500	〃	
	〃	500	ﾗｲﾃｨﾝｸﾞﾀﾞｸﾄ	47	48	〃	500	〃	

NT

AC 1φ3W 200/100V MCB 3P 100AF — 多目的広場用 2500

K−2L−1 (AG) AC 1φ3W 200/100V MCB 3P 225A 計 30.280 VA

附属回路	遮断器	負荷容量 (VA)	負荷名称	回路番号	回路番号	負荷名称	負荷容量 (VA)	遮断器	附属回路
	B	60	誘導灯	01	02	非常照明	100		
	A	1920	電灯	1	2	電灯	2520	A	
	〃	1920	〃	3	4	〃	2880	〃	
	〃	980	〃	5	6	コンセント	1500	D	
	D	150	コンセント	7	8	ヨビ		〃	
	A	1250	電灯	9	10	電灯	630	A	
	〃	1250	〃	11	12	〃	1010	〃	
	〃	1010	〃	13	14	ロスナイ	600	〃	
	〃		ヨビ	15	16	コンセント	600	D	
	D	150	コンセント	17	18	〃	750	A	
	A	450	〃	19	20	〃	450	〃	
	〃	750	〃	21	22	〃	600	〃	
	〃	450	〃	23	24	〃	300	〃	
	〃	450	〃	25	26	〃	600	〃	
	〃	600	〃	27	28	〃	450	〃	
	〃	600	〃	29	30	〃	900	〃	
	D	300	〃	31	32	〃	150	D	
	D	150	〃	33	34	〃	150	D	
	D		ヨビ	35	36	〃	450	A	
	A	450	コンセント	37	38	〃	200	〃	
	〃	200	〃	39	40	〃	200	〃	
	〃	200	〃	41	42	〃	200	〃	
	〃	500	〃	43	44			〃	
	〃			45	46			〃	
	〃			47	48			〃	

NT

K−3L−1 (AG) AC 1φ3W 200/100V MCB 3P 225A 計 34.540 VA

附属回路	遮断器	負荷容量 (VA)	負荷名称	回路番号	回路番号	負荷名称	負荷容量 (VA)	遮断器	附属回路
	B	26.3	誘導灯	01	02	非常照明	13.2	B	
	A	229.1	電灯	1	2	電灯	509.7	A	
	〃	289.1	〃	3	4	〃	389.7	〃	
※MCCBへ	〃	259.5	〃	5	6	〃	822.5	〃	
	〃	131.1	〃	7	8	〃	37.0	〃	
※ELCBへ	D	640	〃	9	10	予備	170	D	※ELCBへ
	〃	600	コンセント	11	12	コンセント	600	〃	※ELCBへ
	〃	600	〃	13	14	〃	150	〃	
	〃	600	〃	15	16	〃	450	〃	
	〃	450	〃	17	18	〃	300	〃	
	〃	600	〃	19	20	〃	450	〃	※ELCBへ
	〃	600	〃	21	22	〃	450	〃	
	〃	600	〃	23	24	〃	300	〃	
	〃	600	〃	25	26	〃	600	〃	
※ELCBへ	D	750	〃	27	28	〃	1500	D	※ELCBへ
※ELCBへ	D	1500	〃	29	30	〃	1500	D	※ELCBへ
※ELCBへ	D	1500	〃	31	32	ELV	500	〃	
	D	450	ELV	33	34	コンセント	500	〃	
※ELCBへ	D	1500	コンセント	35	36	〃	1500	〃	※ELCBへ
	〃	1280	ロスナイ	37	38	コンセント	500	D	
	〃	1280	〃	39	40	コンセント	500	〃	
	〃	500	ヨビ	41	42	ヨビ		〃	
	〃	500	〃	43	44	〃		〃	

NT

K−1M−1 (AG) AC 3φ3W 200V MCB 3P 225AF

附属回路	ELB	KW	負荷名称	負荷名称	KW	ELB	附属回路
AC−1	100	28.90	空調屋外機	空調屋外機	13.20	100	AC−2
AC−7	40	3.70	空調屋外機	ヨビ		50	
	2P 50		屋内機１	屋内機２		2P 50	
				シャッター		3P 50	

AC 3φ3W 200V MCB 3P 100AF — 多目的広場用 1.5

K−2M−1 (AG) AC 3φ3W 200V MCB 3P 225AF

附属回路	ELB	KW	負荷名称	負荷名称	KW	ELB	附属回路
AC−3	100	17.10	空調屋外機	空調屋外機	17.10	100	AC−4
	2P 50		屋内機１	ヨビ		50	
	2P 50		屋内機２	屋内機３		2P 50	
	3P 50		シャッター				

K−3M−1 (AG) AC 3φ3W 200V MCB 3P 225AF

附属回路	ELB	KW	負荷名称	負荷名称	KW	ELB	附属回路
AC−5	100	25.60	空調屋外機	空調屋外機	27.10	225	AC−6
AC−8	40	3.84	空調屋外機	空調屋外機	3.70	40	AC−9
	2P 50		屋内機１	ヨビ		50	
	2P 50		屋内機２	屋内機３		2P 50	
	3P 50		シャッター				

K−RM−1 (WBT) AC 3φ3W 200V

◎ MCBトリップ機構なし

附属回路		KW	負荷名称	負荷名称	KW		附属回路
1F	100	10.00	AC−1	AC−2	13.20	100	1F
2F	100	17.10	AC−3	AC−4	17.10	100	2F
3F	100	25.60	AC−5	AC−6	27.10	225	3F
1F	50	3.70	AC−7	AC−8	3.70	50	3F
3F	50	3.70	AC−9				

凡例

記号		内容 及び 仕様
回路記号	◎	一般電灯回路 AC210V
	○	一般電灯ｺﾝｾﾝﾄ回路 AC105V
	○	非常電灯回路 AC210V
	○	非常電灯ｺﾝｾﾝﾄ回路 AC105V
遮断器記号	A	配線用遮断器 MCB1P50AF／20AT
	B	配線用遮断器 MCB2P50AF／20AT
	C	配線用遮断器 MCB2P50AF／30AT
	D	漏電用遮断器 ELB2P50AF／20AT
	E	漏電用遮断器 ELB2P50AF／30AT
	F	漏電用遮断器 ELB3P50AF／30AT
付属回路記号	A	リモコンリレー 1P20A
	B	リモコンリレー 2P20A
	C	リモコントランス 100V／24V
	D	電磁開閉器+24時間停電補償タイマー
	E	電磁開閉器*2+24時間停電補償タイマー +光電SW
	F	電磁開閉器 +光電 SW
	G	電磁開閉器（機械警備接点による）
盤形式	AG	埋込形折曲げ式
	BT	露出形曲げ式
	C	耐火形
	WBT	屋外自立防雨形

注記

屋内機１ AC-7・1Ax2・1B
屋内機２ AC-2Ax4・2Bx2・2Cx1

屋内機１ AC-3Ax4・3Bx1・3Cx2
屋内機２ AC-4Ax3・4Bx3・4Cx1
屋内機３ AC-8

屋内機１ AC-5Ax4
屋内機２ AC-6Ax6
屋内機３ AC-5Bx2・AC-9

特記事項	
	•
	•
	•
	•

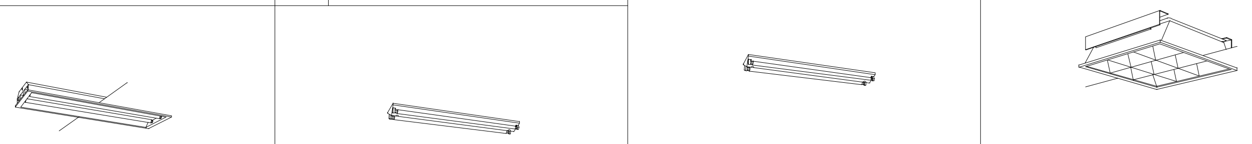
課長 | 担当課長 | 係長 | 担当

明石市市民生活局環境室資源循環課

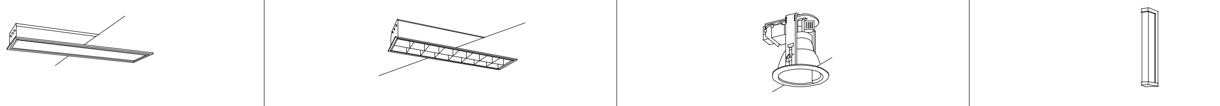
製作年月日	工事名称	内
R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KE-04
	図面名称：管理棟 分電盤 ［改修］ 縮尺：−	全葉：−

照明器具姿図［現況・撤去］

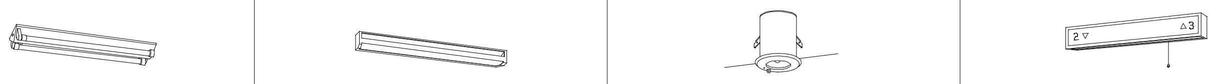
記号	仕様
A1	FL40Wx2　FRS-402
A2	FL40Wx1　FRS-401
A3	FL40Wx2　KI-FRS-402
A4	FLH32Wx2
B1	FL40Wx2　FSS-402
B2	FL40Wx1　FSS-401
B3	FL40Wx2　KI-FSS-402
B4	FL40Wx2　SKI-FSS-402
C1	FL40Wx2　FSSI-402
D	FPL36Wx3　FRL8-P363



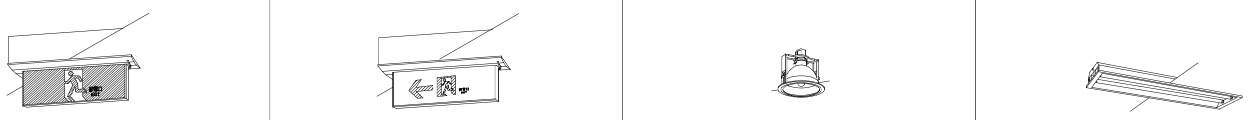
記号	仕様
E	FL40Wx2　FRL2V2-402
F	FL40Wx2　FRL3V2-402
G	FDL18Wx1　FRSI2-D181
H	FL20Wx1　FBFIRP-201



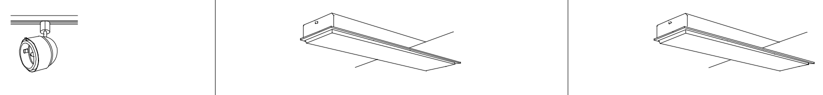
記号	仕様
I	FL40Wx2　FSS4MPA-402
J1	FL20Wx1
J2	FL40Wx1
K1	JD30Wx1　KI-IRS4-J30
K2	JD13Wx1　KI-IRS4-J10
L	FL40Wx1　SKI-FST12-401



記号	仕様
M	FL10Wx1　SHI-FRF10P-101
N	FL10Wx1　STI-FRF12P-101
O	軒天用器具　φ150
P1	FL40Wx2　FRS-402　PD
P2	FL40Wx2　FRS-402　PD　BT内蔵

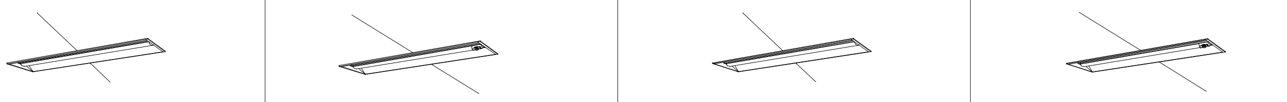


記号	仕様
Q	スポットライト　ライティングダクト用　ハロゲンランプ90W
R	FL40Wx3　FRS14F2-403
S	FL40Wx3　FRS14F2-403



照明器具姿図［改修］

記号	仕様
LA1	埋込型40形　下面開放型　W300
LA3	非常灯　40形　下面開放　W300　リモコン自己点検機能付
LA4	埋込型40形　下面開放型　W300
LA10	非常灯　40形　下面開放　W300　リモコン自己点検機能付



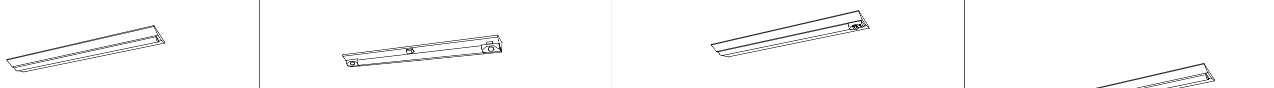
LA1
光　束：5000lm以上
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：35W以下
電　圧：100～242V
その他：本体ー亜鉛鋼板
　反射板ー鋼板（高反射白色粉体塗装）

LA3
光　束：5000lm以上
演　色：Ra83
色温度：5000K
消費電力：35W以下
電　圧：100～242V
その他：非常灯評定番号　LALE-027
　自己点検スイッチ付、充電モニタ（緑）付
　蓄電池ーニッケル水素電池

LA4
光　束：6500lm以上
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：45W以下
電　圧：100～242V
その他：本体ー亜鉛鋼板
　反射板ー鋼板（高反射白色粉体塗装）

LA10
光　束：6500lm以上
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：50W以下
電　圧：100～242V
その他：非常灯評定番号　LALE-027
　自己点検スイッチ付、充電モニタ（緑）付
　蓄電池ーニッケル水素電池

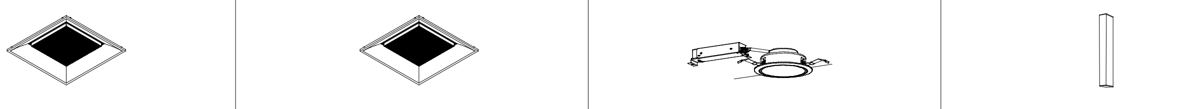
記号	仕様
LB1	LSS10-4-48　LN
LB4	階段灯　壁・天井直付兼用型40形　リモコン自己点検機能付
LB6	非常灯　40形　W230　リモコン自己点検機能付
LC	LSS10-4-48　LZ



LB4
光　束：2500lm以上
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：25W以下
電　圧：100～242V
その他：非常灯評定番号　LALE-015
　自己点検スイッチ付、充電モニタ（緑）付
　熱線センサ段調光30分、蓄電池：ニッケル水素電池
　歩掛：LED照明器具 ブラケット露出型 LBF11(1260×200未満)　を代入

LB6
光　束：6500lm以上
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：50W以下
電　圧：100～242V
その他：非常灯評定番号　LALE-027
　自己点検スイッチ付、充電モニタ（緑）付
　蓄電池ーニッケル水素電池
　歩掛：LED照明器具 ベースライン露出型 LSS10-4(1260×200以上)　を代入

記号	仕様
LD1	LRS15-4-80　LX
LD2	LRS15-4-110　LX
LG	LRS1-08　LN
LH1	LBF3MP/RP-2-13　LN



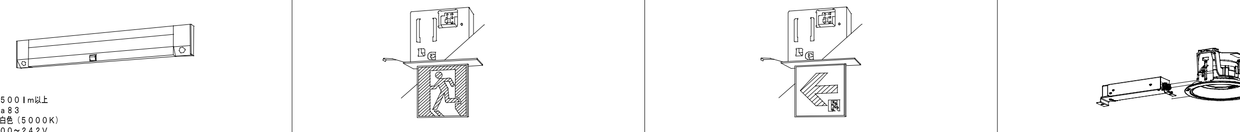
記号	仕様
LH2	LEDウォールライト　20形　Hf16形×1灯器具相当
LJ1	LEDミラーライト　W620
LJ2	LEDミラーライト　W1210
LK1	K1-LRS11-3
LK2	K1-LRS11-2

LH2
光　束：1470lm
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：20W以下
電　圧：100～242V
その他：熱線センサ・EE（明るさ）センサ付（ON／OFF型）
　本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白）
　防雨型、壁直付型
　歩掛：LED照明器具 ブラケット露出型 LBF3-2(800×200未満)　を代入

LJ1
光　束：1000lm以上
演　色：Ra95
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：25W以下
電　圧：100V
その他：カバーープラスチック（乳白）
　壁面（横向け）取付専用
　歩掛：LED照明器具 ブラケット露出型 LBF3-2(800×200未満)　を代入

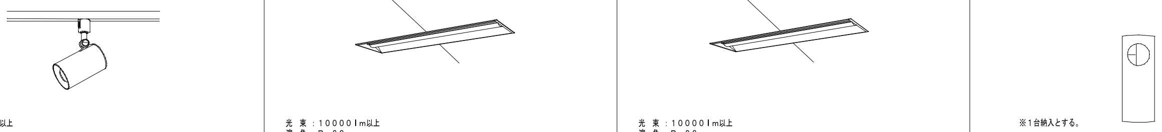
LJ2
光　束：2500lm以上
演　色：Ra95
色温度：5000K
消費電力：40W以下
電　圧：100V
その他：カバーープラスチック（乳白）
　壁面（横向け）取付専用

記号	仕様
LL	階段灯薄型　リモコン自己点検機能付
LM	SH1-FRF20P-C　+リニューアルプレート
LN	ST1-FRF22P-C　+リニューアルプレート
LO	LRS1RP-17　LN



LL
光　束：2500lm以上
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
電　圧：100～242V
消費電力：35W以下
その他：非常灯評定番号　LALE-015
　自己点検スイッチ付、充電モニタ（緑）付
　熱線センサ段調光30分、蓄電池：ニッケル水素電池
　歩掛：LED照明器具 ブラケット露出型 LBF11(1260×200未満)　を代入

記号	仕様
LQ	LEDスポットライト　100形電球1灯器具相当
LR	埋込型40形　下面開放型　W300
LS	埋込型40形　下面開放型　W300
	自己点検用リモコン



LQ
光　束：600lm以上
演　色：Ra83
色温度：電球色（2700K）
消費電力：10W以下
電　圧：100V
その他：100V配線ダクト用、拡散タイプ
　天井付・壁付（ダクト横向き）取付専用
　セード：アルミダイカスト（ホワイト）
　可動範囲上下90度、回転方向360度

LR
光　束：10000lm以上
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：60W以下
電　圧：100～242V
その他：本体ー亜鉛鋼板
　反射板ー鋼板（高反射白色粉体塗装）

LS
光　束：10000lm以上
演　色：Ra83
色温度：昼白色（5000K）
消費電力：60W以下
電　圧：100～242V
その他：本体ー亜鉛鋼板、反射板ー鋼板（高反射白色粉体塗装）
　約5～100%連続調光型

自己点検用リモコン
※1台納入とする。

特記事項
・
・
・

課長	担当課長	係長	担当

明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日　R4年3月18日

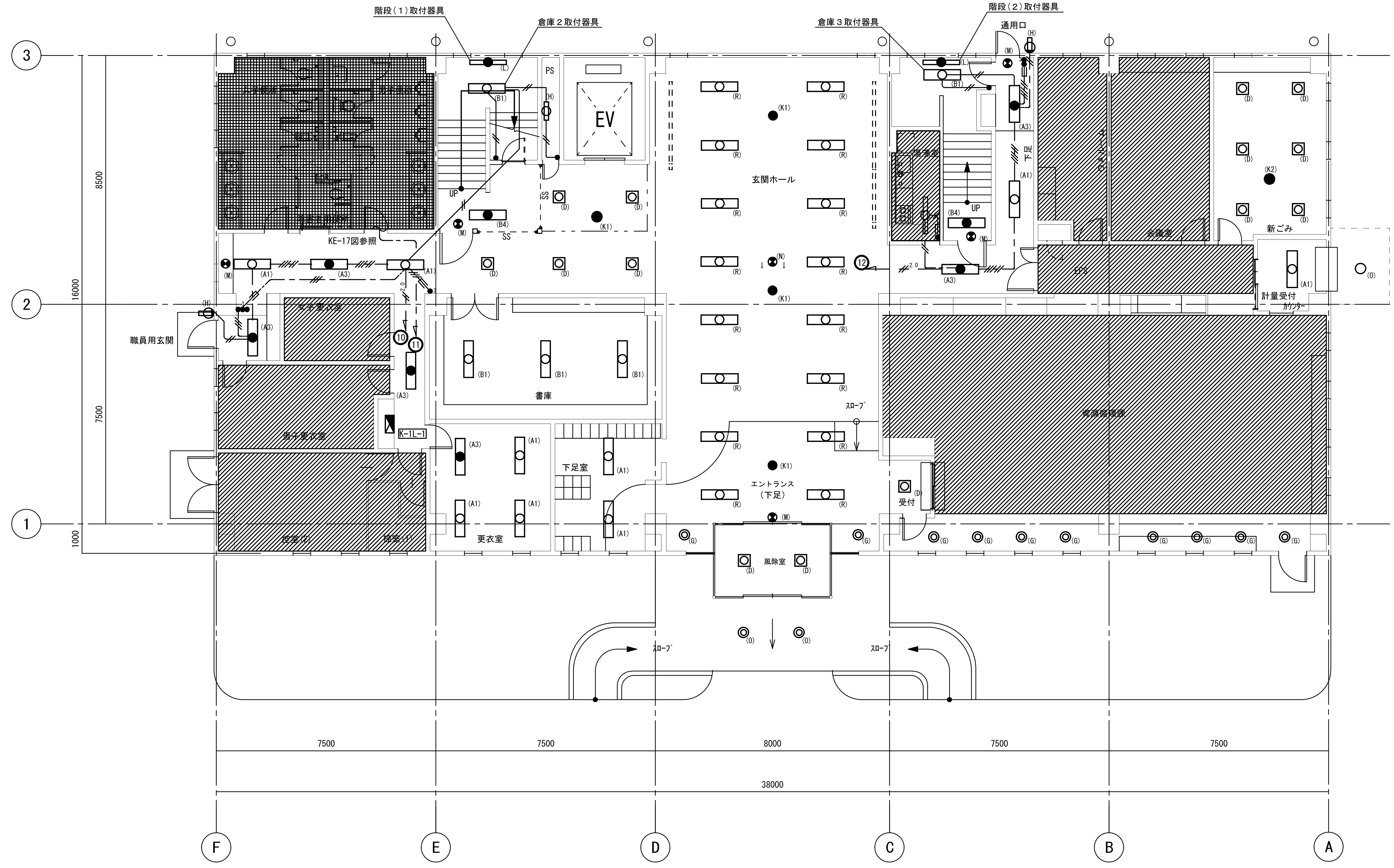
工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事

図面名称　管理棟　照明器具姿図

縮尺　NO SCALE

内　KE-05

全葉



玄関ポーチ	
0	2

風除室	
D	2

エントランス	
R	4
G	2
K1	1
M	1

下足室	
A1	2

受付	
D	1

玄関ホール	
B4	1
D	5
R	12
K1	3
M	1
N	1

トイレ更衣室前廊下	
A1	2
A3	2
M	1

書庫	
B1	3

更衣室	
A1	3
A3	1

職員用玄関	
A3	1
H	1

倉庫2	
B1	1

PS	
H	1

階段（1）	
L	1

事務室前廊下	
A3	1

事務室	
G	8

計量受付カウンター	
A1	1
0	1

新ゴミ	
D	6
K2	1

下足	
A1	1

階段（2）	
B4	1
L	1
M	1

倉庫3	
B1	1

通用口	
A3	1
H	1
M	1

（特記事項）
1. 図中特記なき記号は下記による。
2. 図中細線については、残置とする。

記号	名称	処置
●	埋込スイッチ 1P15A	撤去
●3	埋込スイッチ 3W15A	撤去
(A1)	埋込天井灯 FRS2−402	撤去
(B1)	直付天井灯 FSS1−402	撤去
(D)	埋込天井灯 FRL8−P363	撤去
(G)	丸形埋込天井灯 FRS12−D181	撤去
(H)	ウォールライト FBF1RP−201	撤去
(0)	軒天用丸形埋込天井灯	撤去

（特記事項）
1. 図中特記なき記号は下記による。
2. 図中細線については、残置とする。

記号	名称	処置
(R)	埋込天井灯 FRS14F2−403	撤去
(A3)	非常用埋込天井灯 K1−FRS2−402	撤去
(B4)	非常用直付天井灯 K1−FSS2−402	撤去
(K1)	非常用丸形埋込天井灯 K1−IRS4−J30	撤去
(K2)	非常用丸形埋込天井灯 K1−IRS4−J13	撤去
(M)	避難口誘導灯 SH1−FRF10P−101	撤去
(N)	室内通路誘導灯 ST1−FRF12P−101	撤去
	ライティングダクト	残置

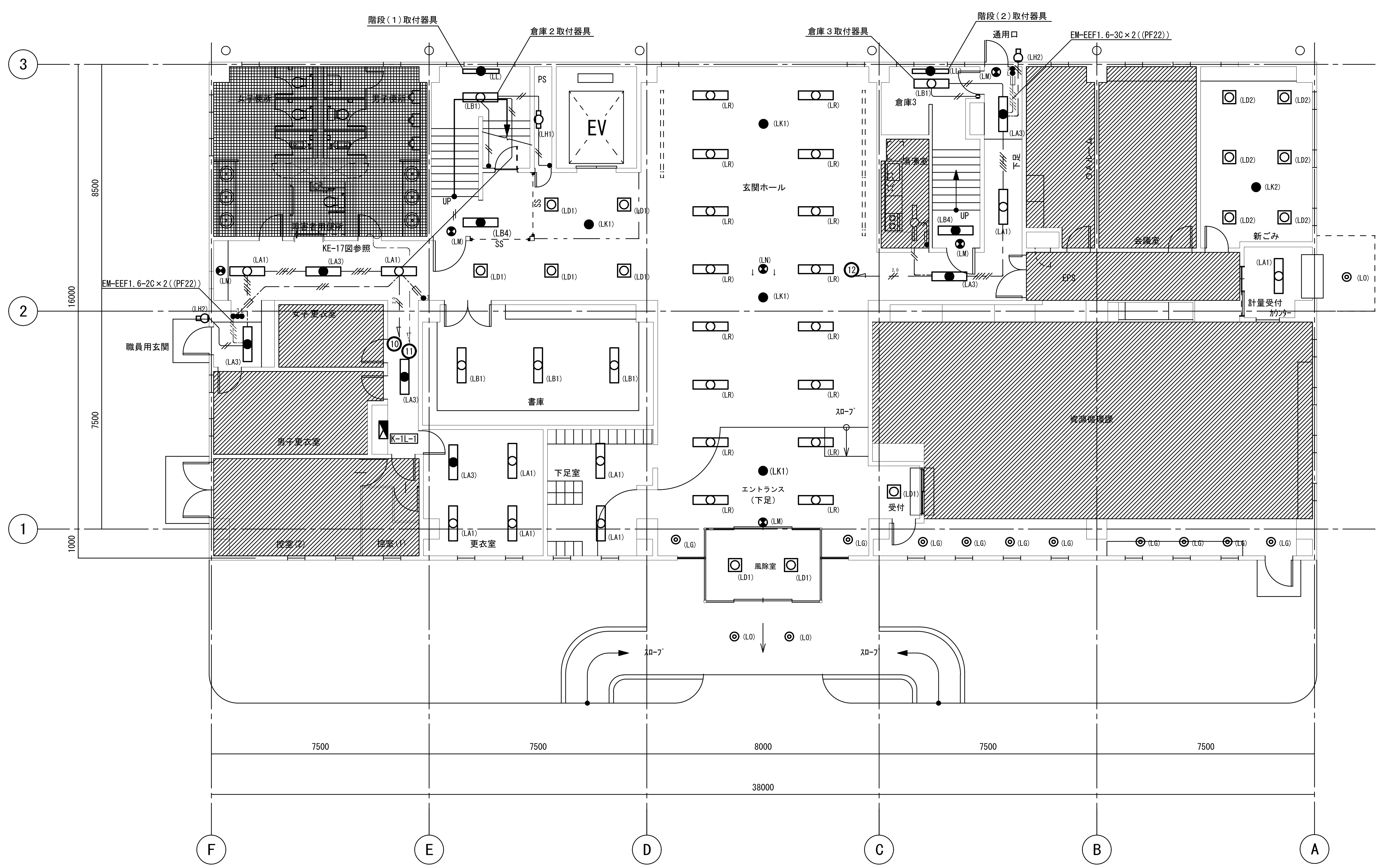
（特記事項）
1. 図中特記なき記号は下記による。
2. 図中細線は、配管・配線ともに残置とする。
3. 図中(( ))については、ケーブルのみ撤去とし、配管は残置とする。

記号	種別	敷設	処置
	VVF1.6−3C	（コロガシ）	残置
	VVF1.6−2C+3C	（コロガシ）	撤去
	VVF1.6−2C	（コロガシ）	残置
	VVF1.6−2C	（PF22）	残置
	VVF1.6−3C	（PF22）	撤去
2.0	VVF2.0−2C	（コロガシ）	残置

KE-17図参照
対象範囲外

1階平面図

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KE-06
明石市市民生活局環境室資源循環課						図面名称 管理棟 電灯設備（LED） 1階 ［現況・撤去］ 縮尺 1／100	全葉



玄関ポーチ	
LO	2

書庫	
LB1	3

事務室前廊下	
LA3	1

風除室	
LD1	2

更衣室	
LA1	3
LA3	1

事務室	
LG	8

エントランス	
LR	4
LG	2
LK1	1
LM	1

職員用玄関	
LA3	1
LH2	1

計量受付カウンター	
LA1	1
LO	1

新ゴミ	
LD2	6
LK2	1

倉庫2	
LB1	1

下足室	
LA1	2

PS	
LH1	1

下足	
LA1	1

受付	
LD1	1

階段（1）	
LL	1

階段（2）	
LB4	1
LL	1
LM	1

玄関ホール	
LB4	1
LD1	5
LR	12
LK1	3
LM	1
LN	1

倉庫3	
LB1	1

通用口	
LA3	1
LH2	1
LM	1

トイレ更衣室前廊下	
LA1	2
LA3	2
LM	1

（特記事項）
1．図中特記なき記号は下記による。
2．図中細線については、残置とする。

記号	名称	区分
●	埋込スイッチ 1P15A	新設
●3	埋込スイッチ 3W15A	新設
(LA1)	埋込天井灯	新設
(LB1)	直付天井灯	新設
(LD1)	スクエア形埋込天井灯 LRS15-4-110 LX	新設
(LD2)	スクエア形埋込天井灯 LRS15-4-80 LX	新設
(LG)	丸形埋込天井灯 LRS1-08 LN	新設
(LH1)	ウォールライト LBF3MP/RP-2-13 LN	新設
(LH2)	ウォールライト 人感+明るさセンサー付	新設

（特記事項）
1．図中特記なき記号は下記による。
2．図中細線については、残置とする。

記号	名称	区分
(LO)	軒天用丸形埋込天井灯 LRS1RP-17 LN	新設
(LR)	埋込天井灯	新設
(LA3)	非常用埋込天井灯	新設
(LB4)	非常用直付天井灯	新設
(LK1)	非常用丸形埋込天井灯 K1-LRS11-3	新設
(LK2)	非常用丸形埋込天井灯 K1-LRS11-2	新設
(LM)	避難口誘導灯 SH1-FRF20P-C	新設
(LN)	室内通路誘導灯 ST1-FRF22P-C	新設
	ライティングダクト	残置

（特記事項）
1．図中特記なき記号は下記による。
2．図中細線は、配管・配線ともに残置とする。
3．図中(( ))は、ケーブルのみ新設とし、配管は再使用とする。

記号	ケーブル	配管	区分
	VVF1．6-3C	（コロガシ）	残置
	EM-EEF1．6-3C×2	（コロガシ）	新設
	VVF1．6-2C	（コロガシ）	残置
	VVF1．6-2C	（PF22）	残置
	EM-EEF1．6-2C×2	（PF22）	新設
2.0	VVF2．0-2C	（コロガシ）	残置

KE-17図参照
対象範囲外

1階平面図 S=1/100

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
						明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KE-07
	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 管理棟 電灯設備（LED） 1階 ［改修］ 縮尺 1/100	全葉

再生利用室	
A1	14
A3	2
G	4

研修室	
A1	15
A3	1
G	4

ホール	
B1	2

倉庫	
B1	3

階段(2)	
B4	1
L	1

PS	
H	1

環境保全課	
A1	21
A3	3
G	6

部長室	
C1	10
K2	1

階段(1)	
B4	1
L	1

会議室	
A1	7
A3	1
G	2

（特記事項）
1．図中特記なき記号は下記による。
2．図中細点線の器具は、KE－10図参照とする。

記号	器具	備考	記号	器具	備考
(A1)	埋込天井灯 FRS2－402	撤去	(B4)	非常用直付天井灯 K1－FSS2－402	撤去
(B1)	直付天井灯 FSS1－402	撤去	(L)	非常用階段灯 壁付型 SK1－FST12－401	撤去
(B2)	直付天井灯 FSS1－401	撤去	(K1)	非常用丸形埋込天井灯 K1－IRS4－J30	撤去
(C1)	直付天井灯 FSS1－402	撤去	(K2)	非常用丸形埋込天井灯 K1－IRS4－J13	撤去
(D)	埋込天井灯 FRL8－P363	撤去	(M)	避難口誘導灯 SH1－FRF10P－101	撤去
(G)	丸形埋込天井灯 FRS12－D181	撤去			
(H)	ウォールライト FBF1RP－201	撤去			
(A3)	非常用埋込天井灯 K1－FRS2－402	撤去			

対象範囲外
KE-10図参照
KE-18図参照

2階平面図

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KE-08
	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 管理棟 電灯設備（LED） 2階 ［現況・撤去］ 縮尺 1／100	全葉

再生利用室	
LA1	14
LA3	2
LG	4

研修室	
LA1	15
LA3	1
LG	4

ホール	
LB1	2

倉庫	
LB1	3

階段(2)	
LB4	1
LL	1

PS	
LH1	1

環境保全課	
LA1	21
LA3	3
LG	6

部長室	
LC	10
LK2	1

階段(1)	
LB4	1
LL	1

会議室	
LA1	7
LA3	1
LG	2

（特記事項）

1．図中特記なき記号は下記による。

2．図中細点線の器具は、ＫＥ－１０図参照とする。

記号	名称	区分
(LA1)	埋込天井灯	新設
(LB1)	直付天井灯	新設
(LC1)	直付天井灯　ＬＳＳ１０－４－４８　ＬＺ	新設
(LD1)	スクエア形埋込天井灯　ＬＲＳ１５－４－１１０　ＬＸ	新設
(LG)	丸形埋込天井灯 ＬＲＳ１－０８　ＬＮ	新設
(LH1)	ウォールライト　ＬＢＦ３MP/RP－２－１３　ＬＮ	新設
(LA3)	非常用埋込天井灯	新設
(LB4)	非常用直付天井灯	新設
(LK1)	非常用丸形埋込天井灯 Ｋ１－ＬＲＳ１１－３	新設
(LK2)	非常用丸形埋込天井灯 Ｋ１－ＬＲＳ１１－２	新設
(LL)	非常用階段灯	新設
(LM)	避難口誘導灯 ＳＨ１－ＦＲＦ２０Ｐ－Ｃ	新設

対象範囲外

KE-11図参照

KE-18図参照

2階平面図

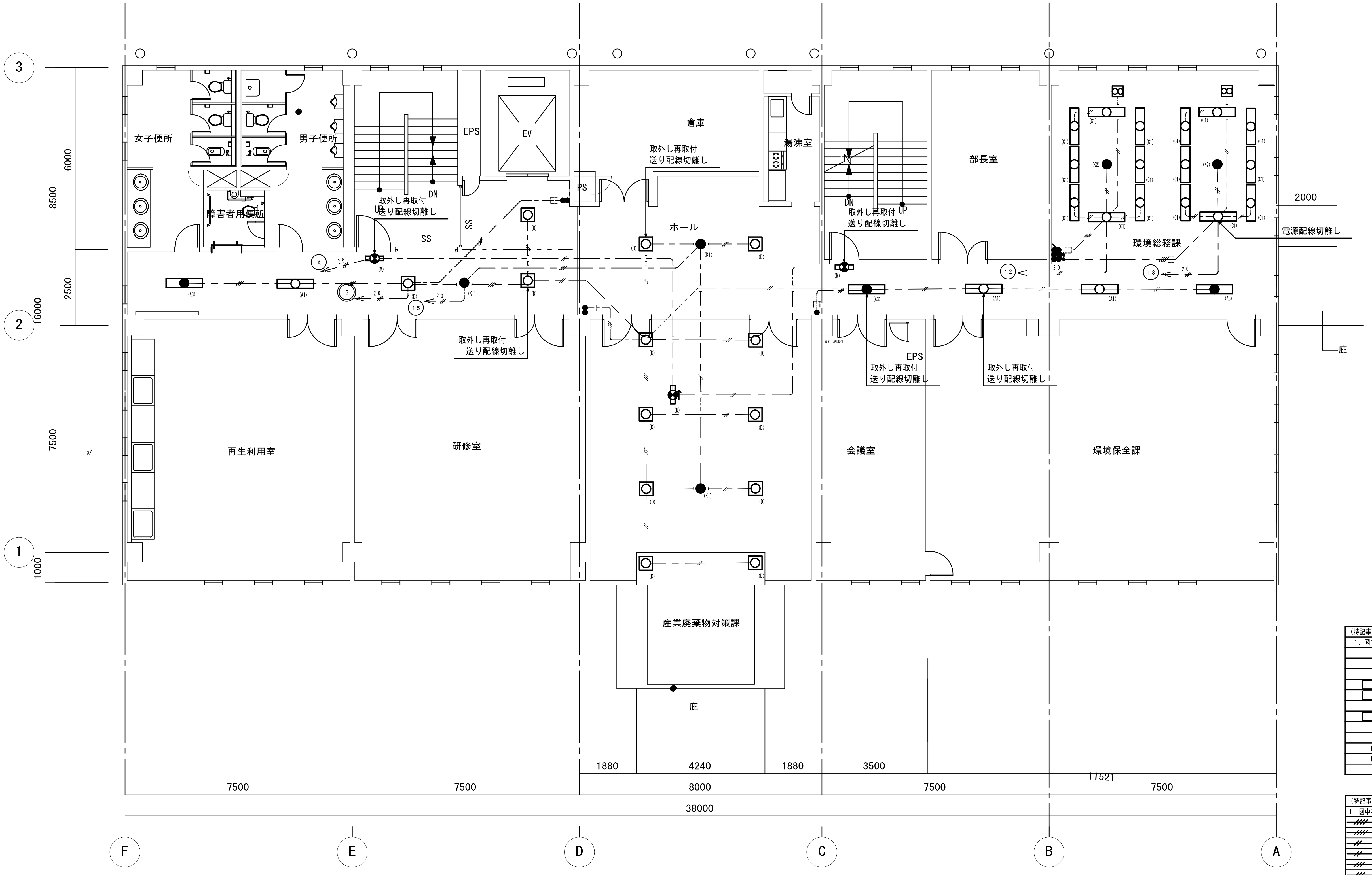
特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KE-09
明石市市民生活局環境室資源循環課					R4年3月18日	図面名称 管理棟　電灯設備（ＬＥＤ）　２階　［改修］ 縮尺 １／１００	全業 －

管理棟　２階　電灯設備　［現況・撤去］

環境総務課	
A1	1
A3	1
C1	16
K2	2

ホール	
A1	2
A3	2
D	5
K1	2
M	2

産業廃棄物対策課	
D	8
K1	1
N	1



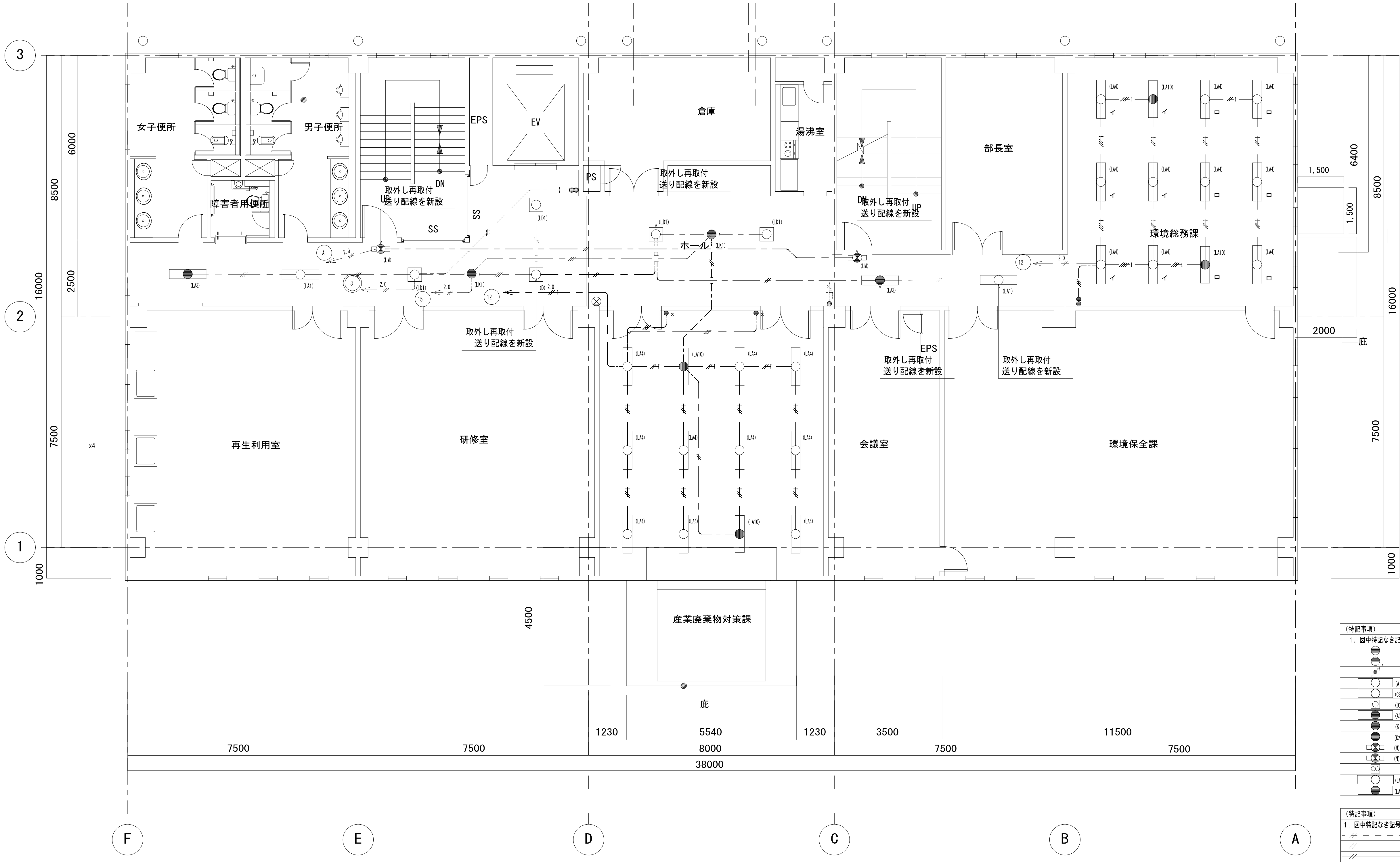
２階平面図　S=1/100

(特記事項)	
1．図中特記なき記号は下記による。	
●	埋込スイッチ　１Ｐ１５Ａ
●3	埋込スイッチ　３Ｗ１５Ａ
↗	一般型調光器 白熱灯用
(A1)	直付天井灯　ＦＳＳ１－４０２
(C8)	埋込天井灯　ＦＲＳ２－４０２
(D)	埋込天井灯　ＦＲＬ８－Ｐ３６３
(A3)	非常用埋込天井灯　Ｋ１－ＦＲＳ２－４０２
(K1)	非常用丸形埋込天井灯　Ｋ１－ＩＲＳ４－Ｊ１３
(K2)	非常用丸形埋込天井灯　Ｋ１－ＩＲＳ４－Ｊ３０
(M)	避難口誘導灯　ＳＨ１－ＦＲＦ１０Ｐ－１０１
(N)	室内通路誘導灯　ＳＴ１－ＦＲＦ１２Ｐ－２０１
	換気扇（天井付）

(特記事項)		
1．図中特記なき記号は下記による。		
	ＶＶＦ１．６－２Ｃｘ２	（コロガシ）
	ＶＶＦ１．６－２Ｃｘ２	（ＰＦ２２）
	ＶＶＦ１．６－２Ｃ	（ＰＦ１６）
	ＶＶＦ１．６－２Ｃ	（コロガシ）
	ＶＶＦ１．６－３Ｃ	（コロガシ）
	ＶＶＦ１．６－３Ｃ	（ＰＦ２２）
	ＶＶＦ２．０－２Ｃ	（コロガシ）

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・						明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KE-10
・	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称：管理棟　２階　電灯設備　【現況・撤去】　縮尺 1/100	全葉
・							
・							

管理棟　2階　電灯設備　[改修]　　S=1/100



環境総務課	
LA4	10
LA10	2

産業廃棄物対策課	
LA4	10
LA10	2

ホール	
LA1	2
LA3	2
LD1	5
LK1	2
LM	2

（特記事項）
1．図中特記なき記号は下記による。

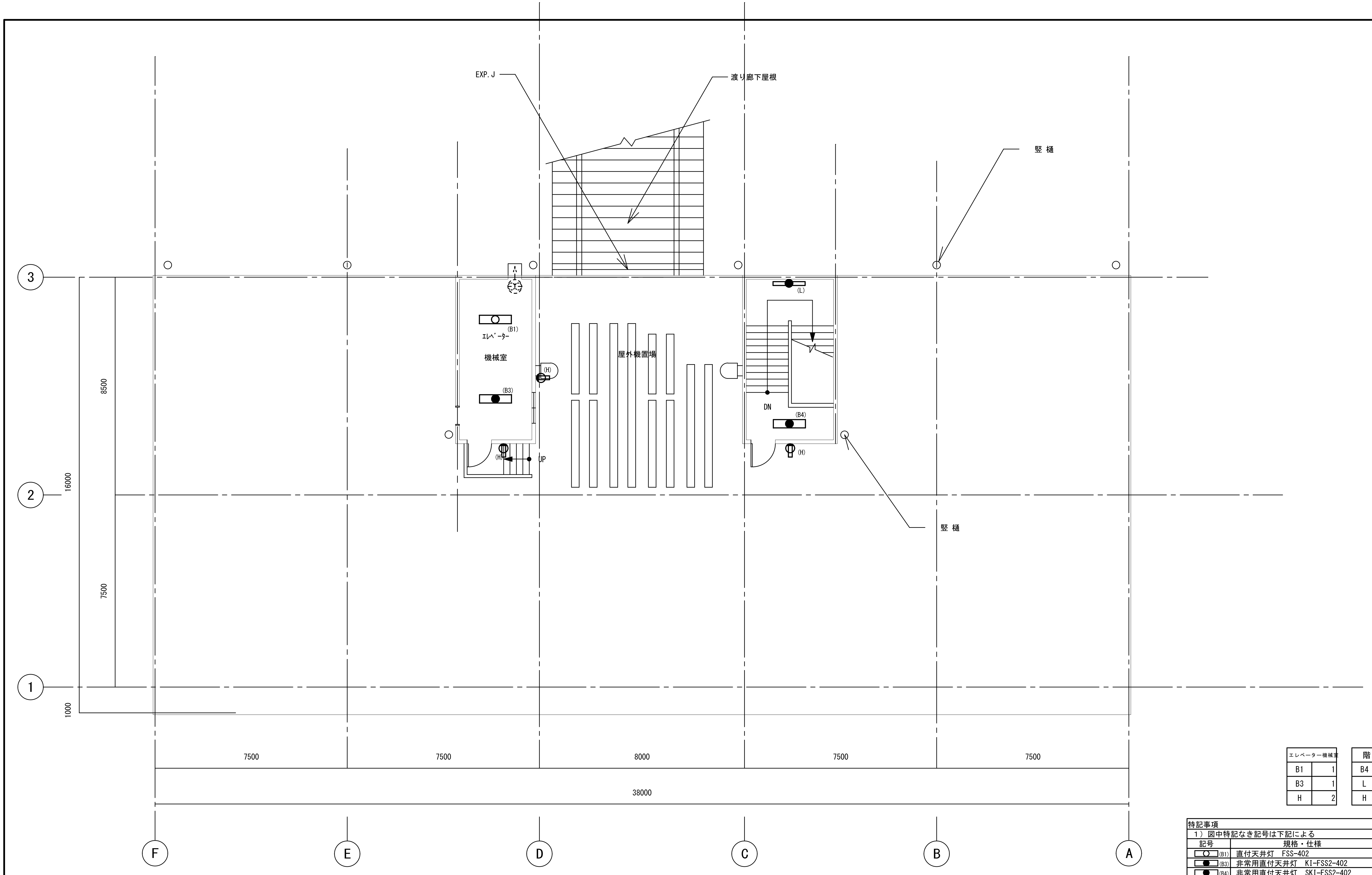
記号	名称
	埋込スイッチ　1P15A
3	埋込スイッチ　3W15A
	一般型調光器 白熱灯用
(A1)	直付天井灯　FSS1－402
(C8)	埋込天井灯　FRS2－402
(D)	埋込天井灯　FRL8－P363
(A3)	非常用埋込天井灯　K1－FRS2－402
(K1)	非常用丸形埋込天井灯　K1－IRS4－J13
(K2)	非常用丸形埋込天井灯　K1－IRS4－J30
(M)	避難口誘導灯　SH1－FRF10P－101
(N)	室内通路誘導灯　ST1－FRF12P－201
	換気扇（天井付）
(LA4)	埋込下面開放　6900lm
(LA10)	埋込下面開放　6900lm　バッテリー付き

（特記事項）
1．図中特記なき記号は下記による。

記号	配線	敷設
	EM－EEF1．6－2C	（MM1－A）
	EM－EEF1．6－2C	（コロガシ）
	EM－EEF1．6－2C	（PF16）
	EM－EEF1．6－3C	（PF22）
	EM－EEF1．6－3C	（コロガシ）
	EM－EEF1．6－3C（1E）	（コロガシ）
2．0	EM－EEF2．0－3C（1E）	（コロガシ）
	EM－EEF1．6－2C×2	（コロガシ）
	EM－EEF1．6－3C x 2	（コロガシ）

2階平面図　S=1/100

特記事項	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KE-11
	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　管理棟　2階　電灯設備　[改修]　縮尺 1/100	全葉



エレベーター機械室	
B1	1
B3	1
H	2

階段(1)	
B4	1
L	1
H	1

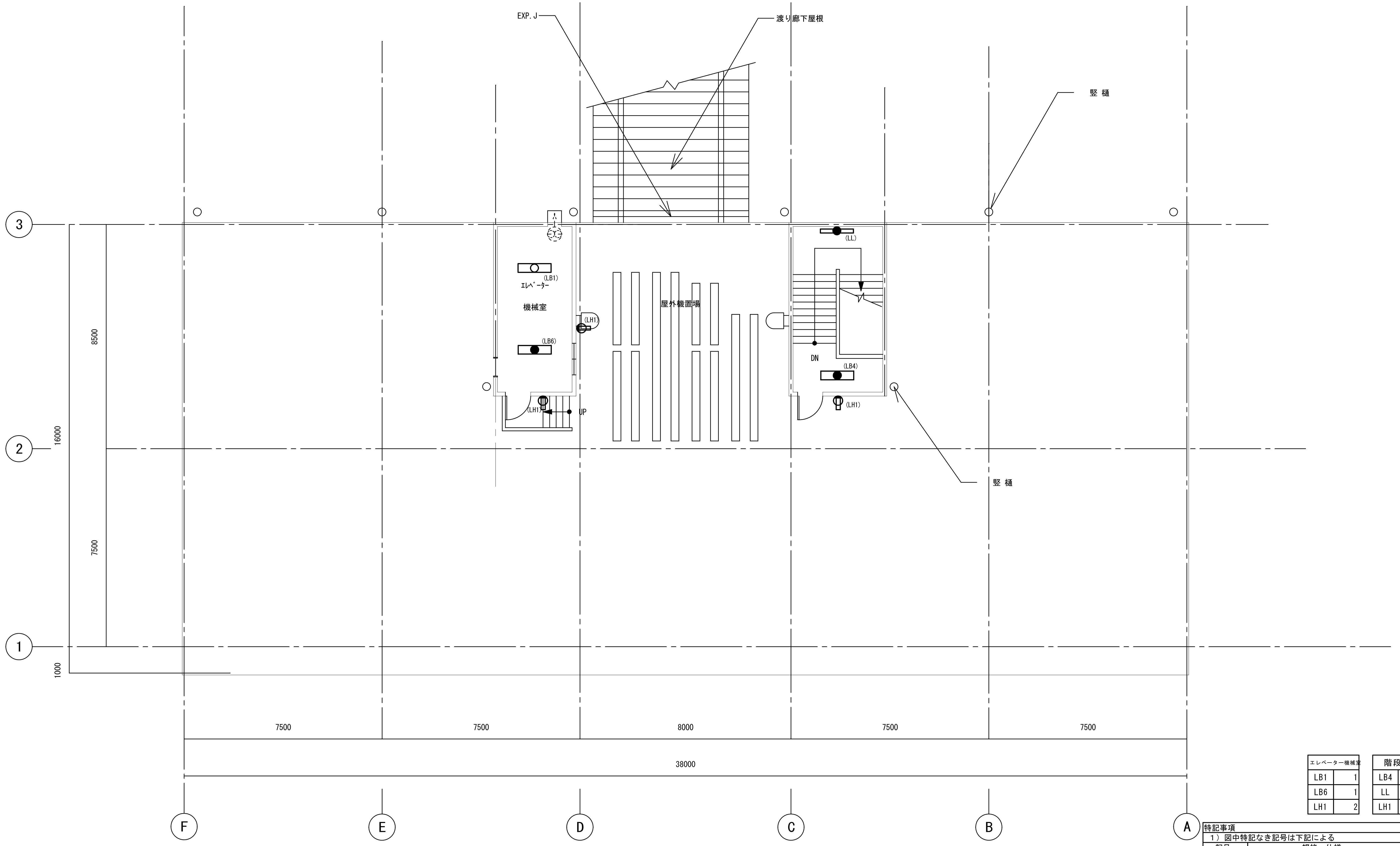
特記事項

1）図中特記なき記号は下記による

記号	規格・仕様	
(B1)	直付天井灯　FSS-402	撤去
(B3)	非常用直付天井灯　KI-FSS2-402	撤去
(B4)	非常用直付天井灯　SKI-FSS2-402	撤去
(L)	直付階段灯　SK1-FST12-401	撤去
(H)	ウォールライト　FRFIRP-201	撤去

R階平面図

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KE-15
	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 管理棟　電灯設備　R階　[現況・撤去]　縮尺 1/100	全葉



エレベーター機械室	
LB1	1
LB6	1
LH1	2

階段(1)	
LB4	1
LL	1
LH1	1

特記事項

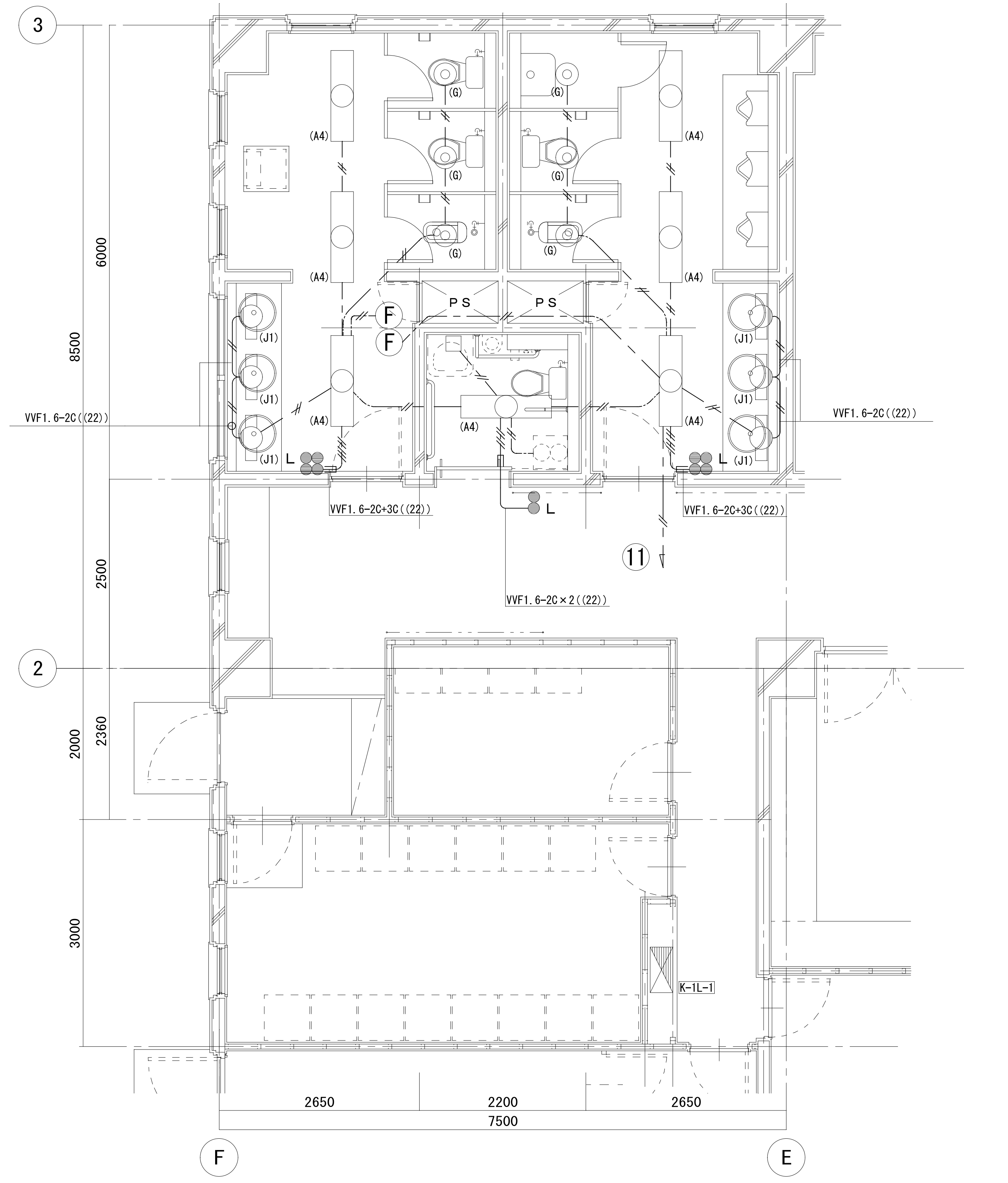
1）図中特記なき記号は下記による

記号	規格・仕様	
(LB1)	直付天井灯　LSS10-4-48 LN	新設
(LB4)	直付階段灯	新設
(LB6)	非常用直付天井灯	新設
(LL)	直付階段灯	新設
(LH1)	ウォールライト　LBF3MP/RP-2-13 LN	新設

R階平面図

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KE-16
	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 管理棟　電灯設備　R階　[改修]　縮尺 1/100	全葉

管理棟　電灯設備　１階トイレ[現況・撤去]



男子便所	
A4	3
G	3
J1	3

女子便所	
A4	3
G	3
J1	3

障害者用便所	
A4	1

１階便所平面詳細図

注記

１）図中特記なき記号は下記による。

記号	規格・仕様	
(A4)	下面開放埋込型　FLH32W×2	撤去
(G)	蛍光灯ダウンライト　FRS12-D181	撤去
(J1)	ミラーライト　FL20W×1	撤去
L	1P15A×1+1P15A(L)×1	撤去
L	1P15A×3+1P15A(L)×1	撤去
	電灯分電盤　K-1L-1	残置
	天井換気扇	別途工事
Ⓕ	天井埋込型シロッコファン	別途工事

注記

１）図中特記なき記号は下記による。

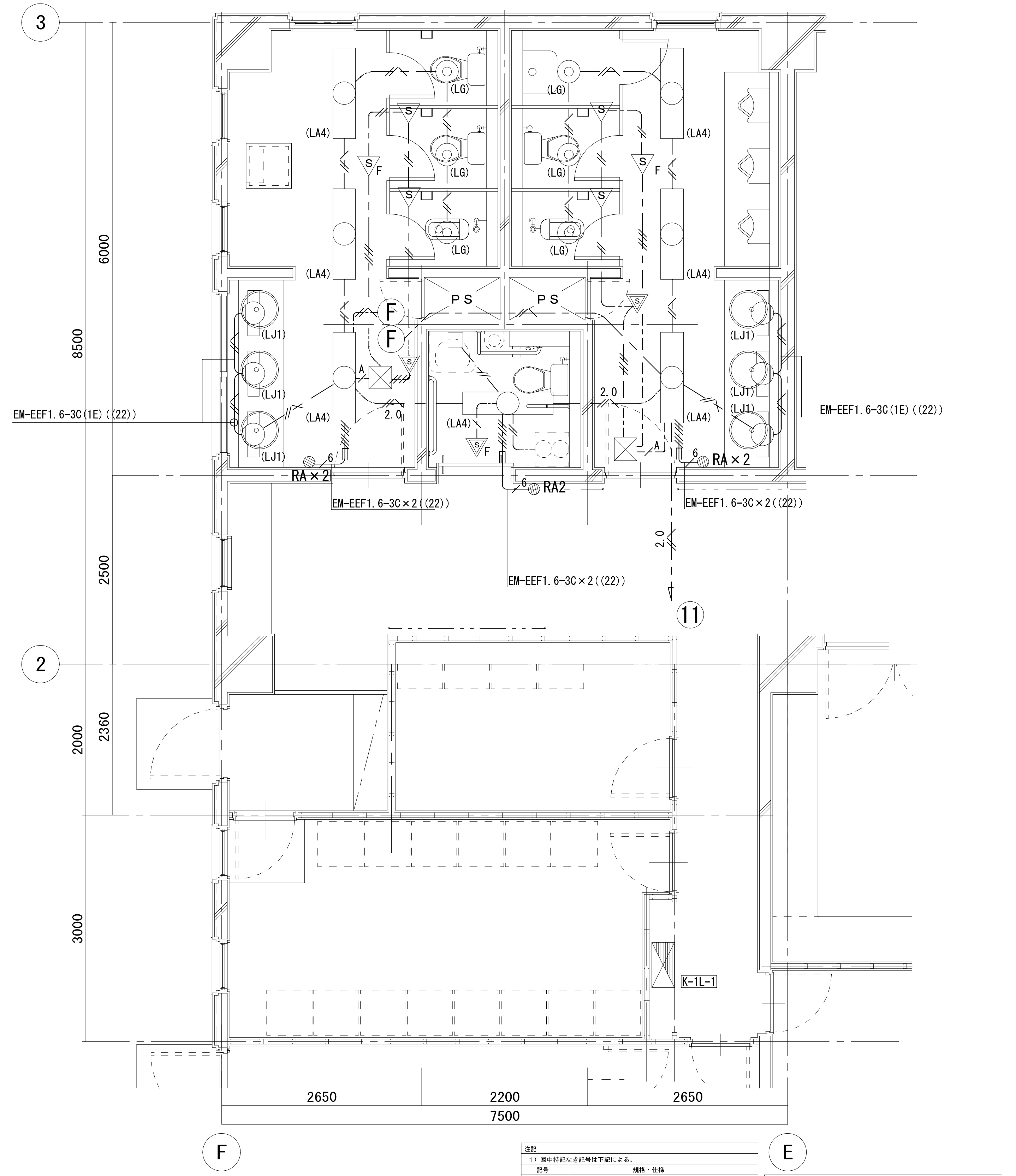
２）下記、埋込隠蔽については、残置とする。

３）図中((　))については、ケーブルのみ撤去し、配管は残置とする。

記号	規格・仕様	
	VVF1.6-2C	コロガシ
	VVF1.6-3C	コロガシ
	VVF1.6-2C+3C(1E)	コロガシ

管理棟　電灯設備　１階トイレ[改修]

S=1/50



※　各熱線センサー付自動スイッチの配置については、動作範囲の確認を行う。
また、設定時間については、施設管理者に確認を行い、設定表を完成図書にいれること。

男子便所	
LA4	3
LG	3
LJ1	3

女子便所	
LA4	3
LG	3
LJ1	3

障害者用便所	
LA4	1

１階便所平面詳細図

注記

１）図中特記なき記号は下記による。

記号	規格・仕様	
	LSS9-4-65 LE9	新設
	LRS1-13 LE9	新設
A	ミラー灯　参考)LGB85036 LE1	新設
S	熱線式自動スイッチ　親機　広角検知型	新設
S F	熱線式自動スイッチ　親機　換気扇接触端子付	新設
S	熱線式自動スイッチ　子機	新設
S F	熱線式自動スイッチ　子機　換気扇接触端子付	新設
RA2	センサー用自動スイッチ用操作ユニット(2回路用)	新設
RA×2	センサー用自動スイッチ用操作ユニット(1回路用×2)	新設
	P.BOX (VE) 150×150×100	新設
	電灯分電盤　K-1L-1	残置
	天井換気扇	別途工事
Ⓕ	天井埋込型シロッコファン	別途工事

注記

１）図中特記なき記号は下記による。

２）下記((　))については、既存配管を再使用とする。

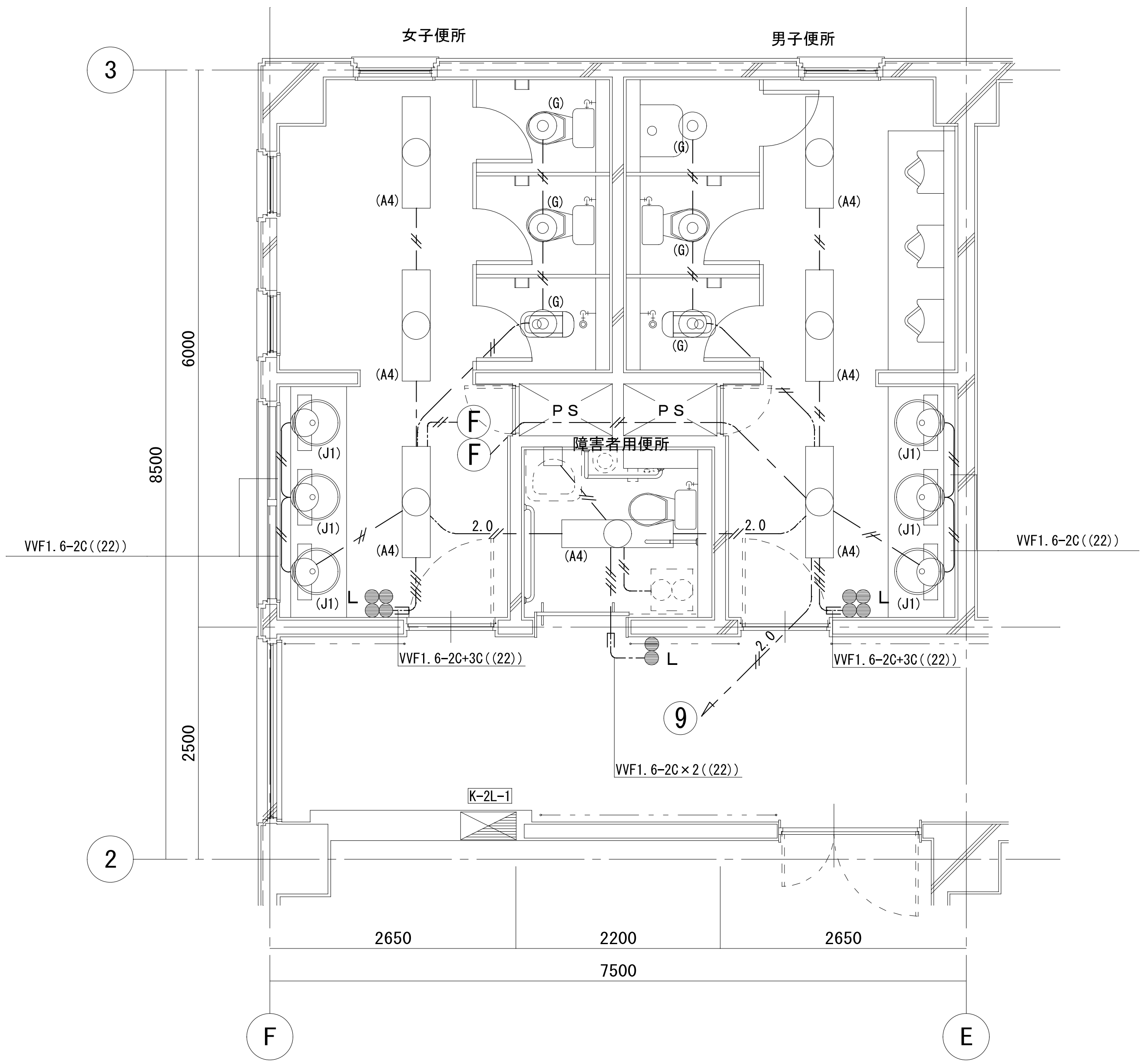
記号	規格・仕様	
	EM-EEF1.6-2C	コロガシ
	EM-EEF1.6-3C(1E)	コロガシ
	EM-EEF1.6-3C(1E)　((22))	埋込隠蔽
	EM-EEF1.6-2C×2	コロガシ
4	EM-EEF1.6-2C×2　((22))	埋込隠蔽
	EM-EEF1.6-3C×2	コロガシ
6	EM-EEF1.6-3C×2　((22))	埋込隠蔽
A	EM-EEF1.6-3C×2+EM-EEF1.6-3C(1E)×2	コロガシ
2.0	EM-EEF2.0-3C(1E)	コロガシ

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KE-17

明石市市民生活局環境室資源循環課

図面名称	縮尺	全葉
管理棟　電灯設備　1階トイレ[現況・撤去・改修]	1/50	

管理棟　電灯設備　２階トイレ［現況・撤去］



２階便所平面詳細図

男子便所	
A4	3
G	3
J1	3

女子便所	
A4	3
G	3
J1	3

障害者用便所	
A4	1

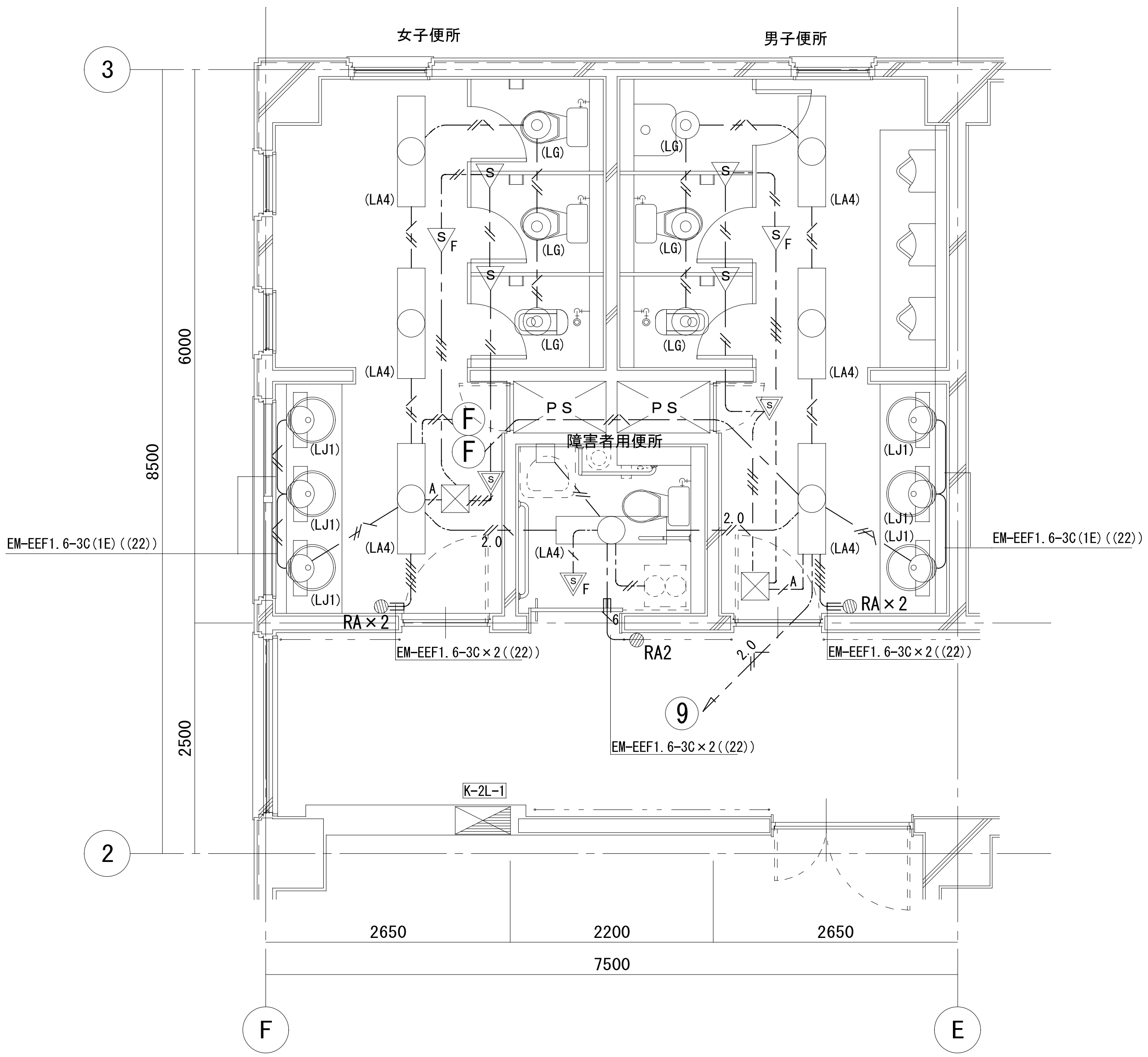
注記
１）図中特記なき記号は下記による。

記号	規格・仕様	
(A4)	下面開放埋込型　FLH32W×２	撤去
(G)	蛍光灯ダウンライト　FRS12-D181	撤去
(J1)	ミラーライト　FL20W×１	撤去
L	1P15A×1+1P15A(L)×1	撤去
L	1P15A×3+1P15A(L)×1	撤去
	電灯分電盤　K-1L-1	残置
	天井換気扇	別途工事
Ⓕ	天井埋込型シロッコファン	別途工事

注記
１）図中特記なき記号は下記による。
２）下記、埋込隠蔽については、残置とする。
３）図中(( ))については、ケーブルのみ撤去し、配管は残置とする。

記号	規格・仕様	
	VVF1.6-2C	コロガシ
	VVF1.6-3C	コロガシ
	VVF1.6-2C+3C(1E)	コロガシ
	VVF2.0-2C	コロガシ

管理棟　電灯設備　２階トイレ［改修］



※　各熱線センサー付自動スイッチの配置については、動作範囲の確認を行う。
また、設定時間については、施設管理者に確認を行い、設定表を完成図書にいれること。

２階便所平面詳細図

男子便所	
LA4	3
LG	3
LJ1	3

女子便所	
LA4	3
LG	3
LJ1	3

障害者用便所	
LA4	1

注記
１）図中特記なき記号は下記による。

記号	規格・仕様	
	LSS9-4-65 LE9	新設
	LRS1-13 LE9	新設
A	ミラー灯　参考)LGB85036 LE1	新設
S	熱線式自動スイッチ　親機　広角検知型	新設
S F	熱線式自動スイッチ　親機　換気扇接触端子付	新設
S	熱線式自動スイッチ　子機	新設
S F	熱線式自動スイッチ　子機　換気扇接触端子付	新設
RA2	センサー用自動スイッチ用操作ユニット(2回路用)	新設
RA×2	センサー用自動スイッチ用操作ユニット(1回路用×2)	新設
	P.BOX (VE) 150×150×100	新設
	電灯分電盤　K-1L-1	残置
	天井換気扇	別途工事
Ⓕ	天井埋込型シロッコファン	別途工事

注記
１）図中特記なき記号は下記による。
２）下記(( ))については、既存配管を再使用とする。

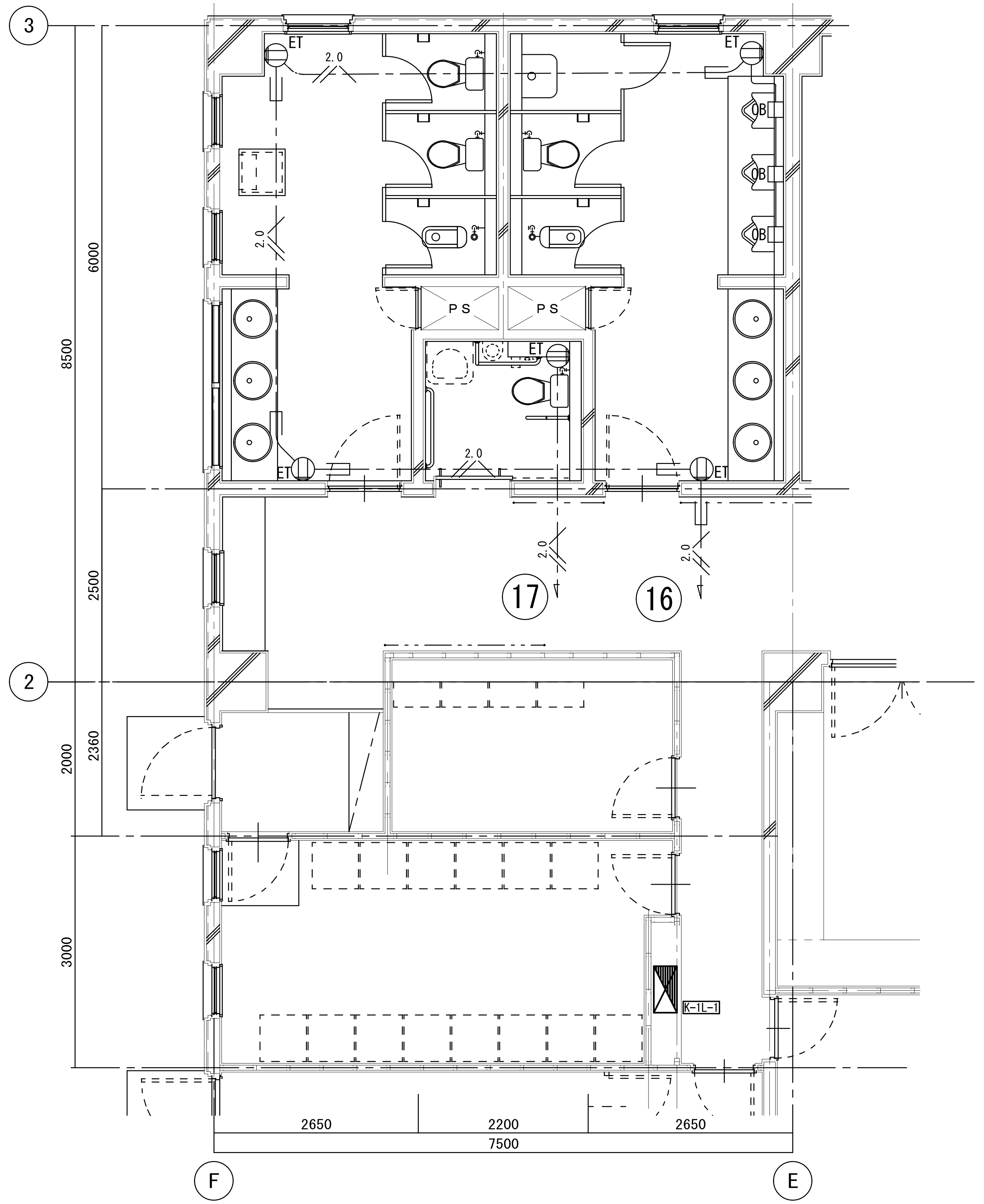
記号	規格・仕様	
	EM-EEF1.6-2C	コロガシ
	EM-EEF1.6-3C(1E)	コロガシ
	EM-EEF1.6-3C(1E)　((22))	埋込隠蔽
	EM-EEF1.6-2C×2	コロガシ
4	EM-EEF1.6-2C×2　((22))	埋込隠蔽
	EM-EEF1.6-3C×2	コロガシ
6	EM-EEF1.6-3C×2　((22))	埋込隠蔽
A	EM-EEF1.6-3C×2+EM-EEF1.6-3C(1E)×2	コロガシ

特記事項	課長		担当課長		係長		担当		製作年月日

明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日	R4年3月18日
工事名称	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
図面名称	管理棟　電灯設備　２階トイレ［現況・撤去・改修］
縮尺	1/50
内	KE-18
全葉	-

管理棟　コンセント設備　１階トイレ[現況・撤去]



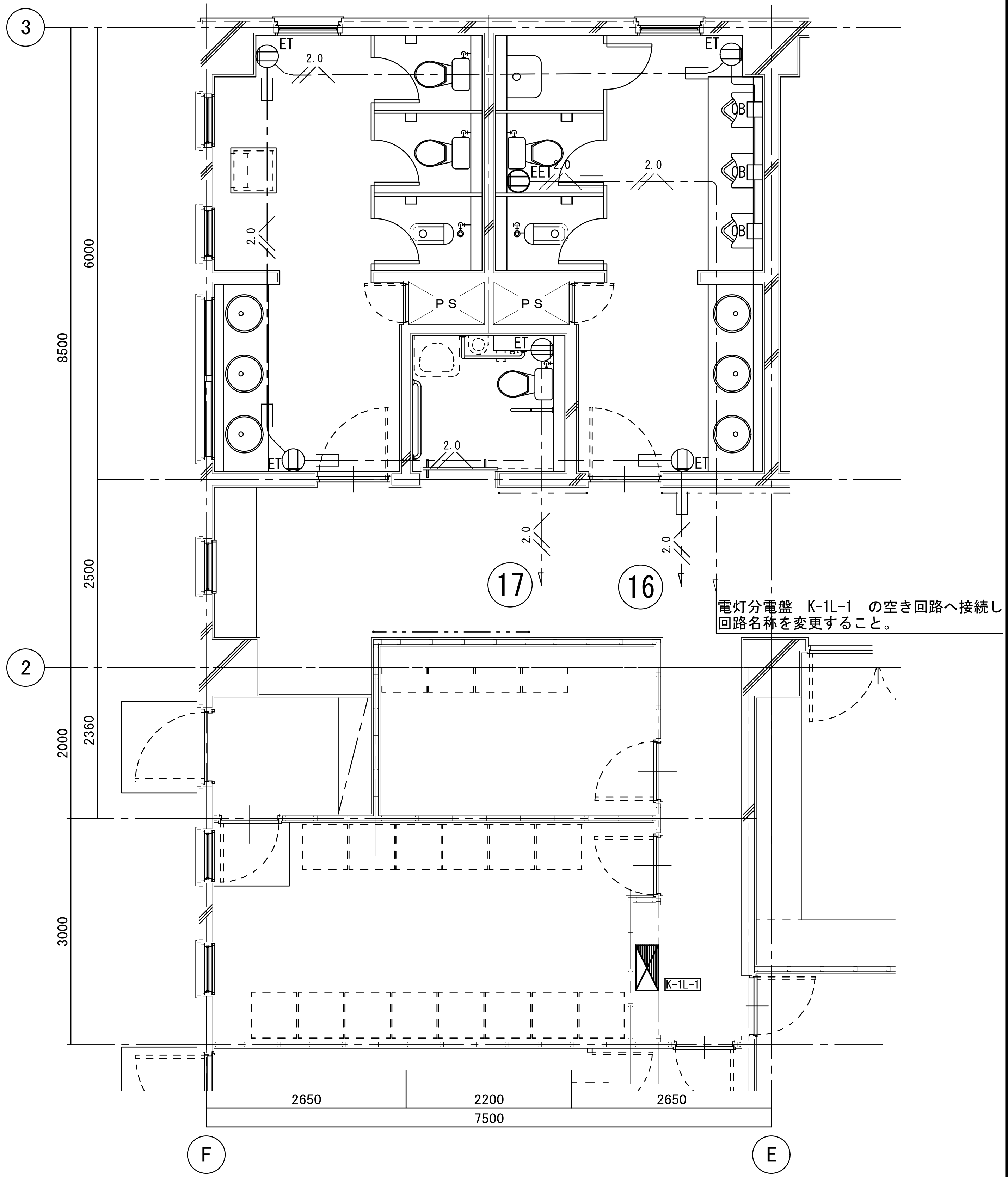
1階便所平面詳細図

特記事項		
１）図中特記なき記号は下記による。		
２）図中細線は器具・機器ともに残置とする。		
記号	規格・仕様	
ET	2P15A×1+ET付(新金属)	残置
OB	アウトレットボックス　中角浅型	残置
電灯分電盤記号	電灯分電盤　K-1L-1	残置

特記事項			
１）図中特記なき記号は下記による。			
２）図中細線は、配管・配線ともに残置とする。			
記号	規格・仕様		
2.0	VVF2.0-3C(1E)	残置	(コロガシ)
	VVF2.0-3C(1E)	残置	(ＰＦ２２)
2.0	VVF2.0-3C(1E)	残置	(ＰＦ２２)

管理棟　コンセント設備　１階トイレ[改修]

S=1/50



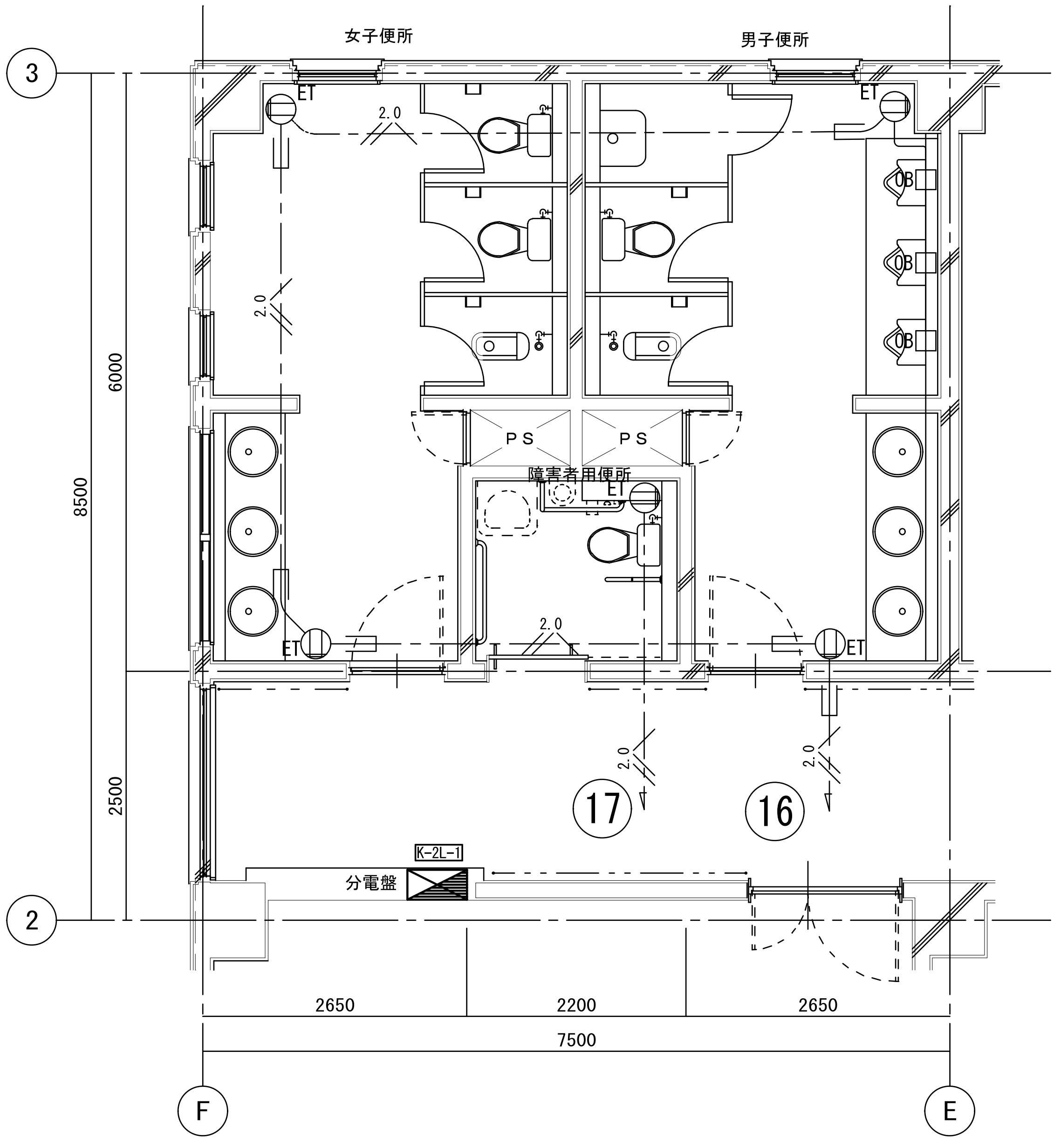
1階便所平面詳細図

特記事項		
１）図中特記なき記号は下記による。		
２）図中細線は器具・機器ともに残置とする。		
記号	規格・仕様	
EET	2P15A×1+EET付(新金属)(ウォシュレット専用)	新設
ET	2P15A×1+ET付(新金属)	残置
OB	アウトレットボックス　中角浅型	残置
電灯分電盤記号	電灯分電盤　K-1L-1	残置

特記事項			
１）図中特記なき記号は下記による。			
２）図中細線は、配管・配線ともに残置とする。			
記号	規格・仕様		
2.0	VVF2.0-3C(1E)	残置	(コロガシ)
	VVF2.0-3C(1E)	残置	(ＰＦ２２)
2.0	VVF2.0-3C(1E)	残置	(ＰＦ２２)
2.0	EM-EEF2.0-3C(1E)	新設	(コロガシ)
2.0	EM-EEF2.0-3C(1E)	新設	(ＭＭ１－Ｂ)

·特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KE-23
·	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称　管理棟　コンセント設備　1階トイレ[現況・改修]　縮尺 1/50	全葉
·							

管理棟　コンセント設備　２階トイレ［現況・撤去］

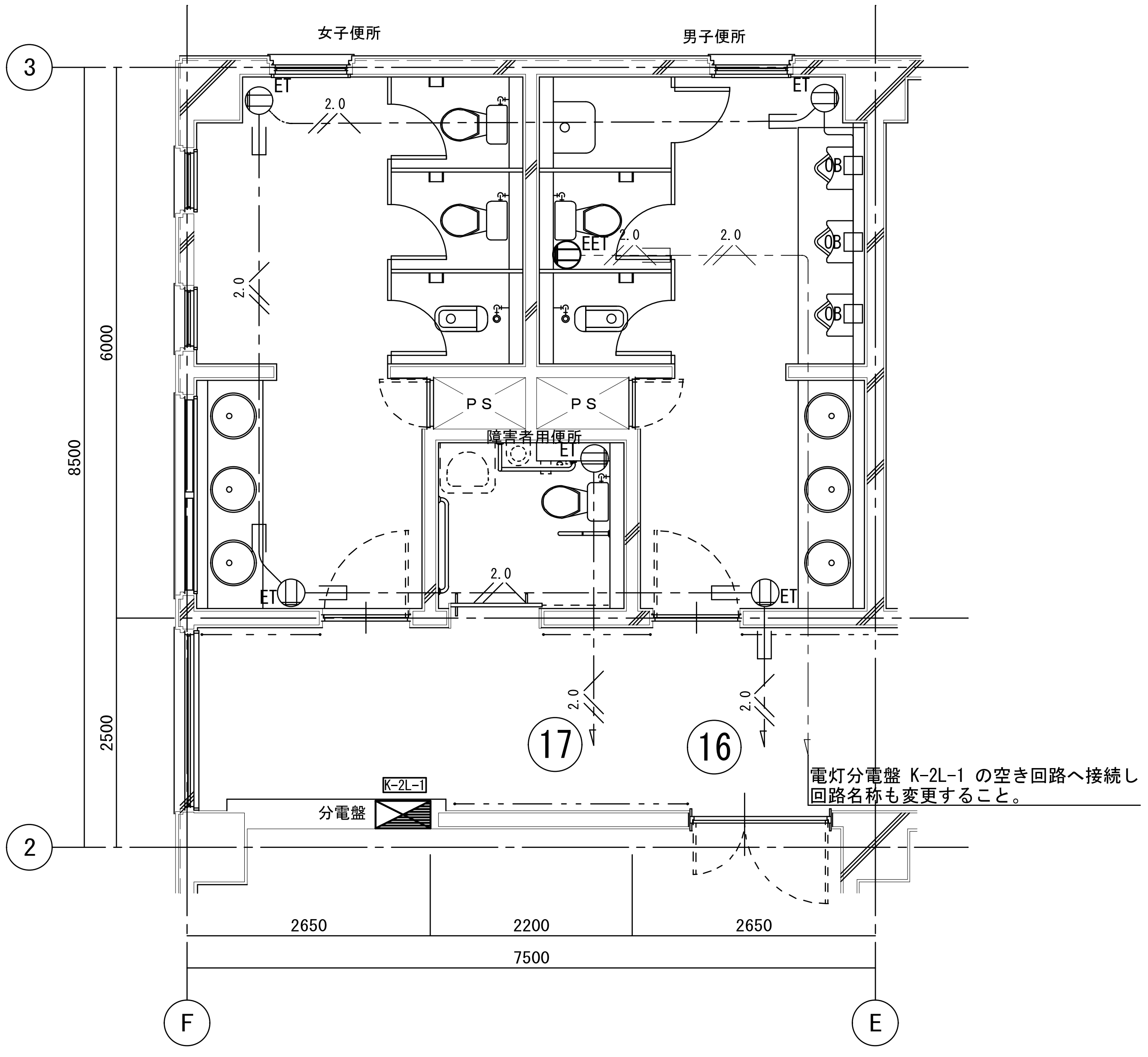


特記事項	
1）図中特記なき記号は下記による。	
2）図中細線は、器具・機器ともに残置とする。	
記号	規格・仕様
ET	2P15A×1+ET付　残置
□	アウトレットボックス　中角浅型　残置
(分電盤記号)	電灯分電盤　K-2L-1　残置

特記事項			
1）図中特記なき記号は下記による。			
2）図中細線は、配管・配線ともに残置とする。			
記号	規格・仕様		
2.0	VVF2.0-3C(1E)	ｺﾛｶﾞｼ	残置
	VVF2.0-3C(1E)	PF22	残置
2.0	VVF2.0-3C(1E)	PF22	残置

２階便所平面詳細図

管理棟　コンセント設備　２階トイレ［改修］



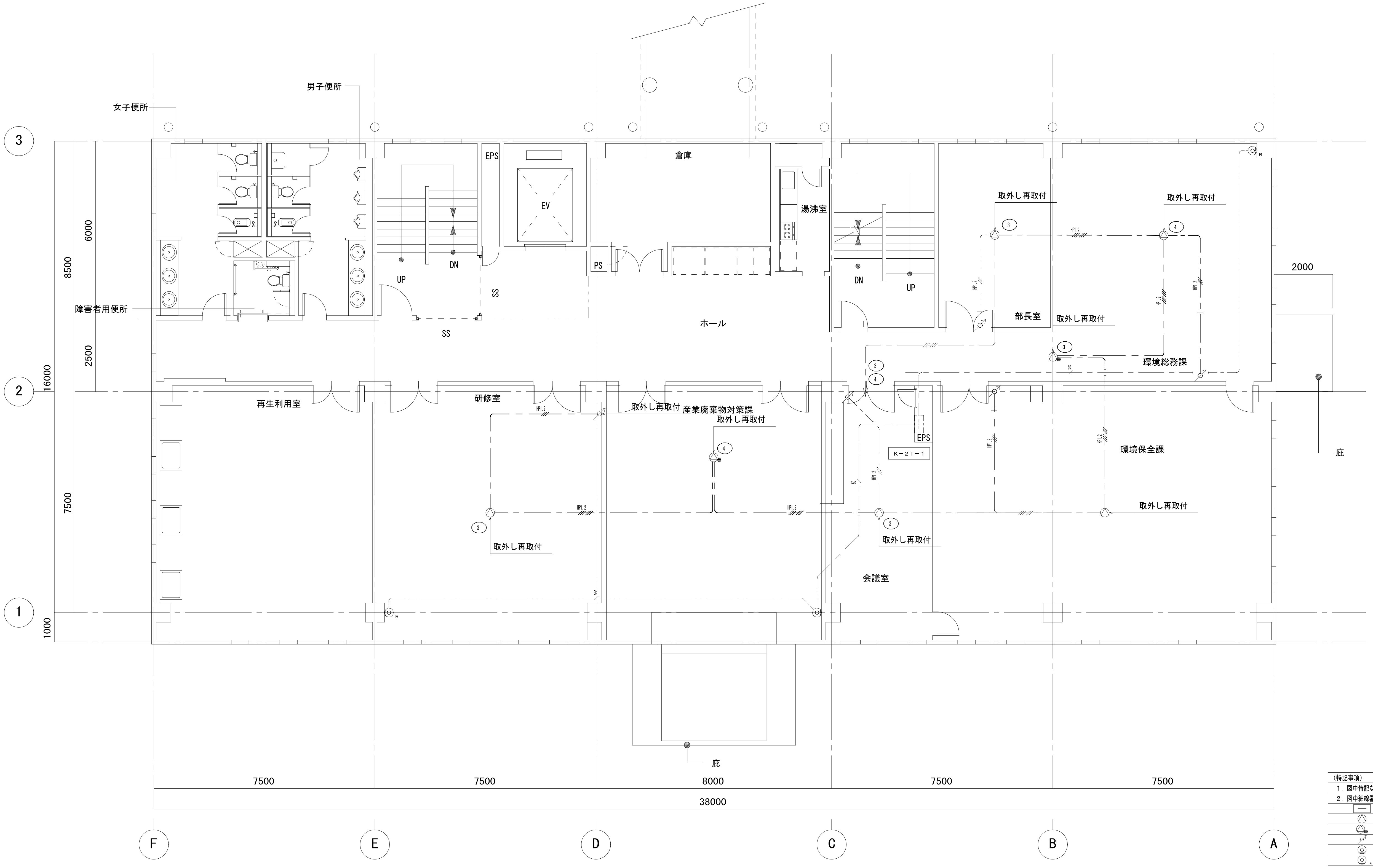
特記事項	
1）図中特記なき記号は下記による。	
2）図中細線は、器具・機器ともに残置とする。	
記号	規格・仕様
ET	2P15A×1+ET付　残置
□	アウトレットボックス　中角浅型　残置
(分電盤記号)	電灯分電盤　K-2L-1　残置
EET	2P15A×1+EET付　新設

特記事項			
1）図中特記なき記号は下記による。			
2）図中細線は、配管・配線ともに残置とする。			
記号	規格・仕様		
2.0	VVF2.0-3C(1E)	ｺﾛｶﾞｼ	残置
	VVF2.0-3C(1E)	PF22	残置
2.0	VVF2.0-3C(1E)	PF22	残置
2.0	EM-EEF2.0-3C(1E)	MM1	新設
2.0	EM-EEF2.0-3C(1E)	ｺﾛｶﾞｼ	新設

２階便所平面詳細図

・特記事項	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KE-24
・	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　管理棟　コンセント設備　2階トイレ[現況・改修]　縮尺 1/50	全葉　-
・				

管理棟　2階　放送・テレビ共聴設備　[現況・撤去]　S=1/100



2階平面図　S=1/100

(特記事項)	
1．図中特記なき記号は下記による。	
2．図中細線器具は、残置とする。	
(記号)	端子盤
(記号)	天井埋込スピ゜ーカ　(樹脂ネット) 3W
(記号)	天井スピ゜ーカ　(樹脂ネット) 3W ATT付
(記号)	アッテネータ　(壁埋込型) 3W
(記号)	直列ユニット壁付 中間75Ω
(記号) R	直列ユニット壁付 端末75Ω

(特記事項)		
1．図中特記なき記号は下記による。		
2．図中細線は、配管・配線ともに残置とする。		
HP1.2	HP1．2−3C	(PF16)
HP1.2	HP1．2−3C	(コロガシ)
HP1.2	HP1．2−3Cx2	(コロガシ)
5C	S−5C−FB	(PF16)

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KE-26

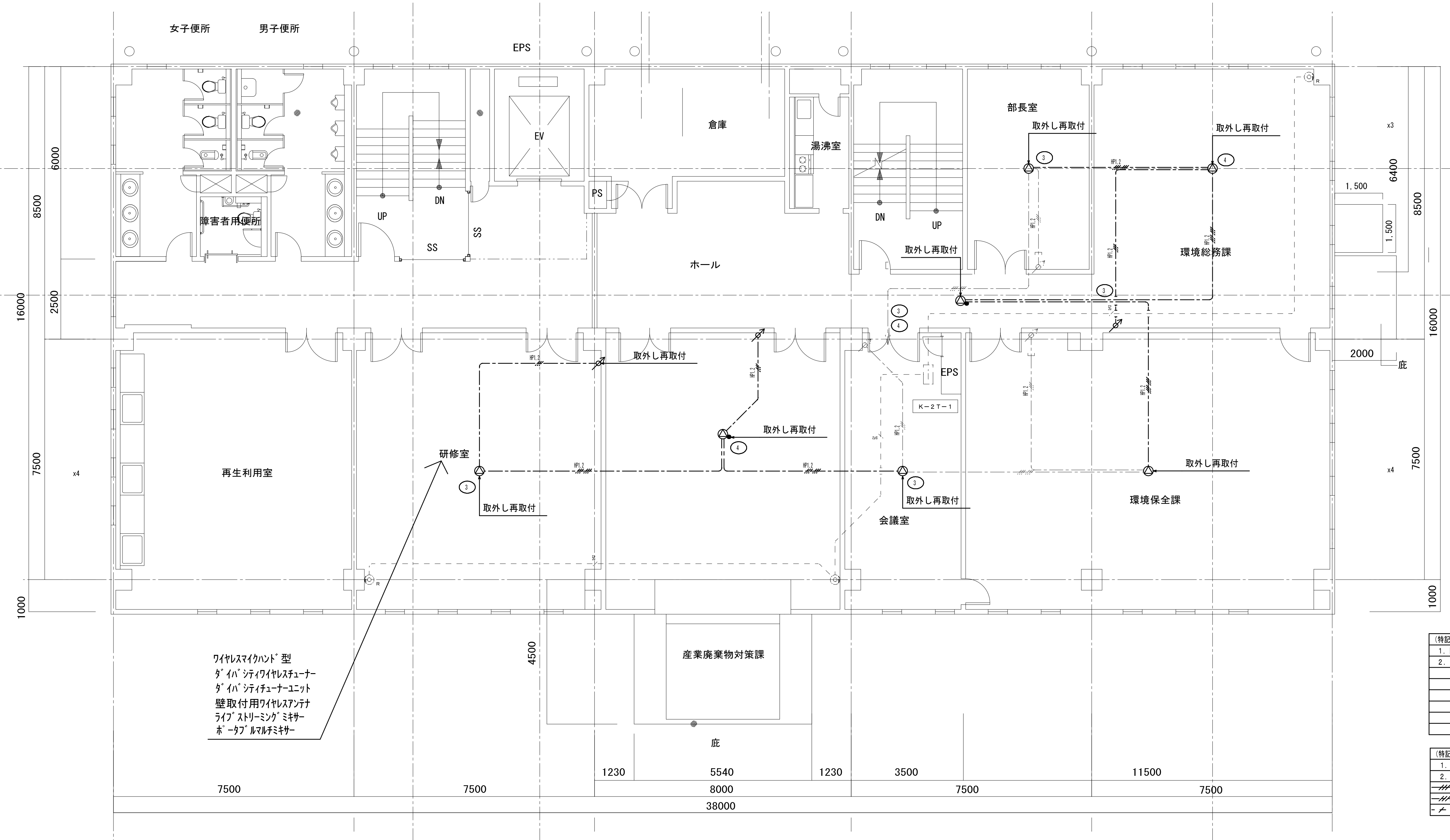
明石市市民生活局環境室資源循環課

図面名称：管理棟　2階　放送・テレビ共聴設備　【現況・撤去】

縮尺：1/100

全葉

管理棟　２階　放送・テレビ共聴設備　[改修]　　S=1/100



（特記事項）
1．図中特記なき記号は下記による。
2．図中細線器具は、残置とする。

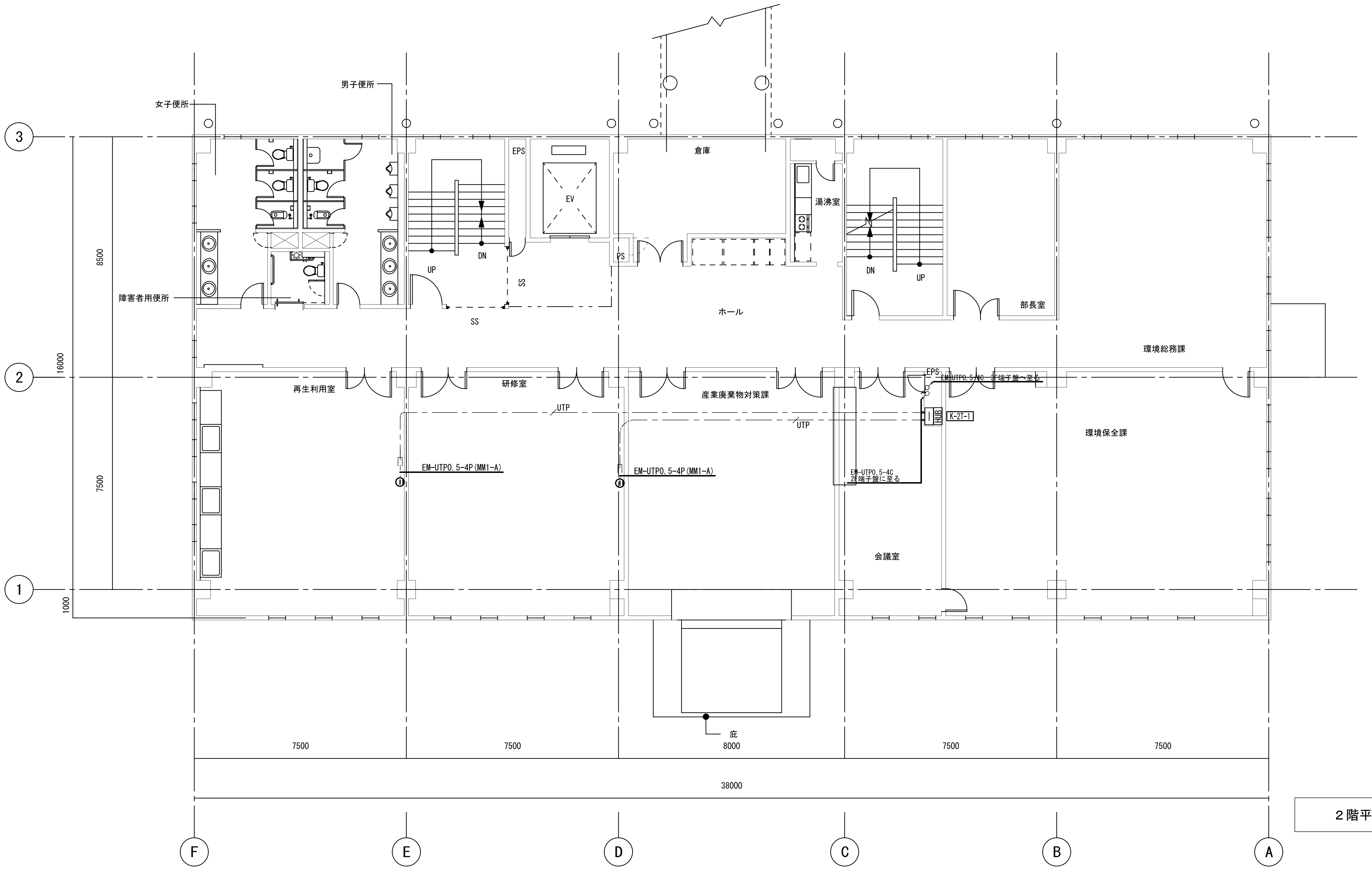
	端子盤
	天井埋込スピーカ　（樹脂ネット）３Ｗ
	天井スピーカ　（樹脂ネット）３Ｗ　ＡＴＴ付
	アッテネータ　（壁埋込型）３Ｗ
	直列ユニット壁付　中間７５Ω
R	直列ユニット壁付　端末７５Ω

（特記事項）
1．図中特記なき記号は下記による。
2．図中細線は、配管・配線ともに残置とする。

HP1．2	ＥＭ－ＨＰ１．２－３Ｃ	（ＰＦ１６）
HP1．2	ＥＭ－ＨＰ１．２－３Ｃｘ２	（コロガシ）
5C	ＥＭ－Ｓ－５Ｃ－ＦＢ	（ＰＦ１６）

２階平面図　S=1/100

特記事項 ・ ・ ・ ・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日 R4年3月18日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KE-27
	明石市市民生活局環境室資源循環課		図面名称 管理棟　２階　放送・テレビ共聴設備　[改修]　縮尺 1/100	全葉

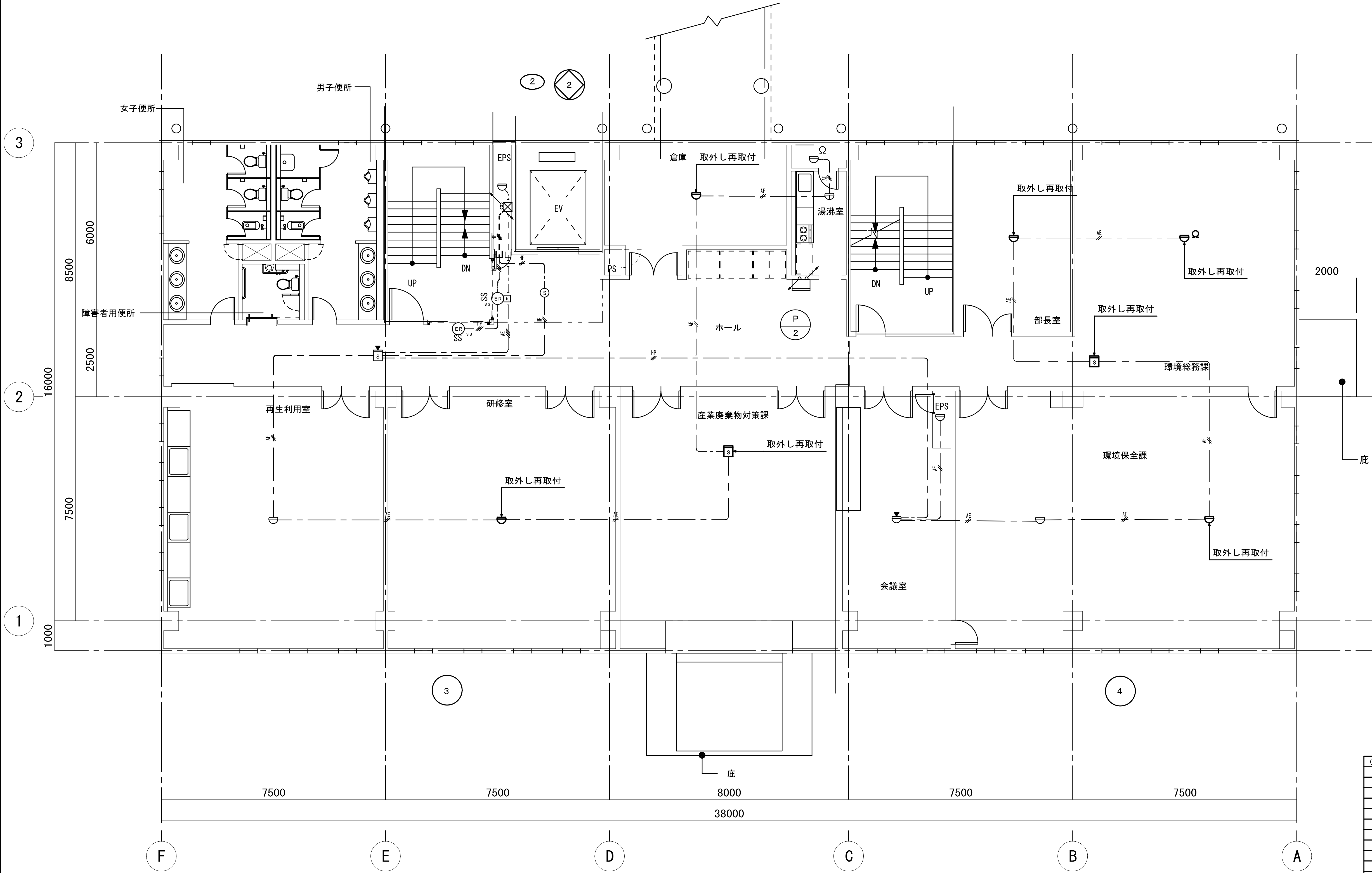


2階平面図　S=1/100

記号	規格・仕様	
⊖	RJ45　8極8心	新設
▭	端子盤　K-2T-1	(既設)
HUB	スイッチングハブ　12ポート　端子盤内設置	(既設)
▪	防火区画貫通処理　50φ×150L	

記号	規格・仕様	
UTP	EM-UTP0.5-4P	ｺﾛｶﾞｼ
UTP	EM-UTP0.5-4P	MM1-A

特記事項	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KE-34
	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　管理棟　情報(LAN)設備　2階　[改修]　縮尺　1/100	全葉

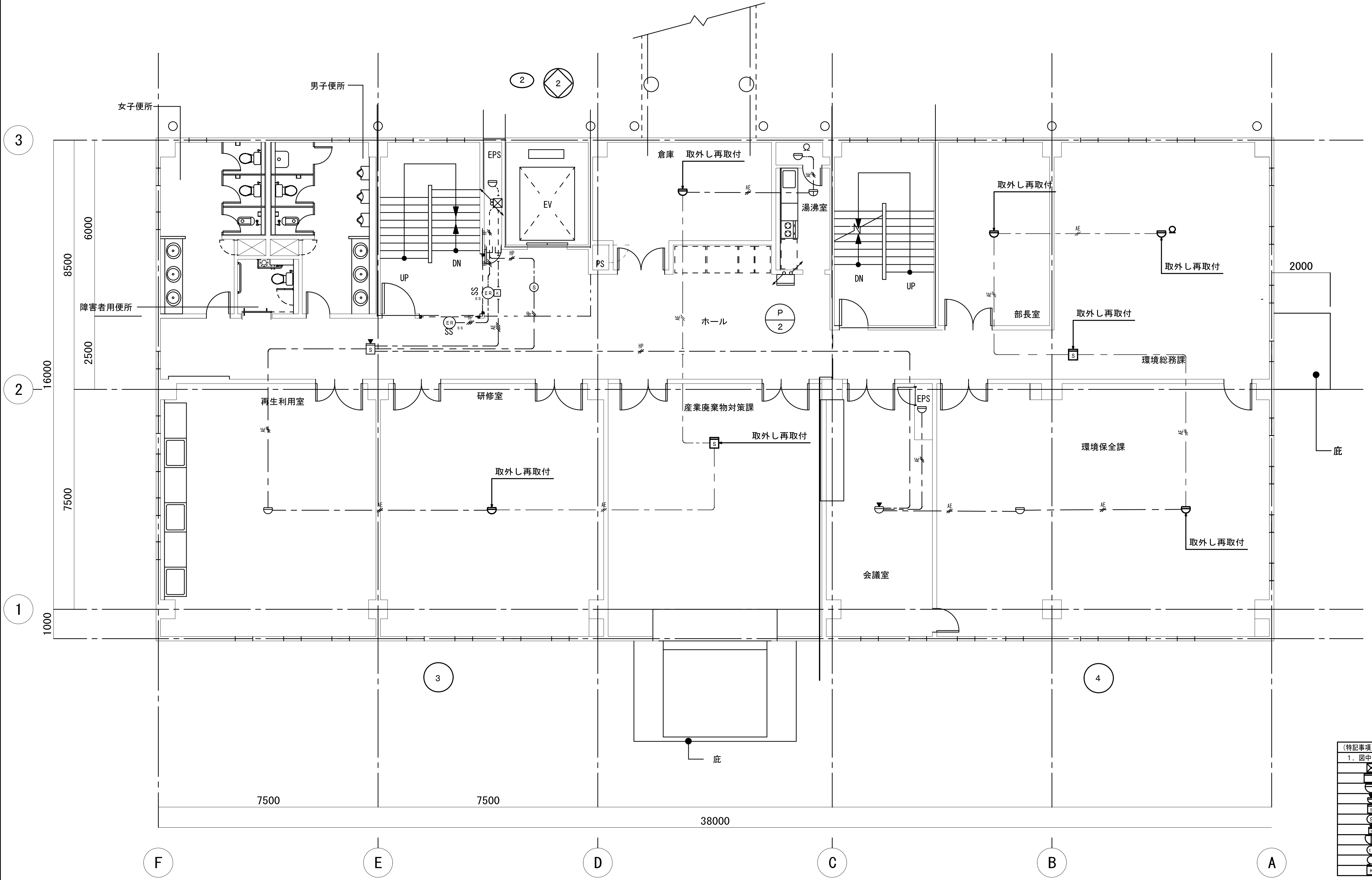


（特記事項）	
1．図中特記なき記号は下記による。	
	プルボックス
	機器収容箱　（埋込形）
	差動式スポ゜ット型感知器　２種露出
	差動式スポ゜ット型感知器　２種　露出中継器付
S	煙感知器　２種露出
S	煙感知器　３種露出
S	煙感知器　２種露出中継器付
	定温式スポ゜ット型感知器　１種露出防水
ER ss	自動閉鎖装置　（防火シャッター）
	終端抵抗
K	切替器

（特記事項）		
1．図中特記なき記号は下記による。		
AE	ＡＥ０．９－２Ｃ	（ＰＦ１６）
AE	ＡＥ０．９－４Ｃ	（ＰＦ１６）
HP	ＨＰ１．２－２Ｃ	（ＰＦ１６）
HP	ＨＰ１．２－３Ｃ	（ＰＦ１６）

２階平面図　S=1/100

特記事項	・	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KE-37
	・							
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 管理棟　自動火災報知設備　２階［現況・撤去］ 縮尺 1/100	全葉
	・							



2階平面図 S=1/100

（特記事項）	
1．図中特記なき記号は下記による。	
	プルボックス
	機器収容箱　（埋込形）
	差動式スポット型感知器　２種露出
	差動式スポット型感知器　２種　露出中継器付
S	煙感知器　２種露出
S	煙感知器　３種露出
S	煙感知器　２種露出中継器付
	定温式スポット型感知器　１種露出防水
ER ss	自動閉鎖装置　（防火シャッター）
	終端抵抗
K	切替器

（特記事項）		
1．図中特記なき記号は下記による。		
AE	EM-AE0．9－2C	（PF16）
AE	EM-AE0．9－4C	（PF16）
HP	EM-HP1．2－2C	（PF16）
HP	EM-HP1．2－3C	（PF16）

特記事項	・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
	・			内 KE-38
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称 管理棟　自動火災報知設備　２階　［改修］ 縮尺 1/100
	・			全葉 1

1. 工事概要

工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事

工事内容　本工事は、当ｸﾘｰﾝｾﾝﾀｰ内の改修工事に伴う機械設備工事の一切を行う。

建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第一	備考
明石ｸﾘｰﾝｾﾝﾀｰ　管理棟	ＲＣ造	3階建	733.78		
焼却炉棟	ＲＣ造	4階建	16,894.08		
車庫・駐車場	S造	1階建	449.26		

2. 工事種目

◎印を摘要とする

	屋外		屋外		屋外
・給水設備	・	◎空調機器設備	・	・消火設備	・
・給湯設備	・	◎空調配管設備	・	・厨房設備	・
・排水通気設備	・	◎空調ダクト設備	・	・自動制御設備	・
◎衛生器具設備	・	・換気機器設備	・	・昇降機設備	・
・ＬＰ(液化石油)ガス設備	・	・換気ダクト設備	・	・場内舗装整備	・
・都市ガス設備	・	・排煙設備	・		・

＜ 屋内外工事区分 ＞

給水設備工事　：　各屋外第１バルブ上流側（バルブ含む）を屋外とし、室内側を屋内とする。

排水設備工事　：　各屋外第１会所迄を屋内とし、会所以降（会所含む）を屋外とする。

ガス設備工事　：　建物外壁を界して屋内外工事区分とする。

消火設備工事　：　同上

＜ 指定工事部分 ＞

・無　　・有（　　　　　　）

3. 一般共通事項

＊ 特記仕様書及び設計図面等に記載されていない事項は、一般社団法人公共建築協会発行「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」及び、一般財団法人建築保全センター発行「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」各平成２８年度版による。

＊ 工事写真の撮影要領は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領(平成24年版)・同解説 工事写真の撮り方 建築設備編」による。

＊ 本工事に関係ある法律、政令、省令、告示、条例、各地方団体等の内規、基準及び指針等はよくこれらを遵守し必要ある届け出、手続等は、請負者がこれを代行すること。ただし、これに要する費用は総て請負者の負担とする。なお、官公庁への提出書類は、写しを監督員に提出のこと。

＊ 完成図作成にあたっては、①ＣＡＤデータ修正、又は②第２原図修正のいずれかの方法とする。また、完成図の種類及び記入内容は設計図同等とし、各図面の右下に「完成図」と明記することとする。

・二つ折り製本（表紙及び背表紙に黒文字印刷で「工事完成年度 工事名称+完成図 請負者名」を記入）　２部

・ＪＷＷ形式ＣＡＤデータ（第２原図修正の場合は不要）　　・ＰＤＦ形式データ

＊ 本工事にて発生した廃棄物の処理については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」ほか関係法令に基づき処理すること。

＊ 埋戻し後の建設発生残土は、構外搬出とし適法処理すること。

＊ 本工事で発生した回収フロンガスは、適正に処分し破壊証明書の写しを提出すること。

＊ 本工事における残存物（家庭用エアコン等）は、「家電リサイクル法」に基づき処理を行い、廃棄証明書を完成図書に添付すること。

＊ 設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針　2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）により、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。

＜ 以下の項目において、◎印を摘要とする。◎印が付かない場合は※を適用 ＞

・本特記による　　※以下項目は建築工事特記による

＊ 本工事に必要な工事用(構内の既存設備を使用)　電気：・できる［・有償　・無償］　※できない

水　：・できる［・有償　・無償］　※できない

＊ 本工事は、監督員事務所を　・設ける　※設けない

＊ 本工事は、構内に工事用仮設物つくることが　・できる　※できない

＊ 本工事の足場・さん橋類は　・別契約の関係請負者が定置したものを無償で使用できる　※本工事で設置とする

＊ 現場標示板（工事名標示板）明石市指定様式(900×600)を　◎設計金額1,000万円以上かつ工期90日以上の場合に設ける

＊ 工事実績情報の登録を　◎受注金額500万円以上の場合は行う

＊ 再生資源利用促進関係　◎計画書及び実施書を作成する。（エクセルデータ可）

【建設ﾘｻｲｸﾙ関係法令に基づき通知･届出等の必要がない工事はデータのみ提出】

＊ 交通整理員は、　・延べ（　　）日程度とする。　・（　　）人常駐とする。

＜ 以下の項目において、◎印を摘要とする。◎印が付かない場合は※を適用 ＞

＊ 地中埋設配管の建物導入部の変位吸収を、　・行う［・ｽﾘｰｸｯｼｮﾝ　・ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管　・ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ］　※行わない

＊ 地中埋設標示シートは　・シングル　※ダブル

＊ 埋め戻し土・盛土

※根切り土の中の良質土（但しｺﾝｸﾘｰﾄ管以外の管の周囲は　◎山砂の類）

＊ 支持金物の材料　屋外及び屋内多湿箇所は　◎ステンレス鋼製(SUS 304)　・溶融亜鉛めっき(2種 35)を施した鋼材

＊ 塗装工事　・あり［・JIS品(一般用)　・耐塩害塗料］　※なし

＊ 今回工事の便所は　・湿式　・乾式

＊ 水質検査(残塩0.1mg/L及びpH)　・あり　※なし

4. 工事区分　・　別紙参照

5. 工事種目

◎印を摘要とする

・ 給水設備工事

給水方式　・直結方式　・直結増圧方式

・受水槽方式［・加圧給水　・高架水槽］

受水槽　・既設品使用　・ＳＵＳ製　・鋼板製

・ＦＲＰ製［・単板　・複合板］

高架水槽　・既設品使用　・ＳＵＳ製　・鋼板製

・ＦＲＰ製［・単板　・複合板］

・ 給湯設備工事

給湯方式　・個別方式　・中央方式

熱　源　・電気　・ガス　・蒸気

・ 排水通気設備工事

排水方式　汚水雑排水：・屋内分流・屋内合流・屋外合流方式

放流先　・公共下水道接続　・既設会所

会所築造　・既製品会所　・現場打会所　・既設会所接続部改修

通気方式　・伸頂通気　・ループ通気

＊ 雨水排水　・本工事　・建築工事

・ 消火設備工事

・屋内消火栓　・屋外消火栓　・スプリンクラー

・連結送水管　・不活性ガス消火　・粉末消火器

消火水槽(　　m3)　・本工事　・建築工事

配　管　・充水方式　・乾式方式

◎ 空気調和設備工事

方　式　・個別方式　・中央ﾀﾞｸﾄ　・中央配管

熱　源　◎空冷ﾊﾟｯｹｰｼﾞ［◎ﾏﾙﾁ　◎個別　・氷蓄熱］

・冷温水発生機　・電気チラー

放熱器　・ファンコイル　・エアコン

既設利用　・機器類　◎配管類　◎ダクト類

・ 換気設備工事

方　式　・個別方式　・中央方式　第［・1種　・2種　・3種］換気

対　象　・機器類　・ダクト設備　・既設使用［・機器　・ﾀﾞｸﾄ］

・ ガス設備工事

・都市ガス　・LPガス

6. 使用材料

名称	配管名／番号等	給水管	井水管	給湯管	汚水管	雑排水	通気管	消火管	ガス管	冷媒管	ドレン	冷却水	冷温水	蒸気管	ダクト
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	JIS K 6742 水道用VP														
〃	JIS K 6741 一般用VP				○		○				○				
〃	JIS K 6741 ｶﾗｰVP(耐候性)						G･H				G･H				
耐衝撃性硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	JIS K 6742 HIVP														
硬質塩ﾋﾞﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	JWWA K 116 SGP-VA	○													
内外面 〃	JWWA K 116 SGP-VD	A･B･F													
一般配管用ｽﾃﾝﾚｽ鋼鋼管	JIS G 3448														
水道用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	JIS K 6762														
架橋ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(さや管工法)	JIS K 6769														
配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452 SGP(白)						E							○(黒)	
圧力配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3454 SGP Sch40													○(黒)	
消火用外面被覆鋼管	WSP 041 SGP-VS														
消火用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	消防認定品														
外面被覆銅管	JIS H 3330 建築用(M型)			○											
耐熱性ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	JWWA K 140 SGP-HVA												○		
断熱材被覆銅管	JCDA 0009 空調用									○					
排水用塩ﾋﾞﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管	WSP 042 DVLP														
耐火二層管	排水管通気管は100A以上				○	E	E								
亜鉛鉄板(ダクト用)	JIS G 3302 Z18以上														○
スパイラルダクト	亜鉛鉄板・国交省仕様														○
大阪ガス指定管									○						

＜ 凡例 ＞　［○］該当する配管工事に一般的に使用する配管材料を示す。他欄に記号がある場合は、その配管材料を優先する。

［Ａ］屋外地中埋設用　［Ｂ］屋内地中埋設用　［Ｃ］床下ピット配管用　［Ｄ］天井・ＰＳ内配管　［Ｅ］防火区画貫通部(1m)

［Ｆ］ｺﾝｸﾘｰﾄ打込み　［Ｇ］屋外露出配管　［Ｈ］屋内露出配管　［Ｉ］給水引込み　［Ｊ］

7. 保温種別

＃ 保温種別の記号は「標準仕様書」による。

管種	施工場所	保温種別
給水管	◎屋内露出(一般居室・廊下)	a1・(ﾊ)・Ⅶ
	◎機械室・書庫・倉庫	b・(ﾊ)・Ⅶ
	◎天井・ＰＳ内	c2・(ﾊ)・Ⅶ
	・床下・暗渠(ﾋﾟｯﾄ内)	d・(ﾊ)・Ⅶ
	◎屋外露出・多湿箇所	e2・(ﾊ)・Ⅶ
排水管	◎屋内露出(一般居室・廊下)	a1・(ﾛ)・Ⅶ
	◎機械室・書庫・倉庫	b・(ﾛ)・Ⅶ
	◎天井・ＰＳ内	c2・(ﾛ)・Ⅶ
	・多湿箇所	e2・(ﾊ)・Ⅶ
給湯管	・屋内露出(一般居室・廊下)	a1・(ﾛ)・Ⅰ
	・機械室・書庫・倉庫	b・(ﾛ)・Ⅰ
	・天井・ＰＳ内	c2・(ﾛ)・Ⅰ
	・床下・暗渠(ﾋﾟｯﾄ内)	d・(ﾛ)・Ⅰ
	・屋外露出・多湿箇所	e2・(ﾛ)・Ⅰ

管種		種別	保温厚	備考
冷媒用断熱材被覆銅管	ガス管		20mm	保温材質は、A種ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒とする
	液管	管径9.52φ以下	8mm	
		それ以外	10mm	

管種	施工場所	配管保護種別
冷媒管	◎屋外露出・多湿箇所・屋内露出	◎SUSﾗｯｷﾝｸﾞ ◎樹脂製保温化粧ケース

＊保温仕様に変更がある場合は、下記に示す。

管種	施工場所	保温種別
冷媒管	・屋外露出・多湿箇所	・　・
冷媒管	・天井・PS内	・　・
		・　・
		・　・

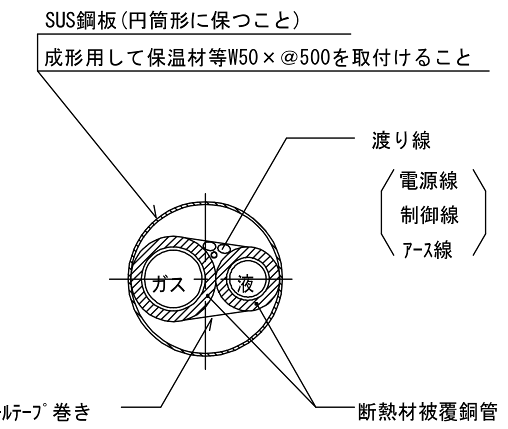
8. 機器類の工場検査への監督員立会い

・右記機器類の工場検査には市監督員が立会検査を行う（●機器名：　　　　　　　　）

平成30年9月改訂

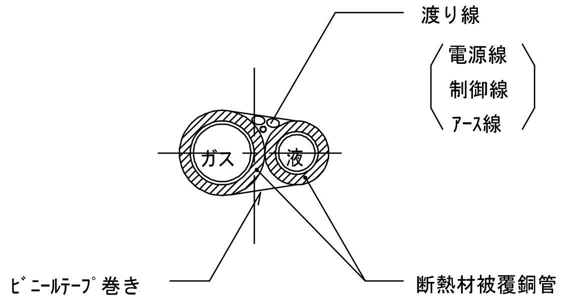
特記事項	＊給水設備工事は、明石市の指定した指定給水装置工事事業者が施工すること。 ＊排水設備工事は、明石市が指定した指定工事店が施工すること。 ＊本工事のガス設備工事は、大阪ガス㈱の施工要領に従って施工を行うこと。 ＊施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	
明石市市民生活局環境室資源循環課	製作年月日 R4年3月18日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 M-01
		図面名称 機械設備工事　特記仕様書　縮尺 ／NON	全葉

屋外露出部　保温付被覆銅管（冷媒管）の保温施工要領図



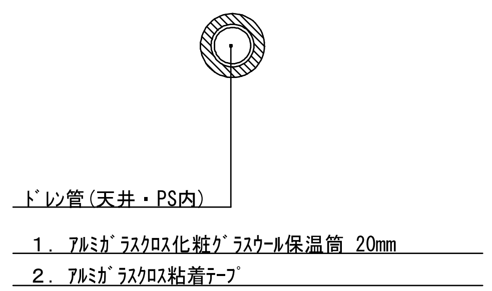
注）冷媒配管の支持には、保護ﾌﾟﾚｰﾄを使用すること

天井内・PS内　保温付被覆銅管（冷媒管）の保温施工要領図



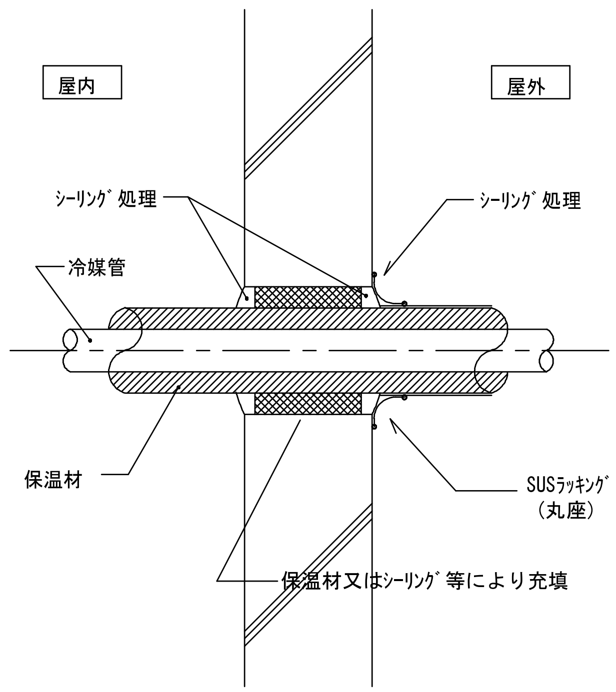
注）冷媒配管の支持には、保護ﾌﾟﾚｰﾄを使用すること

天井内・PS内　ドレン管保温施工要領図



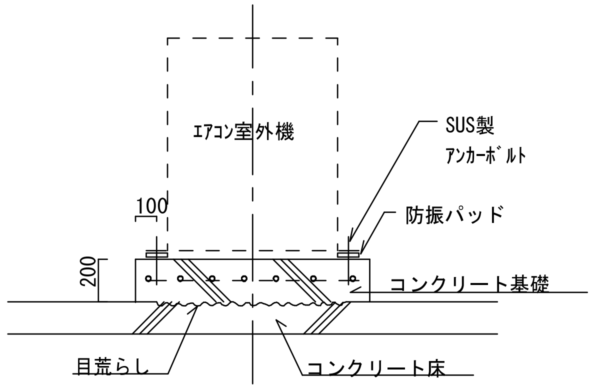
注）その他、冷温水ドレン管の保温は、排水管に準じること

冷媒管壁貫通部参考図



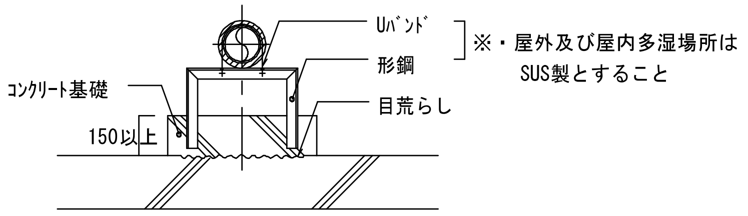
室外機ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎の施工要領図

＊屋上ﾋﾞﾙﾏﾙ用屋外機は既設基礎、再利用
＊屋上ﾋﾞﾙﾏﾙ用屋外機ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式防振架台採用

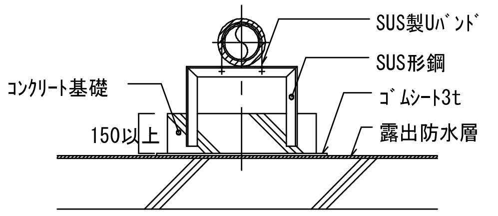


注）基礎配筋はD10-@200とすること
注）必要に応じてﾌｪﾝｽや風向板を設置のこと
注）室外機のﾄﾞﾚﾝは原則不要､ﾄﾞﾚﾝを布設しても防虫網は設けない

屋上、土間上配管支持要領図



露出防水層のない場合



露出防水層のある場合

特記事項	・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　M-02
	・				
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　機械設備工事　空調関係施工要領図　縮尺　A2:NON	全葉
	・				

空調機器表　01　　　　　S=NON

注記]基本更新機器対応とする。　　注記]基本空調屋外機は耐塩害仕様とする。

記号	名称	能力　仕様	電源	設置場所	数量	備考
AC-1	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋外機　冷房能力: 33.5kw　圧縮機: 8.00kw	3φ200V: 9.72kw	RF　屋外機置場	1	
	ビル用ﾏﾙﾁ	12.0HP　暖房能力: 37.5kw　送風機: 0.27x2kw	1φ200V:			参考重量：283kg
		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式防振架台				
AC-1-A	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 11.2kw	3φ200V:	1F　玄関ﾎｰﾙ・下足室	2	ﾘﾓｺﾝ1台
	ビル用ﾏﾙﾁ	埋込ﾀﾞｸﾄ型　暖房能力: 12.5kw　送風機: 106w	1φ200V: 217w			参考重量：45kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-1-B	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 3.6kw	3φ200V:	1F　保健室	1	ﾘﾓｺﾝ1台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ4方向　暖房能力: 4.0kw　送風機: 53w	1φ200V: 28w			参考重量：19kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-2	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋外機　冷房能力: 45.0kw　圧縮機: 11.1kw	3φ200V: 13.2kw	RF　屋外機置場	1	
	ビル用ﾏﾙﾁ	16HP　暖房能力: 50.0kw　送風機: 0.67x2kw	1φ200V:			参考重量：351kg
		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式防振架台				
AC-2-A	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 8.0kw	3φ200V:	1F　事務室	4	ﾘﾓｺﾝ4台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ4方向　暖房能力: 9.0kw　送風機: 53w	1φ200V: 86w			参考重量：23kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-2-B	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 4.5kw	3φ200V:	1F　場長室・会議室	2	ﾘﾓｺﾝ2台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ4方向　暖房能力: 5.0kw　送風機: 53w	1φ200V: 37w			参考重量：19kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-2-C	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 3.6kw	3φ200V:	1F　OAﾙｰﾑ	1	ﾘﾓｺﾝ1台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ2方向　暖房能力: 4.0kw　送風機: 46w	1φ200V: 39w			参考重量：20kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-2-D	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 2.2kw	3φ200V:	1F　計量受付	1	ﾘﾓｺﾝ1台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ2方向　暖房能力: 2.5kw　送風機: 46w	1φ200V: 31w			参考重量：19kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-3	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋外機　冷房能力: 56.0kw　圧縮機: 7.03x2kw	3φ200V: 17.1kw	RF　屋外機置場	1	
	ビル用ﾏﾙﾁ	18HP　暖房能力: 63.0kw　送風機: 0.27x2x2kw	1φ200V:			参考重量：220+220kg
		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式防振架台				
AC-3-A	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 7.1kw	3φ200V:	2F 再生利用室・研修室	4	ﾘﾓｺﾝ2台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ4方向　暖房能力: 8.0kw　送風機: 53w	1φ200V: 72w			参考重量：19kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-3-B		屋内機　冷房能力: 5.6kw	3φ200V:	2F ﾎｰﾙ	1	ﾘﾓｺﾝ1台
		天井ﾋﾞﾙﾄｲﾝ　暖房能力: 6.3kw　送風機: 130w	1φ200V: 111w			参考重量：19kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				

記号	名称	能力　仕様	電源	設置場所	数量	備考
AC-3-C	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 7.1kw	3φ200V:	2F 産業廃棄物対策室	2	ﾘﾓｺﾝ1台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ4方向　暖房能力: 8.0kw　送風機: 53w	1φ200V: 72w			参考重量：19kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-4	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋外機　冷房能力: 56.0kw　圧縮機: 7.03x2kw	3φ200V: 17.1kw	RF　屋外機置場	1	
	ビル用ﾏﾙﾁ	18HP　暖房能力: 63.0kw　送風機: 0.27x2x2kw	1φ200V:			参考重量：353kg
		ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式防振架台				
AC-4-A	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 8.0kw	3φ200V:	2F　環境保全課	3	ﾘﾓｺﾝ3台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ4方向　暖房能力: 9.0kw　送風機: 53w	1φ200V: 86w			参考重量：23kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-4-B	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 5.6kw	3φ200V:	2F 部長室・環境総務課	4	ﾘﾓｺﾝ4台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ4方向　暖房能力: 6.3kw　送風機: 53w	1φ200V: 43w			参考重量：19kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
AC-4-C	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	屋内機　冷房能力: 2.8kw	3φ200V:	2F　会議室	1	ﾘﾓｺﾝ1台
	ビル用ﾏﾙﾁ	天井ｶｾｯﾄ2方向　暖房能力: 3.2kw　送風機: 78w	1φ200V: 52w			参考重量：20kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				

注記]
1.屋内機・換気機器の防振吊り金具を含む。

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-01
・						図面名称　空調機器表　01	全葉
・	明石市市民生活局環境室資源循環課					縮尺　NON	
・							

注記]基本更新機器対応とする。

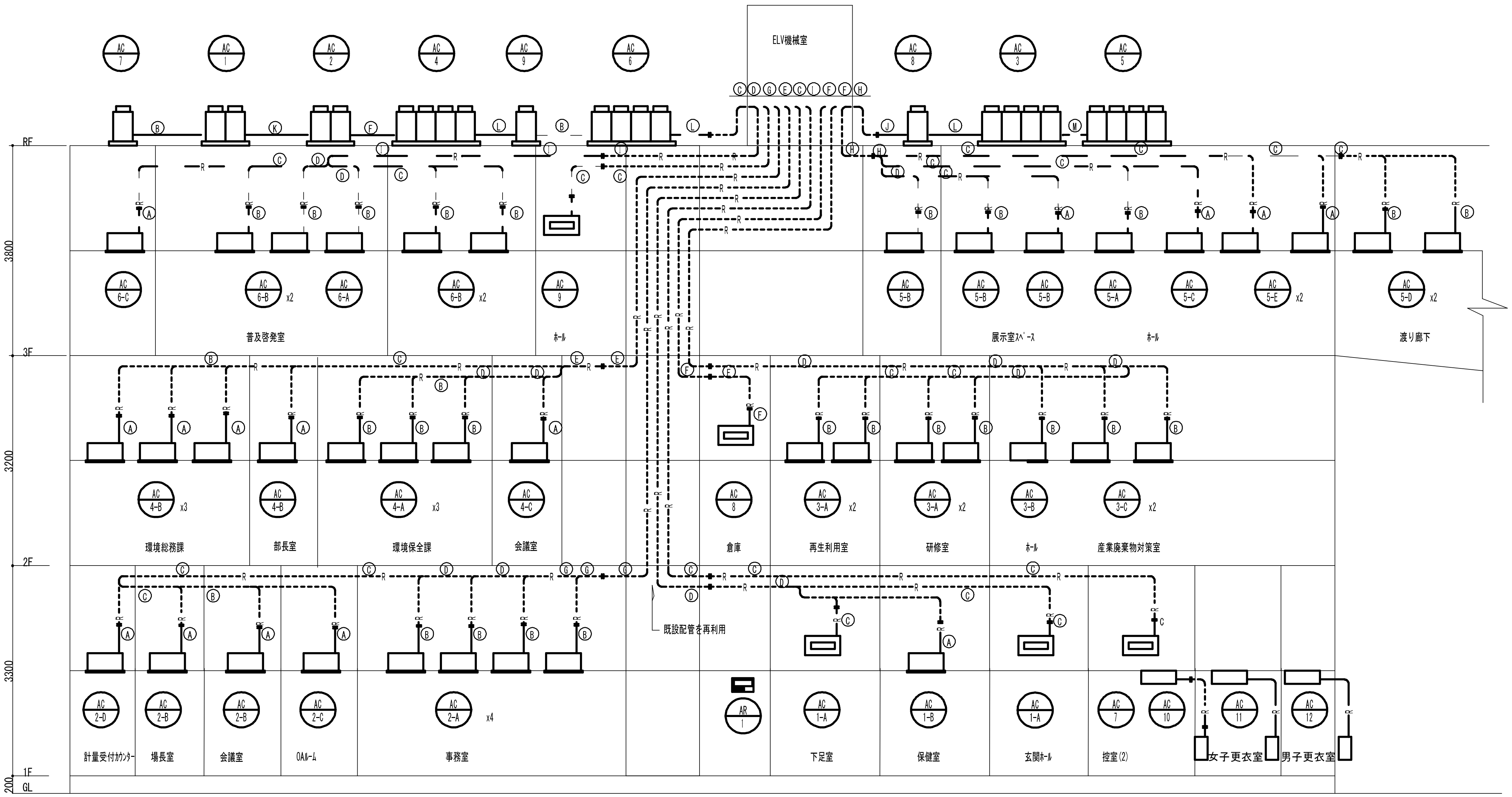
記号	名　称	能　力　　仕　様	電　源	設置場所	数量	備　考
AC-7	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	外気処理用埋込ﾀﾞｸﾄ型 冷房能力： 14.0kw	3φ200V：3.74kw	1F　控室(2)	1 組	
		(ビル用ﾏﾙﾁ)　暖房能力： 12.0kw　送風機： 270+220w	1φ200V： 530w			参考重量：120+178kg
		自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
		5.0HP　圧縮機： 2.75kw				
AC-8	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	外気処理用埋込ﾀﾞｸﾄ型 冷房能力： 28.0kw	3φ200V：8.52kw	2F　倉庫	1 組	
		(ビル用ﾏﾙﾁ)　暖房能力： 23.3kw　送風機： 530+270x2w	1φ200V： 546w			参考重量：175+281kg
		自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
		10.0HP　圧縮機： 7.03kw				
AC-10	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	天井吊型　冷房能力： 4.5kw	3φ200V：1.25kw	1F　控室(2)	1 組	
		ｾﾊﾟﾚｰﾄ型　暖房能力： 5.0kw　送風機： 60+70w	1φ200V：			参考重量：26+42kg
		ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟ付　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
		2.0HP　圧縮機： 0.85kw				
AC-11	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	天井ｶｾｯﾄ1方向　冷房能力： 3.6kw	3φ200V：	1F　女子更衣室	1 組	
		ｾﾊﾟﾚｰﾄ型　暖房能力： 4.0kw　送風機： 78+70w	1φ200V：1.00kw			参考重量：30.5+42kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
		1.8HP　圧縮機： 0.59kw				

記号	名　称	能　力　　仕　様	電　源	設置場所	数量	備　考
AC-12	ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟｴｱｺﾝ	天井ｶｾｯﾄ1方向　冷房能力： 4.5kw	3φ200V：	1F　男子更衣室	1 組	
		ｾﾊﾟﾚｰﾄ型　暖房能力： 4.5kw　送風機： 78+70w	1φ200V：1.20kw			参考重量：30.5+42kg
		ﾜｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ　自然蒸発式加湿器　個別ﾘﾓｺﾝ　集中ﾘﾓｺﾝ用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ				
		2.0HP　圧縮機： 0.71kw				
AR-1	集中ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ	ｲﾝﾃﾙｼﾞｪﾝﾄﾀｯﾁｺﾝﾄﾛｰﾗｰ：1・2・3F用集中ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ		1F　事務室	1 組	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ式
		各空調状況・ﾘｽﾄ、ｱｲｺﾝ表示　(増設ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ追加)				

注）消費電力は参考値とする。
注）冷・暖房能力は定格を示す。
注）空調機器屋外機は耐塩害仕様とする。
注）各屋内・外機には集中制御用ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ取り付けのこと。
注）ｸﾞﾘｰﾝ購入法・省ｴﾈﾙｷﾞｰ法2015年基準値適合品とする。
注）各屋内機は予備ﾌｨﾙﾀｰ100%共

注記]
1.屋内機・換気機器の防振吊り金具を含む。

特記事項 ・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
・	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　空調機器表　02　縮尺 NON
・			内 KM-02
・			全葉



冷媒管サイズ表		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.9φ
Ⓒ	9.5φ	19.1φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ
Ⓔ	15.9φ	38.1φ
Ⓕ	12.7φ	28.6φ
Ⓖ	15.9φ	31.8φ
Ⓗ	19.1φ	38.1φ
Ⓘ	22.2φ	44.5φ
Ⓙ	9.5　φ	22.2φ
Ⓚ	12.7φ	25.4φ
Ⓛ	15.9φ	28.6φ
Ⓜ	19.1φ	31.8φ

注記]　既設・新設共渡り配線を含む。

注記]
1. 既設ﾄﾞﾚﾝ管は全て管末までﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞを行うこと。

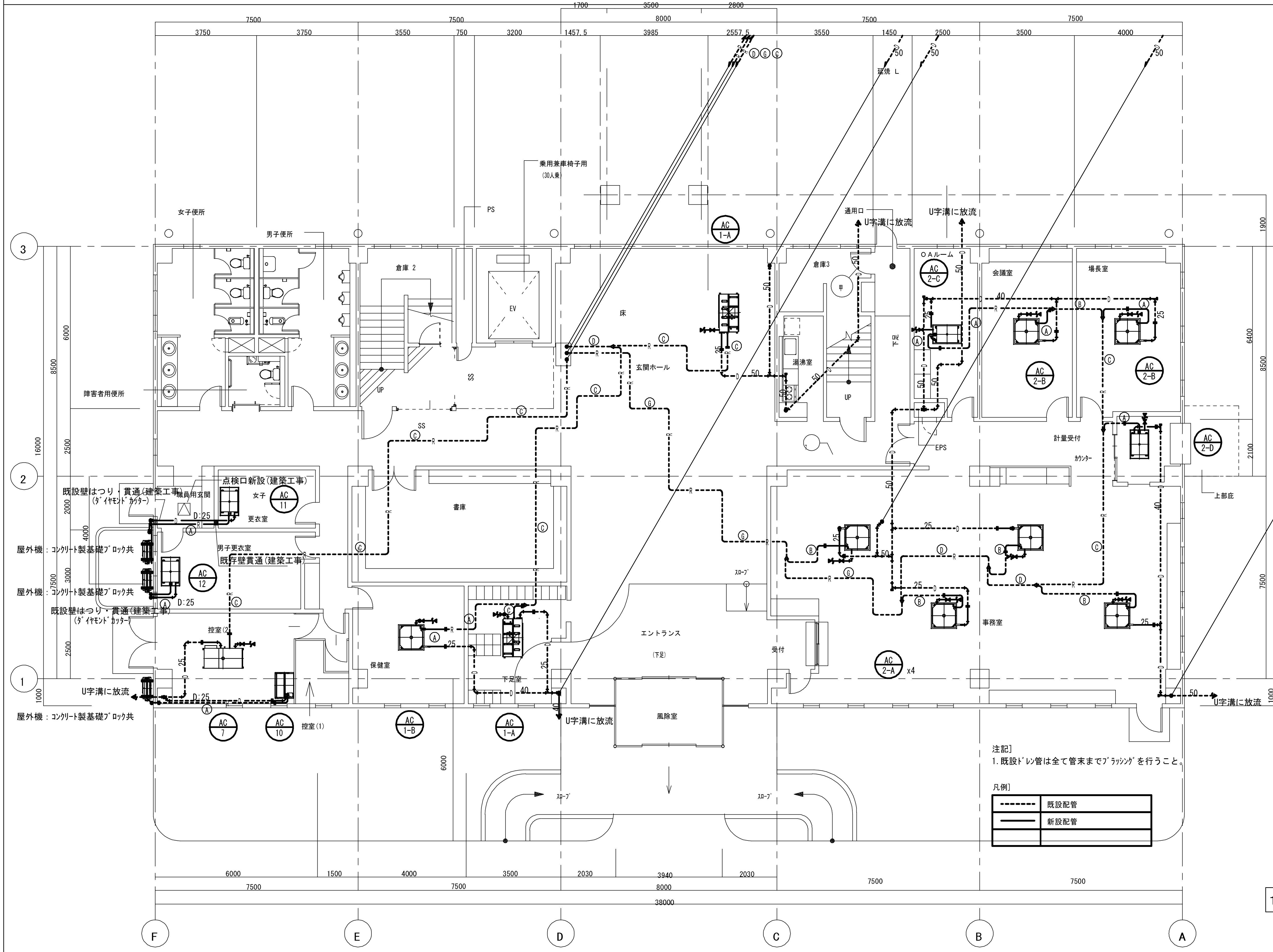
凡例]

--------	既設配管
————	新設配管

注）消費電力は参考値とする。
注）冷・暖房能力は定格を示す。
注）各屋内・外機には集中制御用ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ取り付けのこと。
注）ｸﾞﾘｰﾝ購入法・省ｴﾈﾙｷﾞｰ法2015年基準値適合品とする。
注）各屋内機は予備ﾌｨﾙﾀｰ100%共

注１）集中コントローラ（ＡＲ－１）とエアコン室外機間、及びエアコン室内外渡り配線は本工事
注２）自動制御用壁埋込管はPFD-FFとする

特記事項	・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内　KM-03
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　管理棟　空調設備　系統図　縮尺　A3:NON	全葉
	・				
	・				



冷媒管サイズ表

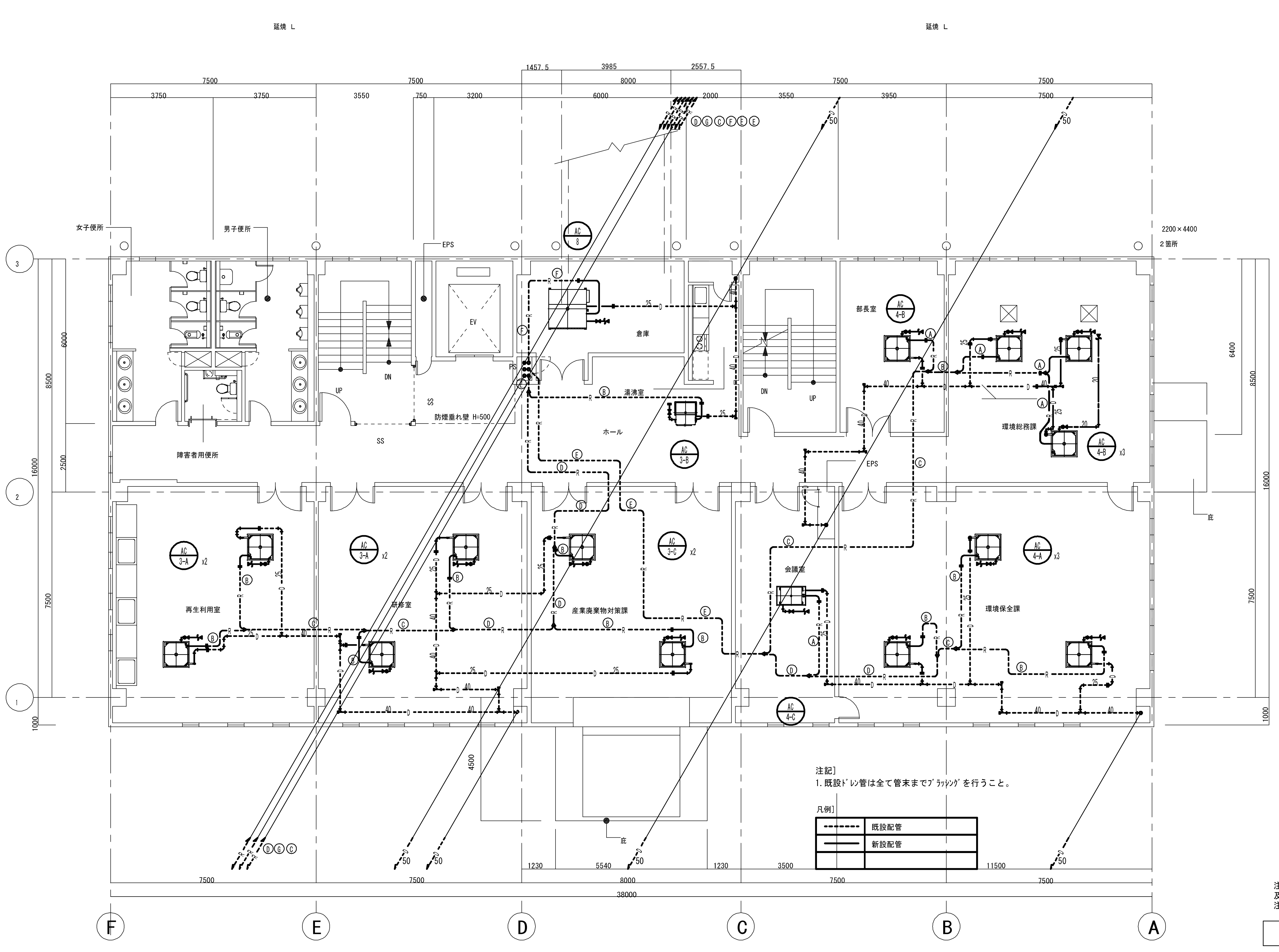
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.9φ
Ⓒ	9.5φ	19.1φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ
Ⓔ	15.9φ	38.1φ
Ⓕ	12.7φ	28.6φ
Ⓖ	15.9φ	31.8φ
Ⓗ	19.1φ	38.1φ
Ⓘ	22.2φ	44.5φ
Ⓙ	9.5φ	22.2φ
Ⓚ	12.7φ	25.4φ
Ⓛ	15.9φ	28.6φ
Ⓜ	19.1φ	31.8φ

注記] 既設・新設共渡り配線を含む。

注1) 集中コントローラ(AR−1)とエアコン室外機間、及びエアコン室内外渡り配線は本工事
注2) 自動制御用壁埋込管はPFD-FFとする

1階平面図A2:1/100

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-04
						図面名称 空調設備　管理棟　1階平面図[改修]　縮尺 A2:1/100	全葉



冷媒管サイズ表

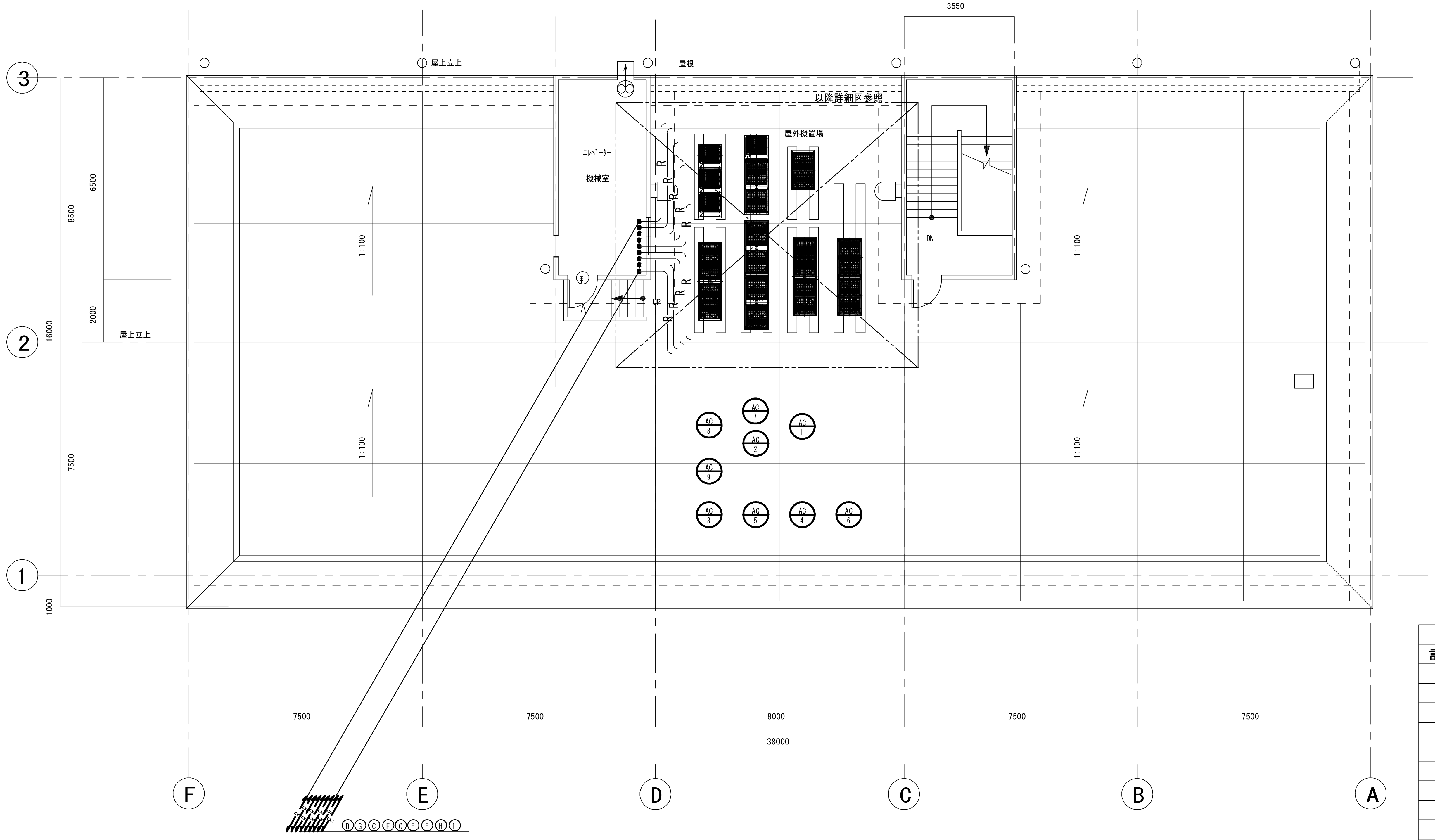
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.9φ
Ⓒ	9.5φ	19.1φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ
Ⓔ	15.9φ	38.1φ
Ⓕ	12.7φ	28.6φ
Ⓖ	15.9φ	31.8φ
Ⓗ	19.1φ	38.1φ
Ⓘ	22.2φ	44.5φ
Ⓙ	9.5φ	22.2φ
Ⓚ	12.7φ	25.4φ
Ⓛ	15.9φ	28.6φ
Ⓜ	19.1φ	31.8φ

注記] 既設・新設共渡り配線を含む。

注１）集中コントローラ（ＡＲ－１）とエアコン室外機間、
及びエアコン室内外渡り配線は本工事
注２）自動制御用壁埋込管はPFD-FFとする

２階平面図A2:1/100

特記事項	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　空調設備　　管理棟　2階平面図[改修]　縮尺 A2:1/100



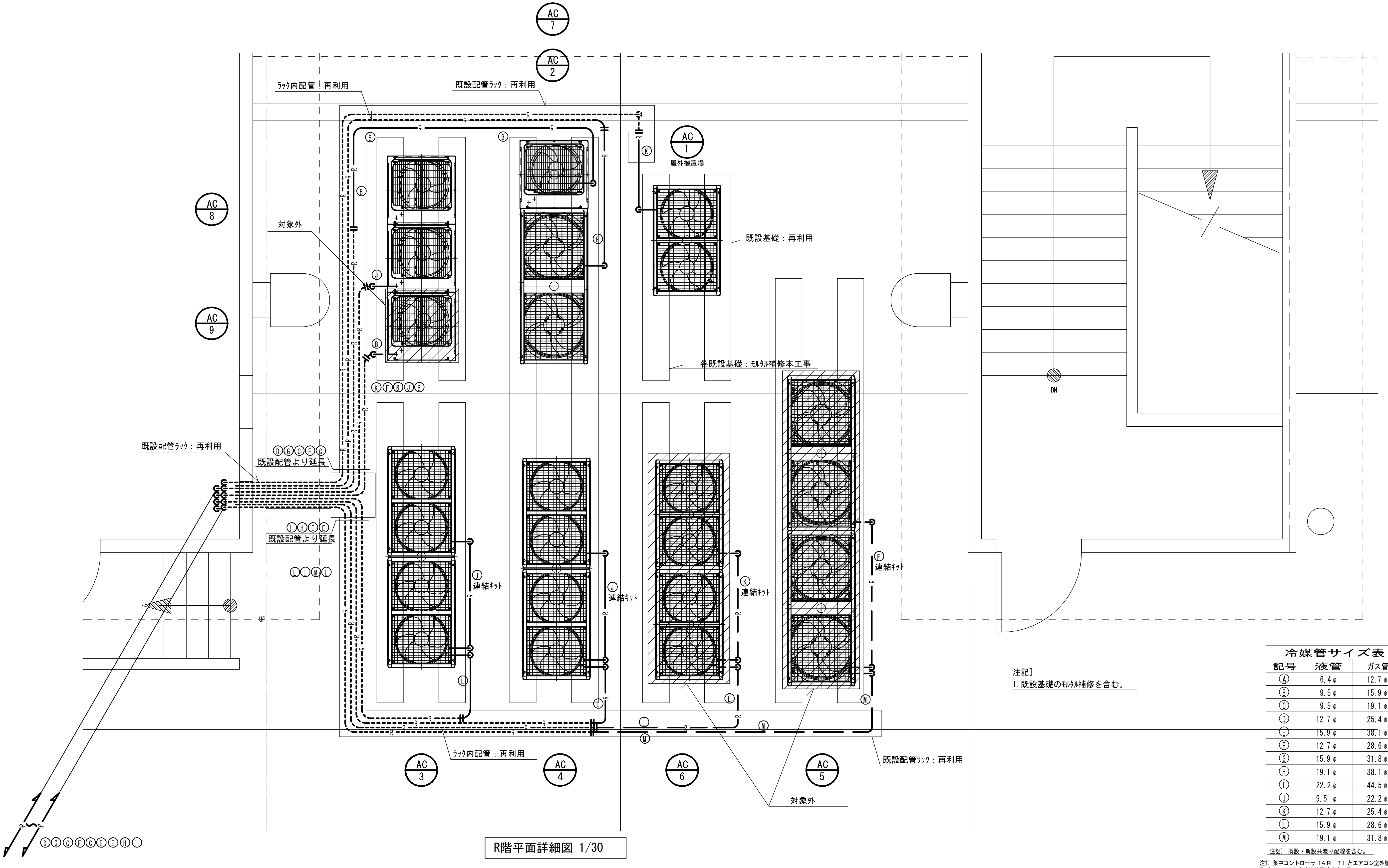
冷媒管サイズ表		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.9φ
Ⓒ	9.5φ	19.1φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ
Ⓔ	15.9φ	38.1φ
Ⓕ	12.7φ	28.6φ
Ⓖ	15.9φ	31.8φ
Ⓗ	19.1φ	38.1φ
Ⓘ	22.2φ	44.5φ
Ⓙ	9.5 φ	22.2φ
Ⓚ	12.7φ	25.4φ
Ⓛ	15.9φ	28.6φ
Ⓜ	19.1φ	31.8φ

注記］既設・新設共渡り配線を含む。

R階平面図A2:1/100

注1）集中コントローラ（ＡＲ－１）とエアコン室外機間、及びエアコン室内外渡り配線は本工事
注2）自動制御用壁埋込管はPFD-FFとする

特記事項	・	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課				R4年3月18日	図面名称 空調設備　管理棟　R階平面図[改修]　縮尺 A2:1/100
	・						内 KM-07
	・						全葉



R階平面詳細図 1/30

冷媒管サイズ表

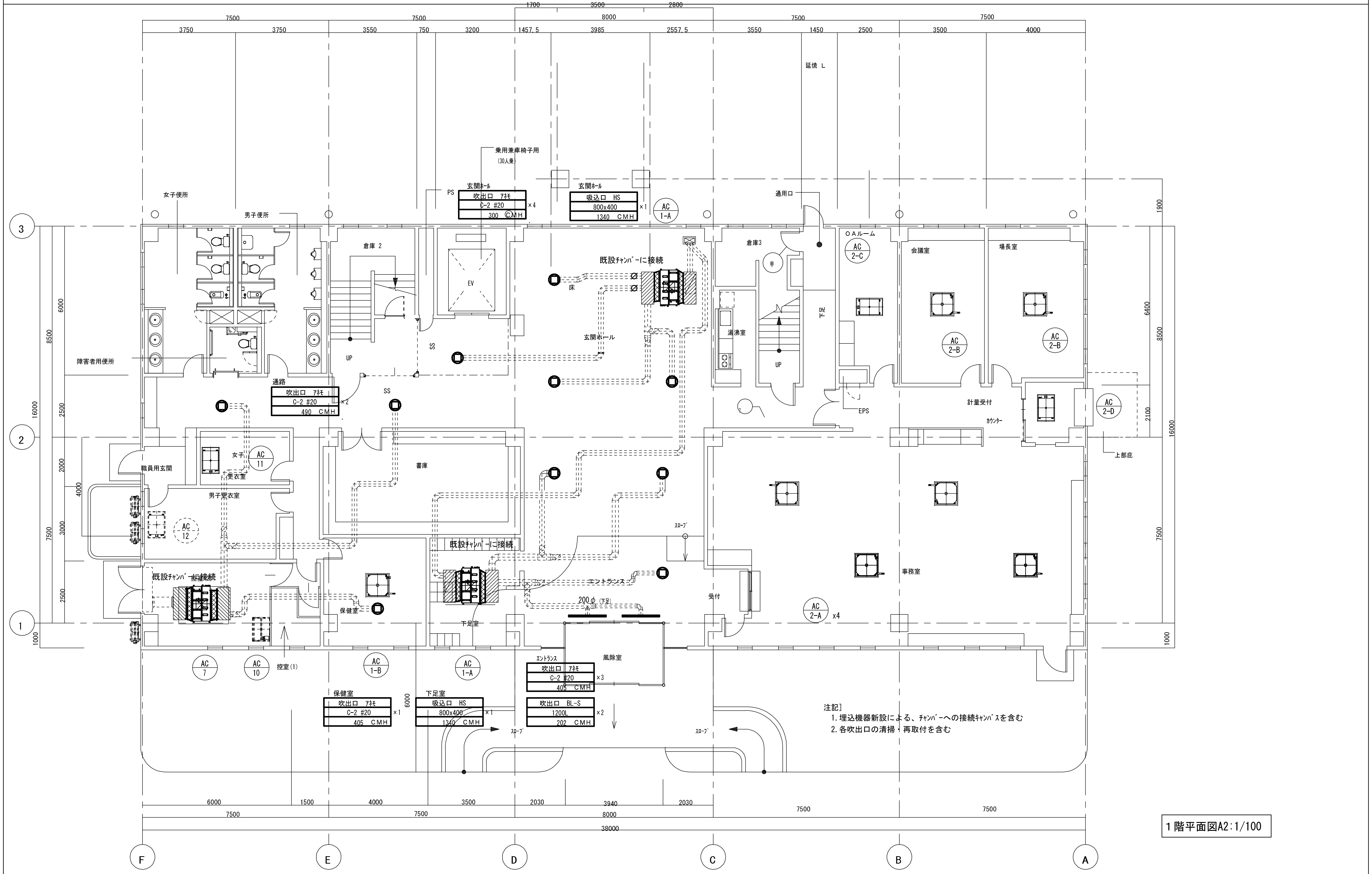
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.9φ
Ⓒ	9.5φ	19.1φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ
Ⓔ	15.9φ	38.1φ
Ⓕ	12.7φ	28.6φ
Ⓖ	15.9φ	31.8φ
Ⓗ	19.1φ	38.1φ
Ⓘ	22.2φ	44.5φ
Ⓙ	9.5　φ	22.2φ
Ⓚ	12.7φ	25.4φ
Ⓛ	15.9φ	28.6φ
Ⓜ	19.1φ	31.8φ

注記]　既設・新設共渡り配線を含む。

注1）集中コントローラ（ＡＲ－１）とエアコン室外機間、及びエアコン室内外渡り配線は本工事
注2）自動制御用壁埋込管はPFD-FFとする

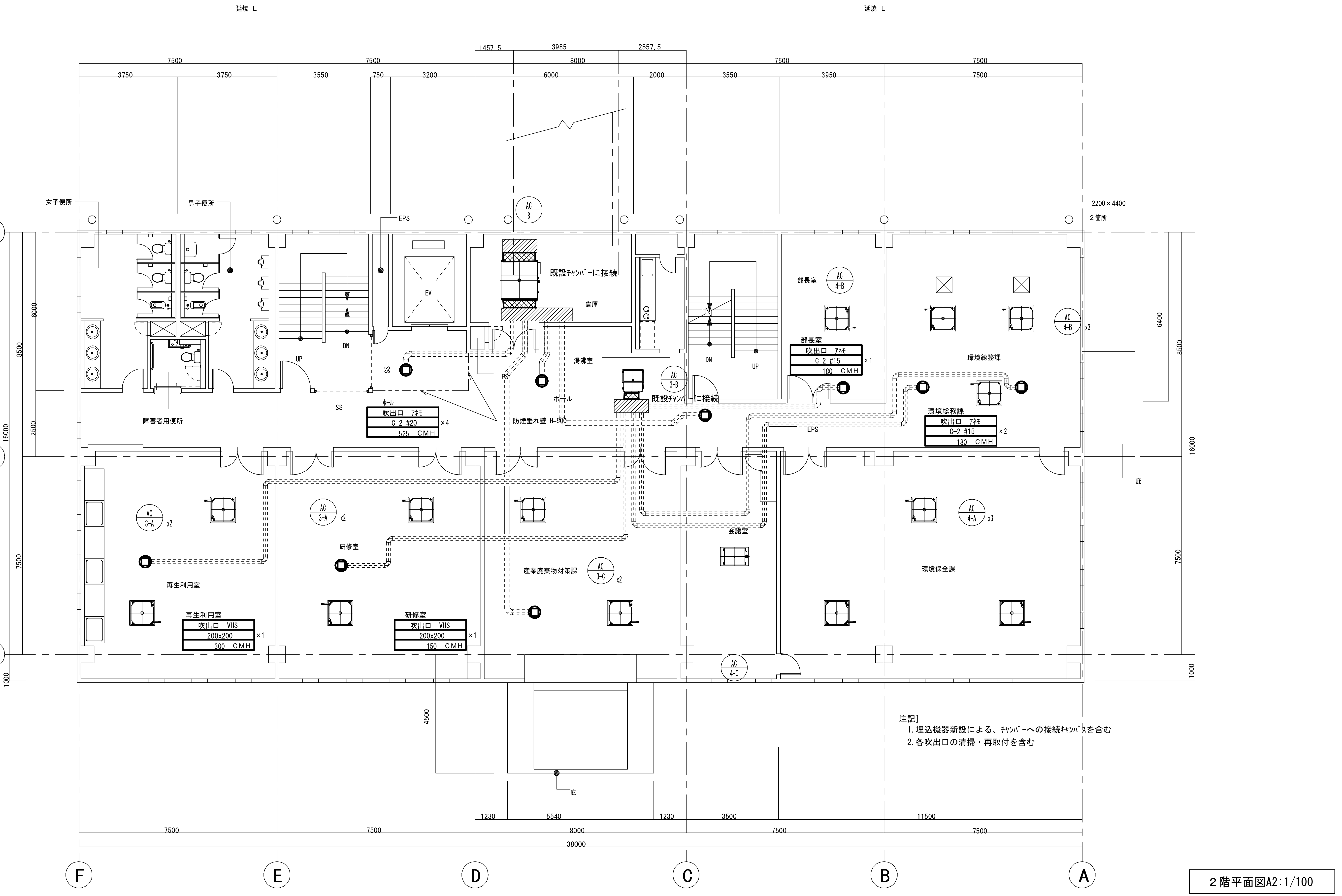
特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-08
・	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称　空調設備　管理棟　R階平面詳細図[改修]　縮尺 A2:1/30	全葉
・							
・							

空調(ﾀﾞｸﾄ)設備　管理棟　1階平面図[改修]　　S=1/100



特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日
					R4年3月18日
明石市市民生活局環境室資源循環課					
工事名称	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事			内	KM-09
図面名称	空調(ﾀﾞｸﾄ)設備　管理棟　1階平面図[改修]	縮尺	A2:1/100	全葉	

空調(ﾀﾞｸﾄ)設備　管理棟 2階平面図[改修]　　S=1/100

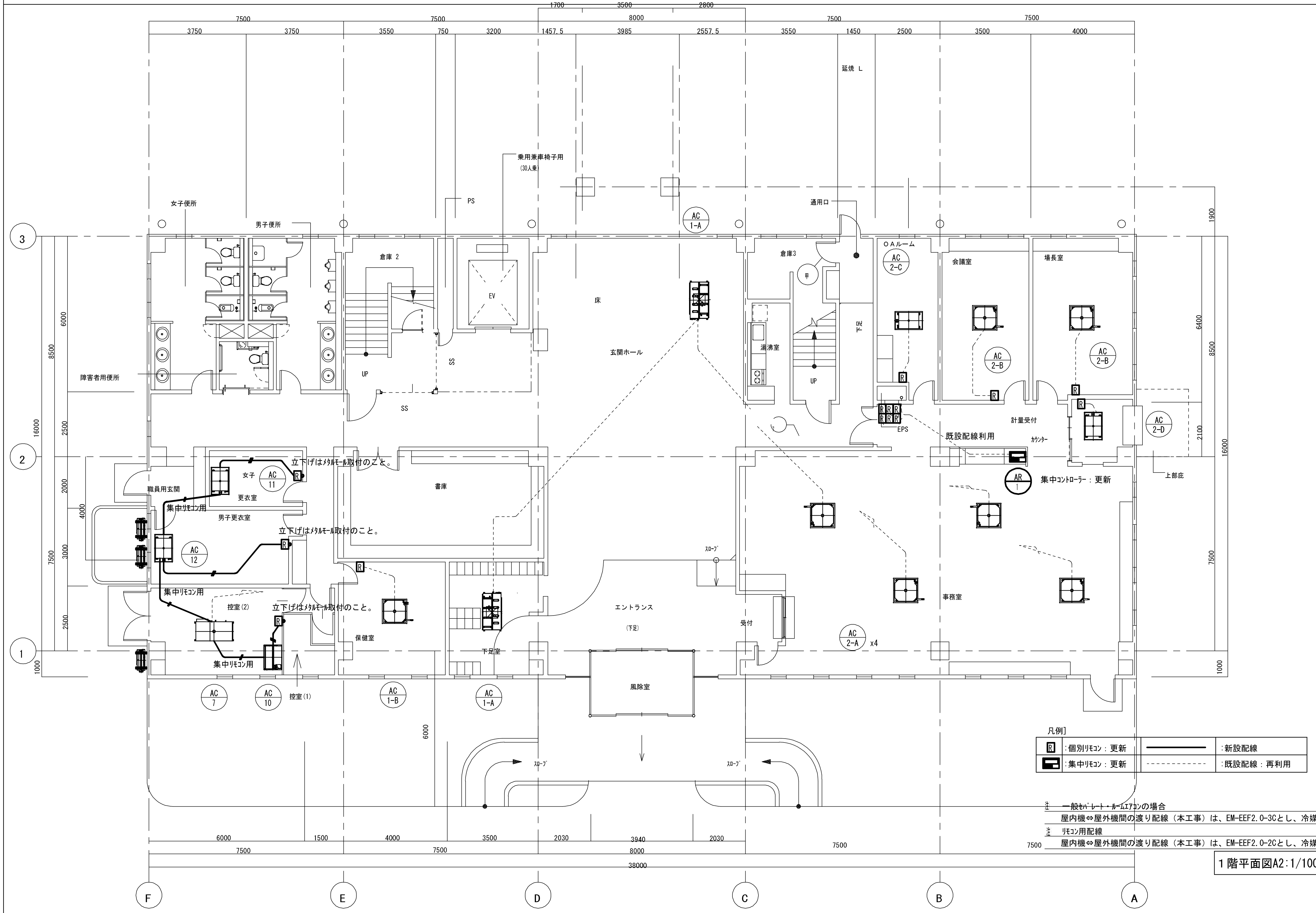


注記]
1. 埋込機器新設による、ﾁｬﾝﾊﾞｰへの接続ｷｬﾝﾊﾞｽを含む
2. 各吹出口の清掃・再取付を含む

２階平面図A2:1/100

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-10
	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称 空調(ﾀﾞｸﾄ)設備　管理棟 2階平面図[改修] 縮尺 A2:1/100	全葉

空調(制御)設備　管理棟 1階平面図[改修]　　S=1/100



凡例

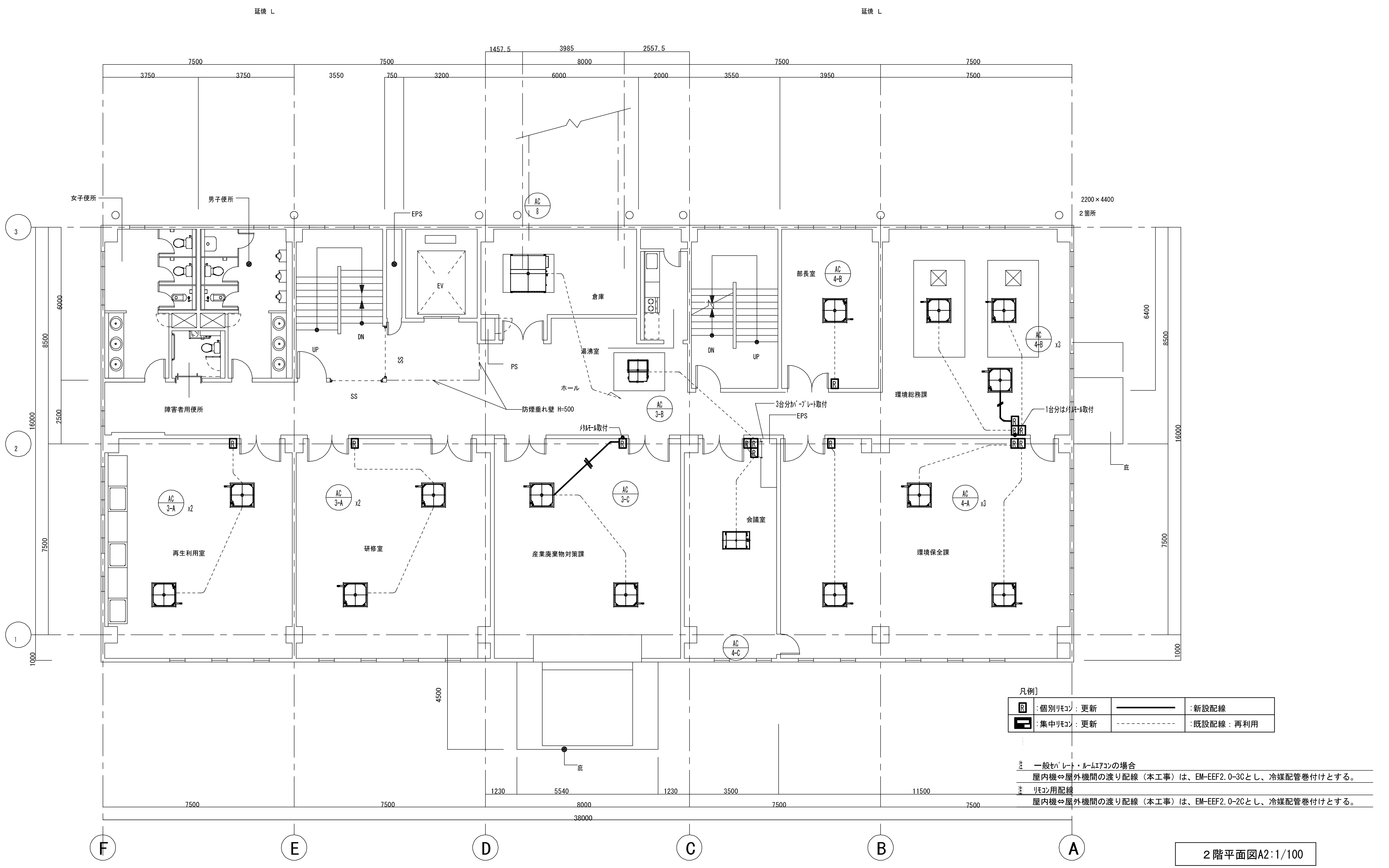
R	:個別リモコン：更新	――	:新設配線
(集中リモコン記号)	:集中リモコン：更新	- - - -	:既設配線：再利用

注　一般セパレート・ルームエアコンの場合
屋内機⇔屋外機間の渡り配線（本工事）は、EM-EEF2.0-3Cとし、冷媒配管巻付けとする。

注　リモコン用配線
屋内機⇔屋外機間の渡り配線（本工事）は、EM-EEF2.0-2Cとし、冷媒配管巻付けとする。

1階平面図A2:1/100

特記事項	製作年月日	工事名称	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	R4年3月18日	図面名称	空調(制御)設備　管理棟 1階平面図[改修]
明石市市民生活局環境室資源循環課		縮尺	A2:1/100
		内	KM-12
		全葉	

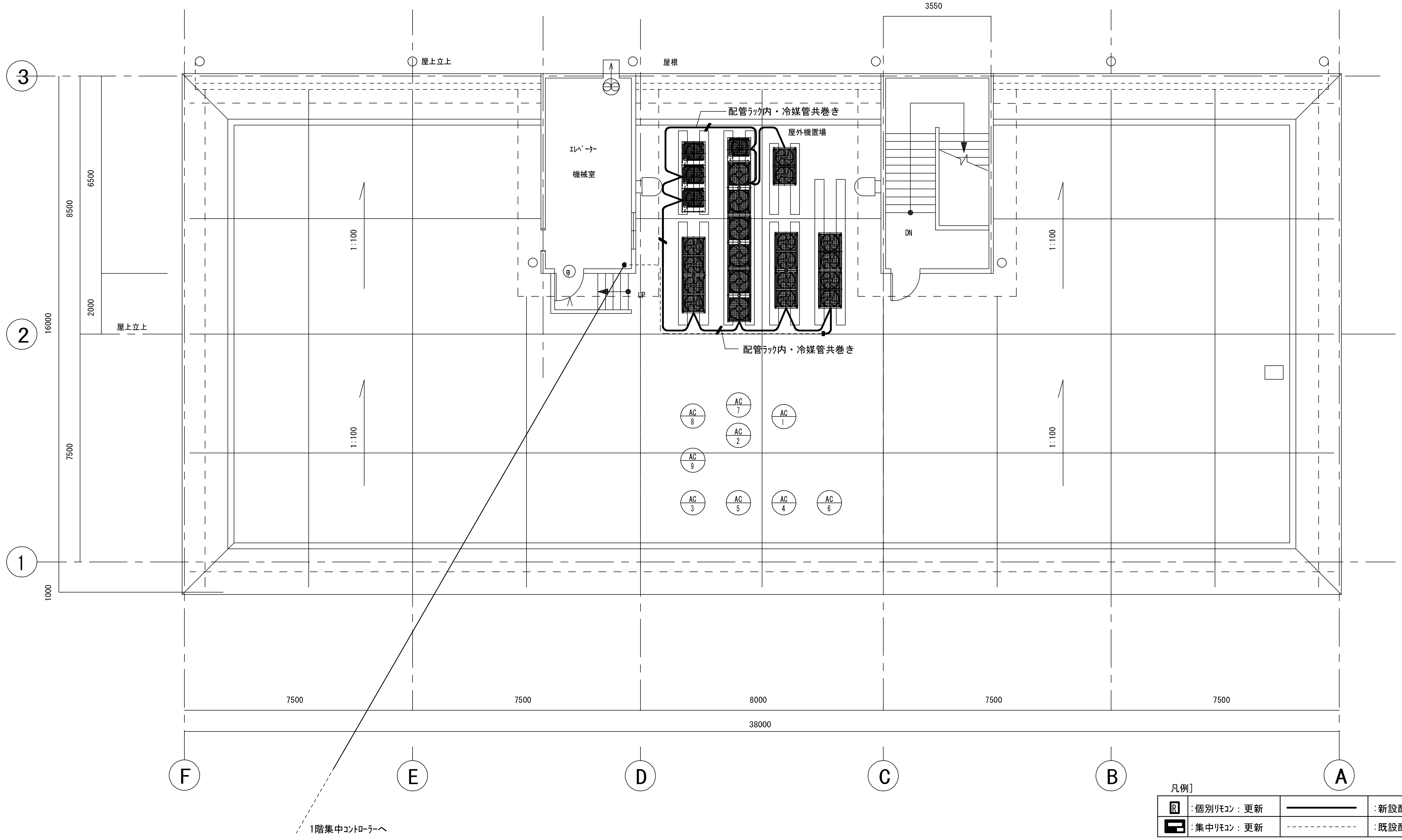


注　一般セパレート・ルームエアコンの場合
屋内機⇔屋外機間の渡り配線（本工事）は、EM-EEF2.0-3Cとし、冷媒配管巻付けとする。
注　リモコン用配線
屋内機⇔屋外機間の渡り配線（本工事）は、EM-EEF2.0-2Cとし、冷媒配管巻付けとする。

２階平面図A2:1/100

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-13
・	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称 空調(制御)設備　管理棟 2階平面図[改修]　縮尺 A2:1/100	全葉
・							
・							

空調(制御)設備　管理棟 R階平面図[改修]　S=1/100



凡例]

R	:個別ﾘﾓｺﾝ : 更新	————	:新設配線
(集中ﾘﾓｺﾝ記号)	:集中ﾘﾓｺﾝ : 更新	- - - - - -	:既設配線 : 再利用

注　一般ｾﾊﾟﾚｰﾄ・ﾙｰﾑｴｱｺﾝの場合

屋内機⇔屋外機間の渡り配線（本工事）は、EM-EEF2.0-3Cとし、冷媒配管巻付けとする。

注　ﾘﾓｺﾝ用配線

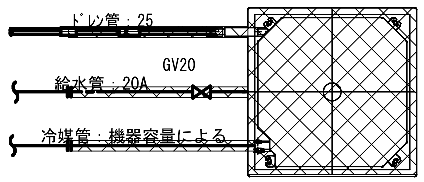
屋内機⇔屋外機間の渡り配線（本工事）は、EM-EEF2.0-2Cとし、冷媒配管巻付けとする。

R階平面図A2:1/100

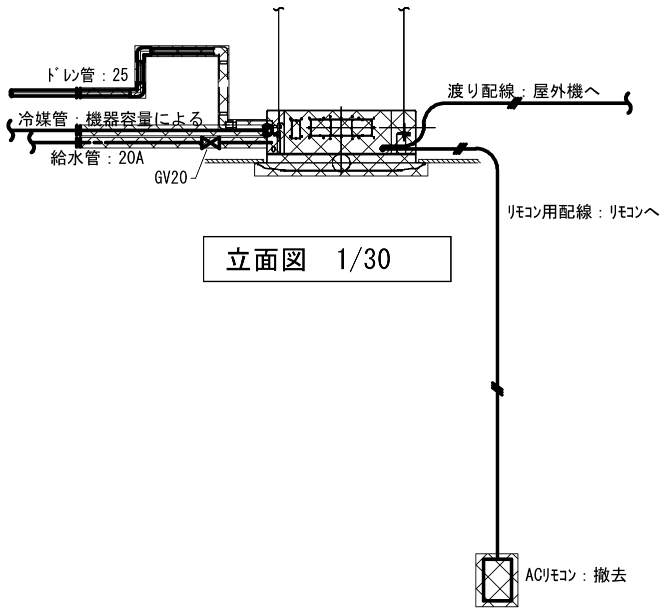
特記事項	・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称　明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称　空調(制御)設備　管理棟 R階平面図[改修]　縮尺 A2:1/100
	・			内 KM-15
	・			全葉

既設・撤去　要領図

：撤去機器・配管を示す。

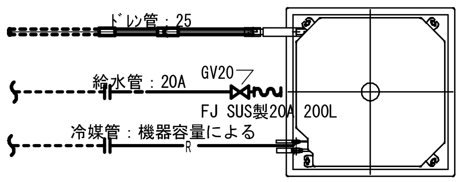


平面図　1/30

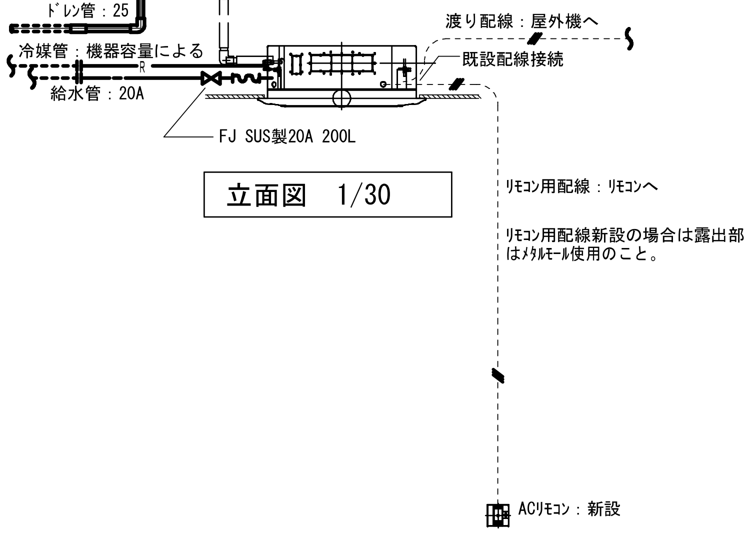


立面図　1/30

更新　機器　要領図



平面図　1/30



立面図　1/30

注　一般ｾﾊﾟﾚｰﾄ・ﾙｰﾑｴｱｺﾝの場合
屋内機⇔屋外機間の渡り配線（本工事）は、EM-EEF2.0-3Cとし、冷媒配管巻付けとする。

注　ﾘﾓｺﾝ用配線
屋内機⇔屋外機間の渡り配線（本工事）は、EM-EEF2.0-3Cとし、冷媒配管巻付けとする。

注記]
1.既設ﾄﾞﾚﾝ管は全て管末までﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞを行うこと。

凡例]

R	：個別ﾘﾓｺﾝ：更新	――――	：新設配線
▬	：集中ﾘﾓｺﾝ：更新	- - - - -	：既設配線：再利用

凡例]

- - - - -	既設配管
――――	新設配管

特記事項	・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	製作年月日	工事名称 明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	内 KM-16
	・				
	・	明石市市民生活局環境室資源循環課	R4年3月18日	図面名称 空調設備　管理棟　施工要領詳細図　縮尺 A2:1/50	全葉
	・				

番号	名称	仕様		電源 60HZ φ	V	KW	設置場所 階	室名	台数	備考
AC-1	ヒートポンプエアコン	マルチエアコン室外機					RF	室外機置場	1	RXYJ364KA
		冷房能力	36.4 KW							
		暖房能力	41.0 KW							
		圧縮機	3.5+2.2+4.0	3	200	9.7				
		送風機	0.14×2+0.2×2	1	100	0.50				
		付属品	防振架台、機能ユニット　他一式							
-1A	ヒートポンプエアコン	室内機	天埋ダクト型						2	FXYMJ112K
		冷房能力	11.2 KW				1	玄関ホール	(1)	
		暖房能力	12.5 KW					下足室	(1)	
		送風機	1620 CMH　静圧 80Pa	1	200	0.135				
		付属品	リモコン　他一式							
-1B	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット				1	保健室	1	FXYFJ36KA
		冷房能力	3.6 KW							
		暖房能力	4.0 KW							
		送風機	780 CMH	1	200	0.045				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
AC-2	ヒートポンプエアコン	マルチエアコン室外機					RF	室外機置場	1	RXYJ448KA
		冷房能力	44.8 KW							
		暖房能力	50.0 KW							
		圧縮機	3.5+2.2+2.5+3.75	3	200	11.95				
		送風機	(0.2+0.14)×2	1	200	0.68				
		付属品	防振架台 、機能ユニット　他一式							
-2A	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット				1	事務室	4	FXYFJ80KA
		冷房能力	8.0 KW							
		暖房能力	9.0 KW							
		送風機	1.140 CMH	1	200	0.045				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
-2B	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット						2	FXYFJ45KA
		冷房能力	4.5 KW				1	場長室	(1)	
		暖房能力	5.0 KW					会議室	(1)	
		送風機	840 CMH	1	200	0.045				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
-2C	ヒートポンプエアコン	室内機	2方向カセット				1	OAルーム	1	FXYCJ36KA
		冷房能力	3.6 KW							
		暖房能力	4.0 KW							
		送風機	540 CMH	1	200	0.015				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
-2D	ヒートポンプエアコン	室内機	1方向カセット				1	計量受付カウンター	1	FXYEJ22K
		冷房能力	2.2 KW							
		暖房能力	2.5 KW							
		送風機	540 CMH	1	200	0.015				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
AC-3	ヒートポンプエアコン	マルチエアコン室外機					RF	室外機置場	1	RXYJ448KA
		冷房能力	44.8 KW							
		暖房能力	50.0 KW							
		圧縮機	3.5+2.2+2.5+3.75	3	200	11.95				
		送風機	(0.2+0.14)×2	1	200	0.68				
		付属品	防振架台 、機能ユニット　他一式							
-3A	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット						4	FXYFJ56KA
		冷房能力	5.6 KW				2	再生利用室	(2)	
		暖房能力	6.3 KW					研修室	(2)	
		送風機	960 CMH	1	200	0.045				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							

番号	名称	仕様		電源 60HZ φ	V	KW	設置場所 階	室名	台数	備考
-3B	ヒートポンプエアコン	室内機	ビルトイン				2	ホール	1	FXYSJ56K
		冷房能力	5.6 KW							
		暖房能力	6.3 KW							
		送風機	840 CMH　静圧 80Pa	1	200	0.085				
		付属品	吸込口パネル、リモコン　他一式							
-3C	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット				2	情報コーナー	2	FXYFJ36KA
		冷房能力	3.6 KW							
		暖房能力	4.0 KW							
		送風機	780 CMH	1	200	0.045				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
AC-4	ヒートポンプエアコン	マルチエアコン室外機					RF	室外機置場	1	RXYJ448KA
		冷房能力	44.8 KW							
		暖房能力	50.0 KW							
		圧縮機	3.5+2.2+2.5+3.75	3	200	11.95				
		送風機	(0.2+0.14)×2	1	200	0.68				
		付属品	防振架台 、機能ユニット　他一式							
-4A	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット				2	事務室1	3	FXYFJ80KA
		冷房能力	8.0 KW							
		暖房能力	9.0 KW							
		送風機	1.140 CMH	1	200	0.045				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
-4B	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット				2		3	FXYFJ45KA
		冷房能力	4.5 KW					会議室1	(2)	
		暖房能力	5.0 KW					会議室2	(1)	
		送風機	840 CMH	1	200	0.045				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
-4C	ヒートポンプエアコン	室内機	2方向カセット				2	事務室2	1	FXYCJ28KA
		冷房能力	2.8 KW							
		暖房能力	3.2 KW							
		送風機	540 CMH	1	200	0.015				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
AC-5	ヒートポンプエアコン	マルチエアコン室外機					RF	室外機置場	1	RXYJ504KA
		冷房能力	50.4 KW							
		暖房能力	56.5 KW							
		圧縮機	3.5+3.75×2.2.5	3	200	13.5				
		送風機	(0.2+0.14)×2	1	200	0.68				
		付属品	防振架台 、機能ユニット　他一式							
AC-5A	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット				3	展示室スペース	4	FXYFJ112KA
		冷房能力	11.2 KW							
		暖房能力	12.5 KW							
		送風機	1.680 CMH	1	200	0.09				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							
AC-5B	ヒートポンプエアコン	室内機	4方向カセット				3	渡り廊下	2	FXYFJ45KA
		冷房能力	4.5 KW							
		暖房能力	5.0 KW							
		送風機	840 CMH	1	200	0.045				
		付属品	ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン　他一式							

注）エアコン室内機は全て自然蒸発型加湿器付。

凡例]

（斜線ハッチ）：撤去機器・配管を示す。

[撤去]

特記事項
・
・
・
・

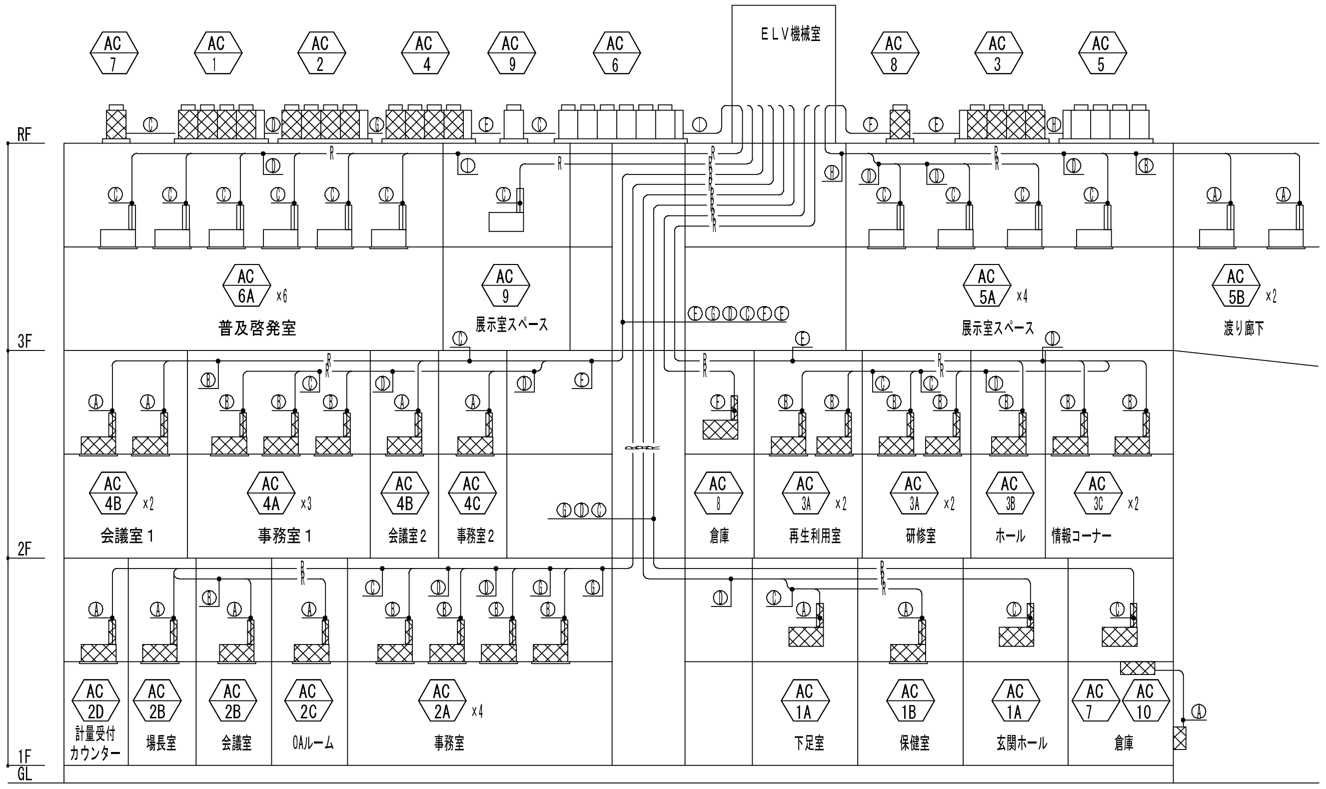
課長	担当課長	係長	担当

明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日	工事名称	内
R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-17
	図面名称 空調設備　機器表01[現況・撤去]　縮尺 ／ NON	全葉

番号	名称	仕様	電源60HZ φ	V	KW	設置場所 階	室名	台数	備考
AC-6	ヒートポンプエアコン	マルチエアコン室外機				RF	室外機置場	1	RXYJ784KA
		冷房能力　78．4 KW							
		暖房能力　88．0 KW							
		圧縮機　3．5+3．75+3．75+4．0+2．5+3．75	3	200	21.25				
		送風機　(0．2+0．14)×3	1	200	1.08				
		付属品　防振架台、機能ユニット　他一式							
AC-6A	ヒートポンプエアコン	室内機　4方向カセット				3	普及啓発室	6	FXYFJ112KA
		冷房能力　11．2 KW							
		暖房能力　12．5 KW							
		送風機　1，680 CMH	1	200	0.09				
		付属品　ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン 他一式							
AC-7	ヒートポンプエアコン	外気処理用天埋ダクト形				1	倉庫	1	FXYMJ140KF,RSXYJ140KA
		冷房能力　14．0 KW　暖房能力　16．0 KW							
		圧縮機　3．5	3	200	3.5				
		送風機　外 0．2+0．14	1	200	0.16				
		内 1，080 CMH　静圧　200Pa	1	200	0.38				
		付属品　ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン 他一式							
AC-8	ヒートポンプエアコン	外気処理用天埋ダクト形				2	倉庫	1	FXYMJ280KF,RSXYJ280KA
		冷房能力　28．0 KW　暖房能力　31．5 KW							
		圧縮機　3．5+3．75	3	200	7.25				
		送風機　外 0．2+0．14	1	200	0.16				
		内 2，100 CMH　静圧　200Pa	1	200	0.38				
		付属品　ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン 他一式							
AC-9	ヒートポンプエアコン	外気処理用天埋ダクト形				3	湯沸室	1	FXYMJ140KF,RSXYJ140KA
		冷房能力　14．0 KW　暖房能力　16．0 KW							
		圧縮機　3．5	3	200	3.5				
		送風機　外 0．2+0．14	1	200	0.16				
		内 1，080 CMH　静圧　200Pa	1	200	0.38				
		付属品　ドレンアップメカ、化粧パネル、リモコン 他一式							
AC-10	ヒートポンプエアコン	冷暖房兼用天井吊型				1	倉庫	1	SHYJ40LV
		冷房能力　4．0 KW　暖房能力　5．0 KW							
		圧縮機　1．3	1	200	0.18				
		送風機　外 0．038							
		内 2，100 CMH							
		付属品　ドレンアップメカ、リモコン　他一式							
RC-1	集中コントローラー	一括遠方発停機能	1	100		1	事務室	1	DCS302B1
HEX-1	全熱交換器	天埋ダクト形　600CMH　静圧　200Pa	1	100	355W	1	事務室	2	FY-650ZD3
		付属品　標準付属品　他一式							
HEX-2	全熱交換器	天埋ダクト形　510CMH　静圧　200Pa	1	100	355W	2	事務室１	2	FY-650ZD3
		付属品　標準付属品プメ他一式粧パネル、リモコン							
HEX-3	全熱交換器	天埋ダクト形　180CMH　静圧　200Pa	1	100	155W	2	事務室２	1	FY-350ZD3
		付属品　標準付属品　他一式							
HEX-4	全熱交換器	天埋ダクト形　1，000 CMH　静圧　150Pa	1	100	535W	3	普及啓発室	4	FY-01KZD3-60
		付属品　標準付属品　他一式							
EF-1	排気ファン	ストレートシロッコファン　#1 1/2 750CMH　静圧　200Pa	1	100	193W	3	男子便所	1	FY-20NCF2
EF-2	排気ファン	ストレートシロッコファン　#1 1/2 700CMH　静圧　200Pa	1	100	193W	3	女子便所	1	FY-20NCF2
EF-3	排気ファン	ストレートシロッコファン　#1 3/4 600CMH　静圧　200Pa	1	100	159W	1	男子便所	1	FY-20NCS2
						1	女子便所	1	
						2	男子便所	1	
						2	女子便所	1	

番号	名称	仕様	電源60HZ φ	V	KW	設置場所 階	室名	台数	備考
EF-4	排気ファン	有圧換気扇400φ　2，000 CMH　静圧　50Pa	1	100	137W	R	ELV機械室	1	FY-40MSVS
		付属品　サーモスイッチ　他一式							
V-1	換気ファン	天井ダクトファン（低騒音インテリアパネル）　500CMH　静圧100Pa	1	100	109W	1	書庫	3	FY-38B5H/21
						2	研修室×2		
V-2	換気ファン	天井ダクトファン（低騒音インテリアパネル）　400CMH　静圧100Pa	1	100	92W	1	男子更衣室	1	FY-38BS5/21
V-3	換気ファン	天井ダクトファン（低騒音インテリアパネル）　350CMH　静圧100Pa	1	100	92W	1~3	倉庫	4	FY-38BS5/21
						1	女子更衣室		
V-4	換気ファン	天井ダクトファン（低騒音インテリアパネル）　240CMH　静圧100Pa	1	100	64W	1	会議室	3	FY-32BK5H/21
						1	下足室		
						2	会議室2		
V-5	換気ファン	天井ダクトファン（低騒音インテリアパネル）　200CMH　静圧100Pa	1	100	44W	2	会議室1×2	3	FY-32BS5/21
						3	展示室スペース		
V-6	換気ファン	天井ダクトファン（低騒音　オール金属製）　200CMH　静圧100Pa	1	100	44W	2	再生利用室	2	FY-32BS5/34
V-7	換気ファン	天井ダクトファン（低騒音）　150CMH　静圧100Pa	1	100	38.5W	1~3	身障者便所	3	FY-27BK5/41
V-8	換気ファン	天井ダクトファン（低騒音インテリアパネル）　100CMH　静圧100Pa	1	100	22W	1	場長室	4	FY-24BG5/21
						1	OAルーム		
						1	保健室		
						1	計量受付カウンター		

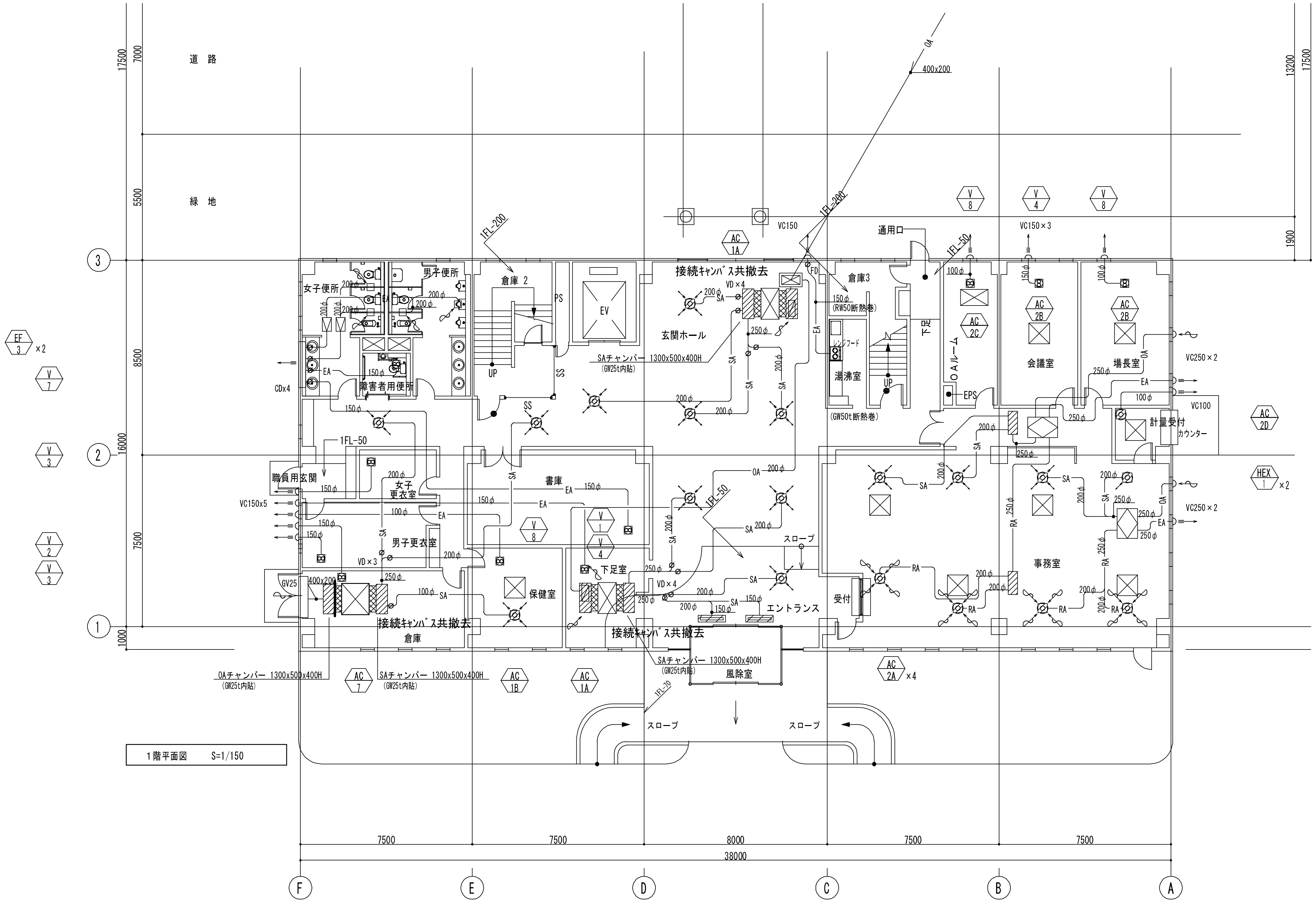


空調冷媒配管系統図

凡例]
:撤去機器・配管を示す。

[撤去]

特記事項	・ ・ ・ ・	課長 / 担当課長 / 係長 / 担当	明石市市民生活局環境室資源循環課
製作年月日	R4年3月18日	工事名称	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事
図面名称	空調設備　機器表02[現況・撤去]	縮尺	／ NON
内	KM-18	全葉	



1階平面図　S=1/150

男子便所

吸込口　HS
200×150
Q:300 CMH
BOX 400×350×400H

×2

女子便所

吸込口　HS
200×150
Q:300 CMH
BOX 400×350×400H

×2

保健室

吹出口　アネモ
C-2　#20
Q:100 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)

通路

吹出口　アネモ
C-2　#20
Q:490 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)

×2

エントランス

吹出口　BL-S
L=1200
Q:202 CMH
BOX 1200×400×350H
(GW25t内貼)

×2

下足室

吸込口　HS
800x400(フィルタ付)
Q:1340 CMH
BOX 1300×500×400H
(GW25t内貼)

エントランス

吹出口　アネモ
C-2　#20
Q:405 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)

×3

玄関ホール

吹出口　アネモ
C-2　#20
Q:405 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)

×4

玄関ホール

吸込口　HS
800x400(フィルタ付)
Q:1340 CMH
BOX 1300×500×400H
(GW25t内貼)

事務室

吹出口　アネモ
C-2　#20
Q:300 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)

×4

事務室

吸込口　アネモ
C-2　#20
Q:300 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)

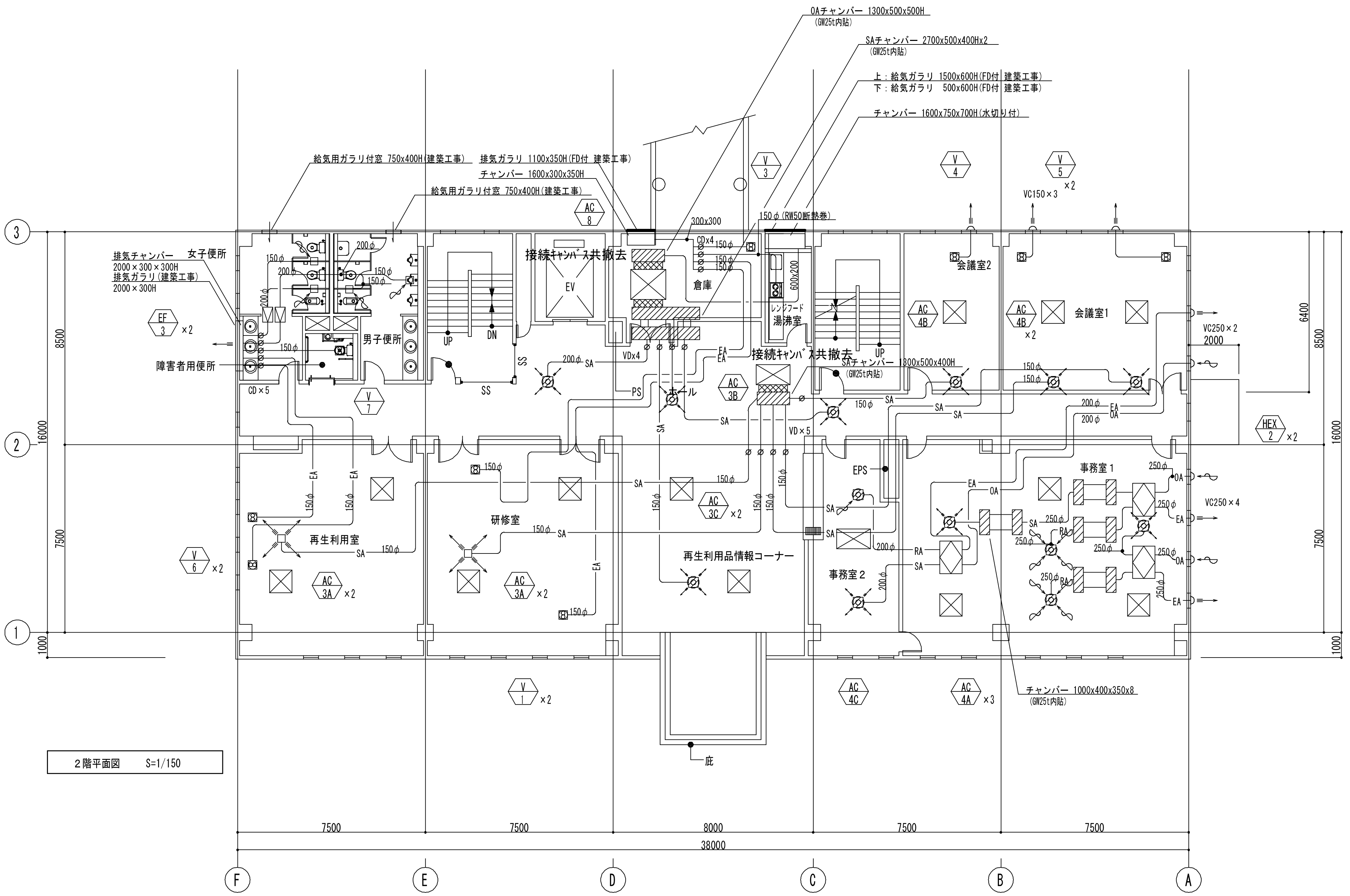
×4

凡例]

:撤去機器・配管を示す。

[撤去]

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-19
・	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称 空調設備(ﾀﾞｸﾄ) 管理棟　1階平面図[現況・撤去]　縮尺 A2:1/150	全葉
・							
・							



2階平面図　S=1/150

男子便所
吸込口　HS
200×100
Q:300 CMH
BOX 400×350×400H
×2

女子便所
吸込口　HS
200×100
Q:300 CMH
BOX 400×350×400H
×2

再生利用室
吹出口　VHS
200×200
Q:150 CMH
BOX 400×400×350H
(GW25t内貼)

研修室
吹出口　VHS
200×200
Q:150 CMH
BOX 400×400×350H
(GW25t内貼)

ホール
吹出口　アネモ
C-2　#20
Q:525 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼) ×4

会議室1
吹出口　アネモ
C-2　#15
Q:180 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼) ×2

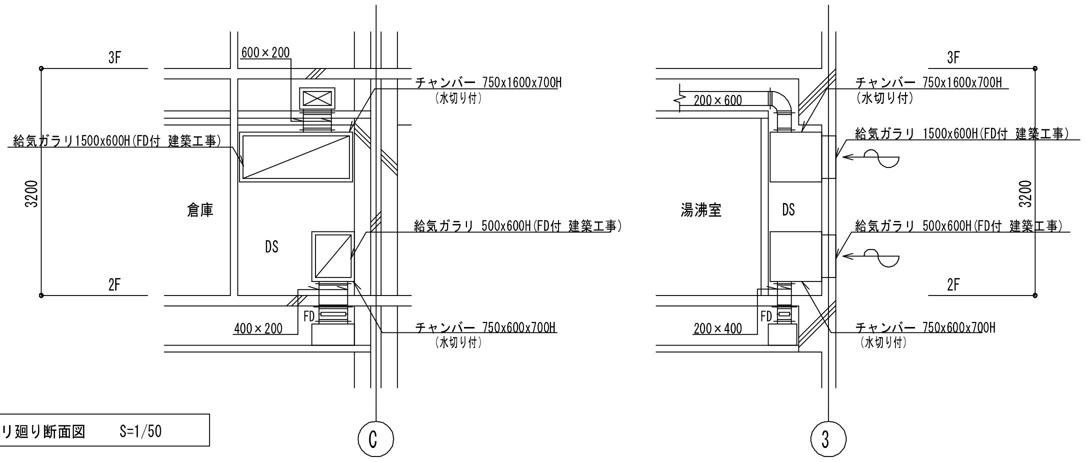
会議室2
吹出口　アネモ
C-2　#15
Q:180 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)

事務室1
吹出口　アネモ
C-2　#20
Q:510 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼) ×2

事務室1
吸込口　アネモ
C-2　#20
Q:510 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼) ×2

事務室2
吹出口　アネモ
C-2　#15
Q:180 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)

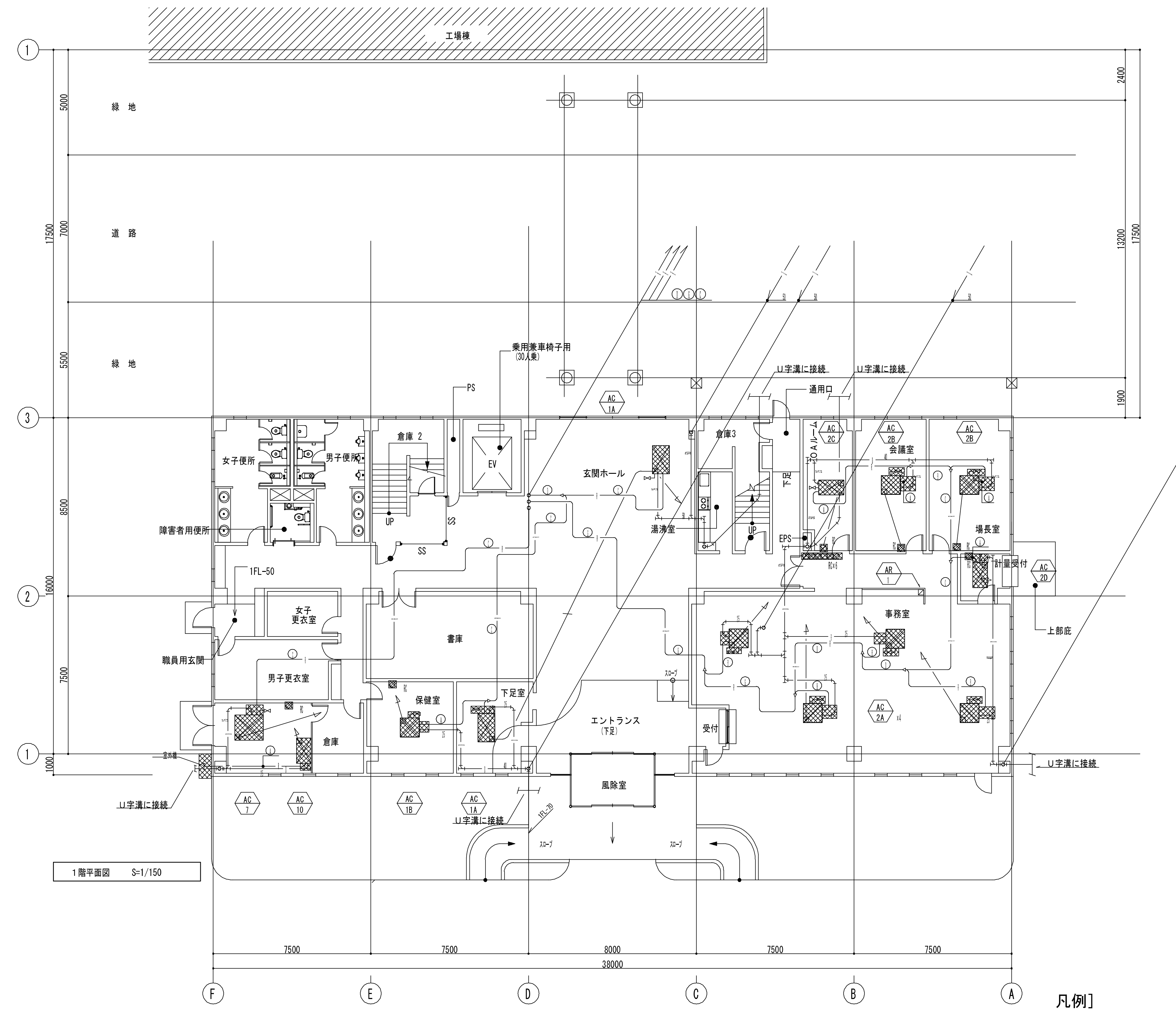
事務室2
吸込口　アネモ
C-2　#15
Q:180 CMH
BOX 500×500×400H
(GW25t内貼)



湯沸器外気ガラリ廻り断面図　S=1/50

凡例]
:撤去機器・配管を示す。　[撤去]

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-20
・						図面名称　空調設備(ﾀﾞｸﾄ) 管理棟　2階平面図[現況・撤去]　縮尺 A2:1/150	全葉
・	明石市市民生活局環境室資源循環課						
・							



1階平面図　S=1/150

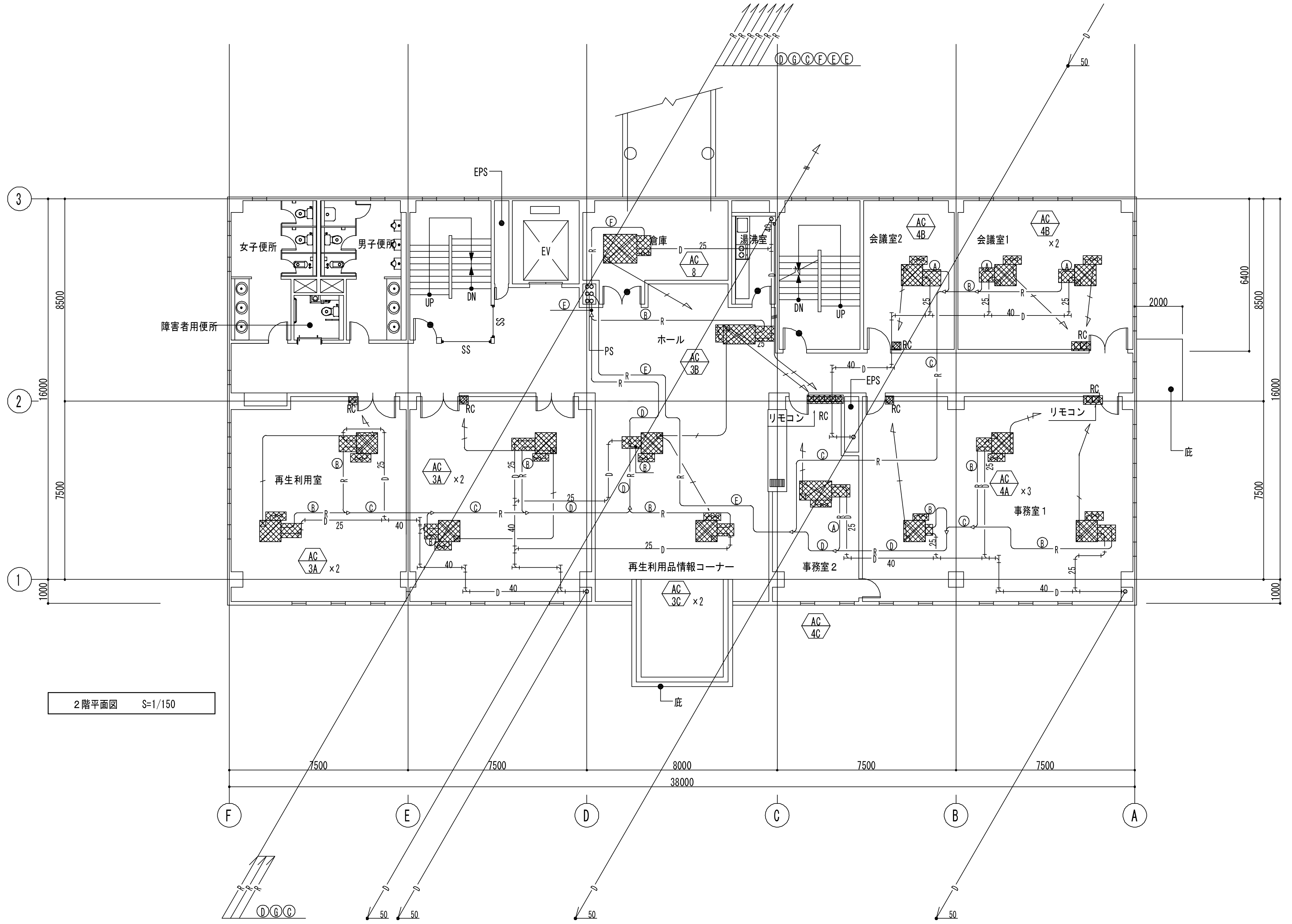
冷媒管サイズ表		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4 φ	12.7 φ
Ⓑ	9.5 φ	15.7 φ
Ⓒ	9.5 φ	19.1 φ
Ⓓ	12.7 φ	25.4 φ
Ⓔ	15.9 φ	38.1 φ
Ⓕ	12.7 φ	28.6 φ
Ⓖ	15.9 φ	31.8 φ
Ⓗ	19.1 φ	38.1 φ
Ⓘ	22.2 φ	44.5 φ

注１）集中コントローラ（ＡＲ－１）とエアコン室外機間、
及びエアコン室内外渡り配線は本工事
注２）自動制御用壁埋込管はPFD-FFとする

凡例]
:撤去機器・配管を示す。

[撤去]

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-22
・	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称 空調設備　管理棟　1階平面図[現況・撤去]　縮尺 A2:1/150	全葉
・							
・							



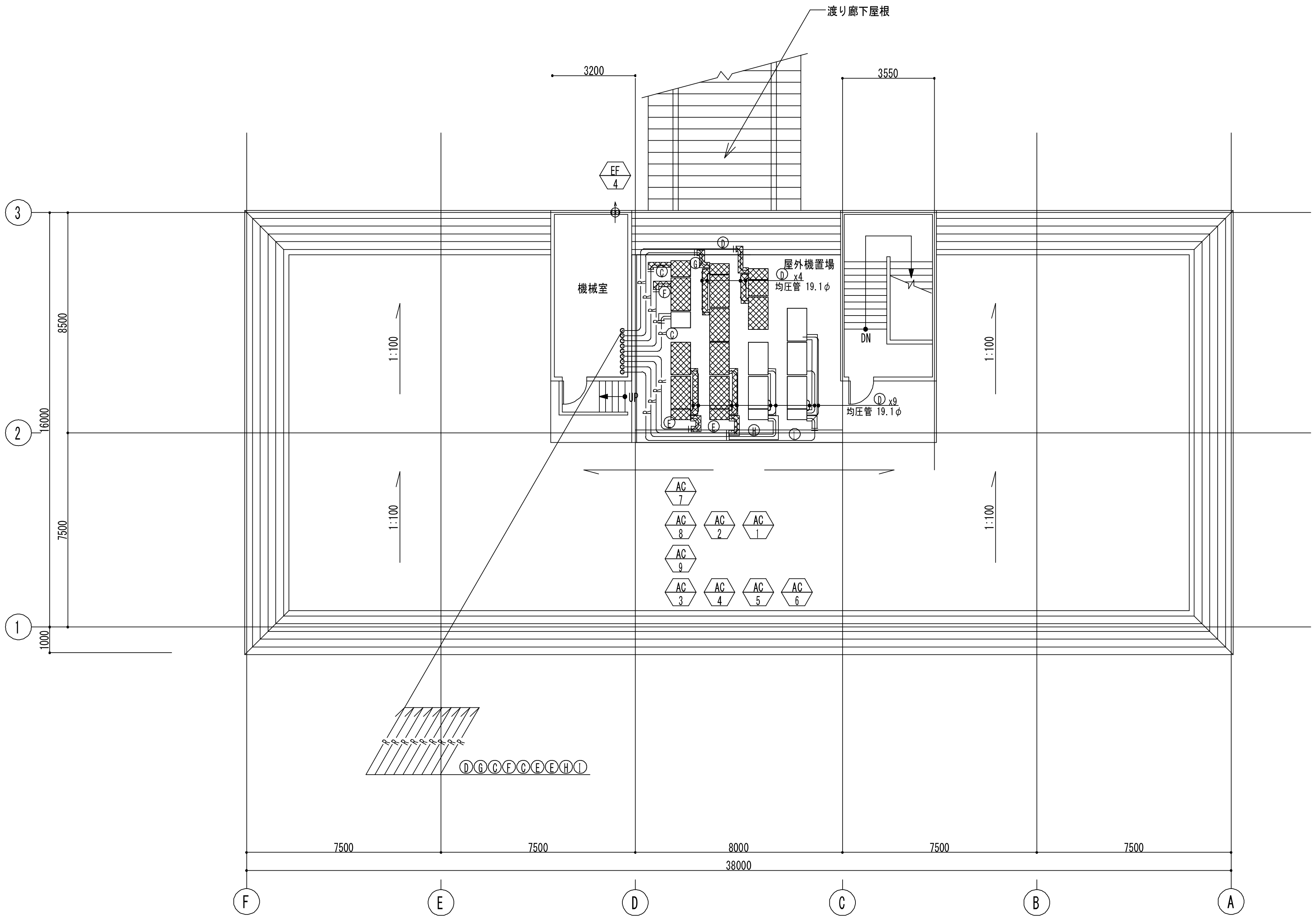
2階平面図　S=1/150

冷媒管サイズ表		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.7φ
Ⓒ	9.5φ	19.1φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ
Ⓔ	15.9φ	38.1φ
Ⓕ	12.7φ	28.6φ
Ⓖ	15.9φ	31.8φ
Ⓗ	19.1φ	38.1φ
Ⓘ	22.2φ	44.5φ

凡例]
:撤去機器・配管を示す。

[撤去]

特記事項		課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・						R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-23
・	明石市市民生活局環境室資源循環課						図面名称 空調設備　管理棟　2階平面図[現況・撤去]　縮尺 A2:1/150	全葉

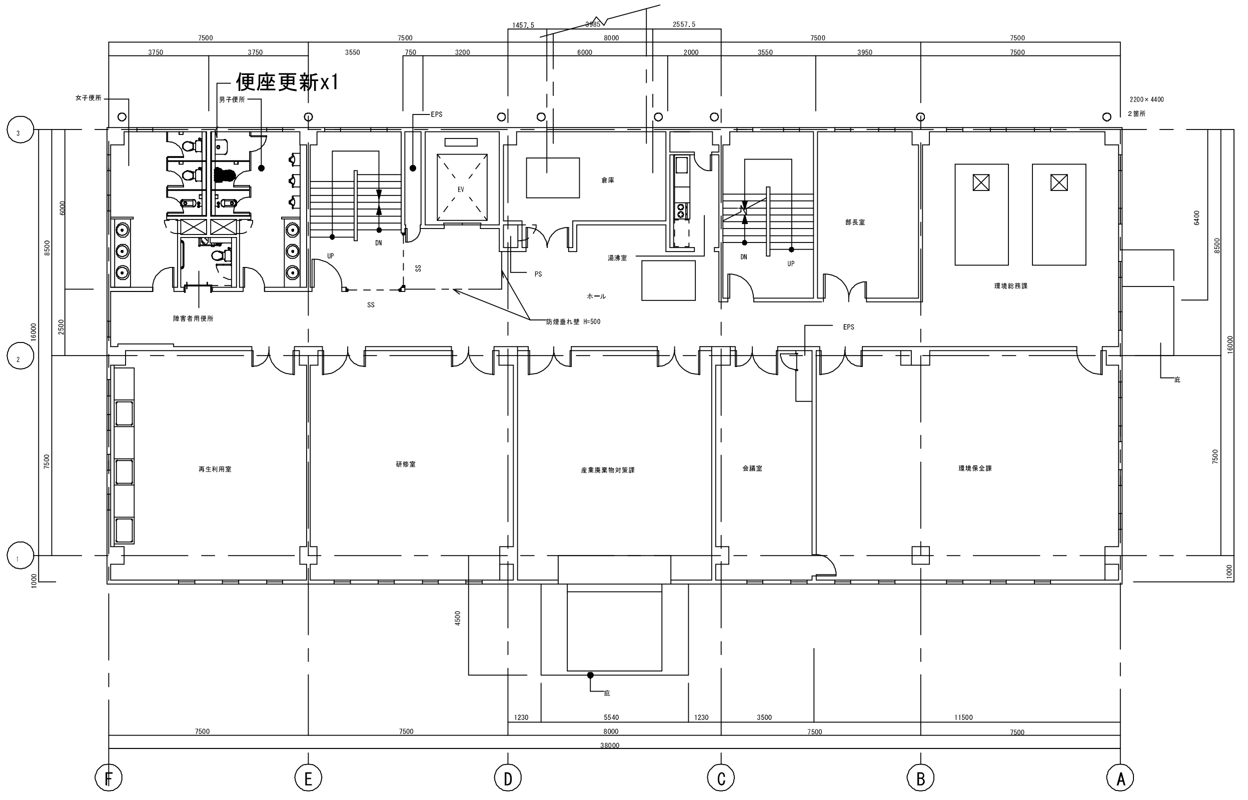


冷媒管サイズ表		
記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	12.7φ
Ⓑ	9.5φ	15.7φ
Ⓒ	9.5φ	19.1φ
Ⓓ	12.7φ	25.4φ
Ⓔ	15.9φ	38.1φ
Ⓕ	12.7φ	28.6φ
Ⓖ	15.9φ	31.8φ
Ⓗ	19.1φ	38.1φ
Ⓘ	22.2φ	44.5φ

R階平面図　S=1/150

凡例]
:撤去機器・配管を示す。　[撤去]

特記事項	課長	担当課長	係長	担当	製作年月日	工事名称	内
・					R4年3月18日	明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事	KM-25
・	明石市市民生活局環境室資源循環課					図面名称 空調設備　管理棟　R階平面図[現況・撤去]　縮尺 A2:1/150	全葉
・							
・							

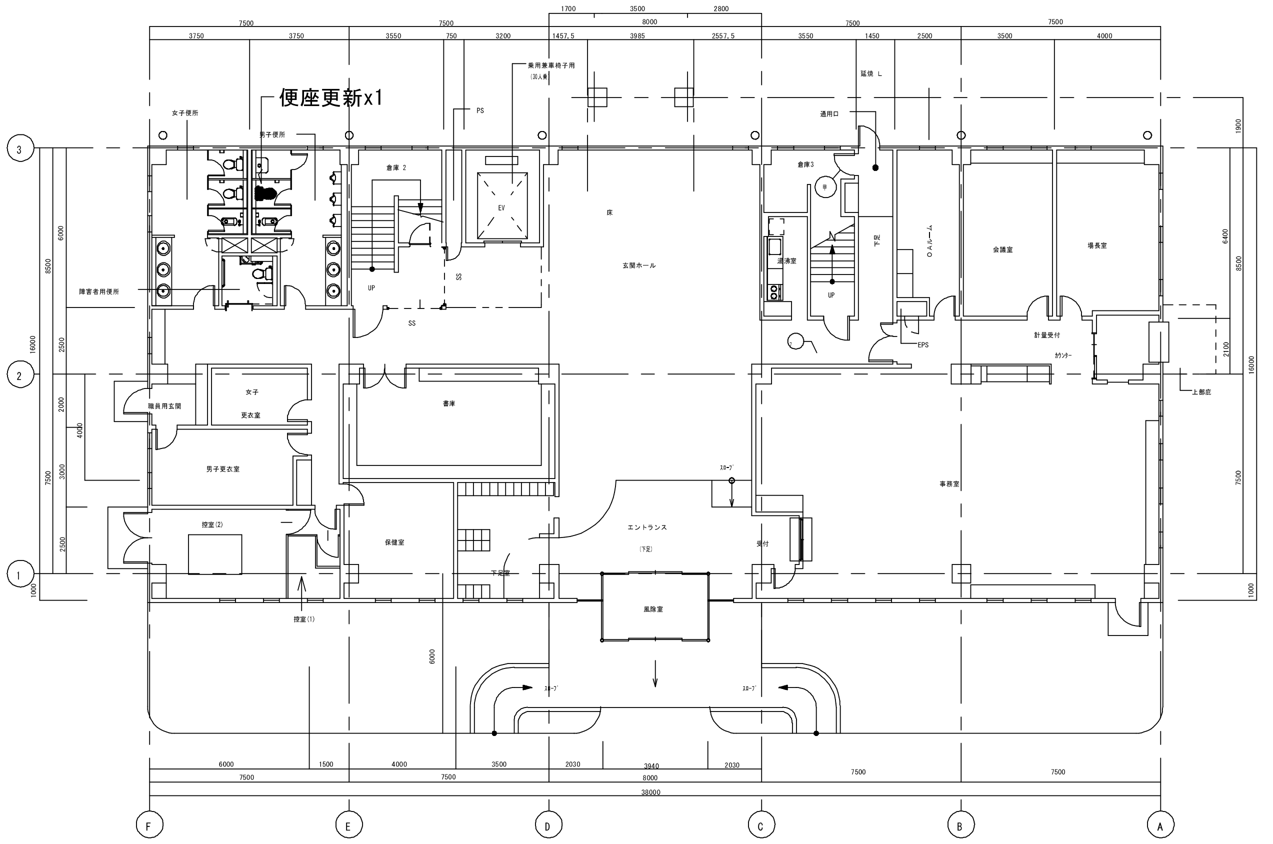


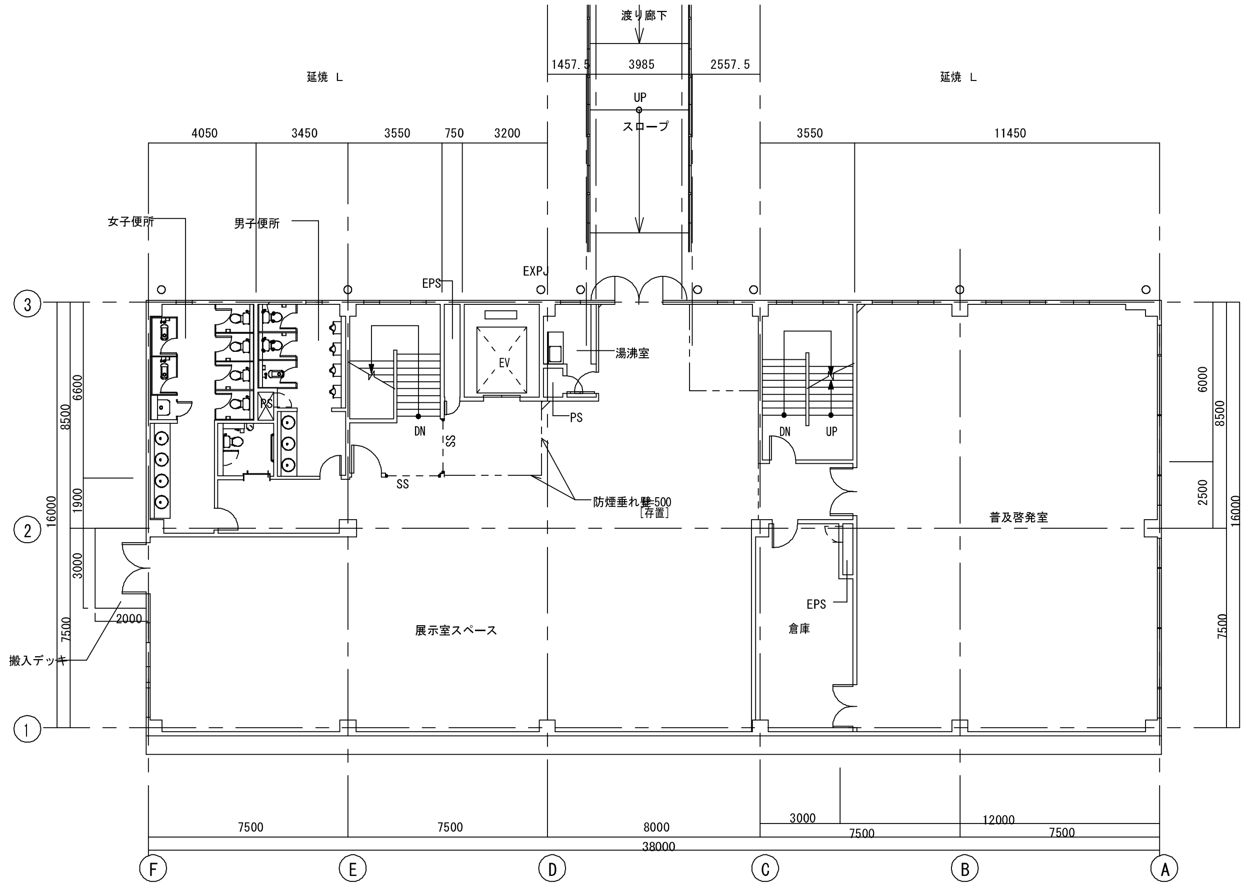
注記］ 既設普通便座を撤去の上、更新とする。
既設便器：C790・S790B

器具表

名　称	参考品番	1階便所	2階便所	3階便所	数量	備　考
洗浄付便座	TCF6543AF	1	1		2	

凡例］
:既設便座を洗浄付き便座に更新を示す。





特記事項	
	・
	・
	・
	・

課長 | 担当課長 | 係長 | 担当

明石市市民生活局環境室資源循環課

製作年月日：R4年3月18日

工事名称：明石クリーンセンター管理棟外壁改修ほか工事

図面名称：衛生器具設備　管理棟1・2・3階平面図[改修]

縮尺：A2:1/200

内：KM-26

全葉